TOSHIBA
Leading Innovation >>>

REGZA

東芝ハイビジョンレコーダー取扱説明書

形名 RD-Z300

操作編

電源を「入」にしたとき

●電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の操作で「わからない」「困った!」そんなときは…

➡「困ったときの解決法」（188 ページ）、「総合さくいん・用語解説」（201 ページ）をご覧ください。

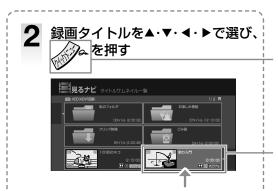
地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョンチューナー内蔵
ハイビジョンレコーダー

必ず最初に➡準備編の**「安全上のご注意」**（4、5 ページ）をお読みください。
本書では**「本機の操作」**などについて説明しています。

このたびは東芝ハイビジョンレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのハイビジョンレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

この取扱説明書について

操作方法は特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。
本体のボタンは、リモコンのボタンとマークが同じであれば使いかたも同じです。

■説明文の例

説明文では、リモコンのボタンをイラストで表しています。
（お知らせ文などで、『 』で囲んで表している場合もあります。
例：『クイックメニュー』を押す。）

画面上で選択されている状態を、グレーの濃淡で表しています。
（実際のテレビ画面では青色です。）

1 番組ナビ を押す

2 【番組検索】を選び、決定を押す

画面上のボタンは【 】で囲んで表しています。

■この取扱説明書で使われているマークやアイコンについて

●ヒントアイコン

操作するときに役立つ内容などのお知らせです。

お知らせ
操作や機能についてのお知らせです。

メモ
操作や機能についての参考情報です。

ご注意
操作や機能についてのご注意いただく内容です。

ワンポイント
知っておくと便利な情報や、機能について困ったときのヒントや、参考ページを案内しています。

●使用できるディスクやフォーマットを表すマーク

マークが表示されていないときは、そのディスクやフォーマットが使用できない・対応していないことを表します。

マーク	説明	マーク	説明
HDD	内蔵ハードディスク	USB	USB HDD
DVD-RAM	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-RW
DVD-RW	DVD-RW		
HDVRフォーマット	HDVR フォーマットのディスク	VRフォーマット	VR フォーマットのディスク
Videoフォーマット	Video フォーマットのディスク		
DVD-RW（VRフォーマット）	VR フォーマットの DVD-RW	DVD-RW（Videoフォーマット）	Video フォーマットの DVD-RW
DVD-R（VRフォーマット）	VR フォーマットの DVD-R	DVD-R（Videoフォーマット）	Video フォーマットの DVD-R
DVDビデオ	DVD ビデオディスク	CD	音楽用 CD

●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1048.jp/）

●この取扱説明書に記載されている画面表示は、実際に表示される画面を簡略化していたり、文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面でご確認ください。
●特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。
●それらの用語については「総合さくいん・用語解説」（⇨ 201 ページ）をご覧ください。
●本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。

リモコンの操作とはたらき

それぞれのリモコンについては、⇨11 ページをご覧ください。

リモコン受光部

※リモコン受光部に強い光が当たっていると、リモコンが動作しないことがあります。

受光部の中心から上下左右、それぞれ約 **30°以内、約7m以内**の距離で使用します。

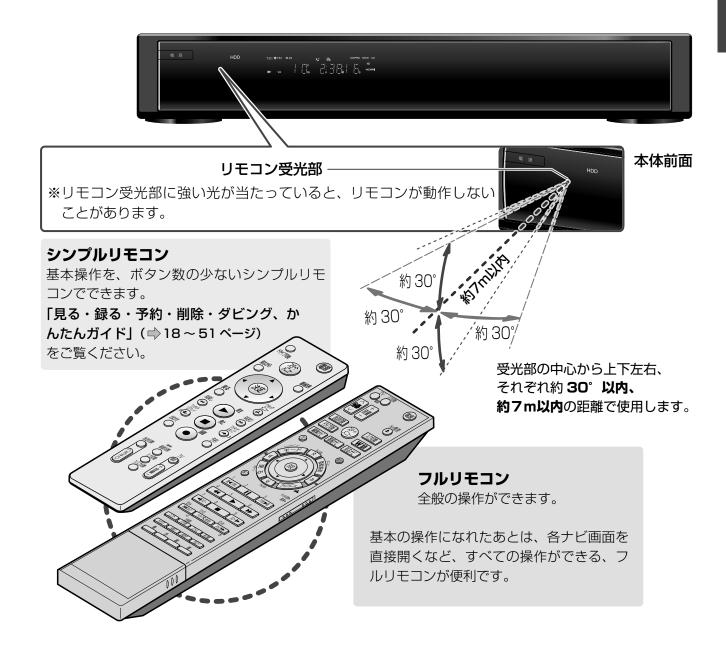
シンプルリモコン

基本操作を、ボタン数の少ないシンプルリモコンでできます。

「見る・録る・予約・削除・ダビング、かんたんガイド」（⇨18 ～ 51 ページ）をご覧ください。

フルリモコン

全般の操作ができます。

基本の操作になれたあとは、各ナビ画面を直接開くなど、すべての操作ができる、フルリモコンが便利です。

リモコンのボタンを押しても本機が動かないときは

- **リモコンモードが、本機とリモコンで同じになっていますか？**
  →リモコンモードには「DR-1」「DR-2」「DR-3」の三種類があり、リモコンと本機が同じリモコンモードになっていないと、使用することができません。リモコンを操作したとき、本機の表示窓に「DR-1」「DR-2」「DR-3」のいずれかが表示される場合は、本機とリモコンのリモコンモードが合っていない状態です。
  リモコンの電池を入れ換えたときは、リモコンモードが工場出荷時の設定（「DR-1」）に戻ります。
  リモコンのリモコンモードを本機に表示されているモードに合わせてください。本機がリモコンで動くことを確認してから、リモコンモードをご希望のモードにもう一度設定してください。（⇨準備編 55 ページ）
- **本機の設定が、リモコンの操作を一時的にオフにするようになっていませんか？**
  →リモコンのボタンを押すと本機の表示窓に「DR-OFF」の表示が出る場合は、リモコンの操作を一時的にオフにする設定になっています。この設定を解除してください。（⇨準備編 55 ページ）
- **『チャンネル切換／通常』スイッチが目的の操作に合っていますか？**
  →ご希望の操作に合わせて、リモコンの右側面にある「**チャンネル切換／通常**」スイッチを切り換えてください。
  通常の操作は、「**通常**」側（下側）で行います。

リモコンの操作とはたらき・つづき

画面上での選択と決定について

項目を選択するには？

▲・▼・◀・▶を押して、選びます。

決定するには？

(決定) を押します。
選択した項目が実行されます。

例）録画したこの番組がみたいとき

カーソルが選んでいる項目は青になっています。

▲・▼・◀・▶を押して、再生したい録画番組にカーソルを移動させます。

カーソルで選んでいる状態にして (決定) を押します。

カーソルの動きについて

例）「見るナビ」画面のカーソルの動き

カーソルは◀・▶で上のように動きます。

カーソルは▲・▼で上のように動きます。

ナビボタンの使いかた

編集ナビ
録画した番組を編集したり、ダビングしたりしたいときはここ！

番組ナビ
録画予約したいときはここ！

見るナビ
録画した番組を見たいときはここ！

クイックメニューの使いかた

録画中／再生中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。
困ったら、まずクイックメニューを出してみてください。

●クイックメニューの呼び出しかた

クイックメニュー
録画や再生中、またはナビ画面表示中など、その状態ごとに関連する機能の一覧が表示されます。

お好みのメニューを▲・▼で選び、(決定) を押す

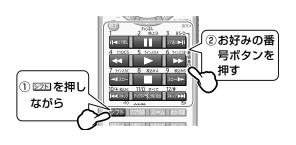
画面に表示される方法に従って操作することで、いろいろな機能が使えます。

シフトボタンの使いかた

文字の全削除など、シフトボタンを押しながら使う機能があります。また、シフトを押しながら番号ボタンを押すと、数字を入力することもできます。

シフトを使うおもなケース

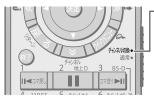
- タイトル再生時、1/20 スキップやワンタッチスキップ／リプレイをしたいときに、左右カーソル移動や左右ページ移動などが動作してしまう場合
  →シフトを押しながら、目的の操作ボタンを押します。
- 文字入力画面で、入力した文字を全削除するとき。（⇨120 ページ）
- データ放送画面で、数字を入力するとき。（⇨68 ページ）

⇨操作ボタンとして動作しているときに、番号ボタンとして使いたいときは…？

シフトを 3 回連打でシフトロック

シフトを押さなくても、押しているのと同じ状態になります。
連続して番号を入力するときに便利です。
- 無操作約 1 分で、シフトロックは解除されます。
- 手動で解除したいときは、シフトを約 3 秒以上押し続けます。

「チャンネル切換／通常」スイッチについて

リモコンの側面にあるスイッチを、「チャンネル切換」側、または「通常」側にスライドさせて切り換えます。
通常の操作のときは、「通常」側にしておいてください。

「通常」側にする
通常はこちらにしておきます。数字を入力する画面が表示されたときは、一部画面を除いて、シフトボタンを押さずに数字を入力できます。

「チャンネル切換」側にする
本機で選局して番組を見る場合、頻繁にチャンネルを切り換えるようなときに、こちらにします。

リモコンを使った文字の入力

本機では、一つのボタンに複数の文字が割り当てられています。携帯電話の文字入力などと同様に、ボタンを押すたびに下図のように文字が切り換わります。

リモコンボタン	漢字変換モード	半角英字モード
1 コマ戻し	あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ	1→2→3→4→5→6→7→8→9→0
2 地上D ❚❚	か→き→く→け→こ	a→b→c A→B→C
3 BS-D コマ送り	さ→し→す→せ→そ	d→e→f D→E→F
4 110CS ◀◀	た→ち→つ→て→と→っ	g→h→i G→H→I
5 ライン入力A ▶	な→に→ぬ→ね→の	j→k→l J→K→L
6 ライン入力B ▶▶	は→ひ→ふ→へ→ほ	m→n→o M→N→O
7 ライン入力C スロー	ま→み→む→め→も	p→q→r→s P→Q→R→S
8 絞込みA ■	や→ゆ→よ→ゃ→ゅ→ょ	t→u→v T→U→V
9 絞込みB スロー	ら→り→る→れ→ろ	w→x→y→z W→X→Y→Z
11/0 すべて チャプター分割/結合	わ→を→ん→。→、→ー	.→/→#→!→?→'→:→-→(→)

例：「あき」を入力する
1) 1 コマ戻し を 1 回押す
2) 2 地上D ❚❚ を 2 回押す

●同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力する場合

例：「かき」を入力する
1) 2 地上D ❚❚ を 1 回押す
2) 赤 を押して、カーソルを移動させる
3) 2 地上D ❚❚ を 2 回押す

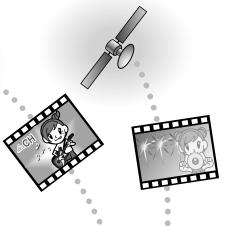
※ 文字入力について詳しくは、⇨120 ページをご覧ください。

本機の機能について

こんなことができます

18 ～ 51 ページに掲載の、
「見る・録る・予約・削除・
ダビング、かんたんガイド」でも、
主な操作を紹介していますよ!

録る

➡72 ページ

内蔵 HDD や USB HDD に、お好きな映像を録画してみましょう。

番組表で録画予約

➡80 ページ

テレビ画面に番組表を表示して、リモコンで選ぶだけで、録画予約ができます。

おまかせ自動録画

➡90 ページ

気になるキーワードやシリーズ番組などを登録すれば自動で録画予約してくれます。

CATV 連動録画

➡104 ページ

外部チューナーから録画

➡105 ページ

ネットワークを使って録画 / 操作

➡170 ページ

さまざまな放送

USB HDD

内蔵 HDD

ネットワークを使う

ネット de ナビを使う ➡170 ページ

- ◆ネット de ダビングを使う
- ◆DLNA 機能を使う　準備編 ➡53 ページ

※「ネット de ナビ」機能について、詳しくは http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。

消す

➡134 ページ

ごみ箱に入れておく

➡134 ページ

再生の終わったタイトルは、とりあえずごみ箱に入れておいて、まとめて消すことができます。

まとめて消す

➡135 ページ

【一括削除】で、録画したタイトルをまとめて一気に消すことができます。

ひとつずつ消す

➡135 ページ

かんたんに使える機能

操作に迷ったら、(スタートメニュー)を押して、「スタートメニュー」を開いてみよう！

スタートメニュー

⇒16 ページ

録る、見る、残す、消すなどが簡単にできます。

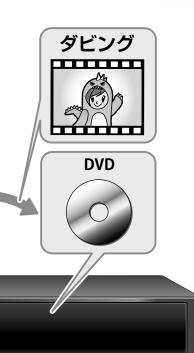
見ながら選択

⇒64 ページ

テレビ番組を見ながら、選局や番組の予約、タイトルの再生（内蔵 HDD のみ）ができます。

おまかせプレイ

⇒112 ページ

録画したタイトルの本編だけを簡単に再生します。

レグザリンク機能を活用！

準備編 ⇒37 ページ

●対応する当社製テレビを、本機のリモコンで操作できます。

見る

⇒110 ページ

見るナビ

録画したタイトルは、見るナビ画面から選ぶだけで再生開始します。

⇒110 ページ

市販の DVD ビデオを見る

買ったりレンタルしてきた DVD ソフトの再生ができます。CD の再生も可能です。

⇒113 ページ

デジタルチューナーの代わりに使う

⇒64 ページ

時間を有効に使って見る

タイムスリップ、追っかけ再生

⇒108 ページ

残す/ダビング

スッキリ整理！

- ●タイトルをフォルダ分けする ⇒124 ページ
- ●タイトル名やサムネイルを変える ⇒127 ページ
- ●ディスクをライブラリで管理する ⇒129 ページ

標準画質（SD）で残す

⇒150 ページ

DVD と同等のスタンダードな画質でディスクに保存できます。

ハイビジョン画質で残す

⇒150 ページ

高画質のハイビジョン放送は、ハイビジョン画質のまま、残すことができます。

必要なところだけをディスクに保存する

⇒144 ページ

USB HDD に録画したタイトルを DVD に残す

⇒156 ページ

他の DVD プレーヤーで再生できるように残す

⇒158 ページ

もくじ

はじめに読む　2

操作の前に知っておきたい内容です。最初にご覧ください。

デジタル放送を楽しむ　63

本機で各テレビ放送を選局してみましょう。

録画する　71

好きな番組を、番組表から簡単に予約できます。

再生する 109

録画した内容や市販のディスクを再生するときは、こちらをご覧ください。

活用する・管理 119

録画したタイトルをフォルダで管理したり、見終わったタイトルの削除方法やライブラリ機能などについては、こちらをご覧ください。

活用する・編集 137

チャプター編集やプレイリスト編集など、編集機能については、こちらをご覧ください。

活用する・ダビング 149

大切な映像はディスクに保存しましょう。
ダビング方法については、こちらをご覧ください。

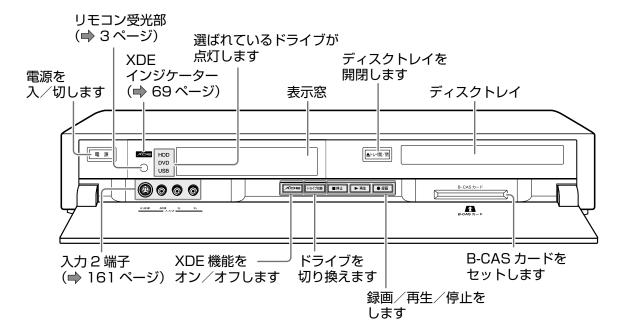
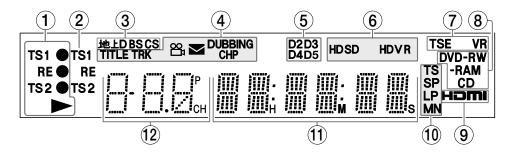
さまざまな情報 169

参考となる技術情報とお知らせ事項です。
各章の説明本文と合わせてご覧ください。

各 Q&A もくじ

「困ったときの解決法➡ 188～200」もご覧ください。

各部のなまえとはたらき

前面

表示窓

① **HDD/DVD/USB 動作インジケーター**
内蔵 HDD、DVD または USB HDD が動作しているときに点灯します。
● 録画中に点灯し、ダビング中は点滅します。
▶ 再生中に点灯し、ダビング中は点滅します。

② **W 録インジケーター**
選択中の W 録（TS1、RE、TS2）が点灯します。

③ **放送メディア**
選択中の放送メディアが点灯します。

④ **TITLE（タイトル）表示**
タイトル番号を表示しているときに点灯します。
TRK（トラック）表示
トラック番号を表示しているときに点灯します。
（アングルアイコン）表示
マルチアングルで記録されている映像部分を再生しているときに点滅します。
お知らせインジケーター
未読のデジタル放送のお知らせ（放送局からのお知らせ／本機に関するお知らせ）があるときに点灯します。
DUBBING（ダビング）表示
ダビングしているときに点灯します。
CHP（チャプター）表示
チャプター番号を表示しているときに点灯します。

⑤ **D 出力表示**………………………………➡準備編 34
D 端子／ HDMI の出力解像度が表示されます。
（D1（消灯）／ D2 ／ D3 ／ D4 ／ D5）

⑥ **記録フォーマット表示**
ディスクトレイに入っているディスクの記録フォーマットが点灯します。
V　：Video フォーマット　　HDVR：HDVR フォーマット
VR：VR フォーマット
HD：TS 画質で解像度が HD（デジタルハイビジョン画質）
SD：TS 画質で解像度が SD（デジタル標準画質）
※TS または TSE での録画や再生ができる設定・状態のとき、HD と SD のどちらかが点灯します。
※DVD/USB 切換で USB が選ばれている場合は「HDVR」が表示されます。

⑦ **動作中タイトル表示**
今現在、録画、再生、ダビングをしているタイトルの種類が点灯します。

⑧ **ディスク表示**
ディスクトレイに入っているディスクの種類が点灯します。
※DVD/USB 切換で USB が選ばれている場合は点灯しません。

⑨ **HDMI 表示**………………………………➡準備編 8
HDMI 機器とのリンクが確立している場合に点灯します。

⑩ **録画モード表示**
現在選ばれている録画モードが点灯します。
TS：トランスポート・ストリーム＝ HD/SD 画質
SP：スタンダード・プレイ＝標準
LP：ロング・プレイ＝長時間
MN：マニュアル＝任意
※AT のときは「MN」「SP」「LP」が同時に点灯します。

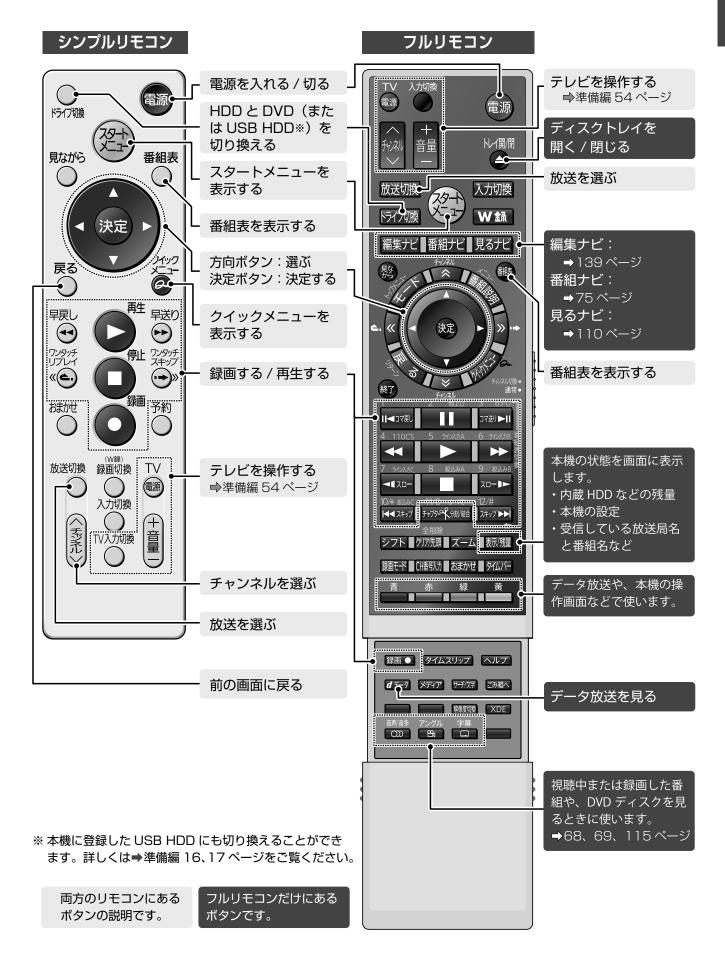
⑪ **マルチ表示**
現在の時刻、チャプター番号、メッセージなどを表示します。
※「高速起動設定」が「切」になっているときは、時刻は表示されません。

⑫ **チャンネル表示**
チャンネル、外部入力、タイトル番号、トラック番号などを表示します。

リモコン

※ 本機に登録した USB HDD にも切り換えることができます。詳しくは➡準備編 16、17 ページをご覧ください。

両方のリモコンにあるボタンの説明です。

フルリモコンだけにあるボタンです。

本機や取扱説明書での用語と説明

本機の画面表示や取扱説明書で使用している用語です。
※特に内蔵 HDD、各対応のディスクを使う上で知っておきたい内容です。

<table>
<tr><th>用語</th><th colspan="2">説明と内容</th><th>関連ページ</th></tr>
<tr><td>録画方式</td><td colspan="2">録画をする方式のことです。3 種類あり、互換性やダビングなどできることが異なっています。
TS 録画／ TSE 録画／ VR 録画</td><td>⇨57</td></tr>
<tr><td rowspan="3">レコーダー
（W 録）</td><td colspan="2">録画をするときに使う仮想のレコーダーのことです。TS1、TS2、RE を録画にあわせて選びます。
TS1 ／ TS2 ／ RE</td><td>⇨22、23</td></tr>
<tr><td>TS1
または
TS2
でできる
録画方式</td><td>デジタル放送専用の録画方式で、ハイビジョン放送などをそのままの高画質・高音質で内蔵 HDD（または USB HDD）に録画したいときに選びます。
USB HDD…⇨準備編 16、17 ページ
TS 録画
容量が多く必要になるため、RE を使って録画するよりも、録画できる時間は短くなります。</td><td>⇨22、
23、57</td></tr>
<tr><td>RE
でできる
録画方式</td><td>録画品質（画質・音質）を設定して VR 録画または TSE 録画を選択できます。
VR 録画
デジタル放送と外部入力からの映像を、録画できます。
TSE 録画
デジタル放送を TS 録画よりも少ない容量でハイビジョン画質のまま録画できます。指定のレートが 2.8Mbps 未満のときは、標準放送画質（SD）で録画します。</td><td>⇨22、
23、57</td></tr>
<tr><td rowspan="4">録画品質
（画質レート／
画質モード）</td><td colspan="2">どのような品質（画質 / 音質）で録画するかを設定できます。
※ VTR の「標準」または「3 倍」モードのようなものです。</td><td rowspan="4">⇨57
～ 59</td></tr>
<tr><td>VR 録画</td><td>SP モード
あとで DVD に 2 時間ダビングできるモードで、慣れるまでのおすすめです。
LP モード
あとで DVD に 4 時間ダビングできるモードで、長時間録画したいときに選びます。
MN モード
品質を自由に組み合わせたいときに選びます。
AT モード
あとで 4.7GB、8.5GB、9.4GB の各ディスクにぴったり収まるようにダビングしたいときに選びます。</td></tr>
<tr><td>TSE 録画</td><td>MN モード
品質を自由に組み合わせたいときに選びます。
AT モード
あとで 4.7GB、8.5GB、9.4GB の各ディスクにぴったり収まるようにダビングしたいときに選びます。</td></tr>
<tr><td>TS 録画</td><td>モードは選択できません。放送波をそのまま録画します。</td></tr>
<tr><td>録画タイトル</td><td colspan="2">各録画方式で録画されたタイトルのこと。TS 録画されたタイトルは TS タイトル、TSE 録画は TSE タイトル、VR 録画は VR タイトルになります。
TS タイトル／ TSE タイトル／ VR タイトル</td><td>⇨42、54</td></tr>
<tr><td>記録
フォーマット</td><td colspan="2">各ディスクに対して行なう初期化の方法。ディスクによって使えるフォーマットが異なります。
HDVR フォーマット／ VR フォーマット／ Video フォーマット</td><td>⇨42
～ 45</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>用語</th><th colspan="2">説明と内容</th><th>関連ページ</th></tr>
<tr><td>コピー制御</td><td colspan="2">放送番組にかけられているコピー制御の方式です。
ダビング 10 ／コピーワンス／コピーフリー</td><td>⇨60、151</td></tr>
<tr><td>DVD
ディスク</td><td colspan="2">本機で使える DVD ディスクは以下のとおりです。
DVD-R ／ DVD-R DL ／ DVD-RW ／ DVD-RAM</td><td>⇨54、55</td></tr>
<tr><td>内蔵
チューナー</td><td colspan="2">本機では下記チューナーを内蔵しています。
地上デジタルチューナー
BS デジタルチューナー
110 度 CS デジタルチューナー</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="3">二カ国語放送</td><td colspan="2">二カ国語放送は、デジタル放送ではマルチ音声放送と二重音声放送の二種類があり、二カ国語両方を記録するには、それぞれにあった別の方法で録画します。</td><td>⇨42 ～ 45、83</td></tr>
<tr><td>マルチ
音声</td><td>5.1 ｃｈの二カ国語放送も可能な方式。音声は複数のストリームで放送しており、二カ国語両方を記録するには、TS または TSE で録画します。</td><td>⇨42、43、57</td></tr>
<tr><td>二重音声</td><td>二カ国語を左と右のチャンネルにそれぞれ分けて、モノラルで放送しており、それぞれを左右のチャンネルに記録します。二カ国語ともに記録するには、VR（DVD 互換「切」）、TS、TSE で録画します。</td><td>⇨42、43、57、68、83</td></tr>
</table>

お使いになる前に知っておきたいこと・つづき

本機で受信できるテレビ放送の種類

テレビ放送の番組をお楽しみになるには、⇨64 ページをご覧ください。

■各テレビ放送の主な特徴とサービスについて

放送メディア（種類） （　）は本書での表示	特徴	本機で利用できる主なサービス
地上デジタル放送 地上デジタル	• 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも 2006 年末までに放送が開始されました。 • 該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。 • 最新のデジタル技術を活用することで、高画質（ハイビジョン放送）5.1ch サラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 • 本機は CATV パススルー方式に対応しています。ケーブルテレビ局が再送信する地上デジタル放送を受信することができます。 • **携帯電話などで受信できるワンセグ放送（部分受信サービス）は、受信できません。**	番組表 データ放送 字幕放送
BS デジタル放送 BS デジタル	• ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行なわれる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送
110 度 CS デジタル放送 CS デジタル	• 通信衛星（Communications Satellite）を使って行なう放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送

■**デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向通信」について**

小画面ではほとんどの場合、放送中の番組画面が表示されます。

●データ放送（設定：⇨準備編 41ページ）

データ放送には**「番組連動データ放送」「独立データ放送」**などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。（番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。）独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報（オンライン通販）などの、番組とは無関係の内容です。

※ 本機はデータ放送やデータ放送チャンネルは記録できません。

静止画などが表示されます。

●ラジオ放送（⇨66ページ）

ラジオ放送は、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送で行なわれています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、**番組によって音楽 CD 並みの高音質を楽しむことができます。**

※ 2010 年 6 月現在、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送ではラジオ放送は放送されていません。本機ではラジオ放送の記録はできません。

例）青、赤、緑、黄ボタンを使って、投票などができます。

●双方向通信（接続と設定：⇨準備編12、48ページ）

デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりすることができます。双方向通信をするには、ブロードバンド常時接続環境につなぎます。

※ 本機は、インターネットを経由して利用する双方向通信サービスに対応しています。電話回線を使用する双方向通信サービスには、対応していません。

お知らせ

• 「WOWOW」や「スカパー！ e2」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。

本機の電源を「入」にしたら

電源の入／切のしかたは、⇨準備編 19 ページ、または本書⇨20 ページをご覧ください。

本機の電源がはいったあとは、通常は放映中の映像が接続したテレビに表示されています。
選局のしかたについては、⇨64、66 ページをご覧ください。

ディスクの入れかた・出しかた

1

本体の [トレイ開/閉] または、リモコンの [トレイ開/閉] を押してディスクトレイを開き、ディスクを入れる（または取り出す）

もう一度本体の [トレイ開/閉] または、リモコンの [トレイ開/閉] を押すと、トレイが閉じます。

- 電源が「切」状態のときでも、本体の [トレイ開/閉] または、リモコンの [トレイ開/閉] を押すと電源が「入」になり、ディスクを取り出せます。

●ディスクをセットする

●ディスクトレイ開閉時に表示されるアイコン

トレイの引出し時に表示されます。

トレイの収納時に表示されます。

●ディスクの持ちかた

- 信号面（光っている面）に手を触れないように持ってください。
指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。
- DVD ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

ディスクトレイをロックして不用意に開かないようにする（トレイロック機能）

お子様のいたずらなど、意図しない操作でディスクトレイが開かないようにロックできます。

本体の [■停止] を押しながら、リモコンの [II] を押す

●トレイロックを解除する

- ロックを解除するときも、停止中に本体の [■停止] を押しながら、リモコンの [II] を押します。また、電源を「切」にすると、ロックは解除されます。

お願い

- ディスクトレイの開閉は、本体またはリモコンのボタン操作で行なってください。手で押して閉じたり、動いているディスクトレイに触れたりすると、故障の原因となります。
- 本機で再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイに入れないでください。また、ディスクトレイを上から押したり、物を置いたりしないでください。故障の原因となります。
- ディスクトレイに入れられるのは 1 枚だけです。2 枚など、複数のディスクを入れると、故障の原因となります。
- ディスクトレイの開閉時に異常がある場合は、保護機能によって自動的に止まります。もう一度閉じる操作をしてください。
- **万一ディスクがトレイから取り出せなくなった場合は、いったん本機の電源を切ります。その後本体の [トレイ開/閉] またはリモコンの [トレイ開/閉] を押せば、本機の電源がはいってディスクトレイが開くことがあります。この操作を行なってもディスクが取り出せない場合は、本取扱説明書の⇨207 ページに記載の「東芝 DVD インフォメーションセンター」までご相談ください。**
- 本機で使用したときに異常を示すメッセージが出るディスクを、本機以外の機器で使用すると、ディスク内部のデータを破損し、再生できなくなることがありますのでご注意ください。

お知らせ

- ディスクトレイ開閉時に表示されるアイコンは、クイックメニューの「DVDからUSBに切換」でUSB HDDを選んでいると、表示はされません。

USB HDD について

USB HDD の接続、ドライブの切り換えかた、注意やお知らせについては、⇨準備編 16、17 ページをご覧ください。

スタートメニューの使いかた

使い方に迷ったら（「スタートメニュー」を活用する）

電源を入れたあとに、何をすればいいか困ったり迷ったりしたときは、「スタートメニュー」を活用しましょう。
スタートメニューには、よく使う機能を集めてあります。本機をはじめてお使いになる方や、操作に慣れていないときに何かを始めたいときは、スタートメニューを表示してみましょう。

1 スタートメニュー を押す

「番組表」を表示します ⇨25、80 ページ
番組表から録画予約したい番組を選ぶことができます。
番組表を使って選局することもできます。

「番組ナビ」を表示します ⇨75 ページ
お好みの番組を検索したり、録画予約をした番組の確認などをしたいときに選びます。

「見るナビ」を表示します ⇨33、110 ページ
選んでいるドライブ（内蔵 HDD または DVD）に録画やダビングした番組を見るときに選びます。
録画した番組を一覧表示する「見るナビ」画面が表示されます。

DVD を再生します ⇨36、113 ページ
市販や作成した DVD（Video フォーマット）ディスクを再生したいときに選びます。

「編集ナビ」を表示します ⇨46、139 ページ
録画したタイトルなどを編集・ダビングしたいときに選びます。

「一括削除」を表示します ⇨135 ページ
タイトルやチャプターをまとめて削除したいときに選びます。

「設定メニュー」画面が表示されます。
（⇨174 ページ）

各対応ディスクの初期化や、録画したディスクのファイナライズや解除ができます。

各対応ディスク… ⇨55 ページ
初期化… ⇨44 ページ
ファイナライズや解除… ⇨166、167 ページ

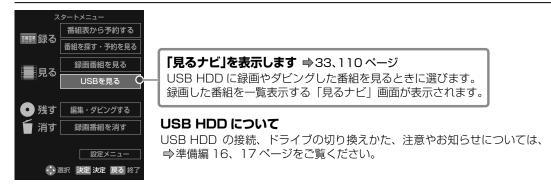
2 項目を▲・▼で選び、決定を押す

選んだ項目に対応する画面が表示されます。
・スタートメニュー画面を消したいときは、戻る または 終了 を押します。

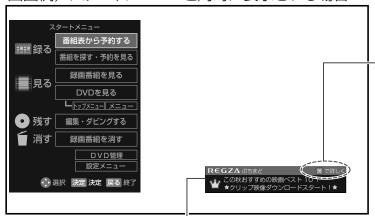
●電源を入れたときに「スタートメニュー」を非表示にする
・【設定メニュー】の【操作・表示設定】＞【画面表示設定】＞【スタートアップ】で【入：動画】または【切】に設定します。（⇨177 ページ）

■「DVD/USB 切換」で、USB HDD を選んでいるときのスタートメニューについて

「見るナビ」を表示します ⇨33、110 ページ
USB HDD に録画やダビングした番組を見るときに選びます。
録画した番組を一覧表示する「見るナビ」画面が表示されます。

USB HDD について
USB HDD の接続、ドライブの切り換えかた、注意やお知らせについては、⇨準備編 16、17 ページをご覧ください。

■本機の電源を入れたときに表示されるお知らせについて（ぷちまど）

起動後、お知らせしたい情報があると、**「ぷちまど」**が表示されます（表示される条件は、下記をご覧ください）。

画面例）スタートメニューと同時に表示される場合

このお知らせが**「ぷちまど」**です

黄 を押すと、詳しい情報を見ることができます。
詳しい情報を表示すると、その「ぷちまど」は表示されなくなります。

- 「ぷちまど」を消したいときは、戻る または 終了 を押します。見るナビや番組ナビなどを表示させたりしても消えます。

- ぷちまどは通常「スタートメニュー」と同時に表示されますが、「スタートアップ」設定で【入：メニュー】以外に設定しているときは、ぷちまどのみ表示されます。

●「ぷちまど」の表示と非表示の設定

表示させる	表示させない
① 本機をブロードバンド常時接続環境につないでいる（⇨準備編 13 ページ）	①**「おすすめサービス」**設定で、**【利用しない】**を選択する
② **「イーサネット利用設定」**で、**【利用する】**を選択している（⇨準備編 48 ページ）	②**「ライン入力の番組データ取得」**設定で、**【しない】**を選択する
③ **「ライン入力の番組データ取得」**設定で、**【iNET】**を選択している（⇨準備編 24、45 ページ） または、**「おすすめサービス」**設定で、**【利用する】**を選択している（⇨97 ページ）	

お知らせ

- TVお好み再生中や、追っかけ再生中、またはダビング中などは、「スタートメニュー」画面が表示されないことがあります。
- 「ぷちまど」は、お客様に予告なく休止、終了、もしくは内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本機のしくみと操作

XDE とは、本機からテレビなどへ送られる映像信号の精彩感を高める機能です。

見る 映像や接続しているテレビなどにより、効果は異なります。状況に合わせて使用してください。(➡69、118 ページ)

XDE 機能の動作条件： テレビなどとの接続方法		
HDMI 端子で接続：	○	XDE 機能が、はたらきます。
D 端子で接続：	×	XDE 機能は、はたらきません。
S 端子で接続：	×	XDE 機能は、はたらきません。
映像端子(黄)で接続：	×	XDE 機能は、はたらきません。

CATV

いろいろな放送を内蔵ハードディスク(HDD)や USB HDD に録る

内蔵 HDD / USB HDD

録る

※XDE 機能は、見る ときにはたらきます。録る や ダビング で、記録される映像には、はたらきません。

見る

- 市販の DVD ビデオを見る
- 本機で録画した DVD を見る
- 本機で録画した番組を見る
- いろいろな放送を見る

ダビング

内蔵ハードディスク(HDD)から DVD にダビングする

テレビ画面上での基本操作

カーソル移動で画面上に表示されている項目を選び、決定を押すのが基本の操作です。

■ 画面上の操作で使うおもなリモコンのボタン

ページボタン
画面のページを切り換えます。

方向ボタン
「▲/▼/◀/▶」を押すと、画面上のカーソルが移動します。項目を選ぶのに使います。

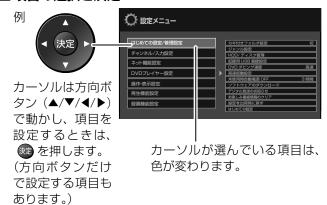
決定ボタン
選んだ項目を確定します。

戻るボタン
一つ前の画面や、設定している項目の最初に戻ります。

■ 項目の選択と決定

例

カーソルは方向ボタン(▲/▼/◀/▶)で動かし、項目を設定するときは、決定を押します。(方向ボタンだけで設定する項目もあります。)

カーソルが選んでいる項目は、色が変わります。

- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは 見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なります。
- 本取扱説明書で説明しているイラスト、画面表示などは、例として表示してあります。

受信できる放送

本機では、下に示した3種類の放送を受信できます。

●地上デジタルチューナー内蔵

地上デジタル放送受信用
アンテナと接続

■地上デジタル放送

地上波のUHF放送の周波数帯域を使って行なうデジタル放送です。
また、本機はCATVパススルー方式に対応しています。ケーブルテレビ局が再送信する地上デジタル放送も受信することができます。

●BS・110度CS デジタルチューナー内蔵

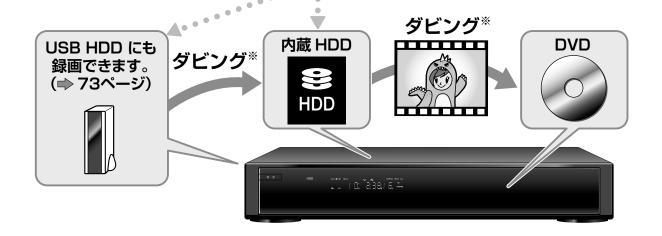
BS・110度CS デジタル対応
アンテナと接続

■BSデジタル放送

放送衛星を使って行なう放送です。

■110度CSデジタル放送

ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。
「スカパー！e2」を視聴するには、加入申込みと契約が必要です。

録りたい番組は、まず本機内蔵のハードディスク（HDD）に録画しましょう。（➡22ページ）

見終わったあと残しておきたい番組は、DVDディスクにダビング※することをおすすめします。（➡40～51ページ）

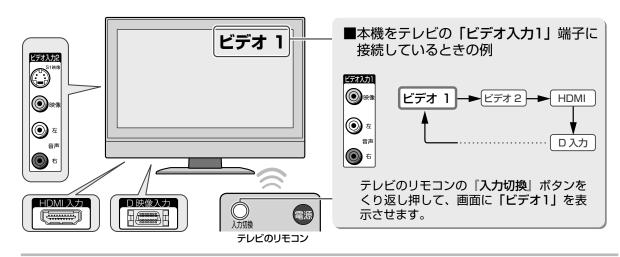
USB HDD に録画した番組を、直接 DVD にダビングすることはできません。一度内蔵 HDD へダビングし、内蔵 HDD から DVD へダビングしてください。（➡156 ページ）

ワンポイント **※ダビング**

内蔵 HDD に録画した番組を DVD ディスクにコピーまたは移動することなどを、「ダビング」といいます。

本機の映像をテレビで見る

1 本機と接続しているテレビを、ビデオ入力※に切り換えましょう。

（テレビのリモコンで切り換えます）
※お使いのテレビによって、名称や操作方法などが異なります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

2 本機の電源を入れる(切るときも同じ操作です)

リモコンは、本体の**リモコン受光部**に向けて使用します。
距離…約 7m 以内
角度…左右約 30° 以内
上下約 30° 以内

電源が入ると、本体表示窓に「WAIT」と表示されたあと、しばらくしてから HDD（または USB）インジケーターが点灯します。
• 画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

画面には･･･ が表示されます。(本機の準備中です)

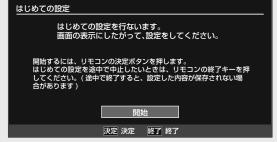
消えると準備完了です。通常は、本機の内蔵チューナーで受信している放送の映像がテレビに映ります。

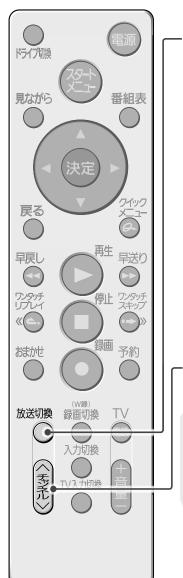
ワンポイント 電源を入れたあとには…
(スタートメニュー)

電源を入れると、画面に「スタートメニュー」が表示されます。

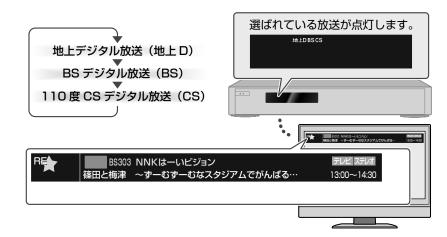
この画面から、基本操作が簡単にできます。
(詳しくは⇨16 ページ)

スタートメニューを表示するときや、表示を消すときに押します。

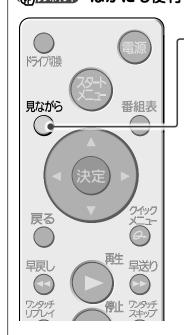
ご注意 「はじめての設定」画面が表示されたら

電源を入れたあと、このような画面が表示された場合は、本機を使うための設定が終わっていません。
「「はじめての設定」をする」（⇨準備編 20 ページ）をお読みになり、はじめての設定を行なってください。

放送の種類やチャンネルを選ぶ

1 放送の種類を 放送切換 で選ぶ

押すたびに、放送が切り換わります。

2 見たい放送(チャンネル)を チャンネル で選ぶ

お知らせ　デジタル放送を見ているとき

フルリモコン下部のふたをあけて メディア をくり返し押します。
ボタンを押すたびに、テレビ→ (ラジオ) →データ→テレビ・・・と切り換わります。
※ 地上デジタル放送の場合はラジオ放送はありません。

ワンポイント　ほかにも便利なチャンネルの切換え方法があります（「見ながら選択」機能）

見ながら を押し、**「見ながら選択」**画面を表示させます。

番組を見ながら、他の局で放送中の番組をチェックして、チャンネル切換えができます。(⇨64 ページ)

●「見ながら選択」機能が使える条件

① ドライブ切換 を押して**「HDD」**を選んでいる

②番組表の設定が終わっていて、番組表から録画予約ができる

・**設定**…⇨準備編 45 ページ　**番組表の録画予約**…⇨26 ～ 31 ページ

番組を選んで、内蔵 HDD に録画する

本機の内蔵チューナーで受信している番組を、内蔵ハードディスク(HDD)に録画してみましょう。

1 ドライブ切換 を押して録画先に内蔵HDDを選ぶ

ここでは記憶容量が大きく、手軽に録画できる HDD を選んでみましょう。

ドライブ切換 を押して、画面に HDD アイコンを表示させる

039-1 NHH1・東京 白猫ナカジの今日もやったるで! テレビ ステレオ 15:00~15:54 004 BS222 HDD

押すたびに、選ばれているドライブ※が切り換わります。

※ ドライブ…メディア(ディスクなど)にデータを読み書きする装置

2 (W録)録画切換 を押してレコーダーを「RE」に指定する

ここでは、少ない容量で録画できる「RE」を選んでみましょう。

(W録)録画切換 を押して (RE)を表示させる。

押すたびに TS1、RE、TS2 と表示が切り換わります。

004 日テれ SH 2010 宮崎キャンプレポート テレビ ステレオ 15:00~15:54 BS222 039-1 HDD

- RE・TS1・TS2 や録画方式(VR 録画・TSE 録画・TS 録画)について詳しくは、⇨12、57 ページをご覧ください。

3 録画したいチャンネルを選ぶ

⇨21 ページの手順で選局します。

4 録画 を押す

RE SP (または TS2 TS、TS1 TS)が表示し、録画を開始します

012 テレビ関東 おちとやまぐち #47 上から目線… テレビ ステレオ 15:00~15:54 BS222 039-1 HDD

5 録画を止めたいときは、停止 を押す

RE (または TS2、TS1)が表示し、停止します。

012 テレビ関東 おちとやまぐち #47 上から目線… テレビ ステレオ 15:00~15:54 BS222 039-1 HDD

ワンポイント

- 録画の終了時刻と、終了後の電源の入/切を設定できます。(⇨74 ページ)

≫ 手順 ❷ に関連する使いこなしのヒント

録画品質（画質・音質）を設定して **VR 録画**または **TSE 録画**を選択できます。
（⇨58、59、84 ページ）

VR 録画

ハイビジョン放送などを、画質を落として録画します。少ない容量で録画できます。

※ USB HDD に直接録画するときは、VR 録画はできません。TSE または TS 録画になります。

TSE 録画

TS 録画よりも少ない容量で、ハイビジョン画質のまま録画できます。指定のレートが 2.8Mbps 未満のときは、標準放送画質（SD）で録画します。

TS1 TS2 ハイビジョン放送などをそのままの高画質・高音質で HDD に録画したいときに選びます。

TS 録画

ハイビジョン放送などをそのままの高画質・高音質で HDD に録画できます。

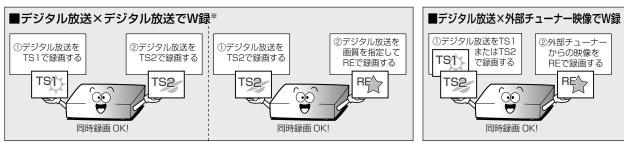
容量が多く必要になるため、「RE」で録画するときよりも、録画できる時間は短くなります。

操作に慣れてきたら、ダビング（⇨40 ～ 51 ページ）などの目的にあわせて、「RE」と「TS」を使い分けましょう。

USB HDD について

USB HDD の接続、ドライブの切り換えかた、注意やお知らせについては、⇨準備編 16、17 ページをご覧ください。

二つの番組を同時に録画（W録）するには

本機では、以下の場合に、同時刻や放送時間が重なる二つの番組を録画/録画予約できます。目的に合わせて同時録画をつかいこなしましょう。

※ デジタル放送を同時録画（W録）したい場合は、「TS1」と「RE」を同時に使った録画はできません。

操作例）放送中の地上デジタル放送を「TS1」で、BSデジタル放送を「TS2」で、同時録画する場合

1. ドライブ切換 を押して、画面に HDD を表示させる
2. （W録）録画切換 を押して、画面に TS1 を点灯させる
3. 録画したい地上デジタル放送のチャンネルを選ぶ
   ⇨21ページの手順で選局します。
4. 録画 を押す
   選んだ放送の録画が始まります。
5. （W録）録画切換 を押して、画面に TS2 を点灯させる
6. 録画したいBSデジタル放送のチャンネルを選ぶ
   ⇨21ページの手順で選局します。
7. 録画 を押す
   選んだ放送の録画が始まります。

■録画を止めたいときは、以下を行ないます。

TS1 で録画中の地上デジタル放送を、録画停止させる

（W録）録画切換 を押して TS1 を表示させ、停止 を押して録画を停止させます。

052　テレビ SH　テレビ ステレオ
鷹だけど薩摩隼人 #46　福岡生…　15：00～15：54　012　BS222　HDD

TS2 で録画中のBSデジタル放送を、録画停止させる

（W録）録画切換 を押して TS2 を表示させ、停止 を押して録画を停止させます。

BS222　テレビ関東　テレビ ステレオ
おちとやまぐち #47 上から目線…　15：00～15：54　012　052　HDD

ドライブ切換　電源　スタートメニュー　見ながら　番組表　決定　戻る　クイックメニュー　早戻し　再生　早送り　ワンタッチリプレイ　停止　ワンタッチスキップ　おまかせ　録画　予約　放送切換　（W録）録画切換　TV電源　入力切換　TV入力切換　チャンネル　音量

録画予約に便利な「番組表」とは？

これまでのビデオの録画予約は・・・

こんなとき！……………………番組表を使った録画予約

➡ 26 ページ

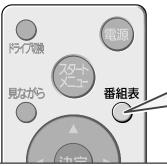
これまでのビデオの録画予約は…

新聞のテレビ番組欄を見て、録画を予約したり…

日時やチャンネルをリモコンで入力したりしていたけど…

録画したい番組の開始時刻がわからない…

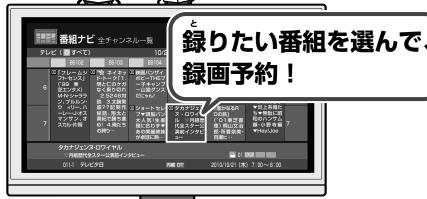
好みの番組を一覧から選んで録画予約したい！

本機では、テレビ画面に表示される**「番組表」**を使うと、見たい番組をチェックしたり、録画予約ができちゃいます！

を押すと、**番組表**が表示されます。

スタートメニュー を押したあと**「番組表から予約する」**を選んでも、**番組表**が表示されます。

新聞のテレビ欄や、テレビ番組情報の雑誌みたいだね！

番組表は約 1 週間先までの情報が表示できるんだ。
見たい番組の情報もチェックできるよ！

※ 地上デジタル、BS デジタル、110 度 CS デジタル放送は、番組が見られる状態（受信ができる設定がされている）では、番組名などの番組情報は放送波に含まれているため、自動的に表示されます。

ご注意

以下のような場合は、番組表が正しく表示されないことがあります。

- **はじめての設定**が終わったあと、【HDD 初期化】が終わったあと
  設定してから、初めて番組表データを取得するまでに、約 1 日程度かかることがあります。1 日程度ようすを見ていただき、もう一度番組表を表示してみてください。

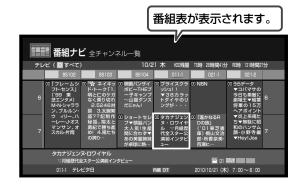
ご注意 表示窓に「□」が点灯したら

「□」が点灯しているときは、電源が「切」状態でも、番組表データの取得などで内部処理中であることを表します。

「□」が点灯中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になります。

「□」が点灯していると、起動が遅くなります。

番組表で録画予約する（番組表の予約）

番組表の機能を使って録画予約してみましょう

1 番組表 を押す

番組表が表示されます。

スタートメニューを押して【番組表から予約する】を選び、決定を押しても、「番組ナビ・番組表」が表示されます。

2 録画したい番組を選び、決定を押す

チャンネル方向の切換

時間方向の切換

選んでいる番組には枠が付きます。

ページの切り換え		
ワンタッチリプレイ 前のページに移動	ワンタッチスキップ 次のページに移動	複数チャンネルがあるときに、ページ移動が手早くできます。
チャンネル∧ 前の時間帯に移動	チャンネル∨ 次の時間帯に移動	時間帯の移動が手早くできます。

3 【登録】を選び、決定を押す

【登録】を選び、決定を押すと、予約が完了します。

続けて予約するときは、手順2・3をくり返します。
終了する場合は、番組表を押して終了させます。

≫ 26 ページ手順 ② に関連する使いこなしのヒント

指定した日時の番組表を表示する

「日時指定ジャンプ」で７日先までの番組表を表示させることができます。

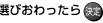
1. 番組表(全チャンネル一覧)表示中に、を押す
2. 【日時指定ジャンプ】を選び、決定を押す

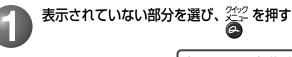
3. 表示したい日時を選び、を押す

で日付を選び、　で時刻を選びます。

選びおわったら 決定 を押すと、指定した日時の番組表が表示されます。

「クイックメニュー」とは？
録画や再生中、ナビ画面表示中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。

番組表の表示には、**「全チャンネル一覧」**と**「チャンネル別一覧」**があります。
表示の切換えについては⇨76 ページをご覧ください。
表示によってはクイックメニューの項目が異なります。

番組表を更新する

デジタル放送の番組表が歯抜け状態 (表示されない部分がある) のときにこの操作を行なうと番組データ取得ができます。ただし、電波や本機の状態及び放送局の事情などによっては取得できない場合もあります。

1. 表示されていない部分を選び、クイックメニューを押す

2. 【番組表更新】を選び、決定を押す

番組表で録画予約する（番組表の予約）・つづき

■ 26 ページ手順 ② に関連する使いこなしのヒント（つづき）

縦横表示を切り換える

1 番組表を表示中に、クイックメニュー を押す

2 【縦横表示切換】を選び、決定 を押す

番組表・縦／横表示例

縦表示番組表	横表示番組表

番組表の縦表示と横表示が切り換わります。

予約したい番組の時間帯に、他の番組が予約されていないか確認する

「**近接予約確認**」で近接している予約を確認することができます。

1 予約したい番組名を選び、クイックメニュー を押す

2 【近接予約確認】を選び、決定 を押す

録画時刻が重複している予約番組があるときは
該当の番組名が表示されます。

■ 26 ページ手順 2 に関連する、フルリモコンを使ったヒント

放送の種類ごとに番組表を表示する

「地上デジタル放送のみ」など、お好みの放送の種類を絞り込んで表示させることができます。
番組表に表示されるチャンネルが多すぎるため、目的の番組を探すのが大変なときなどに便利です。

1 番組表を表示中に**フルリモコンの番号ボタン**を押す

現在どの放送の種類で絞り込み表示をしているか、確認できます。

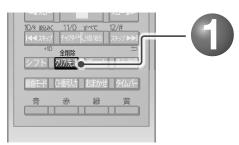
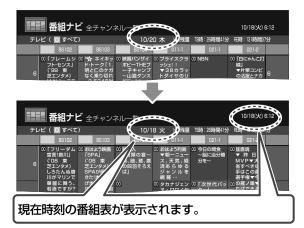
絞り込み表示対応ボタン					
11/0 すべて	すべての放送	5 ライン入力A	ライン入力 A	8 絞込みA	絞り込み表示 A
2 地上D	地上デジタル放送	6 ライン入力B	ライン入力 B	9 絞込みB	絞り込み表示 B
3 BS-D	BS デジタル放送	7 ライン入力C	ライン入力 C	10/✽ 絞込みC	絞り込み表示 C
4 110CS	110 度 CS デジタル放送	つないでいる外部チューナー (スカパー ! や CATV など) の番組表		絞り込み表示機能 (➡ 77 ページ) 番組表をお好きなチャンネルで絞り込んで表示する設定が、3 パターンまで登録できます。	
本機で受信できる放送の番組表					

それぞれのボタンに割り当てられた放送だけに絞り込んで表示できます。

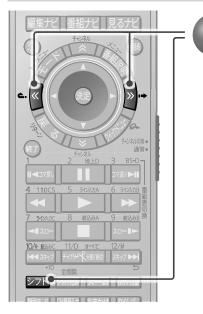
現在の日時の番組表を表示する

二日先などの番組表を表示していても、手早く現在時刻の番組表を表示させることができます。

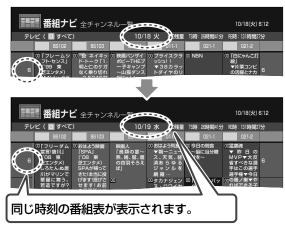
1 番組表を表示中に**フルリモコンの、** クリア/先頭 を押す

現在時刻の番組表が表示されます。

番組表で録画予約する（番組表の予約）・つづき

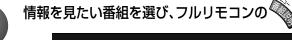
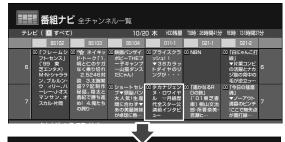
■26 ページ手順 ② に関連する、フルリモコンを使ったヒント（つづき）

次の日の同時刻の番組表を表示する

1 番組表を表示中に**フルリモコンの シフト を押しながら、»→を押す**

（1日戻りたいときは、同様に シフト を押しながら、←« を押す）

同じ時刻の番組表が表示されます。

録画したい番組のあらすじなどの番組情報を見る

「**番組説明**」で、選んでいる番組のあらすじや出演者などが確認できます。

1 情報を見たい番組を選び、フルリモコンの 番組説明 を押す

- 番組によっては番組説明が表示されない場合があります。
- デジタル放送の番組説明は、簡易説明の後に詳細説明が表示されますが、表示に数分かかることがあります。また、地上デジタル放送の録画中や、番組追跡（番組追っかけ）の処理中は、他チャンネルの情報を取得できないことがあります。この場合は、簡易説明が表示されます。

番組情報が表示されます。

【近接予約確認】
選んでいる番組を予約する前に、同じ時間帯にほかに録画予約がないか確認ができます。

【予約する】
「録画予約」（基本的な設定）画面が表示され、情報を確認している番組を録画予約できます。

ワンポイント　その他の番組表の表示切換えについて

番組表には、以下のような表示切換えもあります。　⇒76 ページ

- 一つのチャンネルの 8 日分の番組表を表示できます（チャンネル別一覧表示）。
- 表示できる時間帯を 2、4、6 時間ごとの 3 つから選べます。
- 1 つのチャンネルで、複数の番組を放送できるマルチチャンネルの表示／非表示を切り換えることができます。

≫ 26 ページ手順 ③ に関連する使いこなしのヒント

ワンポイント 録画予約（基本的な設定）画面について

録画する番組の各種設定ができます。（詳しい設定内容は、⇨78 ～ 84 ページ）

選んで 決定！

① 設定を変更する場合は、項目を選んで、決定 を押す

② 項目選択画面が表示されるので、設定内容を選び、決定 を押す

RE、TS1、TS2 いずれかで録画するかを選びます。

録画先のドライブ（HDD ／ USB）を選びます。
「**HDD**」をおすすめします。

予約を取り消したいときはここを選びます。

RE を選んだ場合、録画方式（VR・TSE）、録画品質（画質・音質）を変更できます。（⇨84 ページ）

毎週や毎日など、毎回同じ時刻に予約したいときに設定します。

※ 外部入力を録画するときは RE の VR 録画のみです。

※ 記録先で USB を選んだときは、正しく接続されているかご確認ください。また初めて接続したときは、一度録画テストを行なうことをおすすめします。記録先に USB を選ぶと、W 録で RE の VR 録画は選べません。また、USB HDD での、同時録画（W録）はできません。

– **USB HDD ドライブの接続、注意やお知らせについて**…⇨準備編 16 ～ 17 ページ

録画予約が重複する内容のメッセージが出たら

番組表を使って録画予約するときに、他の予約と録画時間帯が重複している場合や、すでに同じ番組が録画予約されている場合、以下のような画面が表示されます。

項目を選択し、決定 を押してください。この操作をキャンセルする場合は、戻る を押してください。

TS1/TS2/RE を選んで予約します。

予約せずに番組表に戻ります。

近接予約確認画面を表示し、予約時間帯が重複している番組を確認します。

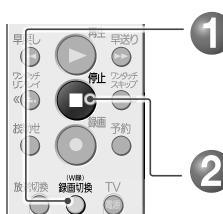
すでに予約されている番組の録画設定の確認／変更／キャンセルができます。

※ 録画予約が重複しているときは、「録画実行チェック」（⇨ 86 ページ）をご確認ください。

予約録画中に途中で録画を止める

予約録画中でも、停止 を押すと、途中で録画を止めることができます。

1 （W録）録画切換 を押して、録画中の TS1、TS2 または RE を選ぶ

TS1（または RE、TS2）が表示しているか確認します。

2 停止 を押す

メッセージが表示されるので、メッセージに従って録画を終了させます。
見るナビなどのナビ画面が表示されていると、停止しません。

予約した番組を確認する

1 (スタートメニュー) を押し、【番組を探す・予約を見る】を選び、(決定) を押す

「番組ナビ」が表示されます。

フルリモコンの 番組ナビ を押すと、直接「番組ナビ」が表示されます。

2 【録画予約一覧】を選び、(決定) を押す

予約内容の一覧が表示されます。この画面から、予約内容の変更・キャンセルができます。

(戻る) を 2 回押すと、「番組ナビ」が終了します。

予約内容を確認する／予約をキャンセルする

1 内容を変更またはキャンセルしたい番組を選び、(決定) を押す

一覧から予約のキャンセル、または内容を変更したい番組を選びます。

2 設定を変更する項目を選び、(決定) を押す

変更したい項目を選びます。変更項目について詳しくは、➡ 78 ページ～ 84 ページをご覧ください。

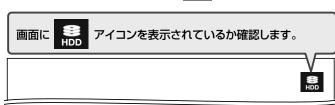
予約をキャンセルするときは【予約キャンセル】を選び、(決定) を押すとメッセージが表示されます。
メッセージに従って予約をキャンセルします。

■ **内容を変更したときは、以下を続けます。**

3 【登録】を選び、(決定) を押す

録画した番組を再生する（見るナビを使った再生）

内蔵HDDに録画した番組を再生してみましょう。

1 ドライブ切換 を押して、画面に HDD を表示させる

2 スタートメニュー を押し、【録画番組を見る】を選び、決定 を押す

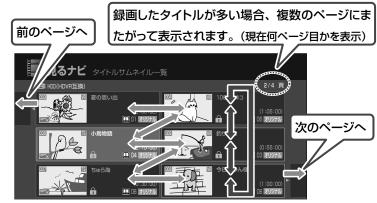
「見るナビ」画面に録画した番組（タイトル）の一覧が表示されます。

録画番組の一場面が縮小表示されています。
この画面を「サムネイル」といいます。

フルリモコンの 見るナビ を押すと、直接**「見るナビ」**が表示されます。

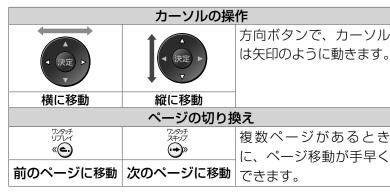
3 録画をした見たい番組(タイトル)を選び、決定 を押す

選んだ番組の再生が始まります。

カーソルの操作		
横に移動	縦に移動	方向ボタンで、カーソルは矢印のように動きます。
ページの切り換え		
ワンタッチリプレイ 前のページに移動	ワンタッチスキップ 次のページに移動	複数ページがあるときに、ページ移動が手早くできます。

戻る を押すと、**「見るナビ」**が終了します。

●「見るナビ」とは？

本機の内蔵HDDに録画した内容を、一覧で表示します。録画した番組がすぐ探すことができ、簡単に再生することができます。

- 本機の内蔵HDDに録画した内容を、対応のDVDにダビングしたときも、同様に表示できます。また、USB HDDに録画／ダビングした内容も、同様に表示できます。

録画した番組を再生する（見るナビを使った再生）・つづき

≫ 33 ページ手順 ② に関連する使いこなしのヒント

基本の「見るナビ」の見かた

① **フォルダ（⇨122 ～ 126 ページ）**
録画タイトルの整頓をするときに便利な機能です。

② **ごみ箱（⇨39、134 ページ）**
録画タイトルを削除するときに使う機能です。

③ **ページ番号**
左の画面例では総ページ数 4 ページあるうちの 1 ページ目を表示しています。

④ **カギ付きフォルダ（⇨126 ページ）**
フォルダ内の録画タイトルを保護します。

⑤ **「オリジナル」または「プレイリスト」（⇨112、144 ～ 146 ページ）**

オリジナル　録画した番組（タイトル）

プレイリスト　タイトルやチャプターから好きなシーンだけ集めたもの（再生順を決める目録）

⑥ **タイトルアイコン（⇨187 ページ）**
※ アイコンの表示のないタイトルは、再生を保証できません。

●「見るナビ」を使うときに知っておきたい用語について

タイトル	**録画した番組のことです。**1 冊の本に相当します。本体の画面や本書では、**「タイトル」**や**「録画タイトル」**などと、表示および表記しています。
チャプター	タイトルの内容を、場面ごとに小さく区切ったものです。タイトルを 1 冊の本としたとき、チャプターは「章」やしおりをはさんで区切った箇所に相当します。
プレイリスト	録画した番組（タイトル）で見たい場面（チャプター）だけを集めた仮想のタイトルです。
ごみ箱	削除予定のタイトルを入れておき、あとでまとめて削除することができます。

■ チャプターとは？

タイトルを選んで**フルリモコンの**〔モード〕を押すと、**「タイトルサムネイル一覧」**表示と**「チャプター一覧」**表示が切り換わります。

タイトル内の各チャプターの時間や区切られている箇所を表します。

CM	録画した番組内の CM 部分にあたるチャプターです	「CM」「D」チャプターを含む番組を再生するときは、**「おまかせプレイ」**または**「おまかせプレイリスト作成」**での再生をおすすめします。（⇨35ページ）
D	録画した番組内で CM の前後で内容が重複する部分にあたるチャプターです	

●録画番組の区分

録画した番組は、**「タイトル」**という大きい区切りと**「チャプター」**という小さい区切りに分かれています。

「タイトル」を一冊の本に例えると、次のような関係になります。

タイトル　：本のタイトル
チャプター：章やしおりをはさんだ箇所

≫ 33 ページ手順 ③ に関連する使いこなしのヒント

おすすめの再生方法（おまかせプレイ／おまかせプレイリスト作成）

おまかせプレイ、または**おまかせプレイリスト作成**機能を使うと、本編以外の部分（チャプター名が**「CM」**や**「D」**（CM の前と後で重複している内容の部分））を除いた**プレイリスト**（⇨112 ページ）を作成することができます。

※「おまかせプレイ」、「おまかせプレイリスト作成」は、「マジックチャプター / 本編」を「入」で録画したタイトルにのみ、対応しています。（初期設定では「入」で録画されています。設定の変更は、⇨182 ページ）

おまかせプレイ	おまかせプレイリスト作成
プレイリストを作成し、その後再生が始まります。	プレイリストを作成するだけで、その後再生は始まりません。
1 （スタートメニュー）を押して【録画番組を見る】を選び、（決定）を押す 「見るナビ」が表示されます。 • フルリモコンの 見るナビ を押すと、直接「見るナビ」が表示されます。	
2 タイトルを選び、（おまかせ）を押す 再生が始まります。 「CM」と「D」という名前のチャプターがない場合は、再生は始まりません。	**2** タイトルを選び、（クイックメニュー）を押したあと、【編集機能】を選び、（決定）を押す **3** 【おまかせプレイリスト作成】を選び、（決定）を押す

録画した番組に、「CM」と「D」という名前のチャプターがあるか無いかは、「チャプターとは？」（⇨34 ページ）の方法で確認できます。

≫ 再生中に関連する使いこなしのヒント

ワンポイント 再生中に使えるボタンについて

内蔵 HDD に録画したタイトルの再生時に使えるボタン機能です。

ワンタッチスキップ

ボタンを押すたびに、一定時間（約 30 秒）先にとばします。

ワンタッチリプレイ

ボタンを押すたびに、一定時間（約 10 秒）前に戻します。

ワンタッチスキップ／ワンタッチリプレイの時間は、間隔を変更することができます。（⇨180 ページ）

早戻し　再生しながら前に戻します。

早送り　再生しながら先に送ります。

◀◀ / ▶▶ は押すたびに、速さが切り換わります。

（再生）を押すと、普通の再生に戻ります。

（停止）を押すと、再生が停止します。

上記以外の再生中に使えるボタンや機能は、「再生中に使えるボタンや機能」（⇨114 ページ）**をご覧ください。**

DVDディスクを再生する（市販のDVD・CDや ダビングしたDVDの再生）

市販のDVD・CDを再生する／本機でダビングしたDVDの再生

1 本体の ▲トレイ開/閉 を押す

ディスクトレイが開きます。

・本体電源が「切」状態で ▲トレイ開/閉 を押すと、自動的に電源が「入」になり、トレイが開きます。

2 DVDディスクを入れ、▲トレイ開/閉 を押してトレイを閉める

■ 市販のDVD（CD）ディスクを再生するときは、以下を続けます。

3 ドライブ切換 を押して、画面に DVD Video（CD）を表示させる

再生が始まります。

再生が始まらない場合は、リモコンの 再生 を押します。

ディスクによっては、**トップメニュー**画面が表示されます。
– トップメニューについて（⇨37 ページ）

DVD Video（CD）が表示されないときは、USB が選択されていないか確認します。
（⇨準備編 17 ページ）

（または）

■ 本機でダビングしたDVDディスクを再生するときは、以下を続けます。

3 ドライブ切換 を押して、画面に DVD RW を表示させる

それぞれディスクの種類によって DVD RW 表示が異なります。

DVD RW が表示されないときは、USB が選択されていないか確認します。
（⇨準備編 17 ページ）

4 スタートメニュー を押して【録画番組を見る】を選び、決定 を押す

本機の見るナビに対応した、DVD-R/RW（Video フォーマット）も表示できます。
他社機などで作成した DVD-R/RW（Video フォーマット）は、見るナビで表示はできません。

5 見たいタイトルを選び、決定 を押す

選んだ番組のタイトルが始まります。

お知らせ

本機で作成したDVD-Videoについて

本機で作成したDVD-Videoを本機で再生するときは、市販のDVDビデオの再生方法と見るナビでの再生方法、どちらにも対応しています。
– DVDビデオディスクを作る（⇨158 ページ）

USB HDDに記録されたタイトルの再生について

DVDドライブからUSBに切り換えが必要です。
（⇨準備編 17 ページ）

再生中に使えるボタンについて

DVD ディスクにダビングしたタイトルや、市販の DVD ビデオディスクなどの再生時に使えるボタン機能です。

ワンタッチスキップ

ボタンを押すたびに、一定時間（約 30 秒）先にとばします。

ワンタッチリプレイ

ボタンを押すたびに、一定時間（約 10 秒）前に戻します。

ワンタッチスキップ／ワンタッチリプレイの時間は、間隔を変更することができます。（⇨180 ページ）

早戻し 再生しながら前に戻します。

早送り 再生しながら先に送ります。

⏪ / ⏩ は押すたびに、速さが切り換わります。

を押すと、普通の再生に戻ります。

を押すと、再生が停止します。

上記以外の再生中に使えるボタンや機能は、「再生中に使えるボタンや機能」（⇨114 ページ）をご覧ください。

お知らせ

ディスクの持ちかた

○ ×

- 信号面（光っている面）に手を触れないように持ってください。
  指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。
- DVD ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

トップメニューについて

ディスクの中には、全体の構成を確かめたり、見たい場面が選べるメニュー画面が記録されているものがあります。
また、字幕や音声の切換をメニュー画面から行なう場合があります。

（例）DVD ディスクのトップメニュー画面

- この手順は基本的な操作手順です。
- ディスクによっては手順が異なることがありますので、画面に表示される操作手順にしたがってください。

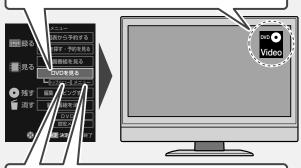
本機で作成した DVD-Video について

本機で作成した DVD-Video を本機で再生するときは、市販の DVD ビデオの再生方法と見るナビでの再生方法、どちらにも対応しています。
– DVD ビデオディスクを作る（⇨158 ページ）

≫ 手順 *3* に関連する使いこなしのヒント

本機で再生できるディスクについて

対応ディスクの確認（⇨55、56 ページ）
ディスクによっては、再生ができないことがあります。

スタートメニューを使って再生する

ワンポイント 再生中にできること

市販のディスクには字幕や複数の音声が記録されているものがあります。 ⇨115 ページ
さまざまな機能で再生をより楽しむことができます。

- 字幕を表示する。
- 複数の音声を切り換える。
- 複数のカメラアングルが記録されているディスクを楽しむ。
- 1 つのタイトルをくり返して再生する。指定した部分だけをくり返して再生する。
- 順不同に再生する。
- 指定した部分を拡大する。
- チャプターやタイトル番号を指定して再生する。
- 指定した経過時間から再生する。
- 画質のビットレートを表示する。

見終わった録画番組（タイトル）を削除する

内蔵 HDD に録画した番組を消す

録画済み番組で、**内蔵 HDD の容量がいっぱいになると、新たに録画できなくなってしまう**ので、こまめに消してね。

残しておきたい番組は、**DVD にダビング**することを、おすすめします。（⇒40 ～ 51 ページ）

ご注意

一度削除してしまうと、録画番組（タイトル）は元に戻せません。

1 ドライブ切換 を押して、画面に HDD を表示させる

2 スタートメニュー を押して【**録画番組を見る**】を選び、決定 を押す

3 消したい番組（タイトル）を選び、クイックメニュー を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

4 【**タイトル削除**】を選び、決定 を押す

録画中は **「タイトル削除」** は表示されず、**タイトルの削除はできません。**

5 メッセージを確認して【**はい**】を選び、決定 を押す

番組が削除されます。

戻る を押すと、**「見るナビ」**が終了します。

ワンポイント 削除予定の番組を一時的に「ごみ箱」に入れておく

削除する予定のタイトルを**「ごみ箱」フォルダ**に入れておき、あとでまとめて削除することができます。

「ごみ箱フォルダを使って削除する」（⇒134 ページ）

削除予定の番組を選び、クイックメニューを押したあと、**【ごみ箱に送る】**を選んで 決定 を押す。

「ごみ箱」フォルダの中に削除予定の番組が入ります。

●ごみ箱フォルダに入れたタイトルを削除するには？

「ごみ箱」フォルダを選び、「クイックメニュー」から**【ごみ箱を空にする】**をすると、完全に削除されます。
・録画中などは、**【ごみ箱を空にする】**は表示されないため、できません。

ワンポイント 一度に複数の消したい番組（タイトル）を削除する（一括削除）

複数の削除する予定タイトルをまとめて削除することができます。

【録画番組を消す】を選んで 決定 を押すと、**「編集ナビ 一括削除」**が表示されます。

上段部分から削除したいタイトルを選び、決定 押すと…

下段部分に選んだタイトルが登録されます。
削除したいタイトルを選び終わったら、**「削除開始」**を選び、決定 を押します。

詳しくは「タイトルやチャプターをまとめて削除する（一括削除）」（⇒135 ページ）をご覧ください。

ダビングについて

HDD → DVD間でダビングができます。

内蔵 HDD に
録画した番組

残しておきたい番組
は DVD ディスクに
ダビングします！

ディスクの選びかた

ダビングする内容や、用途
に応じてディスクを選ぼう!
迷ったときは、お店の人に
相談してみるのもいいよ。

デジタル放送をダビングしたい！

本機でダビング可能な
ディスクについて(⇨42ページ)

同じディスクに、くり返しダビングする？

はい

いいえ

「CPRM 対応」
表記のあるディスクを選びます。

ディスクのパッケージ
などに記載されています。

お知らせ　コピー制限のあるデジタル放送のタイトルの DVD へのダビングについて

内蔵 HDD に録画したデジタル放送のタイトル（詳しくは⇨60、151 ページ）

「**移動**」とは？
ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

ダビング元が HDD のとき、一度だけ DVD ディスクにダビング（移動）できます。

「CPRM 対応」の DVD ディスクにだけダビングできます。

デジタル放送は、ほとんどの番組が番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて番組を放送しています。コピー×や ダビング10、コピー1の付いたコピー制限のあるタイトルは、**CPRM という著作権保護技術に対応した DVD ディスクにだけ、ダビングすることができます。**

ワンポイント　その他のダビングについて

本機では内蔵 HDD → DVD 以外にもダビング先やダビング方法があります。
詳しくは「ダビングについて」（⇨150 ページ）**以降をご覧ください。**

ご注意 内蔵 HDD は録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。

たいせつな映像や残しておきたい映像は、こまめにディスクにダビングして保存してください(ディスクの保存性能を当社が保証するものではありません)。
内蔵 HDD は非常に精密な機器で、使用状況によっては記録内容が破損・消失したり、録画や再生が正常にできなくなるおそれがあります。衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。
– 取扱上のご注意 (⇨準備編 4、5、58 ページ)

コピー制限のない映像をダビングするよ！

※ DVD-R は、ダビングした内容を削除しても空き容量は増えません。

「**コピー**」とは？
ダビングしたあともタイトルは元のディスクに残ります。

ダビング元が HDD のとき、DVD ディスクにダビング(コピー 9 回)できます。
コピーできる回数が 0 になるとアイコンが に変わり、移動しかできなくなります。
一度 DVD ディスクにダビングしたコピー制限のあるタイトルは、ダビング(コピーも移動も)できなくなり、HDD にも戻せません。

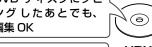
ディスクにダビングする前に

ダビングしたいタイトルに合わせてディスクをフォーマットする

DVD ディスクのフォーマットには、**HDVR フォーマット、VR フォーマット、Video フォーマット**の 3 種類があります。
それぞれのフォーマットを選んで初期化すると、そのフォーマットで使えます。
ただし、DVD-R の Video フォーマットのみ、初期化はしないで使います。

	HDVR フォーマット	VR フォーマット	Video フォーマット
記録できるタイトルの種類	TS タイトル TSE タイトル VR タイトル	VR タイトル	Video タイトル ・VR タイトルで「DVD 互換（入）」
対応ディスク	DVD-RAM/DVD-R/DVD-R DL/DVD-RW ・各 DVD ディスクは、3 倍速以上対応品のみ	DVD-RAM/DVD-R/DVD-R DL/DVD-RW	DVD-R/DVD-R DL/DVD-RW
外部入力の記録	○ VR タイトル	○ VR タイトル	○ VR タイトル （コピー制限のないタイトルのみ、内蔵 HDD からダビング）
デジタル放送の記録	○ TS タイトル TSE タイトル VR タイトル	○ VR タイトル	×
ハイビジョン画質での記録	○ TS タイトル TSE タイトル	×	×
プレーヤー互換性	△ 対応機種のみ 本機でダビングした DVD ディスクの種類と HDVR フォーマットに対応している DVD 機器で、TS、TSE、VR それぞれのタイトルの再生に対応している機器でのみ再生ができます。TS、TSE、VR のうち、再生に対応しているタイトルのみが再生できます。	△ 対応機種のみ 本機でダビングした DVD ディスクの種類と VR フォーマットに対応している DVD 機器でのみ再生ができます。 CPRM 対応のディスクは、CPRM に対応した機器でのみ再生ができます。	○ ファイナライズ後 ファイナライズした後、DVD-Video の再生に対応している DVD 機器で再生ができます。 ただし、ディスクの状態によっては再生できない場合もあります。
二カ国語放送の記録	マルチ音声：TS タイトル、TSE タイトル 二重音声：TS タイトル、TSE タイトル、VR タイトル	マルチ音声：× 二重音声：○	×
ディスク上での編集	○ 部分消去やプレイリストの作成等ができます	○ 部分消去やプレイリストの作成等ができます	× 編集は制限されます
フォーマットの設定（初期化）	必要	必要	DVD-R：不要 DVD-R DL：不要 DVD-RW：必要

●HDVRフォーマットの特長

DVD ディスクにダビング したあとでも、編集 OK

二カ国語（二重音声）の音声を両方記録できます。

HDVR フォーマット

デジタルハイビジョンのダビング 10 やコピーワンスの番組を、ハイビジョン画質で記録できます。

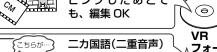
（CPRM 対応ディスクのみ）

HDVR フォーマット

●HDVRフォーマットを使うまえに…

- DVD ディスクを HDVR フォーマットにして使うときに、HDVR フォーマットに非対応のレコーダーなどに入れると、記録されている内容は確認できません。
- HDVR フォーマットで初期化または記録したディスクを、HDVR フォーマット非対応の機種に入れないでください。追記できないディスクになる場合があります。

●VRフォーマットとVideoフォーマットの違い

DVD ディスクにダビングしたあとでも、編集 OK

二カ国語(二重音声)の音声を両方記録できます。

VR フォーマット

ダビング 10 やコピーワンスの番組を記録できます。
(CPRM 対応ディスクのみ)

VR フォーマット

DVD ディスクにダビングしたあとは編集は制限されます。

二カ国語(二重音声)の音声を両方記録できません。

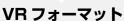
Video フォーマット

目的に合わせてフォーマットを選びます

いろいろなプレーヤーで再生したい！

Video フォーマット

コピー制限のないタイトルのみ記録可能です。
- 他の DVD プレーヤーなどで再生できますが、ファイナライズが必要です。
  - ファイナライズ ⇨166、167 ページ
- 音声多重放送の場合、主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。
  - 音声多重放送の記録 ⇨13、42、45 ページ

デジタル放送のタイトルをダビングしたい！

VR フォーマット

デジタル放送をダビングするときは CPRM 対応ディスクが必要です。
TS で録画したハイビジョン画質の番組をダビングしたいときは、標準画質に変換してからダビングします。
- ハイビジョン画質、標準画質 ⇨57 ページ
- VR フォーマットに対応した機器でだけ再生できます。
- ダビングしたあとも、編集が可能です。
- 二カ国語放送の「マルチ音声」は、記録できません。
  - マルチ音声 ⇨13、42、45 ページ

高 ← 他の DVD プレーヤーで再生できる確率 → 低

※ フォーマット(初期化)について…⇨44、45 ページ

ディスクにダビングする前に・つづき

初期化をして、ディスクの記録フォーマットを設定する

本機の機能を使う前に、未使用のDVDディスクは初期化をして記録フォーマットを設定します（DVD-R、DVD-R DLのVideoフォーマットは除く）。
⇨42ページの表を参考にしてください。

1 初期化したいディスクを入れ、スタートメニュー を押す

2 【DVD管理】を選び、決定 を押す

3 【DVD初期化】を選び、決定 を押す

4 記録フォーマットを選ぶ

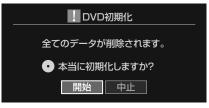
ディスク番号やディスク名が入力できます。

●DVD-RAM/DVD-R/DVD-R DL/DVD-RWの場合

ディスク番号
変更できます。（⇨45ページ）
ディスク名
変更できます。（⇨45ページ）
記録フォーマット
【Videoフォーマット】、【VRフォーマット】または【HDVRフォーマット】を◀・▶で選ぶ（Videoフォーマットを選んだときは、⇨45ページもご覧ください）

DVD-RWでは、「**設定メニュー**」＞【**録画機能設定**】＞【**DVD-RW記録フォーマット設定**】で、いつも使うフォーマットを設定しておくこともできます。

5 【開始】を選び、決定 を押す

6 メッセージを確認したあと、もう一度【開始】を選び、決定 を押す

初期化が始まります。

DVD-RAM/RWで劣化や欠陥が多くなると、ダビングができなくなることがあります。記録済みの内容は削除されますが、ディスクの初期化を実行すると改善されることがあります。

ご注意

- 記録済みのDVD-RAMやDVD-RWを再初期化しなおすと、記録内容はすべて消去されます。
- 複数の機種で記録した場合、1枚のディスクにHDVRとVRの両方のフォーマットが混在することがあります。その場合、両方の記録内容を同時に見ることはできません。フォーマットを切り換える必要があります。（⇨45ページ）
- 本機では、以前の当社製レコーダーで作成された「予約ディスク」を記録用として使用できません。ご利用になるには、設定したレコーダーで予約ディスクを解除するか、必要なタイトルをバックアップしたのち、本機で初期化してお使いください。

≫ 手順 4 に関連する使いこなしのヒント

ワンポイント フォーマットするディスクに名前やディスク番号をつける

ディスクには名称や**ライブラリ管理用**の番号をつけることができます。

- ディスク番号は自動でつきますが、好きな番号（3 ケタ）に変更できます。4 ケタ目は、DVD-RAM の両面ディスクの区分用に「A」か「B」を設定します（空欄でも可）。
  - ライブラリ（⇨129 ～ 133 ページ）

ディスク名		ディスク番号	
①	ディスク名を選び、決定を押す	①	ディスク番号を選び、決定を押す
②	**「文字入力のしかた」**にしたがって、ディスク名を入力する（⇨120 ページ）	②	番号を入力し、決定を押す • DVD-RW で**【Video フォーマット】**を選ぶと、ディスク番号は設定できません。
③	**【登録】**を選び、決定を押してディスク名を保存し、初期化画面に戻る		

ワンポイント ディスクのフォーマットを切り換える

複数の機種で記録した場合、1 枚のディスクに HDVR と VR の両方のフォーマットが混在することがあります。その場合、両方の記録内容を同時に見ることはできません。以下の手順でフォーマットの切換えをすると、選んだ領域に記録されたタイトルを見ることができます。

① ドライブ切換 を押して、「DVD」を選ぶ
② VR と HDVR フォーマットが混在したディスクを入れ、クイックメニュー を押す
③ **【ディスク管理】**を選び、決定を押す
④ **【VR フォーマット優先表示】**または**【HDVR フォーマット優先表示】**を選び、決定を押す
⑤ いったんディスクを取り出し、再度入れなおす

- **【VR フォーマット優先表示】**または**【HDVR フォーマット優先表示】**は、混在したディスクが入っているときのみ、表示されます。

あとで DVD-R ／ RW（Video フォーマット）にダビングする

DVD互換モードについて

他の DVD プレーヤーで再生するなど、あとで Video フォーマットの DVD-R/RW にダビングする予定の場合に、録画の前に必要な設定です。

通常のデジタル放送はコピー制限のある番組のため、DVD-Video 規格の制約により、Video フォーマットのディスクにダビングできません。

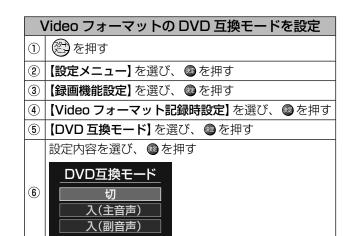
- あとで内蔵 HDD から DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングする予定の場合、内蔵 HDD に録画するときに、あらかじめ DVD 互換モードを設定しておいてください。

●DVD互換モード

DVD-Video 規格によって、Video フォーマットでは音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切	二カ国語放送などでは主音声も副音声も両方記録します。録画品質（画質・音質）の設定によっては、DVD-Video 作成ができない場合もあります。
入 （主音声）	音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。
入 （副音声）	音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

外部入力から録画するときは、この設定によらず入力された音声信号がそのまま記録されますので、音声多重番組の場合は記録したい音声を外部機器側で選んでおいてください。

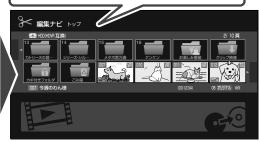
Video フォーマットの DVD 互換モードを設定	
①	スタートメニュー を押す
②	**【設定メニュー】**を選び、決定を押す
③	**【録画機能設定】**を選び、決定を押す
④	**【Video フォーマット記録時設定】**を選び、決定を押す
⑤	**【DVD 互換モード】**を選び、決定を押す
⑥	設定内容を選び、決定を押す DVD互換モード 切 入(主音声) 入(副音声)

内蔵 HDD から DVD に残す（ダビングする）

内蔵 HDD に録画した番組を DVD ディスクにダビングする

1 本体の ▲トレイ開/閉 を押す

2 ダビング用のDVDディスクを入れ、本体の ▲トレイ開/閉 を押してトレイを閉める

ディスクをセットしたあと、画面に右のようなメッセージ画面が表示されたら、決定 を押して表示を消します。
フォーマットをダビングしたいタイトルに合わせて行ないます。（⇨42 ページ）

3 スタートメニュー を押して【編集・ダビングする】を選び、決定 を押す

「**編集ナビ**」が表示されます。

フルリモコンの 編集ナビ を押すと、直接「**編集ナビ**」が表示されます。

4 ダビングしたいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を上段から選び、決定 を押す

- AACS アイコンが表示されているタイトルは、HDVR フォーマットへのダビング（移動）はできません。

5 【ダビング】を選び、決定 を押す

機能選択

再生	ダビング
サムネイル設定	タイトル結合
チャプター編集	メニュー背景登録
プレイリスト編集	DVD-Video 作成
一括フォルダ間移動	一括削除

タイトルやチャプターをまとめてダビングできます。
そのままダビングするだけでなく、DVDに入りきるように品質を調整するダビングも可能です。

6 【DVD】を選び、決定を押す

【DVD】以外へのダビングについては「ダビングする」（⇨154 ページ）をご覧ください。

7 ダビングモードを選び、決定を押す

選んだパーツが、画面下段（ダビング対象側）にはいります。

- 選択したパーツによっては、ダビングモードやダビング先が限定されます。

【高速コピー管理ダビング】以外へのダビングについては「ダビングの準備と操作について」（⇨152、153 ページ）をご覧ください。

- 最初に選択したパーツだけをダビングするときは、手順 9 （⇨48 ページ）に進みます。

8 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを選び、決定を押す

- パーツの内容を確認するときは、再生 を押します。プレビュー画面が表示されます。（停止 を押すとプレビューを終了します。）

操作手順は次のページへつづきます

内蔵 HDD から DVD に残す（ダビングする）・つづき

9 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

画面下段（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

10 手順8、9をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

11 【コピー開始】を選び、決定 を押す

確認メッセージで **【はい】** を選び、決定 を押すと、ダビングが始まります。

- ダビングの終了予定時刻よりも前に録画予約がある場合は、ダビングは開始できません。
- 「○」表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。

コピーが禁止された（コピーワンス）パーツなど、選択したパーツによっては **【移動開始】** しか選べません。

※ DVD-R/RW（Video フォーマット）を他のプレーヤーなどで再生したいときは、このあとファイナライズ処理をします。（⇨166 ページ）
DVD-R/RW（VR または HDVR フォーマット）も、各フォーマット対応の他のプレーヤーなどで再生したいときはファイナライズ処理をします。（⇨167 ページ）

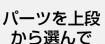
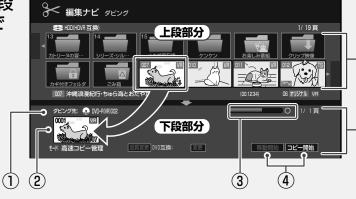
●ディスク別フォーマットやダビングできるタイトルについて

以下もご参考ください。

ディスクの種類	対応フォーマット	ダビングできるタイトルの種類
DVD-R/ DVD-R DL	HDVR フォーマット	TS、TSE、VR
	VR フォーマット	VR
	Video フォーマット	V※
DVD-RAM	HDVR フォーマット	TS、TSE、VR
	VR フォーマット	VR
DVD-RW	HDVR フォーマット	TS、TSE、VR
	VR フォーマット	VR
	Video フォーマット	V※

※ 内蔵 HDD に録画するときに、DVD 互換「入」で記録された、コピー制限のないタイトルに限ります。

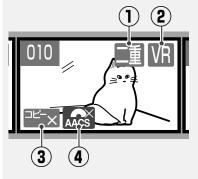
≫ 手順 7 に関連する使いこなしのヒント

基本の「編集ナビ　ダビング」の見かた

下段に
登録！

上段部分に内蔵 HDD やディスク内のパーツが表示されます。
ダビングしたいパーツを選びます。

下段部分に選んだパーツが表示されます。

① **ダビング先**	ダビング先には「HDD」、「DVD」（または「USB」）、「LAN」があります。 ダビング先が「DVD」のときは、ディスクの種類と記録フォーマット（VR フォーマット、または Video フォーマット）などが表示され、「LAN」のときは選択した機種の名前が表示されます。
② **選択パーツ**	上段の画面一覧から選択したパーツを表示します。
③ **ダビング先の空き容量表示**	ダビング先の空き容量を表します。容量の表示は目安です。 例） ① **緑**　：ダビング先のすでに使われている容量を表します。 ② **グレー**：選択したパーツの容量を表します。パーツを追加するたびに、増加します。 ③ **黒**　：空き容量を表します。 ④ ○　：いくつかのパーツを登録していき、○が表示されているときは、ダビングすることができます。 △　：「ぴったり」ダビングが可能であることを表します。 ×　：ダビング先の空き容量を超えてパーツを選択しているなど、ダビングができないことを表します。
④ **移動開始／コピー開始**	**移動開始**　：選択パーツが移動元のドライブからダビング先に移動します。おもにコピー禁止タイトルのダビングで選択します。 **コピー開始**：選択したパーツがダビング先にコピーされます。

内蔵 HDD から DVD に残す（ダビングする）・つづき

●サムネイルに表示されるアイコン

① 二重 ：VR タイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトルです。（このアイコンが表示されるタイトルは、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできないなどの制約があります。）

② TS ：TS 録画されたタイトルです。

TSE 　TSE 録画されたタイトルです。

VR ：VR 録画されたタイトルです。

③ コピー× ：コピー禁止タイトルです。（内蔵 HDD から CPRM 対応のディスクに、1 回だけ移動ができます。ディスクから HDD などにダビングすることはできません。）

ダビング10 ：ダビング 10 タイトルです。HDD から CPRM 対応の VR フォーマットのディスクや HDD に、何度かコピーできます。

コピー× ：ダビング 10 タイトルです。コピーできる回数が 0 になって、移動が 1 度だけできるタイトルです。

④ AACS ：HDVR フォーマットのディスクにコピーや移動ができないタイトルを表します。（外部チューナーなどから録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、著作権保護技術（AACS）の規定によって、HDVR フォーマットのディスクには移動できません。）

※ コピー禁止タイトルやダビング 10 タイトルは、内蔵 HDD と USB HDD の間で移動したり、コピーできる回数を減らさずにダビング（移動）したりすることができます。

●「ダビング10」タイトルのコピー可能な回数を調べる

タイトルがコピーできるかどうか、またはその回数などを調べたいときは、タイトルを選んで**【タイトル情報】**を表示します。

①

②

③

詳しい**ダビング**の見かたについては**「ダビング画面について」**（⇨ 152 ページ）をご覧ください。

●一枚のディスクに容量が足らないため収まりきらないときは？

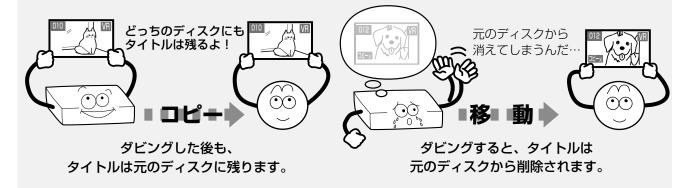
どうしても一枚のディスクにダビングしたいときは、**ダビングモードを変更**して収まるようにします。（⇨ 152 ページ）

≫ 手順 11 に関連する使いこなしのヒント

●「コピー」と「移動」の違いは？

ダビングには、**コピー**と**移動**という二つの方法があります。**コピー**と**移動**は、状況によって選べる場合と自動的に決まる場合があります。

ダビングした後も、タイトルは元のディスクに残ります。

ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

画面上に表示される情報のみかた

テレビ画面にメッセージが表示されたら

操作中、接続したテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。状況によって内容は異なりますが、おもに以下のように操作してください。詳しくは、⇨185ページをご覧ください。

選択項目が二つ	**メッセージ内容を確認したあと、◀・▶でどちらかを選び、決定を押す** メッセージ画面が消えます。	選択項目なし	**メッセージ内容を確認する** メッセージ画面はしばらくすると、自動的に消えます。
選択項目が一つ	**メッセージ内容を確認したあと、決定を押す** メッセージ画面が消えます。	メッセージの表示例	左のメッセージは、未使用のDVD-RをDVDドライブに入れると表示されます。 決定を押してメッセージを消します。

放送中や再生中に、番組の内容や情報を見るには

現在視聴している番組や、録画した番組を見ているときに、番組説明を押すと、情報を確認することができます。

●番組表を表示しているとき

カーソルで選択している番組

【近接予約確認】では、選んでいる番組を予約する前に、同じ時間帯にほかに録画予約がないか確認ができます。
【予約する】では、選んでいる番組を録画予約できます。

●テレビ番組や録画したタイトルを見ているとき

このマークがある場合、«/»を押すとページがめくれます。

・番組説明を表示中に、戻るまたは番組説明を押すと、元の画面に戻ります。

ワンポイント

「編集ナビ」や「見るナビ」などでも番組説明が表示できます
編集ナビや見るナビ、またライブラリや録画予約一覧からタイトルを選び、番組説明を押しても、番組説明を表示します。

お知らせ

・番組情報を表示するには、番組表のデータが取得されている必要があります。お使いの環境に合わせて、「はじめての設定」を行なってください。（⇨準備編20ページ）

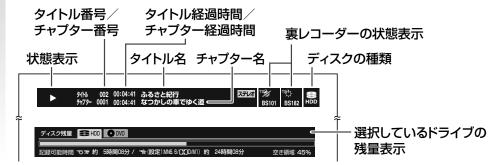
内蔵HDDや各ディスクの残量、本機の設定を表示する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVD ビデオ	CD	USB

現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます（ディスクや放送によって内容は異なります）。

1 [表示/残量] を押す

表示例：内蔵 HDD 再生中の画面表示

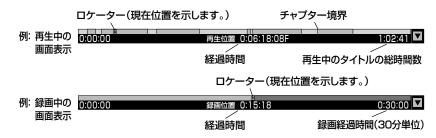
2 もう一度 [表示/残量] を押す

- さらに [表示/残量] を押すと、表示が消えます。

再生中や録画中に、現在再生／録画している位置を表示する（タイムバー）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVD ビデオ	CD	USB

タイムバーとは、再生や録画で現時点と全体との時間の関係を図式化した表示です。

1 再生中または録画中に [タイムバー] を押す

タイムバーが表示されます（ディスクによって内容は異なります）。

2 タイムバーの表示位置を変更するには、▲・▼を押す

通常位置とそれより下方の 2 段階で表示位置が切り換えられます。

- 表示中に [タイムバー] を押すと、表示が消えます。

ディスクを購入する前に

内蔵 HDD の取扱い

記録容量が大きく、編集作業にも向いているため、録画するには内蔵 HDD がおすすめです。
ただし、内蔵 HDD は録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。たいせつな映像や残しておきたい映像は、こまめにディスクにダビングして保存してください（ディスクの保存性能を当社が保証するものではありません）。
内蔵 HDD は非常に精密な機器で、使用状況によっては記録内容が破損・消失したり、録画や再生が正常にできなくなるおそれがあります。衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。
取扱上のご注意について詳しくは、⇨準備編 4、5、58 ページをお読みください。

USB HDD について
USB HDD の接続、ドライブの切り換えかた、取扱いの注意やお知らせについて…⇨準備編 16、17 ページ

ダビングできるディスクと録画方式

ダビングするタイトルの種類に合わせてディスクを選ぶ（⇨55 ページ）

- DVD-R などディスクに残す場合は、どの種類のディスクに残せるかをチェックします。
  内蔵 HDD に録画して見たあとに消してしまう場合や、内蔵 HDD に録画したあとにダビングする場合は、あとからでもかまいません。

ダビングするタイトルの種類に合わせて、ディスクを初期化する（⇨42 ページ）

- ディスクに残すタイトルの種類に適したフォーマットで初期化する必要があります。
  HD（ハイビジョン画質）で残すか、互換性を重視するかなどでフォーマットが変わってきます。

ダビングするタイトルに応じて録画方式を選ぶ（⇨57 ページ）

- ハイビジョン画質で録るか、従来画質で録るかなどで、録画方式が変わってきます。
  一度録画してしまうと変換できない場合もあるので注意が必要です。

■ディスク別フォーマットやダビングできるタイトルについて

以下もご参考ください。

ディスクの種類	対応フォーマット	記録できるタイトルの種類
DVD-R/DVD-R DL	HDVR フォーマット	TS、TSE、VR
	VR フォーマット	VR
	Video フォーマット	V※
DVD-RAM	HDVR フォーマット	TS、TSE、VR
	VR フォーマット	VR
DVD-RW	HDVR フォーマット	TS、TSE、VR
	VR フォーマット	VR
	Video フォーマット	V※

※ 一度、内蔵 HDD に録画してからダビング（DVD 互換「入」で記録された、コピー制限のないタイトルに限ります。）

再生と記録（ダビング）が可能なディスク

ディスクを買う前に本機で使えるディスクを確認しましょう。また、内蔵 HDD で録画した番組をダビングするときに、番組によっては使えるディスクが違うことがあります。デジタル放送をディスクにダビングするときは、デジタル放送録画対応と書いてあるか確認してから、選んでください。

	繰り返し録画／ダビング	ハイビジョン（デジタル放送）	外部入力（コピー制限なし）	コピーワンス放送	ダビング 10 放送	対応ディスクなど
HDD	○	○	○	○	○	**内蔵 HDD 容量** RD-Z300：320GB
USB HDD	○	○	○ 内蔵HDDから ダビングのみ	○	○	**動作確認済み USB HDD・機種（形名）** 本機に接続して録画／再生が可能な USB HDD の最新情報や詳細は、 http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ でご確認ください。
DVD-R DVD-R DL	×	○※ （3倍速以上対応品のみ）	○	○※	△※ コピー禁止として記録	**ディスクタイプ（DVD-R）** / **対応バージョン** 片面 1 層 4.7GB（12cm） ・CPRM 対応品使用可能 for General Ver.2.0 for General Ver.2.x/4X-SPEED DVD-R Revision 1.0 for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0 for General Ver.2.x/16X-SPEED DVD-R Revision 6.0 **推奨ディスク（メーカーや倍速）** CPRM 対応品 **太陽誘電**　：DR-C12WPY10SA **日立マクセル**：DRD120ES.S1P10S CPRM 非対応品 太陽誘電　：4X、8X、16X **ディスクタイプ（DVD-R DL）** / **対応バージョン** 片面2層8.5GB(12cm) ・CPRM 対応品使用可能 for General Ver.3.x/4X-SPEED DVD-R for DL Revision 1.0 for General Ver.3.x/8X-SPEED DVD-R for DL Revision 3.0 **確認済みディスク（メーカーや倍速）** 三菱化学メディア：4X、8X **他の DVD 機器で再生する場合は、DVD-R DL（2層）に対応しているかご確認ください。**
DVD-RAM	○	○※ （3倍速以上対応品のみ）	○	○※	△※ コピー禁止として記録	**ディスクタイプ（DVD-RAM）** / **対応バージョン** 片面 1 層 4.7GB(12cm)、両面 1 層 9.4GB（12cm） ・CPRM 対応品使用可能 Ver.2.0 Ver.2.x/3X-SPEED DVD-RAM Revision 1.0 Ver.2.x/5X-SPEED DVD-RAM Revision 2.0 **推奨ディスク（メーカーや倍速）** Panasonic：2X、3X、5X 本機ではカートリッジ付き DVD-RAM に対応していません。
DVD-RW	○	○※ （3倍速以上対応品のみ）	○	○※	△※ コピー禁止として記録	**ディスクタイプ（DVD-RW）** / **対応バージョン** 片面1層4.7GB（12cm） ・CPRM 対応品使用可能 Ver.1.1 Ver.1.x/2X-SPEED DVD-RW Revision 1.0 Ver.1.x/4X-SPEED DVD-RW Revision 2.0 Ver.1.x/6X-SPEED DVD-RW Revision 3.0 **推奨ディスク（メーカーや倍速）** ビクター・JVC：2X、4X、6X **ビデオ用、録画用、120min などの表示があるディスクを選んでください。**

※ 各 DVD ディスクは CPRM 対応品に限ります。「CPRM」は、番組制作者などの著作権を守るための**著作権保護技術**です。ディスクをご購入のときには、「CPRM 対応」（DVD ディスク）と記載があるか、ご確認ください。

お知らせ

- ディスクによっては、記録できないことや、記録状態によって再生できないことがあります。
- ディスクをお使いになる前に、ディスクに添付されている取扱説明書をよくお読みください。
- カートリッジなし、および中のディスクを取り出せるカートリッジ付きDVD-RAM(TYPE2/4)にのみ対応しています。
- DVD-RやDVD-R DLは一度初期化をすると、再度初期化しなおすことはできません。また、VRまたはHDVRフォーマットにしても、編集回数などの編集機能にいくつかの制限があります。

万一、何らかの不具合が発生した場合でも、録画／編集ができなかった内容の補償、録画／編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
本機でダビングしたディスクを当社以外の製品で使用した場合や、当社以外の機器で録画したディスクを本機で使用した場合の不具合も含みます。
- 録画用のディスクをご使用ください。
- ディスクに表示された最大記録速度と、本機でのダビング速度とは異なる場合があります。また、ダビング速度（倍速）はすべてのディスクに対して保証するものではありません。

ディスクを購入する前に・つづき

再生だけが可能なディスク

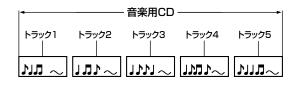
本機では以下のディスクの再生ができます。

ディスク	内容	備考
DVDビデオ ディスク DVD VIDEO	• 12cm ／ 8cm • リージョン番号が2およびALL • 映像方式：NTSC	本機のリージョン(地域)番号は2です。DVDビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に②のように2が含まれているか、またはALLが表示されていないと、本機では再生できません。
音楽用CD COMPACT disc DIGITAL AUDIO	• 12cm ／ 8cm • CD-DA（音楽用CD)フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。
CD-R COMPACT disc Recordable COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable CD-RW COMPACT disc ReWritable COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable	• 12cm • CD-DA（音楽用CD)フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。

• 本機で再生できる映像方式は、日本国内でのテレビ放送方式に従っています。
• 上記以外のディスクは再生できません。上記のディスク（市販されている DVD ビデオディスクや CD など）でもディスクの状態によっては、再生できない場合があります。（上記のディスクすべての再生を保証するものではありません。）
• DVD-R Ver1.0　3.9G (Authoring) は再生できません。

●ディスクの内容の区分

• 一般に、DVDビデオディスクに収録された内容は､「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
• 音楽用CDの場合は､「トラック」で区切られています。

例）

タイトル　：DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

トラック　：音楽用 CD の内容を曲ごとに区切ったものです。

 は DVD フォーマット / ロゴ ライセンシング株式会社の商標です。

録画品質（録画方式／画質／音質）の設定

録画するタイトルに応じて、録画方式を選びます。

	TS 録画	TSE 録画	VR 録画（DVD 互換「切」）	VR 録画（DVD 互換「入」）
	対応フォーマット			
	HDVR	HDVR	HDVR ／ VR	HDVR ／ VR ／ Video（コピーフリーのみ）
ハイビジョンで録る（無劣化）	○	―	―	―
ハイビジョンで録る（画質を指定する）	―	○	―	―
デジタル放送を録る（マルチ音声放送）	○	○	―	―
従来画質で録る（二重音声放送）	―	―	○	△（どちらかの音声のみ）
従来画質で録る（外部チューナー）	―	―	△（コピー制限がある場合はVRフォーマットのみ）	△（コピー制限がある場合はVRフォーマットのみ）
従来画質で録る（ビデオカメラなど）	―	―	○	○

TS録画、TSE録画、VR録画の違い

	TS 録画	TSE 録画	VR 録画
録画できる放送	デジタル放送	デジタル放送	デジタル放送／外部入力映像
どんな記録方法？	本体内蔵のデジタルチューナーで受信したデジタル放送の番組を、そのままの画質や音質で記録する方法です。	本体内蔵のデジタルチューナーで受信したデジタル放送の番組をMPEG4AVC 映像で圧縮して記録する方法です。	本体内蔵のチューナーや外部入力の映像を MPEG2 映像で圧縮して記録する方法です。DVD と同じ記録方式です。
画質と音質は	録画品質は TS 固定です。	任意の録画品質で録画することができます。ハイビジョンはハイビジョン画質、標準放送は標準放送画質（SD）で記録します。指定のレートが 2.8Mbps 未満のときは、標準放送画質（SD）で録画します。	任意の録画品質（標準画質）で録画することができます。ハイビジョン画質のまま記録はできません。
	音声は放送で送られてきたままを記録します。	音声は最大 5.1ch 放送を2つまで、そのままの音質で録画できます。	音声はステレオまたは、モノラルの二カ国語になります。
どんなときに選ぶの？	デジタル放送をそのままの画質で録画したいときに選びます。	デジタル放送を限られたディスクの容量内に収めたいときに選びます。	従来の DVD 機器でも再生したいときに選びます。
再生互換性は？	本機でダビングした DVD ディスクの種類と HDVR フォーマットに対応している DVD 機器で、TS タイトルの再生に対応している機器でのみ再生ができます。	本機でダビングした DVD ディスクの種類と HDVR フォーマットに対応している DVD 機器で、TSE タイトルの再生に対応している機器でのみ再生ができます。	Video フォーマットで保存した場合は、多くの DVD 機器で再生ができます。 VR フォーマットで保存した場合は、VR フォーマットに対応している DVD 機器でのみ再生ができます。 CPRM 対応のディスクは CPRM に対応した機器である必要があります。
映像方式	MPEG2-TS	MPEG4AVC-TS	MPEG2-PS
音声方式	AAC	AAC	ドルビーデジタル、リニア PCM

内蔵HDDや対応ディスクに録画やダビングができる内容

録画方式	録画先				
	内蔵 HDD	USB HDD	HDVR フォーマットのディスク	VR フォーマットのディスク	Video フォーマットのディスク
VR 録画	○	A	A	A	B
TS 録画	○	○	A	×	×
TSE 録画	○	○	A	×	×

○：直接録画することができます。
A：一度、内蔵HDDに録画してからダビングします。
B：一度、内蔵HDDに録画してからダビングします（DVD互換「入」で記録された、コピー制限のないタイトルに限る。）。

●TSE録画とTSEタイトル作成について

- TSE 録画をするときには、一度 TS 録画で内蔵 HDD に記録し、HDD 内でダビングして TSE タイトル作成することをおすすめします。特にダビング 10 番組の場合は、異なるレートでのダビングが可能になるので、より便利に使えます。
  －ダビング 10 番組…⇒60、151 ページ
- TSE 録画においてハイビジョン放送（HD）の番組を画質レート 2.8Mbps 未満に設定した場合、画質は標準放送画質（SD）に変換されます。
- 画質レート 2.8Mbps 以上に設定した場合、TSE 録画はハイビジョン放送（HD）として録画されますが、録画時の画質レートが低い場合、映像によってはブロック状のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。そのようなときは、画質レート上げて録画されることをおすすめします。また、TSE の直接録画は、TS での録画よりも電波の影響を受けやすく、録画ができない、または失敗することがあります。
- TS タイトルから TSE タイトルへ変換するときは、TS タイトルの録画品質によっては、変換できない場合があります。

録画品質（録画方式／画質／音質）の設定・つづき

お好みの画質と音質を設定する（録画モードの設定）

「RE」を使って録画する場合、録画品質（録画方式、画質と音質の組合せ）で、録画できる容量が変わります。
よく使う録画品質をあらかじめ設定しておくと、録画するときに設定する手間がかからず便利です。
録画品質は、［録画モード］で切り換えます。

よく使う録画品質を登録しておく

よく使う録画品質を五つまで登録しておけます。

1 停止中に［クイックメニュー］を押す

2 【録画品質設定】を選び、［決定］を押す

3 画質／音質の設定をする

（例）

クイックメニューの「DVDからUSBに切換」でUSB HDD を選んでいるときは、表示がUSBになります。

●録画方式・画質・音質の組合せを作る

①組合せを変更したい設定（1 ～ 5）を▲・▼で選び、［決定］を押す
②項目（「録画方式」、「モード」、「レート」、「音質」の順に並んでいます。）を◀・▶で選ぶ
③設定を▲・▼で変更し、［決定］を押す

●録画品質を選ぶ

① HDD と DVD（または USB）それぞれの録画またはダビング先で、使用したい設定（1 ～ 5）を▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す
②【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す
・ここで設定した録画品質は、録画や録画予約、ダビングなどをするときの初期設定となりますが、右の手順で選び直すことができます。（選びなおすと、ここでの設定も変更されます。）

お知らせ

・画質「SP」「LP」に設定すると、音質「L-PCM」は選べません。
・録画方式をTSEに設定すると、音質は選べません。

通常録画や外部入力録画時の録画モード選択

録画や録画予約をするときに、録画モードを選ぶことができます。
高画質で録画したい場合、長時間の番組をDVDに保存するため、画質を落として録画する場合など、お好みで録画モードを選んでください。

1 ［ドライブ切換］を押し、「HDD」または「USB」を選ぶ

2 ［W録］を押して、「RE」を選ぶ

TS1 または TS2 を選んでいるときは録画モードは変更できません。

3 ［録画モード］を押して、録画モードを選ぶ

本体表示窓

選んでいる録画モードとレートが表示されます。 TS SP LP MN

［録画モード］を押すたびに録画品質設定の No. ごとに変わります。（登録した設定 1 ～ 5 が選べます。）

例 SP→LP→MN→MN→MN
(1) (2) (3) (4) (5)

録画モード	録画時間	画質
SP	約 2 時間※1	標準
LP	約 4 時間※1	SP より劣る
MN	録画品質設定で設定した組み合わせから選べます。レートや音質の組合せを変えたいときは、左の「録画品質設定」の操作で、「モード」に「MN」を選び、希望の「レート」と「音質」に設定します。	
TS（TS1 または TS2 を選んでいるときのみ点灯）	放送内容と記録できるディスクの空き容量によって変動します※2	HD（デジタルハイビジョン画質）／SD（デジタルスタンダード画質）

※1 VR録画では、DVD-RAM片面4.7GBに記録した場合の目安です。
※2 詳しくは「記録可能時間一覧表」（⇨172、173ページ）をご覧ください。

お知らせ

・USB HDDに録画するときは「よく使う録画品質を登録しておく」（⇨同ページ）で録画方式をTSEで設定したMNを選びます。

録画予約時の録画モード選択

W 録で RE を選んだときは、VR 録画や TSE 録画など、録画品質の設定をします。
※ TSE 録画ができるのは、デジタル放送のみです。

1 (番組)を押す

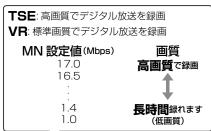
番組表が表示されます。
録画したい番組を選び、(決定)を押します。

2 【品質】を選び、(決定)を押す

3 録画品質を、次のいずれかの方法で設定する

1)【設定 1】~【設定 5】のいずれかを、▲・▼で選び、(決定)を押す
あらかじめ設定してある内容で、録画品質を設定します。設定については、**「よく使う録画品質を登録しておく」**(⇨58 ページ)をご覧ください。

2) 個別指定で、録画方式(VR/TSE)画質モード、音声を設定する

①録画方式(VR/TSE)の欄に◀・▶で移動し、VR または TSE を▲・▼で選びます。

※TSE を選んだときは、音質を変更できません。
※TSE は 17 ~ 1.0Mbps、VR は 9.2 ~ 1.0Mbps の間で MN 値を設定できます。

- TSE はデジタル放送を録画するときのみ、選べます。

②画質モードの欄に◀・▶で移動し、画質モードを▲・▼で選びます。

- 各画質モードについては、⇨79ページの表をご覧ください。
- MN と AT を選んだときは、右の数値欄に移動し、数値を▲・▼で選びます。

③音声の欄に◀・▶で移動し、音声の種類を▲・▼で選びます。

- 録画方式が TSE のときは、音声は選べません。
- L-PCM を選んだときは、MN(画質モード)の最高値は8.0です。

4 【登録】を選び、(決定)を押す

お知らせ

- 画質モードをATに設定したとき、【4.7GB】または【8.5GB】を選んだときは、ディスクにぴったり収まるようにダビングすることができます。【9.4GB】を選んで内蔵HDD録画した場合は、両面ディスクの表面と裏面、または2枚の片面ディスクにダビングします。

ダビング時の録画モード選択

画質などを変更してダビングすることができます。

≫ 準備

- **編集ナビのダビング(⇨154 ページ)で、画質などを変更してダビングしたいパーツを選んでおく**

1 (赤)を押す

2 ダビングモードを選び、(決定)を押す

ダビングモードが切り換わります。

●「画質指定」ダビングで「画質」や「音質」を変更する

画面下の**【品質変更】**を選び、(決定)を押して「録画品質選択」を表示します。画質と音質を、**【個別指定】**でお好みの設定値に変えるか、または、あらかじめ設定してある 5 種類の組合せから選んで変更します。

●設定してある画質・音質に切り換える

1 【個別指定】または設定1~5のいずれかを選ぶ

ダビング先によって表示は異なります。
※時間は目安です。

設定 1~5 の値を変更するときに選びます。

2 (決定)を押す

選択した画質・音質に設定されます。

●画質・音質の組合せを作る

1 【個別指定】を選ぶ

2 項目(【録画方式】、【画質モード】、【レート】、【音質】)を選ぶ

各画質モードについては、⇨79 ページの表をご覧ください。

- 録画方式で「TSE」を選んだときは、音質の設定はできません。

3 設定を▲・▼で変更し、(決定)を押す

お知らせ

- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 録画方式(VRまたはTSE)のMN(画質モード)で設定できる範囲などについては、「記録可能時間一覧表」(⇨172、173ページ)をご覧ください。

コピー制限のある番組の録画について

デジタル放送を録画する前に知っておきたいこと

デジタル放送では、ほとんどの番組にコピー制限があり、番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて放送しています。**コピー制限のある番組は、CPRM に対応した録画機器とディスクでのみ、録画することができます。**
本機はこの技術に対応しています。

●コピーワンス放送のHDD（USB HDD)への録画

（対応ディスクに1回のみ移動可能）
- 録画するとコピー禁止タイトルになり、ダビングは移動のみとなります。
- 録画した番組は、内蔵 HDD から CPRM に対応したディスクに移動することができます。
（移動した部分は、内蔵 HDD から削除されます）
- 内蔵 HDD と USB HDD の間で移動も可能です。

●ダビング10放送のHDD（USB HDD)への録画

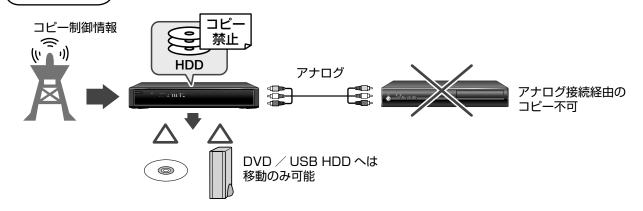
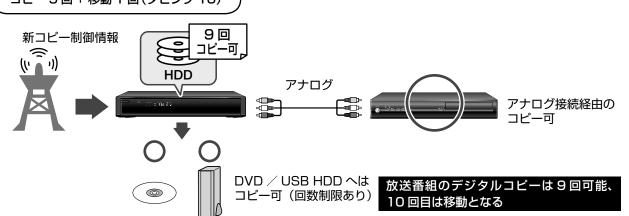
（対応ディスクにコピー 9回と移動1回が可能）
- 録画したタイトルは、9 回コピーが可能ですが、最後の 1 回を行うとコピー禁止のタイトルになります。
- 録画した番組は、内蔵 HDD から 9 回まで CPRM に対応した VR または HDVR フォーマットのディスクにコピーすることができます。
- コピーが 9 回許可されているタイトルでも、DVD に移動したらコピー禁止のタイトルになり元には戻せません。
- チャプター単位で一部分をコピーした場合でも、コピーできる回数は減っていきます。
- 内蔵 HDD と USB HDD の間での移動では、コピー可能回数は維持されます。
- コピー可能回数の異なるタイトルを結合した場合、コピー回数が少ない方になります。

●ダビング10番組について

ダビング 10 番組 (以下、ダビング 10) とは、デジタル放送でダビング元が HDD のときに、ダビングが最大 10 回（コピー 9 回と移動 1 回）できる番組のことです。

「「コピー」と「移動」の違い」（⇨151 ページ）もご覧ください。

ご注意
- ダビング 10 でも、ダビングしたものからさらにコピー（孫コピーを作成）することはできません。

コピーワンス

コピー 9 回 + 移動 1 回（ダビング 10）

■ディスクがコピー制限に対応しているかはここを確認！

ここが **Video フォーマット**になっていると、デジタル放送や 、 や などのアイコンがついたタイトルを記録できません。

デジタル放送や 、 や などのアイコンがついたタイトルを記録できるかどうか、ここで確認できます。
可(CPRM)：VR フォーマットされていて、記録できます。
可(AACS)：HDVR フォーマットされていて、記録できます。
可：VR または HDVR フォーマットすると、記録できます。
不可：記録できません。

CPRM 対応ディスクでも、Video フォーマットで使用している場合は、「不可」と表示されます。

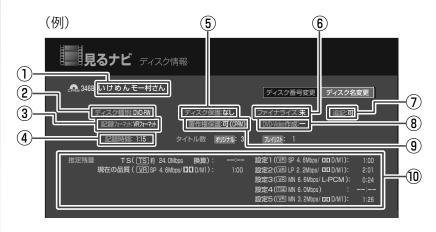
DVDディスクの記録フォーマットやコピー制限などに対応しているか確認する

DVD ディスクのフォーマット形式や、コピーワンス番組をダビングできるか、またはダビングできる残り時間などを確認することができます。DVD ディスクだけでなく、内蔵 HDD や USB HDD の情報も確認できます。

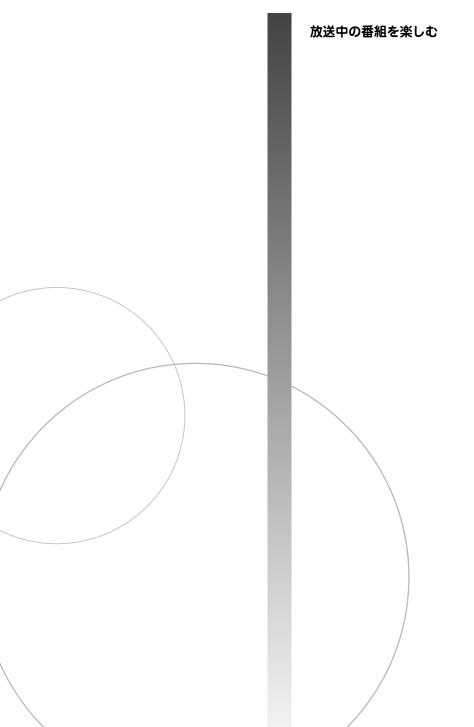
1 停止中に ドライブ切換 を押して、「DVD」を選ぶ

2 クイックメニュー を押して【ディスク管理】を選び、決定 を押す

3 【ディスク情報】を選び、決定 を押す

（例）

①	ディスク名	⑥	ファイナライズしているかどうかを表示
②	ディスクの種類	⑦	追加して記録できるかどうかを表示
③	ディスクの初期化形式	⑧	DVD-Video 作成ができるかどうかを表示
④	現在記録されている時間	⑨	デジタル放送の 、 や などのアイコンがついたタイトルを記録できるかどうかを表示
⑤	ディスクが保護されているかどうかを表示	⑩	あとどのくらいダビングできるかそれぞれの録画モードごとに表示

デジタル放送を楽しむ

本機でテレビ放送を視聴するための方法や、便利な機能などを、説明しています。

放送中の番組を楽しむ

番組を見ながら選局・操作をする（「見ながら選択」機能）

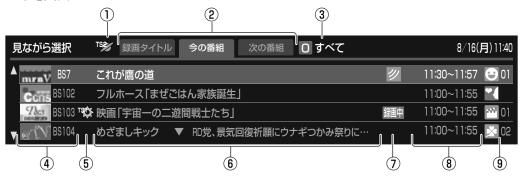
「見ながら選択」を使って、かんたんにチャンネルを切り換えることができます。また、番組やタイトルを見ながら現在の番組情報を表示したり、かんたんに録画予約することもできます。

●「見ながら選択」機能をお使いいただく条件

① 番組表の設定が済んでいて、番組表を使った録画予約ができる状態にある（⇨準備編 45 ページ）
② ドライブ切換 を押して、「HDD」を選んでいる

「見ながら選択」の画面のみかたと基本操作

1 見ながら を押す

●「見ながら選択」画面のみかた

①	現在選択している W 録（TS1、TS2 または RE）のアイコンが表示されます。
②	「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」を、◀・▶で切り換えます。
③	番号ボタンに割り当てられた放送メディアだけに絞り込んで表示します。（⇨77 ページ）
④	放送メディア、放送局番号とアイコンが表示されます。
⑤	録画状態に応じてアイコンなどが表示されます。 TS1 TS1 で録画 (⇨22 ページ) / TS1 TS1 でおまかせ自動録画 (⇨90 ページ) TS2 TS2 で録画 (⇨22 ページ) / TS2 TS2 でおまかせ自動録画 (⇨90 ページ) RE RE で録画 (⇨22 ページ) / RE RE でおまかせ自動録画 (⇨90 ページ)
⑥	番組名やサブタイトルなどが表示されます。
⑦	状態に応じたアイコンが表示されます。 現在視聴中の番組を表します。 視聴している番組を録画したいときは、 録画● を押すと録画が始まり、その番組の終了時刻に録画も停止します。 （同じ時間帯に録画が行なわれているときは、この機能は使えません。） ※マルチ表示で折りたたまれているチャンネルを視聴中のときは、アイコンの表示は白地に緑色になります。 録画中 予約録画中の番組であることを表します。
⑧	番組の開始時刻と終了時刻が表示されます。
⑨	番組のジャンル番号とアイコンが表示されます。

2 表示したい画面を、◀・▶で選ぶ

「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」が切り換わります。

3 終了するときは、見ながら を押す

終了 または 戻る を押しても、終了できます。

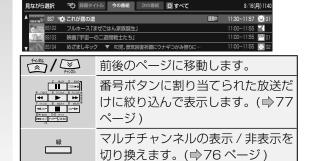
お知らせ

• 「今の番組」、「次の番組」で表示される情報は、番組表で取得した番組データが表示されます。そのため、緊急番組やスポーツ中継の延長などによって、実際の放送と表示される情報が異なる場合があります。（⇨183ページ）

現在放送されている番組を表示する（今の番組）

現在放送されている番組の情報が表示されます。番組情報の一覧から、かんたんに番組を切り換えられます。

1 見たい番組を▲・▼で選び、決定を押す

ボタン	説明
チャンネル / チャンネル	前後のページに移動します。
番号ボタン	番号ボタンに割り当てられた放送だけに絞り込んで表示します。（⇨77ページ）
録	マルチチャンネルの表示 / 非表示を切り換えます。（⇨76ページ）

お知らせ

- 録画中は、選んだチャンネルに切り換えることができません。
- 「今の番組」画面を表示中に緊急番組などで番組が変わっても、表示された情報は更新されません。
- 録画中のアイコンは、録画時間が番組データと一致していないときなど、表示されない場合があります。

次に放送される番組をかんたんに録画予約する（次の番組）

各チャンネルごとに、現在放送されている番組の、次に放送される番組情報が表示されます。

1 W録を押して、録画したいTS1またはREを選ぶ

「TS2」では録画予約することはできません。

※「TS2」を選んでいるときは、「TS1」で録画予約されます。

2 録画予約したい番組を▲・▼で選び、決定を押す

予約登録が完了すると、アイコンが表示されます。

●予約をキャンセルするときは

録画予約されている番組を選び、決定を押します。確認メッセージで【はい】を選び、決定を押すと、予約がキャンセルされます。

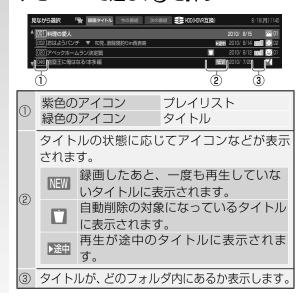
お知らせ

- 録画品質などは、⇨58ページで設定した内容で録画予約されます。
- 選択した番組の放送時間がVR録画で連続9時間、TSまたはTSE録画で連続23時間59分を超えるときは、「次の番組」画面から録画予約できません。

録画したタイトルを再生する（録画タイトル）

HDDに録画したタイトルやプレイリストを選んで再生することができます。

1 再生したいタイトルまたはプレイリストを▲・▼で選び、決定を押す

番号	説明
①	紫色のアイコン：プレイリスト 緑色のアイコン：タイトル
②	タイトルの状態に応じてアイコンなどが表示されます。 NEW：録画したあと、一度も再生していないタイトルに表示されます。 （ごみ箱アイコン）：自動削除の対象になっているタイトルに表示されます。 ▶途中：再生が途中のタイトルに表示されます。
③	タイトルが、どのフォルダ内にあるか表示します。

●「見ながら選択」画面で不要なタイトルをごみ箱に移動するには

不要なタイトルやプレイリストを選び、ごみ箱へを押します。ごみ箱に移動し、フォルダ表示に（ごみ箱アイコン）が表示されます。

また、ごみ箱内に入っているタイトルを選び、ごみ箱へを押すと、ルート上に移動します。

お知らせ

- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトルは表示されません。開錠については、⇨126ページをご覧ください。

放送中の番組を楽しむ・つづき

番号ボタンやチャンネルボタンで選局する

本機では「見ながら選択」が使えないときでも、番号ボタンなどで放送局を選局することができます。

地上デジタルなど、放送メディアを切り換える

1 放送切換 を押して、放送を選ぶ

地上D BS CS

本体表示窓

地上D　：　地上デジタル放送
BS　：　BS デジタル放送
CS　：　110 度 CS デジタル放送

• ボタンを押すたびに、地上D → BS → CS →地上D…と切り換わります。

2 メディア を押して、メディアを選ぶ

ボタンを押すたびに、テレビ→（ラジオ）→データ→テレビ…と切り換わります。
• 地上 D の場合はラジオ放送はありません。

3 チャンネルを選ぶ

以降の選局方法の中から選んで行なってください。

チャンネル（チャンネル∧／∨チャンネル）ボタンで選局する

1 チャンネル（チャンネル∧／∨チャンネル）を押して、チャンネルを選ぶ

チャンネルを順送りで選局します。

3けたのチャンネル番号を入力して選局する

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

1 CH番号入力 を押す

チャンネル番号入力:地上D - - -

画面に 3 けた入力欄が表示されます。

2 番号ボタンを押して、3けたのチャンネル番号を入力する

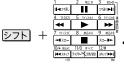
3 決定 を押す

入力したチャンネルに切り換わります。

番号ボタンで選局する

1 シフト を押しながら番号ボタンを押して、チャンネルを選ぶ

シフト ＋

• 1 ～ 12 の番号に割りあてられた放送局が選べます。（割りあてる放送局を変更するには、⇨ 準備編 40 ページ）
• 頻繁にチャンネルを切り換える場合は、「チャンネル切換／通常」スイッチを「チャンネル切換」側にすると、シフト を押さずに切り換えられます。

■お買い上げ時に設定されている内容

● 放送切換 を押してBS（BSデジタル放送）を選択したとき

リモコンのボタン	放送	チャンネル	放送の種類
1	NHK BS1	101	BS デジタル放送
2	NHK BS2	102	
3	NHK ハイビジョン	103	
4	BS 日テレ	BS テレビのチャンネル	
5	BS 朝日		
6	BS-TBS		
7	BS ジャパン		
8	BS フジ		
9	WOWOW		
10/＊	スターチャンネル		
11/0	BS11 デジタル		
12/#	TwellV		

● 放送切換 を押してCS（110度CSデジタル放送）を選択したとき

リモコンのボタン	放送	チャンネル	放送の種類
1	CS プロモーション CH	001	110 度 CS デジタル放送
2	CS プロモーション CH	100	

※他のボタンには設定されていません。

ワンポイント

その他の選局方法について

選局には、以下の方法もあります。

●「 ✳ 」マークを使った入力方法

見たいチャンネルの３けたの番号がはっきりわからないとき、〔スキップ〕を使って、次のように選ぶことができます。

例 BS デジタル放送を選んでいる状態で、300 番台の BS チャンネルを見たいとき

〔CH番号入力〕→〔3〕→〔スキップ〕と押す

300 番台で放送されている一番小さい番号の BS チャンネルが選局されます。

放送されているチャンネルがない場合は、その上のチャンネルから選局されます。

●枝番号の異なる放送を選局するには（地上デジタル放送）

枝番号とは、将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。

例 入力した３けたチャンネルに枝番号がある場合

画面に枝番号チャンネル選択の表示がでます。

放送局を▲・▼で選び、〔決定〕を押して選局します。

放送中の番組を楽しむ・つづき

放送中の番組を見ているときに使える便利な機能

デジタル放送の字幕や音声、マルチビュー放送の映像などを切り換えることができます。
※ただし、「TS1」、「TS2」または「TSE」でデジタル放送を録画しているときは、切り換えられません。

字幕を切り換える

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

字幕のある番組をご覧のとき、字幕の表示切換えをすることができます。

1 字幕 を押す

現在の字幕設定が表示されます。

字幕：－－－ 切　設定番号および言語

2 【入】または【切】を▶で選び、字幕 を押して切り換える

【切】にすると字幕は表示されません。

3 【入】にした場合は、◀で【字幕】を選び、字幕 を押して好きな言語を選ぶ

- ▲・▼で選ぶこともできます。
- 字幕設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

文字スーパー表示の設定を変更する

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

デジタル放送は、番組によって文字スーパーを表示させるサービスがあります。
文字スーパー表示の入／切と、表示言語の設定を変更することができます（お買い上げ時は【表示する】で日本語を優先で表示する設定になっています）。
詳しくは、⇨準備編 41 ページをご覧ください。

音声を切り換える

主音声と副音声がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しむことができます。

1 音声/音多 を押す

現在の音声設定が表示されます。

2 音声設定の表示中に 音声/音多 をくり返し押して、好きな音声を選ぶ

二重音声の番組
「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）

データ放送を見る

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

1 データ放送のある番組を見ているときに、d データ を押す

データ放送の画面が表示されます。
- デジタル放送の録画中は、データ放送を表示できません。

2 見たい項目を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

- 番組によって、カラーボタンや番号ボタンを使った選択画面が表示されますので、その指示に従ってください。

お知らせ

- データ放送中に番号ボタンや文字を入力する場合は、シフト を押しながら番号ボタン、文字入力画面で各文字入力ボタン(⇨5ページ)を押してください。

マルチビュー放送を見る(映像切換)

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

マルチビュー放送とは、複数の映像(音声・データも含む)を同じチャンネルで楽しむことができる放送です。

1 マルチビュー放送を行なっている番組を選局しているときに、アングル を押して、見たい映像を選ぶ

押すたびに、映像が切り換わります。

- 野球中継などで、3 方向(バックネット裏、真上、バックスタンド)からの映像を切り換えて見るときに使います。

お知らせ

- 映像を切り換えると、それに伴って音声が自動的に切り換わる場合もあります(これをマルチビューサービスといいます)。

XDE機能を使う

HDMI 端子を使って本機とテレビなどを接続している場合は、より精彩感の高い画質で番組を見ることができます。状況に合わせて使用してください。

1 本体の XDE または、リモコンの XDE を押す

機能がオンになると、本体前面の XDE インジケーターが点灯します。ボタンを押すたびに、機能のオンとオフが切り換わります。

- 工場出荷時の初期設定は、ＸＤＥ機能はオンとなっています。
- 出力解像度や接続するテレビによって、効果が変わる場合があります。

お知らせ

- 組合わせるテレビにXDEのようなエンハンス機能が搭載されている場合、相乗効果によりノイズっぽい映像になる場合があります。その場合、本機のXDEまたはテレビのエンハンス機能をオフにすることをおすすめします。
- 当社製のレゾリューションプラス搭載テレビとHDMI接続する場合、本機の「レグザリンク(HDMI連動)設定」で【利用する】を選ぶことで、XDEとレゾリューションプラスは適切に調整されます。
- もともとの映像にノイズが多い場合、ＸＤＥ機能をオンにすると見づらい画面になる場合があります。そのような場合は、本機能をオフにしてください。

放送中の番組を楽しむ・つづき

放送中の番組を見ているときに使える便利な機能

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

『クイックメニュー』からも、デジタル放送の信号（映像・音声・データ・字幕・降雨対応）を切り換えられます。

クイックメニューを表示する（基本の操作）

1 デジタル放送を視聴中に、クイックメニュー を押す

2 【信号切換】を選び、決定 を押す

- 【信号切換】は、TS または TSE 録画中は表示されません。デジタル放送を視聴中のときだけ表示されます。

3 各項目を選択する

■データを切り換える（データ放送のとき）	
1）	【データ切換】を選び、決定 を押す
2）	見たいデータを選ぶ （例） データ：1/2　データ1

■字幕を切り換える（字幕放送があるとき）	
1）	【字幕切換】を選び、決定 を押す
2）	好きな字幕を選ぶ （例） 字幕：1　日本語　入

■音声を切り換える（マルチ音声のとき）	
1）	【音声切換】を選び、決定 を押す
2）	好きな音声を選ぶ （例） 音声：2/4　音声2

■映像を切り換える（マルチビュー放送のとき）	
1）	【映像切換】を選び、決定 を押す
2）	見たい映像を選ぶ （例） 映像：1/3　映像1

■降雨対応放送に切り換える

BS デジタル　CS デジタル

衛星を利用した放送では、雪や雨などの影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなる場合があります。その場合でも、降雨対応放送が行なわれているときには、以下の操作で放送が見られます。

1）	【降雨対応放送切換】を選び、決定 を押す ・降雨対応放送が行なわれているときだけ、メニューが表示されます。
2）	【降雨対応放送】を選び、決定 を押す （例） 降雨対応放送切換：降雨対応放送 ・通常の放送に戻すときは、ここで【通常の放送】を選び、決定 を押します。また、放送の電波が強くなると、降雨対応放送から通常の放送に自動的に戻ります。

お知らせ

- 降雨対応放送は、通常の放送に比べて品質が落ちる場合があります。
- VR録画中に、降雨対応放送に自動的に切り換わることがあります。
- TSまたはTSE録画中に降雨などで通常の受信ができなくなると、その間の録画は一時停止状態になります。
- 降雨対応放送を視聴中にTSまたはTSE録画を行うと、自動的に通常の放送に切り換わります。

録画する

番組表の機能や使い方、便利な録画予約や録画のしかたなどを、説明しています。

録画について

知っておきたい！録画のこと

録りたいのはどっち かな？

デジタル放送
- お好みの画質で録る → VR で録画する / TSE で録画する
- そのままの画質で録る → TS で録画する

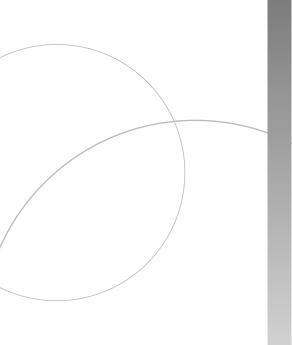
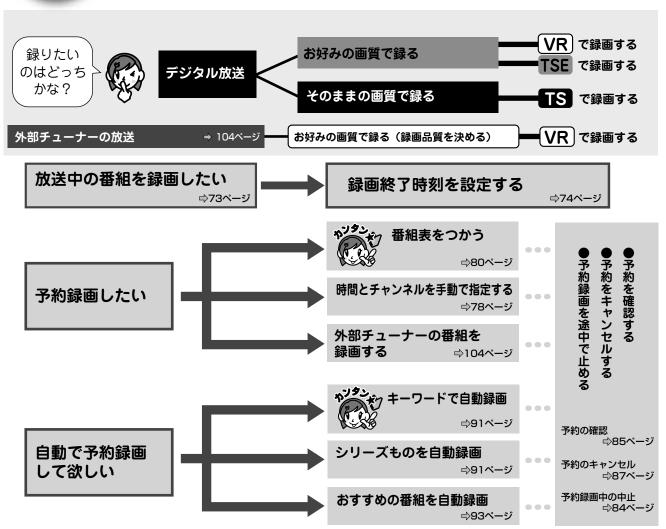
外部チューナーの放送 ➡ 104ページ → お好みの画質で録る（録画品質を決める） → VR で録画する

放送中の番組を録画したい ⇨73ページ → 録画終了時刻を設定する ⇨74ページ

予約録画したい
- カンタン★ 番組表をつかう ⇨80ページ
- 時間とチャンネルを手動で指定する ⇨78ページ
- 外部チューナーの番組を録画する ⇨104ページ

自動で予約録画して欲しい
- カンタン★ キーワードで自動録画 ⇨91ページ
- シリーズものを自動録画 ⇨91ページ
- おすすめの番組を自動録画 ⇨93ページ

●予約を確認する
●予約をキャンセルする
●予約録画を途中で止める

予約の確認 ⇨85ページ
予約のキャンセル ⇨87ページ
予約録画中の中止 ⇨84ページ

■内蔵 HDD や対応ディスクに直接録画できる内容

録画方式	録画先		
	内蔵 HDD	USB HDD	DVD ディスク
VR 録画	○	×	×
TS 録画	○	○	×
TSE 録画	○	○	×

●TSE録画とTSEタイトル作成について

- TSE 録画をするときには、一度 TS 録画で内蔵 HDD に記録し、HDD 内でダビングして TSE タイトル作成することをおすすめします。特にダビング 10 番組の場合は、異なるレートでダビングが可能になるので、より便利に使えます（ダビング 10 番組については、⇨60 ページをご覧ください)。
- TSE 録画においてハイビジョン放送(HD) の番組を画質レート 2.8Mbps 未満に設定した場合、画質は標準放送画質(SD)に変換されます。
- 画質レート 2.8Mbps 以上に設定した場合、TSE 録画はハイビジョン放送(HD) として録画されますが、録画時の画質レートが低い場合、映像によってはブロック状のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。そのようなときは、画質レートを上げて録画されることをおすすめします。
- TSE の直接録画は、TS での録画よりも電波の影響を受けやすく、録画ができない、または失敗することがあります。
- TS タイトルから TSE タイトルへ変換するときは、TS タイトルの録画品質によっては、変換できない場合があります。

放送中の番組を録画する

HDD USB

現在見ている放送を録画する

≫ 準備

- 録画するチャンネルを選んでおく。(⇨64、66 ページ)
- 接続した USB HDD に録画する場合は、「DVD」から「USB」に切り換えておく。(⇨準備編 17 ページ)
- あとで DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは、はじめに必要な設定をしておく。(⇨45 ページ)

1 ドライブ切換 を押して、録画先(HDDまたはUSB)を選ぶ

2 W録 を押して、TS1/TS2、またはREを選ぶ

- 本機に接続した外部チューナー（スカパー！や CATV チューナーなど）の番組を録画するときは、「RE」を選びます。
- 録画先が「USB」の場合は、VR 録画できません。

TV 画面表示例

デジタル放送を指定した画質で録画したいとき：
RE を表示させる
デジタル放送をそのままの画質で録画したいとき：
TS1 / TS2 を表示させる

3 REを選んだときは、録画モード を押して録画画質を選ぶ

録画モードについては、⇨57 ～ 59 ページをご覧ください。

4 録画 ● を押して、録画をはじめる

1 回の最長連続録画時間について
VR 録画：9 時間程度
TS または TSE 録画：24 ～ 27 時間程度
（放送内容によっては、この範囲をはずれる場合もあります）
最長連続録画時間を超えると、自動的に停止します。

お知らせ

- マルチビュー放送などを見ているときに録画を開始すると、映像や音声は放送局の指定したものに切り換わります。

録画を停止する／一時停止する

例：HDD に「RE」で番組を録画中、録画をやめるには

1 ドライブ切換 を押して、録画中の「HDD」を選ぶ

2 W録 を押して、REを選ぶ

3 停止する場合は ■ を押す

録画を終了します。

一時停止の場合は II を押す

録画が一時停止します。
もう一度押すと、録画がはじまります。

- 録画中に一時停止すると、チャプター境界ができ、前後が別々のチャプターになります。

録画を止めたいときの Q&A

Q: ■ を押したのに、録画が止まらない！

A:
- 正しい録画先を選んでいますか？ ドライブ切換 で、録画している「HDD」または「USB」を選んでください。
- 録画中の「TS1」／「TS2」または「RE」を選んでいますか？ W録 で、録画中のものを選んでください。

放送中の番組を録画する・つづき

二つの番組を同時に録画する(W録)

例:「RE」で外部チューナーからの映像を録画中に、「TS1」でデジタル放送を録画するには

1 ドライブ切換 を押して、録画先にHDDを選ぶ

2 W録 を押して、本体前面の「TS1」を点灯させる

3 放送切換 を押して、録画したい放送の種類を選ぶ

TV 画面表示例

例の場合は 放送切換 を押すたびに、地上デジタル放送→BS デジタル放送→110 度 CS デジタル放送→地上デジタル放送…と切り換わります。
各放送局アイコンと放送局名※が表示されます。
※放送局名は番組表情報が取得されていないと、表示されません。

●各放送局アイコンなどが表示されないときは、本体表示窓で確認できます。

地上D BS CS
本体表示窓

放送切換 を押すたびに本体表示窓の表示が、地上 D→BS→CS→地上 D…と切り換わります。

4 チャンネル⋀ / チャンネル⋁ を押して、録画するチャンネルを選ぶ

- 録画中は「見ながら選択」でチャンネルを選べません。チャンネルの選びかたについて詳しくは、⇨66 ページをご覧ください。

5 録画● を押して、録画をはじめる

お知らせ

- デジタル放送のラジオ番組、番組連動データ放送および独立データ放送は録画できません。
- TSまたはTSE録画の場合、電波の状態によって正しく録画できないことがあります。
- 画質がTS録画以外の録画では、字幕放送は録画されません。
- USB HDDに同時録画することはできません。片方の録画先を内蔵HDDにすると、同時録画することができます。
- 上記以外にも、お知らせがあります(⇨183ページ)。

録画中に、録画の終了時刻／終了後の状態を設定する

例:VR 録画している番組を 17：30 に終了したいときは

1 録画中に クイックメニュー を押す

2 【録画終了時刻／電源設定】を▲・▼で選び、決定 を押す

3 録画中のREを◀・▶で選んで、「17」と「30」をそれぞれ設定し、終了後の状態で「切る」を設定する

例

録画の終了時刻を設定する

▲・▼：時間／分を設定
(番号ボタンで数値を入力してもできます)
◀・▶：時／分の切換

- 終了時刻は、現在の時刻よりも 5 分以降の時刻にしか設定できません。

録画終了後の状態を設定する

▲・▼で設定
切る：予約録画終了後に電源が切れます。
入り継続：予約録画が終了しても、電源は切れません。

4 決定 を押す

- 終了時刻を設定したあと、設定時刻より前に録画を停止する場合は、リモコンの ■ を押して画面のメッセージにしたがって中止させます。

お知らせ

- 終了時刻 1 分前や、次の予約開始の 2 分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「AT」で録画中の変更はできません。

録画中のチャンネルを変える

1 ドライブ切換 を押して、録画中の「HDD」または「USB」を選ぶ

2 W録 を押して、録画中のTS1/TS2またはREを選ぶ

3 ❚❚ を押す

録画が一時停止します。

4 チャンネル⋀ / チャンネル⋁ を押して、録画するチャンネルを変える

5 ❚❚ を押し、録画を再開する

番組ナビについて

番組ナビ を押すと、「番組ナビ　トップ」画面が表示されます。
「番組ナビ」として使用できる各画面の一覧は以下のとおりです。

番組表

放送予定の番組を一覧表示します。

Myジャンル番組リスト

選んだジャンル別に、番組表を絞り込んで表示します。

自動
録画

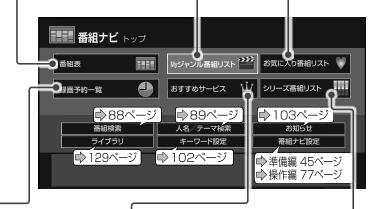
お気に入り番組リスト

おまかせ自動録画の、「お気に入り」で設定した条件にあてはまる番組を表示します。

ワンポイント 画面を切り換えたいときは

番組表を除く画面でカラーボタンを使うと、スムーズに画面を切り換えられます。

- 青 :「番組ナビ トップ」画面に戻らずに、画面リストを切り換えます。
- 赤 : 同じリスト内の他のカテゴリに切り換えます。
- 黄 　番組表へジャンプします。

※「おすすめサービス」では、使えないボタンもあります。

予約
確認

録画予約一覧

録画予定の番組を確認できます。

おすすめ
情報

おすすめサービス

インターネットを利用して、おすすめの番組や、ランキング情報を表示します。

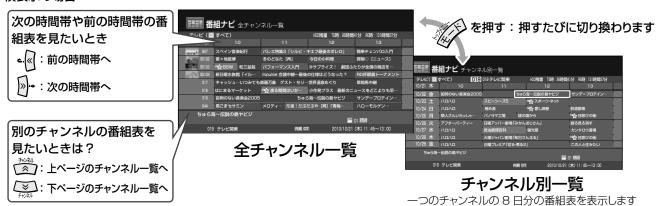
自動
録画

シリーズ番組リスト

おまかせ自動録画の、「シリーズ」で設定した条件にあてはまる番組を表示します。

番組表の表示と機能

「全チャンネル一覧」と「チャンネル別一覧」を切り換える

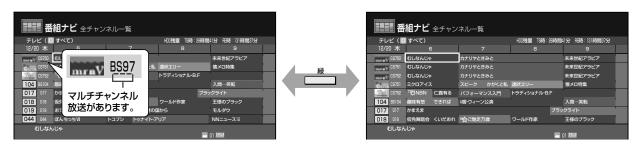
横表示の場合

縦表示の場合

表示する時間帯を切り換える

番組表で表示する表示時間帯の幅を ズーム で変更することができます。押すたびに、表示幅が切り換わります。

マルチチャンネルを表示する

デジタル放送の中には、1 つのチャンネルで複数の番組を放送できる、マルチチャンネル放送があります。
緑 を押すと、マルチチャンネルの表示／非表示（チャンネル折りたたみ）を切り換えることができます。

メモ **デジタル放送の番組表が歯抜け状態になっているときは？**

番組データを正しく取得するには、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態にしておいてください。
また、「クイックメニュー」から【番組表更新】を選ぶと、番組データを取得できる場合があります。

番号ボタンで、番組表を絞り込み表示する

番号ボタンを押すと、割りあてられた放送だけの番組表に絞り込んで表示することができます。
絞り込み表示を解除するときは、同じボタンをもう一度押す、または［11/0 すべて］を押します。

- ［11/0 すべて］ すべて
- ［2 地上D］ 地上デジタル
- ［3 BS-D］ BS デジタル
- ［4 110CS］ 110 度 CS デジタル
- ［5 ライン入力A］ ライン入力 A
- ［6 ライン入力B］ ライン入力 B
- ［7 ライン入力C］ ライン入力 C
- ［8 絞込みA］ 絞り込み表示 A
- ［9 絞込みB］ 絞り込み表示 B
- ［10/+ 絞込みC］ 絞り込み表示 C

絞り込みチャンネルを設定する（⇨下記）
番組表をお好きなチャンネルで絞り込んで表示する設定ができます。
3 パターンまで登録できます。

Q：地上デジタル放送の番組表だけを表示したいときは？

A： ［2 地上D］を押します

Q：受信できる放送すべての番組表を表示したいときは？

A： ［11/0 すべて］を押します

Q：ライン入力 A につないだ外部チューナーの番組表を表示したいときは？

A： ［5 ライン入力A］を押します

●絞り込み表示の活用例

（例）好きなジャンルをメインに放送しているチャンネルだけを集める

CS デジタルなどはチャンネルが多いので番組を探すのが大変…

そこで

例えば映画を主に放送しているチャンネルを集めれば…

絞り込み表示

表示チャンネルを絞り込むので、番組が探しやすくなります。

番号ボタンに、絞り込みチャンネルを設定する

［8 絞込みA］、［9 絞込みB］、［10/+ 絞込みC］に、お好きなチャンネルを絞り込み表示用として割り当てることができます。

1 ［番組ナビ］を押す

2 **【番組ナビ設定】を▲・▼・◀・▶で選び、㊙決定を押す**

3 **【番組ナビチャンネル設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

4 **【全チャンネル表示順／絞り込み設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

5 **絞り込み表示に割り当てるチャンネルの、A 〜 Cを▲・▼・◀・▶で選ぶ**

6 **決定を押して、「✓」の付けはずしをする**

絞り込み表示 A ・・［8 絞込みA］に割り当てます
絞り込み表示 B ・・［9 絞込みB］に割り当てます
絞り込み表示 C ・・［10/+ 絞込みC］に割り当てます

- 「✓」をはずすと、絞り込み番組表に表示されません。
- ［ワンタッチ］を押して、放送メディアごとにまとめて「✓」を付けることもできます。

7 **【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

設定が登録されます。

メモ　現在時刻の番組表を表示するには？

番組表の表示は前回表示していた情報を、そのまま引き継いでいます。［全削除 クリア/先頭］を押すと、現在時刻の表示になります。

録画予約する

HDD USB

時間とチャンネルを指定して録画予約する

番組表が取得できないときなどは、自分で日時やチャンネルなどを設定して予約することができます。

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 【新規予約】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 設定内容を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

■録画予約する際に必要な設定

項目	説明
①W録	▲・▼で項目を選びます。 RE： 外部チューナーの録画や、デジタル放送を画質を落として録画する場合に選びます。 TS1：デジタル放送を、そのままの品質で録画する場合に選びます。通常はこちらを使います。 TS2：デジタル放送を、そのままの品質で録画する場合に選びます。
② CH	1)「チャンネル選択（放送メディア）」画面から、▲・▼で放送メディアを選び、決定を押します。 2)「チャンネル選択」画面から、▲・▼・◀・▶でチャンネルを選び、決定を押します。 ※「ライン入力」を選びたいときは、①「W 録」で、「RE」を選んでおきます。
③日時	▲・▼で録画したい日を選びます。
④予約時間	録画の開始時刻と終了時刻を、それぞれ設定します。 ◀・▶で設定したい項目を選び、▲・▼で数字を選びます。
⑤録画優先度	▲・▼で優先度を選びます。 **ふつう**：通常はこちらに設定されています。 **最優先**：取り逃したくない番組は、こちらを選びます。

5 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

録画予約が設定されます。

お知らせ

- 本機に接続した外部チューナー（スカパー！やCATVなど）の番組を録画予約したときは、外部チューナー側の予約もしてください。予約のしかたについては、外部チューナーの取扱説明書をご覧ください。

さらに詳しく録画予約を設定するには

手順４で設定すると、便利な機能です。

項目	設定		説明
録画品質（画質モード）	SP（VR 録画のみ）		標準の設定です。
	LP（VR 録画のみ）		長時間録画したいときに選びます。ただし、画質は SP に比べると下がります。
	MN		お好みで画質レートを変更できます。
	AT	4.7GB	4.7GB の未使用 DVD ディスクにダビングできる時間分を録画します。TSE 録画では、音声 2 本分で画質レートを計算します。 録画時間と画質レートの関係は、記録可能時間一覧表を参照してください。
		9.4GB	未記録の両面ディスク、または片面ディスク２枚分におさまるよう、自動的に画質レートを設定します。録画後のタイトルは、中間点で、前後二つのチャプターに分かれています。 ※録画先が USB の場合は、選べません。
		8.5GB	未記録の DVD-R DL（２層）に、なるべく高画質でおさまるよう、自動的に画質レートを設定します。
録画品質（画質レート）	VR	1.0 ～ 9.2	録画モードで「MN」を選んだときのみ、設定できます。音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります。
	TSE	1.0 ～ 17.0	デジタル放送で、録画モードに「MN」を選んだときのみ、設定できます。
録画品質（音質） ※ VR 録画のみ	DD D/M1		標準の音質です。
	DD D/M2		DD D/M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画におすすめです。
	L-PCM		圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。
記録先	HDD		内蔵 HDD に録画します。
	USB		USB 接続した HDD に録画します。
記録先フォルダ			録画したタイトルを、あらかじめ設定したフォルダに録画したいときに選びます。選択しない場合は、フォルダの外（ルート）に保存されます。

画質レートを自分で設定する場合は、⇨172、173 ページの「記録可能時間一覧表」をご参考ください。
DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384kbps となっています。

お知らせ

- 「TS1」または「TS2」を選択した場合、チャンネルはデジタル放送のみ選択が可能です。また、録画品質は固定となります。
- TSE録画をする場合、元の映像/音声より高いレートを本機が指定しても、指定レートより低いレートで記録されることがあります。（録画品質ATモードを選んでも、ディスクの空き容量ぴったりに記録されず、少ない容量で記録されます。）
- 録画予約で記録先にUSBを選んでも、接続しているUSB HDDを本機で登録していない場合、または「DVD/USB切換」でDVDを選んでいる場合は、内蔵HDDに録画されます。

ワンポイント W 録自動振り替えについて

TS 録画自動振り替え設定（⇨182 ページ）を「入」に設定してあると、デジタル放送を TS 録画するときに便利です。番組が延長されたりすることによって、録画時間が重なって失敗しそうなときに、空いている TS1 または TS2 に、自動で振り替えてくれる機能です。予約内容を変更（登録やキャンセルなど）をしたときも、振り替えをします。RE では、自動で振り替えることはできません。

- W 録自動振り替えの処理は、録画の直前に確定します。そのため、毎予約の 2 番目以降で放送時間の変更が直前にあったとき、重複予約が解消されない（例：同時刻に予約が 3 つ重なった）、録画優先度の設定に差があるなど、状況によって事前に表示されていた振り替え内容が変更されることや、振り替え機能が働かないことがあります。

録画予約する・つづき

番組表から録画予約する（ユーザー予約）

「番組表」を使うと、かんたんに番組を録画予約できます。番組名や番組説明などの番組情報も自動的に記録されます。

≫ 準備

• 番組表に番組名などが表示されていることを確認する。

※ 内蔵 HDD に録画した番組をあとで DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは、【DVD 互換モード】を【入】にするなど、録画の前に必要な設定をしてください。（⇨45 ページ）

1 （番組表）を押す

・番組表をはじめて表示したときは、現在の日時・チャンネルで表示されます。
・次回以降は、前回表示した日時・チャンネルで表示されます。
・前回表示した番組表の日時を過ぎている場合は、現在の日時で表示されます。

2 録画したい番組を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

・放送中の番組を選んだときは、【番組を見る】と【録画する】の選択画面が表示されます。【録画する】を選び、（決定）を押してください。

デジタル放送をそのままの画質で録画したい
①の W 録設定で「TS1」または「TS2」を選ぶ

デジタル放送を画質を変更して録画したい	
①の W 録設定で「RE」を選ぶ	
画質より互換性重視	元の画質をなるべく維持
②の品質設定で「VR」を選ぶ	②の品質設定で「TSE」を選ぶ

3 設定内容を変更する場合は、項目を選び、（決定）を押す

設定できる項目については次ページをご覧ください。

ワンポイント

①放送の曜日と時刻が不定期な番組の録画には（シリーズ予約）
外部チューナーのスカパー！や 110 度 CS デジタル放送の、放送する曜日や時刻が、その都度変化する番組を録画したいときにおすすめです。詳しくは、⇨91 ページをご覧ください。

②連続ドラマなどには（毎回予約）
毎回決まった曜日や時間の番組に録画したいときは、「毎予約」がおすすめです。【毎回予約へ】を選んで（決定）を押すと、毎予約の周期（毎日曜日〜毎土曜日、月〜木、月〜金、月〜土、毎日）が選べます。詳しくは、⇨81 ページをご覧ください。

4 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

予約を確認・変更するには、⇨85、86 ページの手順をしてください。

本機に接続した外部チューナー（スカパー！や CATV など）の番組を録画予約したときは、外部チューナー側の予約もしてください。予約のしかたについては、外部チューナーの取扱説明書をご覧ください。

・連動機能が利用できる状態のときは、チューナー側での予約は不要です。（⇨104 ページ）

録画できる最大タイトル数について

内蔵 HDD または USB HDD：
792 タイトル／チャプター数・約 3900
※最大タイトル、チャプター数は目安です。

1 回の最長連続録画予約時間について

VR 録画：9 時間程度
TS または TSE 録画：24 時間未満
・放送内容によっては、この範囲をはずれる場合もあります。

録画予約するときの便利な機能

録画予約が重複しているときは

番組表を使って録画予約するときに、他の予約と録画時間帯が重複している場合や、すでに同じ番組が録画予約されている場合、以下のような画面が表示されます。
項目を選択し、決定を押してください。この操作をキャンセルする場合は、戻るを押してください。

TS1/TS2/RE を選んで予約します。

予約せずに番組表に戻ります。

近接予約確認画面を表示し、予約時間帯が重複している番組を確認します。

すでに予約されている番組の録画設定の確認／変更／キャンセルができます。

- そのまま重複した状態で予約した場合でも、W 録自動振り替え機能が働き、重複予約を回避できることがあります。(⇒182 ページ)
- 録画予約が重複しているときは、「録画実行チェック」(⇒86 ページ) をご確認ください。

連続ドラマなどを録画予約する(毎予約)

連続ドラマや、毎週同じ時刻に始まるアニメなどを予約する場合は、「毎○曜日」、「月～金」のように設定すると、指定した周期で録画します。一回ごとに予約を入れる手間がなくなるので便利です。

例：毎週月～金曜日の同じ時間に放送されるドラマを「毎予約」で録画したいとき

1 **録画したい番組を選んだあと、「録画予約(基本的な設定)」画面の【毎回予約へ】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

2 **選択項目を▲・▼で選び、決定を押す**

例の場合は、「月～金」を選びます。

番組名のフォルダを自動作成して、録画タイトルを保存する(番組名フォルダ化)

予約するときに、番組名と同じ名前のフォルダを自動的に作成して、録画した番組をその中にいれることができます。

「番組名フォルダ化」の設定のしかた

1 **「録画予約(基本的な設定)」画面で、「記録先」のフォルダ側を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

2 **「記録先フォルダ選択」画面で、【番組名フォルダ化】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

文字入力画面に番組タイトルが表示されます。
- ここでフォルダ名を変更することもできます。(⇒120 ページ)

3 **【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

「登録先フォルダ選択画面」が表示されます。

4 **登録したいフォルダ番号を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

録画予約する・つづき

予約オプションを設定する

1 録画予約(基本的な設定)画面で【設定変更】を選び、㊋を押す

2 各項目の値を選び、㊋を押す

• 項目の内容と値については、以下の説明をご覧ください。

■スポーツ延長

野球中継などの放送時間が延長される可能性がある場合に、録画予約した番組の終了時刻を自動的に延長します。
※この設定は、外部チューナーの番組を、番組表から録画予約するときのみ、有効な設定です。

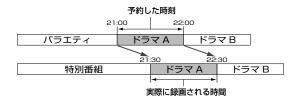
しない　：この機能は働きません。
自動 / ○○分：番組データから取得した時間分延長します。延長時間が不明の場合は、「手動」で設定した時間分が延長されます。

• 自動の後ろの○○には、設定した時間が表示されます。

手動
30分／60分／120分：選択した延長時間でこの機能を働かせます。

• スポーツ延長機能は、外部チューナー側の録画予約時間を延長するわけではありません。外部チューナー側の予約時間は前後に余裕をもって設定することをおすすめします。

■番組追っかけ

番組表から録画予約をするときのみ有効な設定です。予約している番組の放送時間の変更に合わせて、録画予約の開始／終了時刻を自動的に変更します。

しない：この機能は働きません。
する　：この機能を働かせます。

■自動削除

内蔵 HDD の容量が不足したときに、自動削除するかどうかを選びます。

しない　：自動削除の対象にしません。
容量不足時：HDD 内の容量が不足した場合に削除の対象となります。

• タイトルの自動削除は、予約録画が開始する前と番組データ更新時に行なわれます。

詳しい予約設定をする

「録画予約 (詳しい設定)」では自動的にチャプター分割をしながら録画するなどの詳しい設定や、デジタル放送を録画する際の便利な設定ができます。

ご注意
• 選んでいる W 録 (TS1/TS2 または RE) によって、設定をしても機能が無効になる項目があります。

1 録画予約(基本的な設定)画面で【詳しい設定へ】を選び、㊋を押す

2 設定を変更したい項目を選び、㊋を押す

3 項目の内容を選び、㊋を押す

• 項目の内容と値については、各画面説明または以下の説明をご覧ください。

■映像選択

デジタル放送では一つの番組内を複数のチャンネル、または高画質放送 1 チャンネルと標準テレビ 1 チャンネルで、同時に放送を行なう場合があります。(例：野球中継では通常の放送、バックネット裏固定、バックスタンド固定など)
マルチビュー放送を VR 録画するとき、どのチャンネルで録画するかを設定します (TS 録画はすべてのチャンネルを録画しますので、マルチビュー放送の録画には TS 録画をおすすめします。TSE 録画の場合、放送局が指定したチャンネルだけが記録されます)。

• 設定する内容は放送によって異なります。
• デジタル放送がマルチビューの情報を含まない場合は、設定はできません。

■音声選択

デジタル放送には最大で八つの音声ストリーム※がある番組があり、番組によってどの音声ストリームで録画するかを設定することができます。選んだ音声ストリームが二重音声放送(二カ国語など)の場合、DVD 互換設定で選んだ音声で録画されます。「詳しい設定」の DVD 互換モードを「切」にしている場合は、二重音声となります。

- TS または TSE 録画する場合、この機能は設定できません。

※音声ストリームとは、デジタル信号の道路のようなものであり、チャンネルという意味ではありません。一つ目の音声ストリームが 5.1ch で二カ国語(日本語/英語など)、二つ目の音声ストリームが 5.1ch で日本語だけといった場合があります。TSE 録画時は、最大二つまでの音声ストリームを記録します。

■DVD 互換モード

DVD-R/RW(Video フォーマット)にあとでダビングする場合に設定します。
設定する内容については⇨45 ページをご覧ください。

■無音部分自動チャプター分割

音声が無い(聴感上音のない)部分で自動的にチャプター分割をする機能です。
たとえば、音楽クリップ集番組で、再生時の曲の頭出し用などに利用できます。

切:この機能は働きません。
入:無音部分でチャプター分割をします。

- 番組の内容や無音部分の状態や、曲調で無音部分に近い部分によっては、チャプター分割されない場合や、分割位置が異なる場合があります。
- デジタル放送の場合は、この機能は設定できません。

■ライン音声選択

本機に接続している外部機器からの番組を録画予約するときに記録する音声を選びます。

ステレオ:この機能は働きません。
L:左チャンネルの音声だけを記録します。
R:右チャンネルの音声だけを記録します。
主+副:二カ国語放送などを二重音声で記録します。
(VR フォーマット用)

- 「主+副」の設定がされていても、音声を L-PCM で録画する場合は「ステレオ」になります。

■マジックチャプター(シーン/音楽)

録画する番組のジャンルに合わせて、それぞれの番組に適した位置で自動的にチャプター分割をする機能です。
番組中のトピックスの切り換わりなどを判別して、チャプター分割します。たとえば、ニュース番組でニュース項目の目安などに利用できます。
ジャンル指定で音楽を設定しているときは、音楽の前後を判別してチャプター分割します(ただし、ライン入力録画の場合は、この機能は働きません。)。

- すべてのトピックスを完全に判別するわけではありません。また、「TS2」で録画する場合は、この機能は設定できません。

切:この機能は働きません。
入:この機能を働かせます。

例)こんな場面でチャプターが分割されます

画面の切り替わりなどで自動的にチャプターを分割します。

- 番組の内容や受信の状態、録画時間によっては、チャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
- 追っかけ再生時にはまだチャプター分割されていません。録画が終了したタイトルはチャプター分割されています。
- マルチビュー放送を TS 録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。

■マジックチャプター(本編)

番組の本編とそれ以外の放送(CM など)の切り換わった位置を判別して自動的にチャプター分割をする機能です。
※「TS2」で録画する場合は、この機能は設定できません。

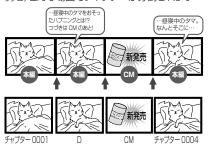
切:この機能は働きません。
入:自動でチャプター分割をします。

例 1)こんな場面でチャプターが分割されます

本編とその他(CM など)の変わり目などに自動的にチャプターを分割します。本編だけを頭出しして再生したいときに便利です。

チャプター 0001　CM　チャプター 0003

「マジックチャプター/本編」を設定した録画番組をチャプター表示にしたとき、CM 部分のチャプター名は「CM」となります。

例 2)こんな場面でチャプターが分割されます

バラエティ番組で CM の前の内容と後で同じ内容がくり返されるときに、CM の前の内容の付近と CM 部分を自動的にチャプター分割します。

ジャンルがバラエティの番組を録画したタイトルをチャプター表示にしたとき、CM 部分のチャプター名は「CM」となり、くり返される内容の前の部分のチャプター名は「D」になります。

- 番組の内容や受信の状態によってはチャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
- 分割位置は本編とそれ以外の放送の境界から数フレームずれることがあります。
- マルチビュー放送を TS 録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。
- チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

■録画のりしろ

デジタル放送は、地域によっては最大で約 4 秒の映像遅延がおこることがあります。
録画のりしろ機能が【入】の場合、番組の前後約 5 秒をのりしろとして余分に録画することでタイトルの前後が欠けないようにします。

切:この機能は働きません。
入:録画のりしろを実行します。

●字幕を録画するには…

デジタル放送の字幕放送を録画するには、TS 録画をしてください。再生する際の字幕の切換えは、字幕またはクイックメニューの【信号切換】→【字幕切換】で行ないます。

録画予約する・つづき

お好みの録画品質(画質モード)を設定して番組を録画する

W 録で RE を選んだときは、VR 録画や TSE 録画など、録画品質の設定をします。
※ TSE 録画は、デジタル放送のみです。

録画品質設定ができるのは、「RE」のみです。

録画方式　画質モード　音声

1 番組表 を押し、録画したい番組を選んで 決定 を押す

2 【品質】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

3 録画品質を、次のいずれかの方法で設定する

1) 【設定1】～【設定5】のいずれかを▲・▼で選び、決定 を押す

あらかじめ設定してある内容で、録画品質を設定します。設定については、「よく使う録画品質を登録しておく」(➾ 58 ページ)をご覧ください。

2) 個別指定で、録画方式(VR/TSE)画質モード、音声を設定する

①録画方式(VR/TSE)の欄に◀・▶で移動し、VR または TSE を▲・▼で選びます。
- TSE はデジタル放送を録画するときのみ、選べます。

②画質モードの欄に◀・▶で移動し、画質モードを▲・▼で選びます。
各画質モードについては、➾79 ページの表をご覧ください。
- MN と AT を選んだときは、右の数値欄に移動し、数値を▲・▼で選びます。

③音声の欄に◀・▶で移動し、音声の種類を▲・▼で選びます。
- 録画方式が TSE のときは、音声は選べません。
- L-PCM を選んだときは、MN（画質モード）の最高値は 8.0 です。

④設定が終わったら、決定 を押します。

4 【登録】を選び、決定 を押す

お知らせ

- 【9.4GB】を選んで内蔵HDD録画した場合は、両面ディスクの表面と裏面、または2枚の片面ディスクにダビングします。

●TSE録画とTSEタイトル作成について

- TSE 録画をするときには、一度 TS 録画で内蔵 HDD に記録し、HDD 内でダビングして TSE タイトル作成することをおすすめします。特にダビング 10 番組の場合は、異なるレートでダビングが可能になるので、より便利に使えます(ダビング 10 番組については、➾60 ページをご覧ください)。
- TSE 録画においてハイビジョン放送(HD)の番組を画質レート 2.8Mbps 未満に設定した場合、画質は標準放送画質(SD)に変換されます。
- 画質レート 2.8Mbps 以上に設定した場合、TSE 録画はハイビジョン放送(HD)として録画されますが、録画時の画質レートが低い場合、映像によってはブロック状のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。そのようなときは、画質レートを上げて録画されることをおすすめします。
- TSE の直接録画は、TS での録画よりも電波の影響を受けやすく、録画ができない、または失敗することがあります。
- TS タイトルから TSE タイトルへ変換するときは、TS タイトルの録画品質によっては、変換できない場合があります。

予約録画中に録画を止める

1 ドライブ切換 を押し、録画中の「HDD」または「USB」を選ぶ

2 録画中のTS1/TS2またはREを W録 で選ぶ

3 ■ を押す

画面のメッセージにしたがって中止します。
- ナビ画面などの表示中は働きません。

録画予約を確認・変更・キャンセルする

録画予約を確認する（録画予約一覧）

録画予約一覧は、目的に応じて以下の 5 種類に切り換えて表示することができます。

●毎予約アイコンの意味について、詳しくは⇨86、187ページをご覧ください。

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を選び、決定を押す

3 録画予約一覧を表示中に 赤 を押す

4 表示したい録画予約一覧を選び、決定を押す

選択した録画予約一覧の表示に切り換わります。

①	選んだあと決定を押し、「✔」のつけはずしをします。「✔」のついていない予約の録画は行なわれません。また、アイコンの実行チェックマークをはずすと、関連する予約のチェックマークがすべてはずれる場合がありますのでご注意ください。
②	どのW録（TS1/RE/TS2）で録画されるかを表します。 • TS1 など、ロボットのついたアイコンは、おまかせ自動録画などで、自動的に録画予約された番組を表します。 • TS1 など、矢印がついたアイコンは、W録自動振り替えされた番組を表します。
③	「おまかせ自動録画」の条件で録画予約された番組を表します。（⇨91ページ） お気に入り ：【お気に入り】で検索された番組 シリーズ ：【シリーズ】で検索された番組 お楽しみ ：【お楽しみ番組】で検索された番組 • その他、W録自動振り替えされた番組を表すアイコンも、表示されます。
④	「番組追っかけ」「スポーツ延長」の情報アイコンが表示されます。
⑤	選んだあと決定を押し、他の録画と重なった場合の優先度（⇨103ページ）を変更できます。変更のしかたは、⇨87ページをご覧ください。

ユーザー予約＋おまかせ自動予約	はじめに表示される録画予約一覧です。 すべての予約一覧を表示します。
ユーザー予約のみ	番組表からの予約、または手動での予約一覧を表示します。
おまかせ自動予約のみ	おまかせ自動録画の予約一覧を表示します。

おまかせ自動録画　番組リスト	おまかせ自動録画対象の番組一覧を表示します。（録画予約されていない番組も含まれます。）
録画実行チェック	録画するための容量が足りているかどうかの判定マークつきの予約一覧を表示します。（詳しくは⇨86ページをご覧ください。）

お知らせ

• 録画予約は、ユーザー予約で64件、おまかせ自動予約で60件まで登録できます。
• 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。ただし、以下のような場合もあります。
　— 予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されないことがあります。
　— デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で終了時刻が延長された場合、その後の予約が赤文字で表示されることがあります。

録画予約一覧の Q&A

Q: 時間帯の色が青色になっているのはどういうとき？
A: 終了時刻と開始時刻が同じ番組（例：10:00 ～ 12:00 の番組と、12:00 ～ 13:00 の番組を予約している場合など）があります。このときは番組の一部が録画されない状態です。前の番組の終了時刻を 2 分短くするなど、時間が重ならないように調節すると、設定した時間で録画されます。

Q: 時間帯の色が赤色になっているのはどういうとき？
A: 時間帯が重複している番組があります。時間が重複しないように時間を調節したり、「TS1」/「TS2」と「RE」を変えたりしてください。

録画予約を確認・変更・キャンセルする・つづき

録画予約が実行可能かどうかを確認する(録画実行チェック)

録画するための容量が不足していないか、また、予約が重複していないかを確認できます。
「✓」がついている予約に対して、録画が可能か、重複があるかどうかをチェックします。
USB HDD に直接録画する場合は、実際の録画に使用する登録済みの USB HDD を接続しておきます。

✓c などのアイコンがついている予約(毎予約の 2 番目以降)は、「番組追っかけ」や「スポーツ延長」機能、W 録自動振り替え機能などが、正しく反映されない場合があります。
✓c のついている予約になったときにご確認ください。

1 番組ナビ を押し、**【録画予約一覧】**を選び、決定を押す

2 録画予約一覧を表示中に 赤 を押す

3 **【録画実行チェック】**を▲・▼で選び、決定を押す

「録画実行チェック」画面に切り換わります。

①	選択して決定を押し、「✓」のつけはずしをします。**「✓」のついていない予約の録画は行なわれません。**
②	○:録画できます。 ×:この条件では最後まで録画できません。(重複した予約がある、または空き容量がないなどが考えられます) △:予約が隣接しているために、録画の一部が切れてしまう可能性があります。
③	録画済みの容量を表します。
④	選択している予約項目分の容量を表します。
⑤	ディスクの残量を表します。(表示は目安です)

お知らせ

- およそ1週間以上先の予約では、実行チェックの判定(○・×・△)に誤差が生じるおそれがあります。
- TSで録画する場合は、24Mbpsで計算しているので、誤差が生じる場合があります。
- 判定は判定時の録画予約をもとに行ないます。「番組追っかけ」や「スポーツ延長」機能、W録自動振り替えの設定などで重複などが変化すると、結果が変わるおそれがありますので、なるべく予約録画開始時刻に近い時点で確認をしてください。

録画予約を変更する

HDD　USB

内容を▲・▼で選択し、項目を◀・▶で移動

予約オプションを変更する場合、【設定変更】を選び、決定を押します。(⇨82 ページ)

「録画予約一覧」で番組表から予約した録画予約を確認したり、予約した内容を変更したりできます。
★例:予約した番組の次に放送される番組もまとめて録画したいので、録画時間を 1 時間延長したいときは

1 番組ナビ を押し、**【録画予約一覧】**を選び、決定を押す

2 変更したい予約を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 変更する項目を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

★例の場合は、【予約時間】を選びます。
項目選択画面が表示されます。

4 設定内容を選び、決定を押す

★例の場合は、終了時刻を「13:00」から「14:00」に変更します。
設定内容の詳細は、⇨78、79 ページの表をご覧ください。

5 必要に応じて手順3、4をくり返す

6 **【登録】**を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

録画予約が設定されます。

7 続けて変更する場合は、手順2~6をくり返す

終了するときは、番組ナビ または 終了 を押します。

近接している予約を確認する（近接予約確認）

予約する番組と同じ時間帯に、すでに他の番組が予約されていないか確認できます。
9:00 ～ 10:00、10:00 ～ 11:00 などの隣接する予約も表示されます。

録画予約予定の番組

録画時間が重なっている番組

1 番組表 を押し、▲・▼・◀・▶で番組を選び、クイックメニュー を押す

2 【近接予約確認】を▲・▼で選び、決定 を押す

近接している予約番組が表示されます。

3 予約をキャンセルまたは変更する場合は、番組を選び、決定 を押す

予約確認の画面が表示されます。項目を選び 決定 を押すと、「録画予約（基本的な設定）」が表示されます。

録画予約をキャンセルする

1 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

2 削除したい録画予約を選び、クイックメニュー を押す

3 【予約キャンセル】を選び、決定 を押す

メッセージを確認して、録画予約を削除します。

録画優先度を変更する

録画優先度について詳しくは、⇨103ページをご覧ください。

1 「録画予約一覧」で、変更したい優先度アイコンを選び、決定 を押す

優先度アイコン

2 「録画優先度選択」画面で、お好みの優先度を選び、決定 を押す

番組情報を取得する

デジタル放送波や iNET から、該当する番組情報を取得します。詳しくは、⇨52 ページをご覧ください。
※ 予約録画準備中や実行中は、取得できません。

1 「録画予約一覧」で、クイックメニュー を押す

2 【番組情報取得】を選び、決定 を押す

予約録画中に終了時刻を変更する／終了後の電源の入切を設定する

1 同時録画中の場合は、設定するほうの録画を W録 で選ぶ

2 予約録画中に、クイックメニュー を押す

- ナビ画面などが表示されている場合は、終了 を押すなどして画面を消してから、クイックメニュー を押してください。

3 【録画終了時刻／電源設定】を選び、決定 を押す

4 終了時刻と、終了後の状態を設定する

例

①　②

①録画終了時刻を設定する
▲・▼：時間／分を設定
（番号ボタンでもできます）
◀・▶：時／分の切換え

②録画終了後の状態を設定する
▲・▼で設定
切る　　：予約録画終了後に電源が切れます。
入り継続：予約録画終了後も電源は切れません。

5 決定 を押す

お知らせ

- 終了時刻1分前や、次の予約開始2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「AT」で録画中の終了時刻設定はできません。

録画する

番組を検索する

お好きな番組を検索して録画したり、番組の情報を確認したりできます。検索結果から録画予約をすることもできます。「番組ナビ　トップ」からの検索には「番組検索」と「人名／テーマ検索」の二つがあります。

キーワードなどから番組を検索する

★例：12/19 〜 12/26 の期間に 17 〜 23 時に放送される、「歌謡曲」に関する番組を調べたいときは

1 番組ナビ を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【番組検索】を選び、決定 を押す

3 検索に必要な項目を設定する

① **キーワード**　：キーワード欄を選んで決定を押すと、「キーワード入力方法選択」画面が表示されます。以下の表を参考に、お好みで入力方法を選びます。

新規入力／変更	キーワードを新規に入力、または変更して設定します。
キーワード選択	あらかじめ登録しておいたキーワードを選んで設定します。キーワードの登録については➡102 ページをご覧ください。
人名／テーマ選択	「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日分の番組データからの人名やテーマ別キーワードを表示します。該当する人名やキーワードを選び設定します。
指定なし	キーワードを設定しません。キーワード欄のすべてが（指定なし）の場合は、検索できません。
戻る	「キーワード入力方法選択」画面を閉じます。「戻る」を押しても閉じることができます。

② **対象期間**　：「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日間までの指定が可能です。
③ **時間帯**　：検索する時間帯を指定します。指定しない場合は「指定なし」を選びます。
④ **再放送**　：再放送番組を検索対象に含むかどうかを選びます。
⑤ **チャンネル**：検索するチャンネルを指定します。
⑥ **ジャンル**　：ジャンルを設定します。
⑦ **前回の検索結果**：前回検索した結果が表示されます。

★例の場合は、以下のように設定します。
①で「歌謡曲」を入力する
②で「12/19（水）」と「12/26（水）」をそれぞれ選ぶ
③で「17 時台」と「23 時台」をそれぞれ選ぶ
⑥で【すべてのジャンルから選択】を選び、決定を押すと、細かくジャンルを設定できます。「音楽」を◀・▶で選び、【01　国内ロック・ポップス】を選ぶ

4 ▲・▼・◀・▶で【検索開始】を選び、決定 を押す

条件に該当した検索結果が表示されます。

5 録画したい番組がある場合は、▲・▼・◀・▶で番組名を選び、決定 を押す

予約内容を確認、変更する場合は➡86、87 ページをご覧ください。

6 ▲・▼・◀・▶で【登録】を選び、決定 を押す

予約完了です。

お知らせ

• 番組検索についての詳しいお知らせは、➡183ページをご覧ください。

メモ **番組表から検索したいときは…**　番組表を表示中に、サブメニュー を押して【番組検索】を選び、決定 を押しても検索画面が表示されます。

好きなタレントや選んだキーワードに関する番組を検索する

番組データに含まれる人名またはテーマ別のキーワードから、番組を検索することができます。

≫ 準備

- 番組ナビ を押し、▲・▼・◀・▶で【人名／テーマ検索】を選び、決定 を押す

▲・▼・◀・▶であ行、か行…などの見出し、または人名リストとテーマ別キーワードリストを切り換えます。

複数ページある場合は、「« / »」で切り換えます。

1 検索する人名またはテーマ別のキーワードを選ぶ

番組情報データに含まれる人名リストが 50 音順に表示され、お好みの人物を選べます。
テーマ別キーワードリストの場合は、番組情報データに含まれるキーワードがテーマ別に表示され、お好みのキーワードを選べます。

2 決定 を押す

選んだ人名またはテーマ別に該当する番組が検索され、結果が表示されます。

お知らせ

- 【人名／テーマ検索】で表示される内容は、すべてを網羅したものではありません。
- 情報提供サイトからのデータや番組データによって表示内容が変わります。あくまでも検索機能の一部としてお使いください。

同じ名前の番組を検索する（同名番組検索）

複数回のシリーズ番組を検索したいときなどに便利です。キーワードを追加したり変更したりして、検索することもできます。

1 番組表 を押し、検索したい番組名を選び、クイックメニュー を押す

2 【同名番組検索】を選び、決定 を押す

名前を変更したい場合や、細かく指定したい場合はここで設定します。

3 ▲・▼・◀・▶で【検索開始】を選び、決定 を押す

●検索結果に録画したい番組があるときは…

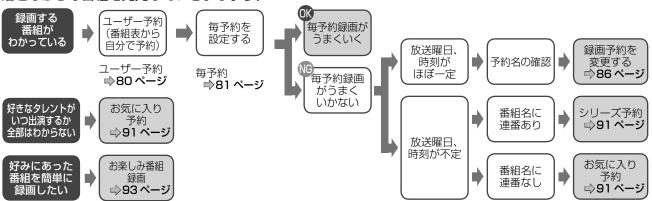
- 録画したい番組名を選んで 決定 を押すと、「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

番組を自動で検索し、録画する（おまかせ自動録画）

おまかせ自動録画を設定すると、条件にあてはまる番組を自動的に検索して、録画予約します。

ユーザー予約、おまかせ自動録画の使い分け

ユーザー予約、おまかせ自動録画

確実に録りたい番組は番組表から予約し、必要なら毎予約にしておくのがおすすめです。さらに自動録画で見落としがちな番組を発見していきましょう。

■ユーザー予約（毎予約も含む）

- 確実に録画したい番組は自分で番組表から予約しましょう。毎予約にしても、番組追っかけ機能に対応しています。
- おまかせ自動録画の検索で発見された番組リストの中で、確実に録画したい番組は、必ずユーザー予約にしておきましょう。

番組表から予約 ⇨80 ページ／毎予約 ⇨81 ページ

■お気に入り予約（「おまかせ自動録画」）

- 特定の人名やキーワードを番組名や番組情報から検索して、検索の見落としを救済したい番組がある場合などに向いています。
- 特定選手が出ていて、曜日や時間の変動する米野球リーグや、再放送待ちをしている番組に最適です。

お気に入り予約にする ⇨91 ページ

■シリーズ予約（「おまかせ自動録画」）

- 番組名に注目して検索します。
- 放送の曜日や時刻がその都度変化する番組で、かつ番組名に「第○回」などの回数番号がついている場合におすすめです。番組改編で曜日が変動する番組にも対応します。
- 特にスカパー！や 110 度 CS デジタルの番組予約が主な用途となります。一部 BS デジタルの番組にも、番号がついている番組は存在しますが、放送日時が一定ならばユーザー予約にしましょう。

シリーズ予約にする ⇨91 ページ

■お楽しみ番組（「おまかせ自動録画」）

- 日々の番組録画や再生など、利用状況からユーザーが好みそうな番組を見つけて自動録画する機能です。番組録画の保険とも言える機能で、忙しくて番組表をチェックできないときなどに、便利です。
- 「おすすめサービス」と同様の機能ですが、ブロードバンド常時接続環境につながなくても使えます。ただし、おすすめサービスを「利用する」に設定すると、おすすめの精度が高くなります。

お楽しみ番組 ⇨93 ページ

ワンポイント

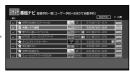
おまかせ自動録画予約はどうして 2 日前までの番組だけなの？

一週間前は番組の情報が詳しくないものが多いので、先に見つかった番組から自動予約してしまうと、後で本当に入れたかった番組の時間帯が重複していて、優先順位通りに入らなくなります。番組表のデータは約 2 日前くらいに詳しい情報が追加されたり、直前に放送内容の差し替えがあったりするので、約 2 日後までの予約しか入りません。

確実に録画したい番組は、ユーザー予約にしましょう（⇨95 ページ）

■おまかせ自動録画のしくみ

「おまかせ自動録画設定」で条件を設定します。

設定した条件に合わせて最長 2 日後までの番組が自動的に録画予約されます。

番組データ取得

デジタル放送波：1日1回

iNET：1日1回

番組データ取得後も、条件に合わせて最長 2 日後までの番組が自動的に録画予約されます。

条件にあてはまる番組は、「お気に入り番組リスト」または「シリーズ番組リスト」で確認できます。

出演者や番組名など、自動録画したい条件を設定する(お気に入り、シリーズ予約)

★例：タレントの「山田たろう」に関する番組を自動で録画したいとき

1 番組ナビ を押す

2 【お気に入り番組リスト】を選び、決定 を押す

• シリーズ番組を設定する場合は、【シリーズ番組リスト】を選びます。

お気に入り選択
お気に入り1 お気に入り2
お気に入り3 お気に入り4
お気に入り5 お気に入り6
お気に入り7 お気に入り8
お気に入り9 お気に入り10
お気に入り11 お楽しみ番組
おまかせ自動録画設定一覧

3 ▲・▼・◀・▶で【おまかせ自動録画設定一覧】を選び、決定 を押す

検索数:キーワードに合致している番組の数

4 ▲・▼・◀・▶で空いているリストを選び、決定 を押す

• 設定を変更する場合は変更するリストを選び、手順 **6** へ進みます。

5 【お気に入り】を選び、決定 を押す

• シリーズ予約を設定する場合は、【シリーズ】を選びます。

設定をすべて削除して、一覧画面に戻ります。

画面上の設定を初期値に戻します。

6 ▲・▼・◀・▶で項目を選び、決定 を押して、条件を設定する

①**キーワード**：
キーワードを入力します。
キーワード入力の詳細は、 ⇨88 ページ手順 **3** の表をご覧ください。

②**時間帯**：検索する時間帯を指定します。

③**再放送**:再放送番組を検索対象に含めるかどうかを選びます。

④**チャンネル**：
検索するチャンネルを指定します。(連動していない外部機器のチャンネルのおまかせ自動録画はできません。)

⑤**ジャンル**：ジャンルを指定します。

⑥**自動録画**：おまかせ自動録画の設定をします。
1 日に何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。
【しない】を選んだ場合、この機能は働きません。
• その他の条件は、項目を選び、 決定 を押して設定します。
※以降は「おまかせ自動録画」をする場合に設定します。

⑦**録画優先度**：⇨87、95、103 ページ

⑧**品質**：⇨79 ページ
• いずれかの設定を選び、 決定 を押すと、対象番組がデジタル放送の場合、TS 録画にするかどうかの選択画面が表示されます。画質を指定して録画したいときは、【録画品質を指定する】を選んでください。

⑨**記録先**：録画したタイトルの保存先を選びます。

⑩**予約オプション**：⇨82 ページ
※★例の場合は、①で「山田たろう」を入力します。その他、録画したい時間帯などをお好みで設定してください。

7 【登録】を選び、決定 を押す

条件にあった番組の検索／予約は、登録時と番組データ更新時に行なわれます。

ワンポイント

番組表の表示順が上のチャンネルから予約されます。
同時刻の同一番組は重複予約されません。番組によっては、同時刻に同一番組がある場合があります。優先的に予約してほしい放送を④チャンネルの項目で指定するか、チャンネルの表示順を上の方に並べかえる(⇨100 ページ「チャンネルの表示順を変更する」) ことをおすすめします。

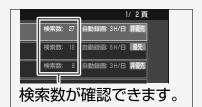
録画する

番組を自動で検索し、録画する（おまかせ自動録画）・つづき

ワンポイント

おまかせ自動録画の設定から番組リストにジャンプするには
赤 を押すと一覧が開くので、検索結果の数字の中身を番組リストで確認できます。

検索された番組数の確認をする

検索数が確認できます。

人名選択で簡単入力

タレントや俳優など、お好みの出演者で選ぶなら「人名選択」を使って入力すれば、文字入力の手間が省けます。
ただし、番組表が対応する期間中の出演者のデータしか入っていません。

おまかせの検索結果が自動予約となるものの優先順位

1 録画優先度　優先→非優先の順
2 おまかせ設定　1 ～ 12 の順
3 放送の開始日時順（同じ時刻でぶつかったら 4 にいく）
4 番組表配列の順
（番組ナビの番組表の並べ替えの画面の順番
番組表の「クイックメニュー」から確認や変更可能）

番組ナビ おまかせ自動録画設定一覧

2 おまかせ設定順　1 録画優先度

1 録画優先度　2 おまかせ設定順　3 放送の開始日時順　4 番組表配列順

優先 — 1、5、9
まず「優先」から予約判定する

まず 1 から一とおり自動予約する

非優先 — 2、3、4、6 …

1月1日　12：00～13：00 — 地上デジタル 8ch(081) ・・録画 ○
1月1日　12：00～13：00 — BSデジタル 181ch ・・録画 ×
1月1日　14：00～15：00 — 地上デジタル 5ch(051) ・・録画 ○

日時がぶつかっているので 4 の順に判定される
※「TS 録画自動振り替え設定」で「入（隣接保護）」に設定すると、自動録画されないことがあります。

地上デジタルが先なのでBSデジタルの181chは自動予約されません。

お気に入り予約 ⇨91ページ

お知らせ

• おまかせ自動録画についてのお知らせは⇨183ページをご覧ください。

■キーワード設定のコツ

●**キーワードにアルファベットを入力する場合は半角、全角、大文字、小文字の違いは認識しないのでどちらで入力しても良い**

例：SEA、sea、Seaと、どれを入力しても同じ意味として検索できます。

●**複数のキーワードの間に空白(全角もしくは半角)を入れるとAND検索(AかつB)になる**

例：「グルメ（スペース）カレー」と入力するとグルメ番組の中でもカレーに関する番組だけを録画します。
※「お気に入り予約」のみ。「シリーズ予約」では無視されます。

本機がおすすめする番組を自動で録画する(お楽しみ番組)

今までに内蔵 HDD に行なった録画や再生、削除した番組の傾向から、本機がお好みの番組を学習し、自動で検索して録画予約します。特にキーワードの設定は必要ありません。

記録先は選べません。
録画した番組はすべて、「お楽しみ番組」フォルダに保存されます。

1 「番組ナビ トップ」画面で**【お気に入り番組リスト】**を選び、㊋を押す

2 **【おまかせ自動録画設定一覧】**を選び、㊋を押す

「おまかせ自動録画設定一覧」画面が表示されます。
«または»を押して、「お楽しみ番組」項目のある、最後のページを表示します。

3 ▲・▼・◀・▶で**【お楽しみ番組】**を選び、㊋を押す

4 ▲・▼・◀・▶で**【自動録画】**を選び、㊋を押す

「おまかせ自動録画選択」画面が表示されます。

5 おまかせ自動録画したい時間を選び、㊋を押す

1 日に何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。【しない】を選んだ場合、この機能は働きません。

6 **【登録】**を選び、㊋を押す

番組の検索が登録時と番組データ更新時に行なわれ、「お楽しみ番組」リストが作成されます。このリストから番組が自動で録画予約されます。

お知らせ

- 今までに学習したお楽しみ番組の情報を削除したいときは、【設定メニュー】の【はじめての設定/管理設定】-【お楽しみ番組情報のクリア】を選びます。また、【HDD初期化】や【設定を出荷時に戻す】を行なったときも削除されます。
- 本機の使用状況によっては、「お楽しみ番組」リストに番組が表示されない場合や、表示されるまで数日かかる場合があります。

ワンポイント

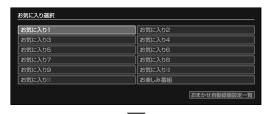
「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルについて

王冠のアイコンがつきます。王冠の数が多いほど、おすすめ度が高いタイトルです。ただし、「お楽しみ番組」フォルダから移動したタイトルには、アイコンは表示されなくなります。

番組を自動で検索し、録画する（おまかせ自動録画）・つづき

おまかせ自動録画で検索された番組を表示する（お気に入り/シリーズ番組リスト）

「おまかせ自動録画設定」で条件を設定すると、番組データ更新時に検索された番組の一覧が表示されます。登録したおまかせ自動録画をリストで確認したり、リストから録画予約したりすることができます。

例：「お気に入り」番組リスト選択

1 番組ナビ を押す

2 【**お気に入り番組リスト**】または【**シリーズ番組リスト**】を選び、決定を押す

「お気に入り」または「シリーズ」選択画面が表示されます。

3 ▲・▼・◀・▶で表示したいリスト名を選び、決定を押す

選択したリストが表示されます。

リスト表示中は、チャンネル∧／チャンネル∨で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

お楽しみ番組で検索された番組を表示する

キーワードなどを設定しなくても、今までに行なった録画や再生などの傾向から、本機がお好みの番組を自動で検索して一覧表示します。
予測されたお好みの番組をリストで確認したり、リストから録画予約したりできます。

♛の数が多いほど、おすすめ度の高い番組になります。

1 番組ナビ を押す

2 【**お気に入り番組リスト**】を選び、決定を押す

「お気に入り」選択画面が表示されます。

3 ▲・▼・◀・▶で【**お楽しみ番組**】を選び、決定を押す

お楽しみ番組のリストが表示されます。

お知らせ

- 「おまかせ自動録画設定」の条件を変更した場合、登録時と次の番組データの更新時に結果が反映されます。

おまかせ自動録画の予約をユーザー予約に切り換える

他の番組を自動予約したときなど、おまかせ自動録画で思いどおりに録画できない場合があります。録り逃したくない番組は、ユーザー予約に切り換えることをおすすめします。

1 「録画予約一覧」画面で、ユーザー予約に変更する予約を▲・▼・◀・▶で選び、㊋を押す

「録画予約(基本的な設定)」画面が表示されます。

2 ▲・▼・◀・▶で【録画優先度】を選び、㊋を押す

「録画優先度」選択画面が表示されます。

3 ▲・▼で【ユーザー予約にする】を選び、㊋を押す

- ユーザー予約に切り換えると、「録画優先度」は自動的に以下のように切り換わります。
  - 「優先」→「最優先」
  - 「非優先」→「ふつう」

お知らせ

- 「録画予約一覧」画面の「録画優先度」からも、同じように変更ができます。
- 毎週決まった時間などに録画したい場合は、ユーザー予約に切り換えたあと、「毎予約」にすると便利です。

おまかせ自動録画の Q&A

Q: 連続ドラマを「シリーズ予約」したけれど、うまく録画できないのはどうして？

A: タイトルに「#1」や「1 話」などの話数がついていますか？また、番組表に表示される番組名と一致していますか？ 定期的な連続ドラマの場合は、「毎予約」で録画することをおすすめします。

Q: 「録画予約一覧」に番組が表示されない！

A: おまかせ自動録画は、より正確な番組を検索するため、最長 2 日以内の番組を自動的に録画予約します。2 日以内になってからご確認ください。

Q: 予約したはずの番組が録画されていなくて、予約した覚えのない番組が代わりに録画されていた！

A: おまかせ自動録画の優先度が「優先」に設定されていませんか？「優先」に設定されていると、ユーザー予約の「ふつう」よりも、優先度が高くなってしまいます。「非優先」に設定するなど、番組の重要度によって使い分けてください。

番組を自動で検索し、録画する（おまかせ自動録画）・つづき

番組リスト表示中に使えるクイックメニュー

■検索結果の表示を並べ替え

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、結果の表示順を並べ替えて見やすく表示させることができます。

1 番組リストを表示中に、（クイックメニュー）を押す

2 【並べ替え】を選び、（決定）を押す

サブメニューが表示されます。

3 項目を選び、（決定）を押す

- ランク順は「おすすめサービス」または「お楽しみ番組」のリストを選んでいるときだけ、おまかせ順は「おまかせ自動録画　番組リスト」を選んでいるときだけ表示されます。

■検索結果を絞り込む

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、条件をつけて、さらに結果を絞り込むことができます。

1 番組リストを表示中に、（クイックメニュー）を押す

2 【絞り込み】を選び、（決定）を押す

サブメニューが表示されます。

3 項目を選び、（決定）を押す

選んだ項目別に絞り込み表示されます。

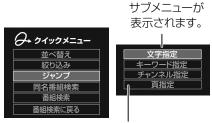
お知らせ

- 並べ替えや絞り込みをすべて解除するには、『クイックメニュー』を押し、【並べ替え／絞り込み解除】を選んで（決定）を押します。

■検索結果のジャンプ機能

番組検索や同名番組検索などの検索結果から、キーワードなどを指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。
先に並べ替えをしておくと探しやすくなります。

1 番組リストを表示中に、（クイックメニュー）を押す

2 【ジャンプ】を選び、（決定）を押す

※【頁指定】は検索結果が複数ページある場合にだけ表示されます。

3 項目を選び、（決定）を押す

文字指定

番組タイトルの先頭の文字を指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。

文字列を入力したあと、【実行】を◀・▶で選び、（決定）を押すと、該当する番組の表示場所にジャンプします。【実行】を押すごとに、次の該当番組の表示場所にジャンプします。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

チャンネル指定

登録してあるチャンネルで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

頁指定

ページ数が多い場合に、指定したページ番号で該当ページにジャンプします。

予約状況やクリップ映像など、「おすすめサービス」を楽しむ

おすすめの番組や番組録画予約状況のランキングなどを表示したり、クリップ映像をダウンロードしたりして楽しめます。以下の設定をすると、過去の録画予約履歴をもとにご使用者の好みを学習し、おすすめの番組リストが表示されるようになります。また、より多くの便利で楽しい情報が表示されるようになります。

※「おすすめサービス」は地上デジタル、NHK BS デジタルのチャンネルが対象です（一部を除く）。利用するには、ブロードバンド常時接続環境と、ネットワーク機能（イーサネット）の設定が必要です。（2010 年 6 月現在）

「おすすめサービス」の設定

お好みに合わせた「おすすめサービス」を使うための設定です。

≫ 準備

- **必要な接続と設定をする（接続：⇨準備編 13 ページ、設定：⇨準備編 23 ページ）**

1 番組ナビ を押したあと、【おすすめサービス】を選び、決定を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【おすすめサービス設定】を選び、決定を押す

3 利用規約を読み、【利用する】を選ぶ

4 ▲・▼・◀・▶で【登録】を選び、決定を押す

お知らせ

- メニュー項目以外のおすすめサービスの画面表示も予告なく変更する場合があります。
- リストを表示するタイミングによっては、最新の番組情報が表示されないことがあります。ご使用者の好みに合わせた番組リストは、利用開始後、学習するまでの数日間は表示されません。
- 「おすすめサービス」の設定を【利用する】から【利用しない】に変更すると、学習したお好みのデータが削除されます。再度【利用する】に設定したときは、ご使用者の好みに合わせて再度学習するので、番組リストを表示するまで数日間かかります。

「おすすめサービス」の使いかた

- この画面から録画予約をすることができます。（⇨98 ページ）

1 上記の「おすすめサービス」の設定の手順**1**を行なう

2 ▲・▼・◀・▶で表示したいメニューを選び、決定を押す

例：「ドラマランキング」を表示する
選択した情報が一覧表示されます。
「おすすめサービス」で表示されるメニュー項目は、表示するタイミングや利用している状況によって異なります。画面の表示や説明に従って操作をしてください。

- メニュー項目や並び順は、表示タイミングや利用状況によって変動しますが、上記と同様の操作でリスト表示することができます。

予約状況やクリップ映像など、「おすすめサービス」を楽しむ・つづき

おすすめ番組リストから手動で録画予約する

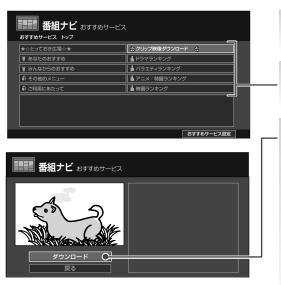
各番組リストの一覧表示から、手動で録画予約することができます。

1 各番組リスト上で、録画予約する番組を選び、(決定)を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【**登録**】を選び、(決定)を押す

- 予約内容を変更してから登録する場合は、⇨86 ページをご覧ください。

クリップ映像(動画)をダウンロードする

色々な映像をダウンロードして、お楽しみいただけます。

1 「おすすめサービス」の設定(⇨97ページ)の手順1を行なう

2 項目を選び、(決定)を押す

クリップ映像がダウンロードできるメニューを選びます。

3 【ダウンロード】を選び、(決定)を押す

確認画面が表示され、【はい】を選ぶとダウンロードが始まります。ダウンロードしたクリップ映像は、見るナビの「クリップ映像」フォルダに保存されます。

●ダウンロードしたクリップ映像を見るには…

「見るナビ」画面で「クリップ映像」フォルダ(⇨122 ページ)を選び、再生したいクリップ映像を選び、(決定)を押します。

●ダウンロードを途中で止めるには…

(クイックメニュー)を押し、【ダウンロード中止】を選びます。

お知らせ

- 内蔵HDDに録画中やダビング中は、クリップ映像をダウンロードできません。また、ダウンロードを開始すると、ナビ画面が表示できないなど操作が制限されます。
- ダウンロード中に予約録画が始まる場合、ダウンロードは中止されます。
- ダウンロードしたクリップ映像は、「クリップ映像」フォルダから移動したり、ディスクにダビングしたりすることはできません。
- クリップ映像には、再生期限付きのものがあります。期限が過ぎると、再生などができなくなります。

番組ナビの便利な使いかた

番組表で使えるクイックメニュー機能

「番組表（全チャンネル一覧）」や「番組表（チャンネル別一覧）」で使えます。

① 「番組表(全チャンネル一覧)」または「番組表(チャンネル別一覧)」で

 を押す

② 項目を▲・▼で選び、決定を押す

特定した日時の番組表を表示する（日時指定ジャンプ）

番組表を「全チャンネル一覧」にしているときに、使えます。
表示できる範囲は 7 日先までです。

1 表示したい日時を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

指定した日時の番組表が表示されます。

特定した時間の番組表を表示する（時間指定ジャンプ）

番組表を「チャンネル別一覧」にしているときに、使えます。

1 表示したい時間を◀・▶で選び、決定を押す

指定した時間からの番組表が表示されます。

表示する行数を切り換えて、文字サイズを変更する（横表示のみ）

番組表を横表示しているときに、変更できます。

1 **【1行/2行表示切換】**を選び、決定を押す

1 行表示と 2 行表示が切り換わります。

表示するチャンネル数や文字サイズを切り換える（縦表示のみ）

番組表を縦表示しているときに、変更できます。

1 **【表示CH数/文字サイズ切換】**を選び、決定を押す

2 表示するチャンネル数を選び、決定を押す

3 表示する文字の大きさを選び、決定を押す

選んだチャンネル数と文字の大きさに切り換わります。

番組表のデータを更新する（番組表更新）

デジタル放送の番組表が歯抜け状態のときに行なうと、データを取得できることがあります。

1 **【番組表更新】**を選び、決定を押す

選んだ放送局のデータが最新のものに更新されます。

番組ナビの便利な使いかた・つづき

チャンネルの表示順を変更する

番組表での全チャンネルの表示順番を並べ替えることができます。

1 番組ナビ を押す

2 【番組ナビ設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 【全チャンネル表示順／絞り込み設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

5 表示順を変更したいチャンネルを▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

6 表示する順番を▲・▼で設定し、決定を押す

7 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

設定が登録されます。

ご注意

- 表示順を変更し、設定を完了すると、番組表や番組リストを表示した時点で番組データを取得し直すので、表示されるまで時間がかかります。一時的な配列変更のために本機能をご利用になることはおすすめできません。

デジタル放送の表示/非表示を設定する

地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送の番組表の表示、非表示設定ができます。

1 番組ナビ を押す

2 【番組ナビ設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 各デジタル放送の「番組表表示」を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押して、表示／非表示を設定する

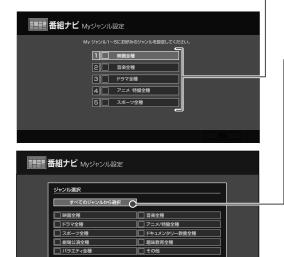
決定を押して「✓」の付けはずしをします。
「✓」を付ける・・・番組表に表示されます
「✓」をはずす・・・番組表に表示されません

5 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

設定が登録されます。

その他の便利な機能

映画やスポーツなど、お好みのジャンル（Myジャンル）を設定する

ここの色が、番組表や番組リスト上で該当する番組の帯の色になります。

1 **「番組ナビ トップ」画面で【Myジャンル番組リスト】を選び、㊝を押す**

「My ジャンル選択」画面が表示されます。

2 **▲・▼で【Myジャンル設定】を選び、㊝を押す**

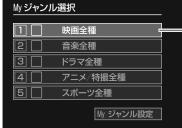
3 **▲・▼・◀・▶で設定を変えたいジャンルを選び、㊝を押す**

4 **設定したいジャンルを選び、㊝を押す**

「すべてのジャンルから選択」を選ぶと、さらに細かくジャンル指定ができます。

5 **【登録】を選び、㊝を押す**

お好みのジャンル別に番組を表示する（Myジャンル番組リスト）

番組表をあらかじめ設定したジャンル別に絞り込んでリスト表示します。

1 **［番組ナビ］を押す**

2 **▲・▼・◀・▶で【Myジャンル番組リスト】を選び、㊝を押す**

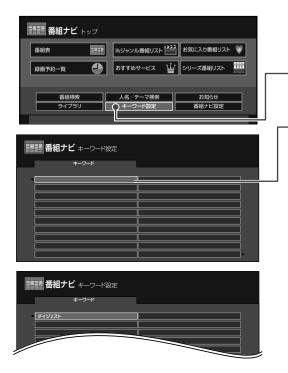
3 **▲・▼・◀・▶で表示させたいジャンルを選択し、㊝を押す**

リスト表示中は、［チャンネル▲］／［チャンネル▼］で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

番組ナビの便利な使いかた・つづき

よく使う言葉を登録する(キーワード設定)

「番組ナビ」「見るナビ」「編集ナビ」などで文字入力をする際に、文字入力画面の【キーワード選択】から呼び出して使用できます。よく使う言葉を登録しておくと便利です。

1 番組ナビ を押す

2 【キーワード設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 キーワードを登録する場所を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 文字入力画面(⇨120ページ)でキーワードを入力する

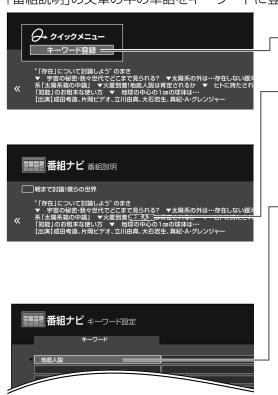
入力が終わったら、【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押します。

5 続けて入力する場合は、手順3、4をくり返す

お知らせ

- キーワード設定の内容は、『クイックメニュー』の【キーワード削除】または【キーワード全削除】で消去できます。

番組説明から、よく使う言葉(キーワード)を登録する

「番組説明」の文章の中の単語をキーワードに登録できます。最大で全角48文字、半角96文字まで登録できます。

1 「番組説明」を表示中に クイックメニュー を押し、【キーワード登録】を選び、決定を押す

2 登録したいキーワードの先頭文字を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押したあと、語尾を選んで決定を押す

3 文字入力画面で【キーワード登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

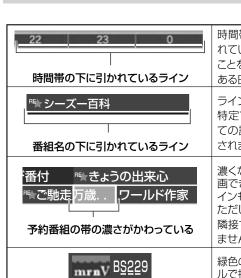
4 「キーワード」の入力位置を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

手順3の画面に戻ります。さらに 戻る を押すと「番組説明」画面に戻ります。

お知らせ

- テレビ番組や録画したタイトルを見ているときに表示される、透過した番組説明からは、キーワードを登録できません。

その他のお知らせ

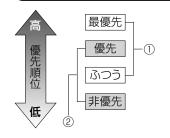
番組表で表示されるラインについて

時間帯の下に引かれているライン	時間帯の下（縦表示のときは右側）に赤いラインが表示されているときは、その時間帯に録画予約が設定されていることを表します。チャンネル別一覧表示では、予約録画のある日付を選ぶと、赤いラインが表示されます。
番組名の下に引かれているライン	ライン入力の予約をした場合、どのチャンネルの予約かを特定できないため、同一のライン入力のチャンネルすべての該当日時に薄いマークと赤いアンダーラインが表示されます。
予約番組の帯の濃さがかわっている	濃くなっている部分（時間）が他の録画予約と重複して録画できないことを表します。番組名の下に引かれているラインも、同様に色が濃くなります。 ただし、9:00〜10:00、10:00〜11:00などの二つの隣接する予約の境界部分が録画できない場合は表していません。
チャンネルの下に引かれている緑色の点線	緑色の点線が引かれているチャンネルは、マルチチャンネルで折りたたみがあることを表します。（⇨76 ページ）

お知らせ

- デジタル放送を録画中に、「番組追っかけ（リアルタイム追跡）」機能で終了時刻が延長された場合、その後の予約が濃い色で表示されることがあります。
- 番組表に表示されるアイコンについては、⇨187ページをご覧ください。

二つの予約が重なったときに、どちらを優先して録画するか設定する（録画優先度）

それぞれの録画予約に対して、他の録画予約と録画時刻が重なった場合に、どちらを優先して録画するかの優先度をあらかじめ設定しておくことができます。

優先度の設定には以下の二種類があります。
①「録画予約（基本的な設定）」画面または「録画予約一覧」画面（「おまかせ自動予約」以外）の「優先度」で、「ふつう」または「最優先」を選択する。（⇨78ページ）
②「お気に入り」または「シリーズ」番組リストの「おまかせ自動録画設定」画面と、「録画予約一覧」画面のおまかせ自動予約された予約の「優先度」で、「優先」または「非優先」を選択する。（⇨91ページ）

① **「録画予約一覧」で設定（番組表・番組リストから手動で予約：ユーザー予約を含む）**

ふつう： 通常はこの設定で利用します。

最優先： 放送時間が変更になって他の録画と重なったときでも、優先的に録画をしたいときにだけ、この設定にします。

② **「おまかせ自動録画」関連で設定**

非優先： 通常はこの設定で利用します。

優先： お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。

- 「おまかせ自動録画」の予約を「ユーザー予約」に切り換えることができます。（⇨95 ページ）

番組ナビで「お知らせ」を見る

番組データに関するお問い合わせ先などの情報を表示します。

1 番組ナビ **を押す**

2 **【お知らせ】を選び、決定 を押す**

番組表サポート情報画面が表示されます。

CATVをご利用のかたへ

CATV 機器と本機を接続している場合で、以下の問題があるときはご確認ください。

問題

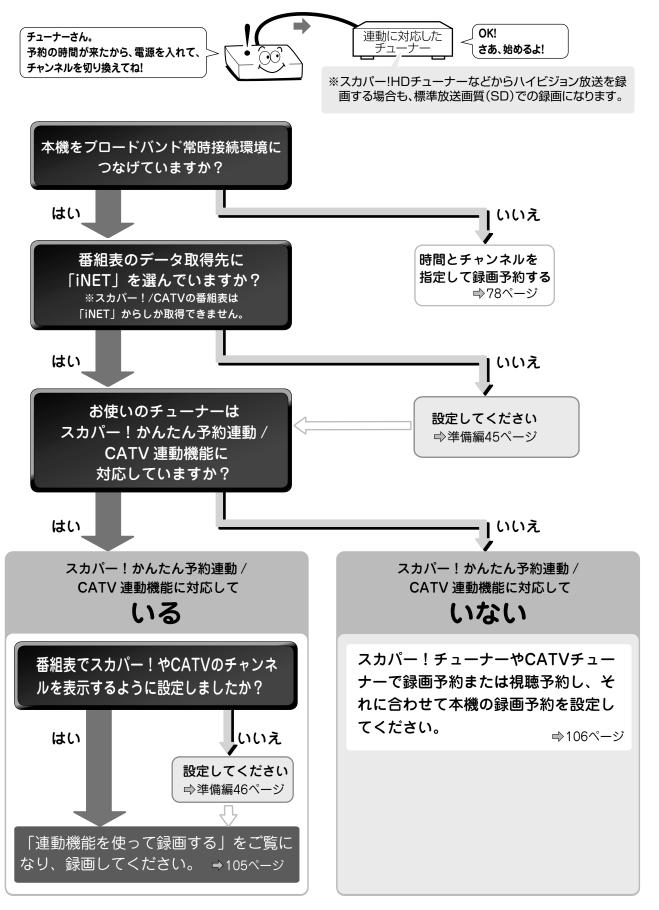
CATVが提供するBSデジタル専門チャンネルなどで、番組表が表示されない

原因

ご契約のCATV会社が提供するBSデジタルや、専門チャンネルなどのチャンネルを番組表で表示するには、iNETを利用する必要があります。

CATV やスカパー！の番組を録画する

HDD

本機にはスカパー！かんたん予約連動／ CATV連動機能があります。この機能を使うと、本機の録画予約だけでかんたんに番組を録画できます（ただし、スカパー！光では、この機能は働きません）。また、連動機能を使わずに、外部チューナーの番組を録画することもできます。以下をご確認ください。

連動機能を使って録画する

■番組表を使って録画予約する

1 番組表 を押す

2 録画したい番組を選び、決定 を押す

- 項目を変更する場合は、項目を選んで 決定 を押します。

3 【登録】を選び、決定 を押す

■今、放送している番組を録画する

1 入力切換 をくり返し押し、CATVまたはスカパー！チューナーを接続した入力端子に合わせて、「L-1」または「L-2」を表示させる

2 クイックメニュー を押し、【CATVチャンネル選択】または【スカパー！チャンネル選択】を選び、決定 を押す

3 チャンネル選択画面でチャンネルを選び、決定 を押す

例：CATVチャンネル選択画面

例：スカパー！チャンネル選択画面

- « / » ：前後のページに移動します。
- 番組ナビのチャンネル表示登録がされていないと、選択画面は表示されません。（⇨準備編46ページ）

4 録画 ● を押す

録画が始まります。

CATV 連動機能についてのお知らせ

- 加入されているCATVサービス局やCATVチューナーが本機能に対応済みか、連動可能なチャンネルかどうかは、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ で、確認してください。
- 提供されている番組表は、CATVサービス局のメンテナンスや直前の放送内容の変更等の理由により、表示内容と実際の放送が異なる場合があります。
- 電源制御が正しく動作しないCATVチューナーをご使用の場合は、CATV連動設定で、電源連動設定を【電源連動しない】に設定してください。（⇨準備編47ページ）
- CATVチューナーを複数機器で併用している場合、本機のCATV連動機能によって、接続される別機器の録画内容が別チャンネルに切り換わったり、CATVチューナーのアラート画面やミュート画面等が録画されたりする場合があります。

スカパー！かんたん予約連動機能についてのお知らせ

- 電源制御ができないスカパー！チューナーは、録画開始の約10分前に電源を入れてください。
- スカパー！チューナーから他の機器でも録画している場合には、チューナーが本機から制御される点にご注意ください。

■番組表を使って録画するには

連動機能に対応していない、CATVサービス局の場合やスカパー！などの外部チューナーでも、「iNET」を使って番組表の情報を取得しているときは、主要チャンネルの番組表の表示や予約は可能です。
以下の設定もされているか、ご確認ください。

• 外部機器チューナー（スカパー！や CATV など）の番組を番組表で表示させるには（⇨準備編 45 ～ 47 ページ）

本機の録画予約が終わったら、チューナー側の予約を行なってください。

外部チューナーは、録画予約時間の約10分前には、電源を「入」状態にしてください。

CATVとスカパー！の連動設定を切り換える

CATVチューナーとスカパー！チューナーを両方接続している場合は、設定した連動機能を切り換えることができます。ただし、連動機能はどちらか一つしか設定できません。

1 番組ナビ を押す

2 【番組ナビ設定】を選び、決定 を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定 を押す

4 「番組表表示」から、接続した外部機器（ライン入力AまたはC）の【詳細】を選び、決定 を押す

5 【スカパー！／CATV連動設定】を選び、決定 を押す

6 連動するチューナーの【連動設定する】を選び、連動しないチューナーの【連動設定しない】を選ぶ

- CATV 連動を「入」にするとライン入力 A に設定され、スカパー！連動を「入」にするとライン入力 C に設定されます。

7 【次に進む】を選び、決定 を押す

- CATVとスカパー！チューナーで、設定方法が異なります。画面の指示に従って設定してください。

CATV やスカパー！の番組を録画する・つづき

連動機能や番組表を使わずに録画する

連動機能や番組表が使えないCATVチューナーやスカパー！チューナーと本機を接続し、ライン入力(外部入力)として録画します。

■録画予約する

1 チューナー側で、録画予約する

録画予約については、チューナー側の取扱説明書をご覧ください。

2 [番組ナビ] を押し、【**録画予約一覧**】を選んで(決定)を押す

3 【**新規予約**】を選び、(決定)を押す

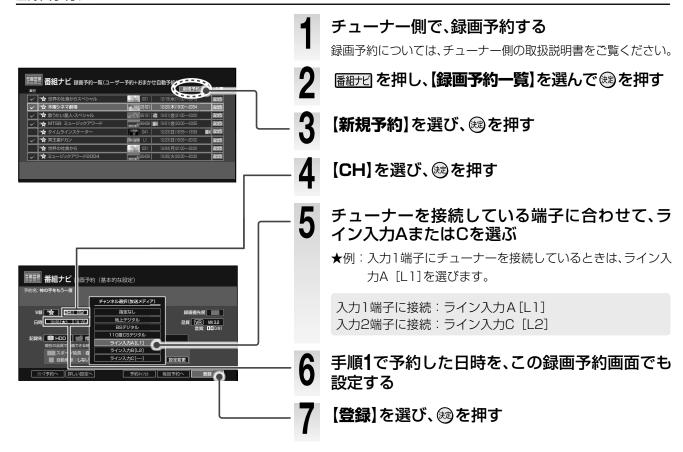
4 【**CH**】を選び、(決定)を押す

5 チューナーを接続している端子に合わせて、ライン入力AまたはCを選ぶ

★例：入力1端子にチューナーを接続しているときは、ライン入力A［L1］を選びます。

入力1端子に接続：ライン入力A［L1］
入力2端子に接続：ライン入力C［L2］

6 手順1で予約した日時を、この録画予約画面でも設定する

7 【**登録**】を選び、(決定)を押す

■今、放送している番組を録画する

1 [入力切換] をくり返し押し、チューナーを接続した入力端子に合わせて「L-1」または「L-2」を表示させる

L-1：背面の入力1端子に接続されたチューナーからの映像を録画します。
L-2：前面の入力2端子に接続されたチューナーからの映像を録画します。

2 録画したいチャンネルを、チューナーで選局する

3 [録画 ●] を押す

録画が始まります。

CATV やスカパー！を録画するときの Q&A

Q: CATV やスカパー！の番組表が取得できないのはどうして？

A: 「ライン入力の番組データ取得」が「しない」になっていませんか？ CATV やスカパー！の番組表は、「iNET」からしか取得できません。(⇨準備編 45 ページ)

スカパー！HDから録画したり、当社製テレビからダビングする

HDD

「ネット de レック」機能を使うことで、ネットワークに接続したスカパー！ HD 対応チューナーからの映像や、当社製テレビに録画した映像を、そのまま録画・ダビングすることができます。
※ 対応するスカパー！ HD チューナーや当社製テレビなどについては、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。

ネットdeレックの設定をする

≫ 準備

- 本機と録画したい機器を接続しておく。（⇨準備編 13 ページ）

※接続できるのは、ホームネットワーク内の機器（同一サブネットに接続された機器）です。

1 （スタートメニュー）を押し、【設定メニュー】を選び、（決定）を押す

2 【ネット機能設定】を選び、（決定）を押す

3 【イーサネット/ネットdeダビング設定】－【ネットdeナビ/ダビング/レック/サーバー】－【ネットdeレック/サーバー設定】の順に選ぶ

4 「ネットdeレック/サーバー設定」で【使う（フィルタ制限なし）】を選ぶ

お知らせ

- 録画する機器をネットdeナビの「ネットdeレック/サーバー設定」で登録することができます。他の機器を接続しているネットワークでは、ネットdeナビから【使う（フィルタ制限あり）】を選択し、対応機器を登録することをおすすめします。

録画を開始する

≫ 準備

- 接続した機器によって、録画の操作は異なります。録画の開始などについては、接続した機器の取扱説明書をお読みください。
- 本機の電源を入れておきます。
- 録画には TS2 を使用します。前後に TS2 を使った録画予約がないことを確認してください。予約録画が始まる場合は、ネット de レックを中断します。
- TS 録画自動振り替え設定を「入」に設定してあると、スカパー！ HD の録画に失敗することがあります。あらかじめ設定を「切」にしておいてください。（⇨182 ページ）
- スカパー！ HD で予約した番組が近接している場合は、後から始まる番組の開始 2 分前になると、前の番組の録画が終了します。

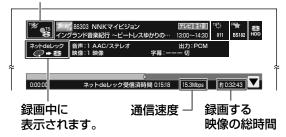
1 接続した機器から、録画またはダビングの操作をする

見るナビなどを表示していた場合は、ナビ画面が終了します。

- ネット de レックが開始されると、表示窓に「TS2 ●」が表示されます。
- 画面には、録画している映像は表示されません。
- 視聴年齢制限のある映像を記録すると、「カギ付きフォルダ」内に保存されます。スカパー！ HD 対応チューナーから視聴年齢制限のある映像を記録する場合は、カギ付きフォルダを「入（表示）」または「入（非表示）」に設定しておいてください。（⇨126 ページ）

録画状態を確認する

1 （W録）を押して、「TS2」に切り換える

2 （表示/残量）を二度押し、（タイムバー）を押して、録画状況を確認する

- 録画状況を非表示にするには、再度、（表示/残量）と（タイムバー）を押します。
- 録画が終了すると、見るナビにタイトルが表示されます。

お知らせ

- ラジオ放送、データ放送は記録できません。
- ネットワークの環境により、録画する映像の総時間と、受信済時間が合わないことがあります。また、時間の表示が速くなったり遅くなったりする場合があります。
- ネットワークの環境により、通信速度が遅い場合には、録画が停止することがあります。
- スカパー！ HD対応チューナーから録画したタイトルは、ストリームに互換性がないため、ネットdeレック非対応製品では再生できません。
- スカパー！HD対応チューナーから録画したタイトルは、デジタルメディアプレーヤー（DLNA配信）で視聴することができない場合があります。
- スカパー！ HD対応チューナーから録画したタイトルは、字幕とデータ放送の表示ができない場合があります。
- ネットdeレックで録画したタイトルは、タイトルの先頭や末尾、番組の境界部分などが数秒間欠けることがあります。
- ネットdeレック終了後は、本機の電源はオンのままとなります。ただし、接続した機器からの指示によって、本機の電源が自動的に切れる場合もあります。詳しくは接続した機器の取扱説明書をご覧ください。
- HDVRフォーマットのディスクを再生中にネットdeレックを開始すると、再生を停止します。ネットdeレック中は再生できません。

番組を一時的に録画する／録画中の番組を見る（タイムスリップ）

タイムスリップ機能を使うと、視聴している番組を一時的に本機に録画したり、録画途中の番組を録画しながら再生したりすることができます。

見ている番組を一時的に録画する（TVお好み再生）

HDD

放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 本機で選局した番組を見ているときに、［タイムスリップ］を押す

たとえば、電話が鳴ったときに、［タイムスリップ］を押します。内蔵HDDに一時的に放送内容が録画されます。

- タイムスリップの準備完了後は、自動的に再生が始まります。

●録画した番組を始めから見るときは…

［スキップ］を押すと、［タイムスリップ］を押したところに戻ります。

- ［◀◀］／［▶▶］や［◀スロー］／［スロー▶］で、見たい場面の再生ができます。

2 終了（停止）するときは、［タイムスリップ］を押す

録画が止まります。録画した内容を保存するかどうか、確認するメッセージが表示されます。【はい】または【いいえ】を◀・▶で選び、［決定］を押します。

お知らせ

- 「TS1」または「TS2」でデジタル放送の副映像を視聴中にTVお好み再生を開始した場合、主映像で再生が始まります。
- W録が「RE」で録画方式にTSEが設定されているときに、ライン入力でTVお好み再生するとVR録画で録画されます。

録画中の番組を、録画を止めずに最初から見る（追っかけ再生）

HDD　USB

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに、番組の始めから見ることができます。

1 内蔵HDDまたはUSB HDDに録画中、［W録］を押して、録画中のTS1、REまたはTS2を選ぶ

2 ［タイムスリップ］を押す

たとえば、予約録画実行中に帰宅したときに、［タイムスリップ］を押します。現在録画している番組の先頭から再生が始まります。

- 再生状態になるまでに、少し時間がかかることがあります。
- ［◀◀］／［▶▶］や［◀スロー］／［スロー▶］で、見たい場面の再生ができます。

3 終了するときは、［タイムスリップ］を押す

- 画面が放送中の映像に戻ります。
- 録画は引き続き予約終了時刻まで行なわれます。

お知らせ

- マルチビュー放送のTS録画の追っかけ再生は、主映像で再生が始まります。

TV お好み再生 / 追っかけ再生の Q&A

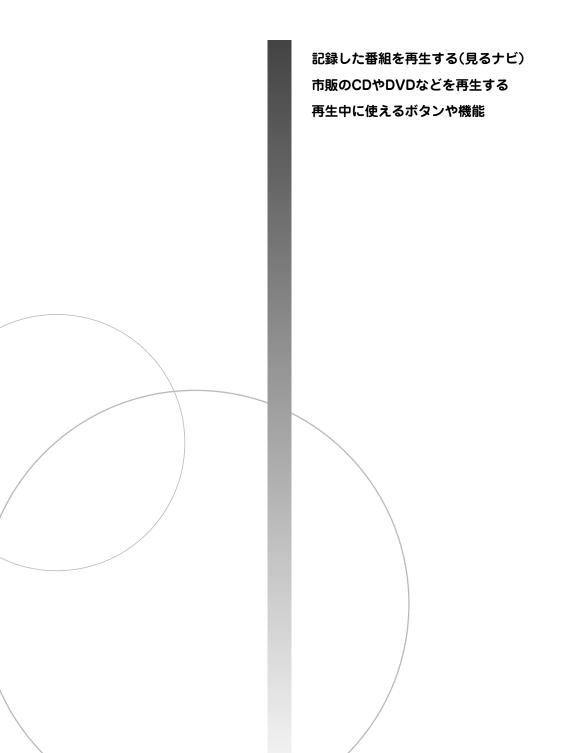
Q: ［■］を押したのに、止まらない！
A: タイムスリップ機能を停止するときは、［タイムスリップ］を押さないと、止めることはできません。

Q: この機能が使えないのはどんなとき？
A: ダビング中はタイムスリップ機能は使えません。

Q: TV お好み再生／追っかけ再生にできないことは？
A: 録画予約、また、終了後の電源入切の設定もできません。

メモ　HDD の容量がなくなったときは？　TV お好み再生 / 追っかけ再生中に HDD の容量がなくなると、録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。また、空き容量が全くない場合は動作しません。

再生する

「見るナビ」機能を使って録画したタイトルの再生や、市販のDVDビデオの再生などについて、説明しています。

記録した番組を再生する（見るナビ）

HDD | USB | HDVRフォーマット | VRフォーマット

⏮«または»⏭を押すと、**前後のページ**に移動します。

●「見るナビ」画面での ボタンの役割について

タイトルを選んで を押すと、**「タイトルサムネイル一覧」**表示と**「チャプター一覧」**表示が切り換わります。

タイトル内の各チャプターの時間や区切られている箇所を表します。

CM	タイトルのCM部分にあたるチャプターです。
D	タイトル内でCMの前後で内容が重複する部分にあたるチャプターです。

「CM」「D」チャプターを含む番組を再生するときは、**「おまかせプレイ」**または**「おまかせプレイリスト作成」**での再生をおすすめします。（⇨112ページ）

●録画番組の区分

録画した番組は、**「タイトル」**という大きい区切りと**「チャプター」**という小さい区切りに分かれています。

「タイトル」を一冊の本に例えると、次のような関係になります。

タイトル：
本のタイトル
チャプター：
章やしおりをはさんだ箇所

本機で録画やダビングした番組は、「見るナビ」から再生できます。一覧表示で見たい番組がすぐ探せます。市販のDVDビデオディスクなどの再生は、⇨113ページをご覧ください。

≫準備

- **USBまたはDVDを再生する場合は、切り換えておく（⇨準備編17ページ）**
- **ドライブ切換 を押して、HDD、DVDまたはUSBを選ぶ**

1 停止中または再生中に、見るナビ を押す

「見るナビ」画面が表示されます。
見るナビ をもう一度押すと、画面が消えます。

2 見たい番組（タイトルまたはチャプター）を▲・▼・◀・▶で選ぶ

3 決定を押す

選んだ番組から再生が始まります。

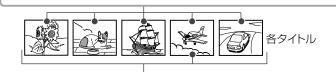
TSまたはTSEタイトルの場合は、内容に応じて再生時に字幕・音声・映像の切換えができます。
（⇨115ページ）

●再生を停止／一時停止するには…

■を押す：再生を終了します。
❚❚を押す：再生を一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

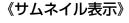
●最後に止めた位置から再生するには…

本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生を始めることができます。

タイトル毎レジューム
1タイトルごとに再生を止めた位置を記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAM/USBタイトル再生設定」を【タイトル毎レジューム】に設定します。
（⇨180ページ）

各タイトル

タイトル連続再生
最後に止めた位置をタイトルごとに記憶しないで、各タイトルを一つの大きなくくり（ディスクの中をまとめて一つの番組）として、最後に止めた1箇所だけを記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAM/USBタイトル再生設定」（⇨180ページ）を【タイトル連続再生】に設定します。

お知らせ
- 他社機などで作成したDVD-R/RW（Videoフォーマット）は、見るナビの表示ができません。
- DVD-R/RWではタイトル毎レジューム再生はできません。
- USBまたはDVD-RAMでソフトプロテクトが設定してあると、タイトル毎レジューム再生はできません。

見るナビ画面の見かた

大きくて見やすい表示です

小さな画面をサムネイルと呼びます

本機で録画した日時の古い順に並びます

ズーム を押す

押すたびに、サムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

《リスト表示》

一度に多くの番組を表示できます

①**フォルダ**
本機でフォルダ機能を使うときに使用します。
(⇨122 ページ)

②**タイトルまたはプレイリスト**

③**ページ番号**
（例）2 ページあるうちの
1 ページ目が表示されています。

④**「オリジナル」または「プレイリスト」**

オリジナル ：録画したタイトル

プレイリスト ：タイトルやチャプターから好きなシーンだけ集めたもの（再生順を決める目録）

⑤**フォルダ**
本機でフォルダ機能を使うときに使用します。

⑥**タイトルまたはプレイリスト**

タイトルアイコン (⇨187ページ)
※アイコンの表示のないタイトルは、再生を保証できません。

再生する

ワンポイント

内蔵 HDD の再生が終わると、以下のような画面（「つぎこれ」）が自動的に表示されます

REGZA つぎこれ
売り切れ御免!最大70% DVD在
二塁手物語･本多編 ★この映画の
同じフォルダ内のタイトルを見る(お
毎回予約する(世界の社食から)
番組表にジャンプする(CSXXX モームラチャンネル)

本機をネットワーク接続してお使いのときは、再生していたタイトルに関連する最新情報やお得な情報などが表示される場合があります。

項目を▲･▼で選んで 決定 を押すと、各メニュー内容へのジャンプ（または各メニュー内容の実行）ができます。
「つぎこれ」画面を消したいときは、 戻る または 終了 を押します。

表示される項目は、お使いの動作環境や録画、再生の内容や状況などによって異なります。「ぷちまど」を非表示でお使いのときは、ネットワーク接続して表示するメニューは表示されません。

お知らせ
- ネットワーク接続しているときに表示されるメニューは、お客様に予告なく休止、終了、もしくは内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 「つぎこれ」の表示レベルを変えたいときは、⇨178ページをご覧ください。

メモ **表示を切り換えたいときは ...**
サムネイル表示とリスト表示を切り換えたいときは、クイックメニューの【表示切換】でも、表示の切り換えができます。

記録した番組を再生する（見るナビ）・つづき

再生するときに便利な機能

見るナビのページ番号を指定してジャンプする

1 見るナビ画面で、クイックメニュー を押す
2【頁指定ジャンプ】を選び、決定 を押す
3 ▲・▼または番号ボタンで、指定するページ番号を入力する
・入力した文字をキャンセルするときは、全削除 クリア/先頭 を押します。
4 決定 を押す

頁番号指定ジャンプ
頁番号 1 2

見るナビのタイトルをお好みの順に並べ替える

1 見るナビ画面で、クイックメニュー を押す
2【表示切換】を選び、決定 を押す
3 表示方法を選び、決定 を押す
クイックメニュー を押す条件によって、表示される内容は異なります。

お知らせ
- 表示切換をした結果は、電源を切るまで保持されます。
- 解除するには、クイックメニューの【表示切換】から【並べ替え／絞り込み解除】を選択します。
- ジャンル別表示の絞り込みがうまくいかない場合は、【設定メニュー】-【はじめての設定/管理設定】-【ジャンル設定】で、ジャンルを細かく設定することをおすすめします。（⇨174ページ）

録画中に、別のタイトルを再生する（別タイトル再生）

■準備
・DVDを再生する場合は、ディスクトレイにセットしておく
1 ドライブ切換 を押して、「HDD」、「DVD」または「USB」を選ぶ
2 録画中に、見るナビ を押す
3 見たいタイトルを選び、決定 を押す
選んだタイトルの再生が始まります。

●別の録画番組を再生できる条件●

録画中＼再生	内蔵 HDD	DVD ディスク	USB
内蔵HDD	○	○	○
USB	○	×	○

プレイリストを自動で作り再生する（おまかせプレイ／おまかせプレイリスト作成）

おまかせプレイ機能を使うと、本編以外の部分（CM や、CM の前と後で重複している内容の部分）を除いたプレイリストを作成することができます。
※「おまかせプレイ」、「おまかせプレイリスト作成」は、「マジックチャプター / 本編」を「入」で録画したタイトルにのみ、対応しています。

	おまかせプレイ		おまかせプレイリスト作成
	プレイリストを作成し、その後再生が始まります。		プレイリストを作成するだけで、その後再生は始まりません。
1	見るナビ を押す	1	見るナビ を押す
2	タイトルを選び、おまかせ を押す ・「CM」と「D」という名前のチャプターがない場合は、再生は始まりません。	2	タイトルを選び、クイックメニュー を押す
		3	【おまかせプレイリスト作成】を選び、決定 を押す

Videoフォーマット DVDビデオ CD

市販のDVDビデオディスク、音楽用CD、DVD-Video作成やファイナライズ処理したDVD-R/RW（Videoフォーマット）を再生するときに使える機能です。

1 再生したいディスクを入れる

2 ドライブ切換を押して、「DVD」を選ぶ

画面にDVDインジケーターが表示されます。

- ディスクによっては、「DVD」に切り換えるだけで、再生が始まることがあります。

※「DVD」が選べないときは、「USB」から「DVD」に切り換えてください。（⇨準備編 17ページ）

3 ▶ を押す

再生が始まります。

- 記録されている情報を読み込むため、再生が始まるまで、多少時間がかかることがあります。

4 停止する場合は、■ を押す

再生を終了します。

一時停止する場合は、II を押す

再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

●最後に止めた位置から再生する（続き再生）…

▶ **を押す**：続きから再生されます。

■ **を押す**：続き再生が解除されます。

再生する

再生中に使えるボタンや機能

内蔵 HDD や DVD、USB に記録したタイトル、本機で再生可能な市販のディスクなどの再生では、以下の機能も使えます。

お知らせ

- 再生するディスクによっては、これらの機能が働かないことがあります。
- TSまたはTSE録画したタイトルの場合は、逆スロー再生の速さは1段階だけになります。
- マルチビューの放送をTS録画したタイトルの場合、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1/20スキップ、スキップは主映像から再生を開始する場合があります。逆スロー再生、コマ戻し再生は主映像だけできます。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(⇨184ページ)

※ 1：CD では働きません。

ボタン	機能	説明
5 ライン入力A ▶	**再生**	再生が始まります。 • 一時停止や早送りなどの再生中に押すと、普通の再生に戻ります。
2 地上D ❙❙	**一時停止**	再生を一時的に止めて、静止画像を表示します。 • ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。
8 絞込みA ■	**停止**	停止位置を記録して、再生を止めます。 • ▶ を押すと、停止した位置から再生が始まります。
4 110CS ◀◀ 6 ライン入力B ▶▶	**早戻し／早送り**	ボタンを押すたびに、再生する速さが切り換わります。（早送り／早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。） • 普通の再生状態のときに、1 回だけ ▶▶ を押すと、音声付きで早送りができます。 （CD では、この機能は働きません。また、再生内容の記録状態などによっては、音声付き早送りの音声や映像が乱れたり、できないことがあります。） • ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。
1 ❙❙◀コマ戻し 3 BS-D コマ送り▶❙❙	**コマ戻し コマ送り**※1	一時停止中、ボタンを押すたびに、1 コマずつ前後します。 • ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。 • タイトルによっては、コマ戻しできません。
10/✱ 絞込みC ❙◀◀スキップ +10 12/# スキップ▶▶❙	**スキップ**	押すたびに、チャプター／トラックを移動します。 • スキップ▶▶❙：一つ先のチャプター／トラックから再生します。 • ❙◀◀スキップ：現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。
7 ライン入力C ◀❙スロー 9 絞込みB スロー❙▶	**スローモーション**※1	押すたびに、スローモーションの速さが切り換わります。 • ▶ を押すと普通の再生に戻ります。 • タイトルによっては、戻る方向のスローモーションはできません。
»	**ワンタッチスキップ**	ボタンを押すたびに、設定した時間分をスキップします。 • 時間を設定したいときは、⇨180 ページをご覧ください。
«	**ワンタッチリプレイ**	ボタンを押すたびに、設定した時間分前に戻し、そこから再生を再開します。 • 時間を設定したいときは、⇨180 ページをご覧ください。
決定 ◀ ▶	**1/20 スキップ**	再生中のタイトルやトラックで、その長さの 1/20 のポイントを、ひとつづつたどっていく機能です。 進む方向戻る方向どちらの場合も、一番近いポイントへスキップします。 • タイトルやトラックの長さが 1 分以下だと働きません。 • 状態を表示（⇨53 ページ）しているときは、シフト を押しながら、◀または▶を押します。

音声を切り換える

HDD DVDビデオ USB
HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット

1 再生中に、音声/音多 を押す

現在の音声設定を表示します。

言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（⇨準備編62ページ）と照らし合わせてください。

◀/▶で移動
音声 モノラル ビットストリーム
▲/▼で出力方式※を切り換える
▲/▼で言語／音声を切り換える

※ 切り換えられる出力方式は「デジタル音声出力 光」のみです。出力方式については、「デジタル音声出力 光」（⇨180ページ）をご覧ください。

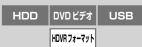
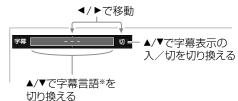
• 録画した放送内容によって、音声の切り換わりかたが異なります。

お知らせ

• 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD音声言語」（⇨176ページ）で設定した音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

字幕を表示する

1 再生中に、字幕 を押す

現在の字幕設定を表示します。

※ 言語名は、言語によってコードで表示される場合があります。言語コード表（⇨準備編 62 ページ）と照らし合わせてください。

お知らせ

• 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD字幕言語」（⇨176ページ）で設定した言語になります。

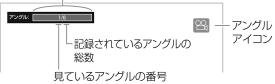
アングルを切り換える

DVDビデオ

映像を切り換える

複数のカメラアングルが記録されている（マルチアングル）部分では、その中から好きなアングルに切り換えられます。

1 再生中に、アングル を押す

現在のアングル設定を表示します。

• マルチアングルで記録されている部分を再生すると、画面にアングルアイコンが表示されます。

• アングル設定の表示は、操作してから約３秒たつと自動的に消えます。

トップメニューを使って再生する

DVDビデオ Videoフォーマット

市販の DVD ビデオディスクには、全体の構成を確かめたり、見たい場面を選んだりできるように、トップメニューと呼ばれるメニュー画面が記録されている場合があります。

1 トップメニュー を押す

• ディスクのトップメニューが表示されます。

2 再生したいタイトルを選び、決定 を押す

• 各タイトルに番号がついている場合は、シフト を押しながら番号ボタンを押して、その番号を直接選ぶことができます。

お知らせ

• ディスクによっては手順が異なることがあります。また、『メニュー』ボタンでトップメニューが表示されることがあります。
• ディスクによってはトップメニューが表示されない場合があります。

順不同に再生する

DVDビデオ CD Videoフォーマット

1 再生中に、（クイックメニュー）を押す

2【特殊再生モード】を選び、（決定）を押す

サブメニューが表示されたら、▲・▼と（決定）で、以下の項目を選びます。

タイトルランダム …………	ディスクの全タイトルを、順不動に再生します。
チャプターランダム ………	タイトル内の全チャプターを、順不動に再生します。
トラックランダム …………	ディスクの全トラックを、順不動に再生します。（CDの場合のみ）
ランダム解除（ランダム再生中）…	普通の再生に戻ります。

お知らせ

- 録画中やリピート再生中は、ランダム再生はできません。
- ディスクによっては、ランダム再生できないものがあります。

繰り返し再生する

HDD DVDビデオ USB CD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット

1 再生中に、（クイックメニュー）を押す

2【特殊再生モード】を選び、（決定）を押す

サブメニューが表示されたら、▲・▼と（決定）で、以下の項目を選びます。

A-B リピート ： タイトル（またはトラック）のうち、指定した範囲だけをくり返します。
これを選んで（決定）を押すと、以下の表示が出ます。
手順 1)、2) の操作をします。

例 ⒶⒷ リピート A点設定

- 手順を中止するには、（戻る）を押します。

1）くり返したい範囲の始点になったら（決定）を押す
ボタンを押したところがA点（始点）として記憶されます。
表示が「B点設定」に変わります。

2）くり返したい範囲の終点になったら（決定）を押す
ボタンを押したところがB点（終点）として記憶され、A点とB点の間のくり返し再生がはじまります。

タイトルリピート	： タイトルをくり返します。
チャプターリピート	： チャプターをくり返します。
トラックリピート	： トラックをくり返します。（CDの場合のみ）
ディスクリピート	： ディスク全体をくり返します。※CDとVideoフォーマットのDVDのみ働きます。
全タイトルORGリピート	： ディスクのタイトル（オリジナル）全部をくり返します。※CDとVideoフォーマットのDVDにはありません。
全タイトルPLリピート	： ディスクのタイトル（プレイリスト）全部をくり返します。※CDとVideoフォーマットのDVDにはありません。
リピート解除（リピート再生中）	： 普通の再生に戻ります。内蔵HDD、USB HDD、VRフォーマット、HDVRフォーマットのディスクの場合は停止します。

お知らせ

- 録画中やランダム再生中は、リピート再生はできません。
- リピート再生中は、一時停止、早戻し／早送り、コマ戻し／コマ送り、スローモーション、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1／２０スキップはできません。
- ディスクによってはリピート再生ができないものがあります。

拡大して見る（ズーム）

HDD | DVDビデオ | USB
HDVRフォーマット | VRフォーマット | Videoフォーマット

1 ［ズーム］を押す

・画面にズームガイドが表示されます

2 ズームする場所と倍率を選ぶ

：ズーム倍率が上がります。

［戻る］：ズーム倍率が下がります。

［決定］：ズームする場所を移動します。

［クリア/先頭］：ズームする部分が画面の中央に戻ります。

・ズームを解除するときは、再度［ズーム］を押します。

お知らせ

・ディスクによっては、ズームできないものがあります。
・デジタル放送、およびTSまたはTSE録画したタイトルの場合は、ズームはできません。
・ズーム中、ディスクに記録されているメニューの機能を使うと、ズームは解除されます。
・メニュー表示中は、ズームできません。

ビットレートを表示する

HDD | DVDビデオ | USB
HDVRフォーマット | VRフォーマット | Videoフォーマット

1 再生中に［クイックメニュー］を押す

2【ビットレート表示】を選び、［決定］を押す

画面右に、再生しているタイトルのビットレートが表示されます。

・ビットレート表示を消すには、同じ手順で【ビットレート非表示】を選びます。

お知らせ

・TSまたはTSE録画されたタイトルでは表示されません。
・再生するタイトルやディスクによっては、実際の画質のビットレートと異なる場合があります。

番号を指定して頭出しする

HDD | DVDビデオ
USB | CD
HDVRフォーマット | VRフォーマット | Videoフォーマット

記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」、「トラック」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。

1 ［サーチ/文字］を押し、頭出し先（【タイトル】または【チャプター】）を選ぶ

★例：チャプターを頭出しするには

サーチ:タイトル　002　チャプター　0001

・タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。

2 番号ボタンで頭出し先の番号を入力して、［決定］を押す

★例：チャプター／トラック番号25を入力するには

［2］→［5］の順に押す

・入力した番号の表示を消すときは、［クリア/先頭］を押します。設定画面を消すときは、［サーチ/文字］を数回（ディスクの種類によって異なります）押してください。

再生中に使えるボタンや機能・つづき

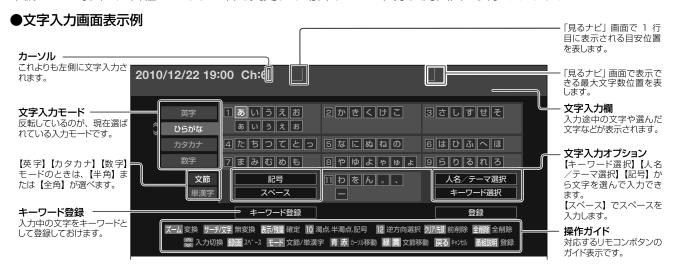
経過時間を指定して頭出しする（タイムサーチ） HDD / DVDビデオ / USB / CD HDVRフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット	**1 [サーチ/文字] を押す** ・ディスクの種類によって押す回数が異なります。 ・下の表示が出るまで押してください。 サーチ:タイトル 002 時間 17 : 25 : 12 **2 番号ボタンと▲・▼で、時間を入力して、[決定] を押す** ・指定したところから再生が始まります。 ★例：1 時間 25 分 30 秒を入力するには [11/0] → [1] →「▶」→ 時間 [2] → [5] →「▶」→ 分 [3] → [11/0] 秒 ・[全削除 クリア/先頭] を押すと、入力した項目の時間表示が「00」になります。
XDE 機能を使う HDD / DVDビデオ / USB HDVRフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット	HDMI 端子を使って本機とテレビなどを接続している場合は、より精彩感の高い画質で再生することができます。タイトルやディスクに合わせて、使用してください。 **1 本体の [XDE] または、リモコンの [XDE] を押す** 機能が切り換わります。ボタンを押すたびに、機能のオンとオフが切り換わります。 ※工場出荷時の初期設定は、ＸＤＥ機能はオンとなっています。 ※出力解像度や接続するテレビによって、効果が変わる場合があります。 **お知らせ** ・組合わせるテレビにXDEのようなエンハンス機能が搭載されている場合、相乗効果によりノイズっぽい映像になる場合があります。その場合、本機のXDEまたはテレビのエンハンス機能をオフにすることをおすすめします。 ・当社製のレゾリューションプラス搭載テレビとHDMI接続する場合、本機の「レグザリンク（HDMI連動）設定」で【利用する】を選ぶことで、XDEとレゾリューションプラスは適切に調整されます。 ・もともとの映像にノイズが多い場合、ＸＤＥ機能をオンにすると見づらい画面になる場合があります。そのような場合は、本機能をオフにしてください。
静止画が記録されたディスクを再生する DVDビデオ / HDVRフォーマット VRフォーマット / Videoフォーマット	**1 ディスクを入れ、[▶] を押す** ・静止画の一枚目が再生されます。 **2 [1 コマ戻し] ／ [3 コマ送り] を押して静止画をめくる** [3 コマ送り]：次の静止画が再生されます。 [1 コマ戻し]：前の静止画が再生されます。 ・[▶] を押し続けてめくる場合や、[決定] や [スキップ◀◀] / [スキップ▶▶] を押してめくる場合があります。

活用する・管理

録画したタイトルの名前の変更や、フォルダ機能を使ってタイトルを整理したり、見終わった番組を削除する方法などを、説明しています。
また、ライブラリ機能を使うと、タイトルやディスクを上手に管理できます。

文字入力のしかた

本機では、録画した番組のタイトル名を変更する場合などに、文字入力画面が表示されます。

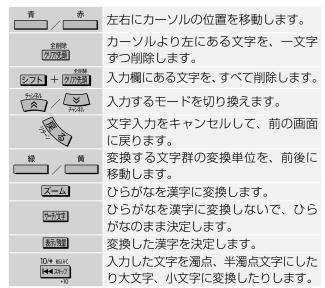
●文字入力画面表示例

リモコンのボタンと操作ガイド

文字は次のどちらかの方法で入力します。

- ▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す
- 行頭の数字と同じ番号ボタンをくり返し押す

（たとえば、ひらがなモードでリモコンの 1 を押すごとに、「あ」→「い」→「う」→…と変わります。➡5 ページ）

例：画面下部の操作ガイド

ボタン	操作
青／赤	左右にカーソルの位置を移動します。
全削除 クリア/先頭	カーソルより左にある文字を、一文字ずつ削除します。
シフト ＋ 全削除 クリア/先頭	入力欄にある文字を、すべて削除します。
チャンネル ⌃／⌄	入力するモードを切り換えます。
戻る リターン	文字入力をキャンセルして、前の画面に戻ります。
緑／黄	変換する文字群の変換単位を、前後に移動します。
ズーム	ひらがなを漢字に変換します。
サーチ/文字	ひらがなを漢字に変換しないで、ひらがなのまま決定します。
表示/残量	変換した漢字を決定します。
10/※ 絞込みC スキップ +10	入力した文字を濁点、半濁点文字にしたり大文字、小文字に変換したりします。

文字入力モードを切り換える

文字を入力する前に、チャンネル⌃／⌄を押して、入力モードを選びます。選べるモードは以下の四つです。

【英字】	アルファベットや数字を入力できます。
【ひらがな】	ひらがなを入力できます。入力したひらがなは漢字に変換できます。
【カタカナ】	カタカナを入力できます。
【数字】	数字を入力できます。

お知らせ

- 「文節移動」、「変換」、「無変換」、「確定」は、ひらがなモード以外では使用できません。
- 文字入力モードは、▲・▼・◀・▶で選び、決定を押しても切り換えられます。

文字を入力する

例：「ライブ tops 後半」と入力する

1 チャンネル⌃／⌄でカタカナ入力モードを選ぶ

2 番号ボタンで文字を入力する

9 → 1 → 1 → 6 → 6 → 6 → 10/※ の順に押します。

3 チャンネル⌃／⌄で英字モードに切り換えて、手順2の要領で文字を入力する

8 → 6 → 6 → 6 → 7 → 赤 → 7 → 7 → 7 → 7 の順に押します。

4 チャンネル⌃／⌄でひらがなモードに切り換えて、手順2の要領で文字を入力する

2 → 2 → 2 → 2 → 2 → 1 → 1 → 1 → 6 → 11/0 → 11/0 → 11/0 の順に押します。

5 ズーム を押す

漢字に変換されます。
ひらがなのままで確定したい場合は、サーチ/文字 を押して無変換を選びます。
入力したひらがなに下線がついている状態でないと、変換できません。

こうはん ⇒ ズーム ⇒ 公判
（変換を押す）

- 変換したい漢字が 1 回で出ないときには、ズーム をくり返し押します。
- このとき▲・▼で前後の候補を選ぶことができます。
- 変換したい漢字が出ないときには、その入力文字をいったん削除し、【単漢字】を▲・▼・◀・▶で選び決定を押してから、漢字 1 文字の読みを入力して 1 文字ずつ変換します (単漢字変換)。

6 希望の漢字が表示されたら、表示/残量 を押して確定する

7 文字入力が終わったら、[番組説明]を押す

【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押しても登録できます。
画面が変わり、入力したディスク名やタイトル名が表示されます。

●文節を移動するには

隣の文節を選ぶ
変換途中に [緑]／[黄] を押す
文節のくくりが正しくないときは、[青]／[赤] でカーソルを移動すると変更できます。

●不要な文字を削除するには

カーソルの左側の文字を 1 字削除する
[クリア/先頭] を押す
文字入力欄の文字をまとめて削除する
[シフト] を押しながら、[クリア/先頭] を押す。

●文字入力オプションについて

▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押して切り換えます。

【キーワード選択】
【キーワード設定】（⇨102 ページ）で登録したキーワードを選んで入力できます。
【人名／テーマ選択】
ダウンロードした番組データから人名やテーマ別キーワードを選んで入力できます。（【人名／テーマ選択】は番組表が表示できていることが必要です。）
【キーワード登録】
よく入力するキーワードを登録できます。詳しくは、⇨102 ページをご覧ください。
【記号】
特殊な文字や、絵記号などを選んで入力できます。[«]／[»] を押すとページがめくれます。

お知らせ

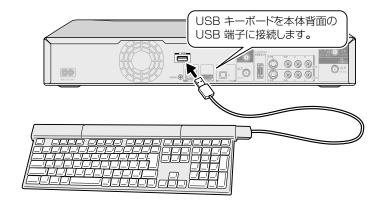
- 入力できる文字は、最大で全角48文字、半角では96文字です。（VRまたはVideoフォーマットのディスクの場合は、最大で全角32文字、半角では64文字）
- 文字入力方法は、状況によって異なることがあります。その際は表示されている画面にしたがって文字入力してください。

USB キーボードを使って文字を入力する

市販の USB キーボードと接続すると、文字入力画面でキーボードを使って文字を入力することができます。接続する USB キーボードの取扱説明書をよくお読みください。

●対応のUSBキーボードについて

DOS/V(Windows 搭載) パソコン用USB キーボードが使用できます。
詳しくは、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。また、キーボードの取扱説明書もよくお読みください。
対応する市販のUSBキーボードに関しては http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。

- マウスを使うことはできません。
- 接続したキーボードによっては認識できない場合や、対応キーが異なる場合があります。

対応キーについて

一般的なキーボードの配列で説明しています。本機に対応しているキーは、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。配列に関しては USB キーボードの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- ローマ字／かな入力はパソコンで入力したときと同じようにローマ字、またはかな文字入力ができます。
  ただし、入力によっては異なる変換がされることがあります。
- パソコンで可能な選択範囲での文字のコピーや削除などは、本機ではできません。

USB キーボードを文字入力以外で使ってみる

USBキーボードを使って、本体を操作することができます。対応するキーなどについては、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する

HDD USB
HDVRフォーマット VRフォーマット

見るナビのフォルダを使って、録画したタイトルを整理しましょう。
HDD の初期状態では「私のフォルダ」を用意しています。
USB または DVD ディスクでフォルダ機能を使う場合は、設定をしてください。(⇨124 ページ)

ルートモード

フォルダが置かれている「見るナビ タイトルサムネイル(またはタイトルリスト)一覧」を「ルート」といいます。

フォルダ内を表示させる場合は、フォルダを選んで 決定 または チャンネル を押します。

①フォルダ番号

表示順は変更可能です。
(⇨125 ページ)

②フォルダ名

フォルダ名は変更が可能です。
(⇨124 ページ)

③お楽しみ番組

「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルが、保存されます。
(⇨93 ページ)
また、ある条件を満たすと、フォルダのアイコンが変化します。

④フォルダ内の録画タイトル

オリジナルのタイトル数と合計時間を表します。

⑤クリップ映像

「おすすめサービス」からダウンロードしたクリップ映像が保存されます。
(⇨98 ページ)

⑥カギ付きフォルダ

フォルダ内の録画タイトルを保護します。
(⇨126 ページ)

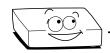
⑦ごみ箱

削除予定のタイトルを、しまっておくことができます。
(⇨134 ページ)

※ ③、⑤、⑥、⑦はHDDだけの機能です。

フォルダ内モード

フォルダ内からルートに戻る場合は、チャンネル[∧]を押します。
または、ここを選び 決定 を押します。

フォルダ内の録画タイトルをルート上に移動したり、他のフォルダに移動したりすることもできます。（➡124ページ）
※フォルダ内にさらにフォルダを設定することはできません。

こんなときにフォルダを活用!

Q. フォルダはどんなときに使えばいいの？
A. 連続ドラマなどを録画する場合や家族で本機を使っている場合、それぞれフォルダを設定して管理すればスッキリ整理できます。

フォルダ設定でフォルダを作成すれば、録画タイトルをすっきり収納できます。詳しくは ➡124ページをご覧ください。

Q. ルート上にたくさんある録画タイトルを一度にフォルダへ移動したりできるの？
A. クイックメニューの「一括フォルダ間移動」を使えば複数の録画タイトルも一度で移動ができます。（➡125ページ）

複数の録画タイトルを選んで移動先フォルダに楽々移動。（録画タイトルごとに移動先フォルダを個別指定もできます。）

Q. 録画をするとき、フォルダを選んで予約はできるの？
A.「番組ナビ-録画予約」でフォルダを指定して予約録画ができます。

「録画予約」画面で「記録先フォルダ」が選べます。（記録先フォルダについては ➡81ページをご覧ください。）

「クリップ映像」や「お楽しみ番組」フォルダは、他のフォルダとどう違うの？

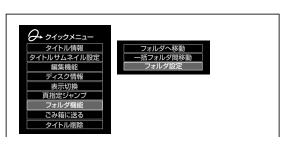
どちらのフォルダも、フォルダ名の変更やフォルダ解体ができません。また、「クリップ映像」フォルダは、フォルダの中にあるタイトルを他のフォルダ（ごみ箱フォルダを含む）へ移動、ダビング、プレイリスト作成、タイトル結合などができません。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する・つづき

フォルダ機能を使う

フォルダ機能を使うには、見るナビを押して「見るナビ」を表示させてください（一部のフォルダ機能には、「編集ナビ」から行なうものもあります）。

新しいフォルダを作る（フォルダ設定）

1 クイックメニューを押し、【フォルダ機能】→【フォルダ設定】を選び、決定を押す

2 設定するフォルダ番号を選び、決定を押す

3 文字入力画面でフォルダ名を入力する

ワンポイント

あらかじめ用意されたフォルダ名でかんたんに設定することができます

①手順 **2** で決定を押さずにクイックメニューを押す
②【かんたんフォルダ】を選び、決定を押す
③リスト表示からお好きなフォルダ名を選び、決定を押す

フォルダを解除する（フォルダ解体）

解除するとフォルダはなくなり、フォルダ内の録画タイトルはルート上に移動します。

1 解体するフォルダを選び、クイックメニューを押す

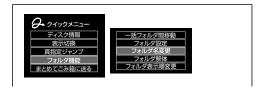
2 【フォルダ機能】→【フォルダ解体】を選び、決定を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。

フォルダ名を変更する

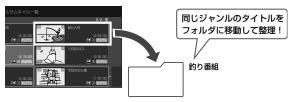
《変更できないフォルダ名》
「カギ付きフォルダ」、「ごみ箱」、「お楽しみ番組」と「クリップ映像」フォルダは名前の変更はできません。

1 名前を変更するフォルダを選び、を押す

2 【フォルダ機能】→【フォルダ名変更】を選び、決定を押す

3 文字入力画面でフォルダ名を変更する

文字入力の方法は⇨120 ページをご覧ください。
• 文字入力が終わったら『番組説明』を押してフォルダ名を設定します。

タイトルをフォルダに移動する

《移動ができないもの》
• チャプターだけの移動
• 録画中のタイトル
• 「保護」されているタイトル
• 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
• 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには⇨126 ページ）

1 録画タイトルを選び、クイックメニューを押す

★例：この録画タイトルを移動させる

2【フォルダ機能】→【フォルダへ移動】を選び、決定を押す

3 移動先のフォルダを選び、決定を押す

★例：「私のフォルダ」に移動

・フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、【フォルダから出す】を選びます。

フォルダ機能を使う（応用機能）

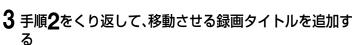
複数の録画タイトルをまとめて移動する

複数の録画タイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動します。一度に50 タイトルまで移動できます。

1 クイックメニューを押し、【フォルダ機能】→【一括フォルダ間移動】を選び、決定を押す

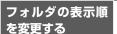
2 移動させるタイトルを選び、決定を押し、移動先フォルダを選び、決定を押す

★例：録画タイトルNo.「001」をフォルダNo.「01」へ移動したいとき

3 手順**2**をくり返して、移動させる録画タイトルを追加する

★例：録画タイトルNo.「008」をフォルダNo.「02」へ移動したいとき

フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、ルート上に出す録画タイトルを選び、移動先に「ルート」を選びます。

4【移動開始】を選び、決定を押す

録画タイトルが指定したフォルダに移動します。

フォルダの表示順を変更する

フォルダはフォルダ番号が若い順からルートモードで表示されます。

1 表示順（フォルダ番号）を入れ替えるフォルダを選び、クイックメニューを押す

2【フォルダ機能】→【フォルダ表示順変更】を選び、決定を押す

3 表示順を変更するフォルダを選び、決定を押す

【はい】を選び、決定を押すと表示順（フォルダ番号）が変更され、見るナビ画面に戻ります。キャンセルする場合は、【いいえ】を選びます。

「私のフォルダ」を選択し決定を押す

●設定していないフォルダと表示順を入れ替える

フォルダ名を設定していないフォルダと表示順（フォルダ番号）を変更することもできます。

★例：「フォルダ名 B」と設定していない「フォルダ番号03」と表示順を変更する場合

「フォルダ名 B」のフォルダ番号が「03」になり、変更前の番号「02」が、フォルダ名を設定していない状態に変更されます。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する・つづき

見られたくないタイトルや、削除したくないタイトルを隠す「カギ付きフォルダ」

「カギ付きフォルダ」内のタイトルを、誤って削除してしまったり、暗証番号を知らない人に再生されたりすることを防ぎます。

●「カギ付きフォルダ」を最初に使うための設定

カギ付きフォルダは見るナビに表示されています。暗証番号は [0000] で設定されています。

●「カギ付きフォルダ」の設定を変更する

1) **(スタートメニュー)を押したあと、【設定メニュー】を選び、(決定)を押す**
2) **【はじめての設定／管理設定】→【カギ付きフォルダ設定】を選び、(決定)を押す**

① 切　　　：カギ付きフォルダを使用しません。
② 入(表示)：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ(ルート上)に表示します。
③ 入(非表示)：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ(ルート上)に表示しません。

3) **②または③を選んだ場合、番号ボタンで4けたの暗証番号を入力し、(決定)を押す**
番号を入れまちがえたときは、(決定)を押す前に(全削除 クリア/先頭)を押して、入力し直します。
【入(表示)】から【入(非表示)】に変更する場合や、【入(表示)】や【入(非表示)】から【切】へ変更する場合も、設定した暗証番号の入力が必要です。
- 「カギ付きフォルダ設定」を【切】にした場合は、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。

●暗証番号を変更するには

1) **(スタートメニュー)を押し、【設定メニュー】-【はじめての設定 / 管理設定】-【カギ付きフォルダ設定】の順に選び、(決定)を押す**
2) **【入(表示)】または【入(非表示)】を選び、(決定)を押す**
3) **暗証番号を入力する画面で、(10/←戻る スキップ +10)を四回押し、(決定)を押す**
暗証番号が解除されます。次に新しい暗証番号を入力します。
- 暗証番号を忘れたときも、上記の手順で変更できます。

●非表示のカギ付きフォルダの使いかた

他の人に再生されたくない、たいせつな録画タイトルがある場合、非表示のカギ付きフォルダを利用します。

1) (見るナビ)を押し、移動させたいタイトルを選び、(クイックメニュー)を押す
2) **【フォルダ機能】→【フォルダへ移動】または【一括フォルダ間移動】を選び、「カギ付きフォルダ」へ移動させる**
3) **「カギ付きフォルダ設定」で【入(非表示)】に設定する**
4) **カギ付きフォルダの暗証番号を入力し、(決定)を押す**
「カギ付きフォルダ」が非表示になります。

●カギ付きフォルダを開錠する

1) **【カギ付きフォルダ】を選び、(クイックメニュー)を押す**
2) **【フォルダ機能】→【カギ付きフォルダを開錠】を選び、(決定)を押す**
3) 暗証番号を番号ボタンで入力し、(決定)を押す

「カギ付きフォルダ」が開錠されます。開錠している場合、フォルダから録画タイトルの移動、タイトルの編集やダビングもできます。(保護されている録画タイトルは保護を解除してください。)
開錠されると、カギ付きフォルダのアイコンが「(アイコン)」になります。
- カギ付きフォルダを施錠するときは、手順2で【カギ付きフォルダを施錠】を選びます。
- カギ付きフォルダの開錠は、カギ付きフォルダを選び、(決定)を押し、暗証番号を入力してもできます。
- 開錠したカギ付きフォルダは、本機の電源を切ると施錠されます。
- カギ付きフォルダ内のタイトルは、【HDD 初期化】で、自動的に削除されます。
- 【HDD 初期化】や【設定を出荷時に戻す】をすると、暗証番号がクリアされ、[0000]になります。

お知らせ

- 自動削除対象のタイトルは、「カギ付きフォルダ」に入れても削除されるのでご注意ください。
- 「カギ付きフォルダ」内にあるタイトルが、ルート上や他のフォルダ内にあるプレイリストのパーツに設定されている場合は、再生されますのでご注意ください。
- 「カギ付きフォルダ」を【切】にした場合は、ネットdeレックで、視聴年齢制限のある番組は録画できません。

メモ　「カギ付きフォルダ」の中の録画タイトルはライブラリに表示されるの？

「カギ付きフォルダ」が開錠されている状態で【入(表示)】の場合は、ライブラリに表示されます。ただし、「カギ付きフォルダ」が施錠されている状態で【入(表示)】と【入(非表示)】の場合は表示されません。

タイトル名やチャプター名の変更／タイトルを保護する

タイトルやチャプターの名前をお好みで変更できます。
また、【保護設定】では、録画した内容を削除できないように保護します。

タイトル名やチャプター名を変更する

1 見るナビ画面で、名前を変更したいタイトルまたはチャプターを選ぶ

を押すたびに、タイトル表示とチャプター表示が切り換わります。

2 を押して【編集機能】を選び、㊦を押す

チャプター名を変更する場合は、を押して手順**3**へ進みます。

3 【タイトル名変更】(チャプターのときは【チャプター名変更】)を選び㊦を押す

文字入力画面が表示され、タイトル名またはチャプター名を変更できます。(⇨120ページ)

間違って削除しないように、タイトルを保護する

1 タイトル情報画面で、を押す

タイトル情報画面の表示については⇨131ページをご覧ください。

2 【保護設定】を選び、㊦を押す

- 保護設定のマーク( )がつきます。
- クイックメニューで【保護解除】を選ぶと保護が解除されます。
- ディスクの初期化や【HDD初期化】をすると、保護設定をしていてもタイトルは削除されます。

サムネイル画像を別の画像に変更する

HDD　USB　HDVRフォーマット　VRフォーマット

サムネイルをお好みの画像に変更できます。
「見るナビ」からの変更と、「編集ナビ」から変更する方法があります。

再生しながら、サムネイルの変更をする

1 見るナビ画面で、サムネイルを変えたいタイトルまたはチャプターを選び、再生する

2 サムネイルにしたいシーンで を押したあと、を押す

3 【タイトルサムネイル設定】(チャプターのときは【チャプターサムネイル設定】)を選び、㊦を押す

4 見るナビ画面で、サムネイルが変更しているか確認する

選んだシーン(静止画)が新しいサムネイルになっているか、確認します。

- 録画の内容や編集後の状態によっては、サムネイルの設定ができない場合があります。また実際のサムネイルが、設定したシーンとずれる場合があります。

編集ナビで、サムネイル画像を別の画像に変更する

1 [編集ナビ] を押す

[«] / [»] ： 前後のページを切り換えます。

： 選んでいるパーツのタイトル表示／チャプター表示を切り換えます。

2 パーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を▲・▼・◀・▶で選び、㊗を押す

3 【サムネイル設定】を▲・▼・◀・▶で選び、㊗を押す

4 [▶] を押す

左上の画面を見ながら、サムネイルにしたい場面をさがします。
[◀IIスロー]、[スローII▶]、[◀◀]、[▶▶]、[コマ送り▶II]、[シフト] ＋ [«] [»] などの各ボタンが使えます。

5 タイトルまたはチャプターのサムネイルにしたい場面で、[II] を押す

6 タイトルまたはチャプターの【再生位置に変更】を▲・▼・◀・▶で選び、㊗を押す

タイムバー上の▼はサムネイルが設定されている場所を表します。
▼ピンク ： タイトルのサムネイルが設定されている場所を表します。
▼グリーン ： 現在ロケーターがあるチャプターのサムネイルが設定されている位置を表します。

押した場面が新しいサムネイルとして登録されます。

7 手順4〜6をくり返す

8 サムネイルの設定が終わったら、【完了】を▲・▼・◀・▶で選び、㊗を押す

設定したサムネイルが保存されます。

ライブラリの使いかた

HDD USB HDVRフォーマット VRフォーマット

「ライブラリ」では、本機で録画･ダビングした内蔵 HDD や DVD、USB HDD のタイトルの情報（録画日、チャンネル、タイトル名、ジャンル、推定残量など）を記憶し管理しています。この情報を利用して、空きのあるディスクを探したり、見たいタイトルがどのディスクにはいっているかを簡単に探すことができます。
※ Video フォーマットの DVD ディスクは対応していません。

●ライブラリでできること

① 見たいタイトルがどのディスクにあるかを探す ⇨130 ページ
② ディスク残量の順に並べ替えたりするなどして、空きのある DVD ディスクを探す ⇨130 ページ
③ 挿入した DVD ディスクの情報を表示する ⇨131 ページ

ライブラリ対応のDVDディスクについて

●本機ライブラリ対応表(DVDディスク)

ディスク／フォーマット	CPRM対応ディスク		CPRM非対応ディスク	
	プロテクト無し	プロテクト有	プロテクト無し	プロテクト有
HDVR/VRフォーマット	○	○	○	×
Videoフォーマット	×	×	×	×

ライブラリの基本操作

1 [番組ナビ] を押す

2 【ライブラリ】を選び、(決定)を押す

3 を押す

4 項目を選び、(決定)を押す

• 項目の詳細は、次ページ以降をご覧ください。

表示を切り換える（タイトル名一覧／ディスク名一覧）

用途に応じて、(モード) で表示を切り換えます。

で切り換える

タイトル名一覧：
本機で管理している全タイトルの一覧です。

ディスク名一覧：
本機で管理している全ディスクの一覧です。

活用する 管理

ライブラリの使いかた・つづき

■タイトル名を探す／空きのあるディスクを探す

「ライブラリ」画面でタイトルの表示順を変えたり条件をつけて絞り込みをすると、素早く探せます。

表示する順番を並べ替える

1 〔クイックメニュー〕を押して【並べ替え】を選び、〔決定〕を押す

2 表示順を選び、〔決定〕を押す

選んだ順で全タイトルが並べ直されます。

お知らせ
- 「残量順」に並べることで、空きディスクを探すことができます。

表示するタイトルを絞り込む

1 〔クイックメニュー〕を押して【絞り込み】を選び、〔決定〕を押す

2 絞り込みの条件を選び、〔決定〕を押す

●ジャンル別
選んだジャンルで登録してあるタイトルが選び出されます。

●ディスク別（DVD）

1）入力位置を◀・▶で選び、ディスク番号やA/B面を▲・▼で入力する

ディスク別（DVD）
ディスク番号 0 0 1 –

2）〔決定〕を押す
選んだ番号のディスクにはいっているタイトルが選び出されます。たとえば「001 –」で検索すると、001、001A、001Bのディスクに含まれるタイトルの一覧となります。

●ディスク別（HDD）
内蔵HDD内のタイトルが選び出されます。

●ディスク別（USB）
▲・▼でUSB番号を選び、〔決定〕を押すと、選んだUSB HDD内のタイトルが選び出されます。

●曜日別
選んだ曜日に録画したタイトルが選び出されます。

●キーワード指定
登録してあるキーワードで指定して、タイトルを絞り込みます。

お知らせ
- タイトルの表示に戻したいときは、『クイックメニュー』を押し、【全絞り込み解除】を選び、〔決定〕を押します。
- 『戻る』を押すと、一つ前の絞り込みの表示に戻ります。

頭出しをする（ジャンプ）

1 〔クイックメニュー〕を押して【ジャンプ】を選び、〔決定〕を押す

2 頭出し方法を選び、〔決定〕を押す

●ディスク番号指定

1）入力位置を◀・▶で選び、ディスク番号やA/B面を▲・▼で入力する

ディスク番号指定ジャンプ(DVD)
ディスク番号 0 0 1 –

USBの場合は、▲・▼でUSB番号を選ぶ

ディスク番号指定ジャンプ(USB)
ディスク番号 USB 1

特定のけたを「–」にすることで、それ以下の数値を指定しない検索ができます。たとえば、「10 – –」で検索すると、100、100A、102などの中で最初に発見されたディスク番号の行にジャンプします。あらかじめディスク番号順に並べ替えておくと便利です。

2）〔決定〕を押す
選んだ番号のディスクのタイトルが選ばれます。

お知らせ
- DVDとUSBのジャンプ入力画面は、『クイックメニュー』を押す前に選んでいたタイトルやディスクに応じて変わります。

●先頭文字指定

1）「文字列」が選択された状態で、〔決定〕を押す

2）探すタイトルの先頭（最大3文字）を入力し、【登録】を選び、〔決定〕を押す

3）【実行】を▶で選び、〔決定〕を押す
選んだ文字で始まる名前のタイトルがあると、該当のタイトルが選ばれます。

●頁指定

1）ページ番号を▲・▼で入力し、〔決定〕を押す

選んだページが表示されます。

■ライブラリ情報を見る／編集する

ディスク情報を見る

1 [クイックメニュー] を押して【ディスク情報】を選び、[決定] を押す

以下のディスク情報を確認できます。
- 内蔵 HDD
- 本機にセットしてあるDVD(DVD/USB切換がDVDのとき)
- 接続しているUSB HDD(DVD/USB切換がUSBのとき)

推定残量を表示します。

●ディスク番号やディスク名を変える

ソフトプロテクトされていない、未ファイナライズのDVDディスクの場合、以下の操作ができます。USB HDDは、ディスク名のみ変更できます。

1)【ディスク番号変更】または【ディスク名変更】を選び、[決定] を押す

2) ディスク名を入力する
ディスク番号を変更するときは▲・▼・◀・▶で変更します。

●ソフトプロテクトを設定する

USB HDDや、未ファイナライズのDVDディスクのソフトプロテクトをすることができます。

1)「ディスク情報」を表示しているときに、[クイックメニュー] を押す

2)【ソフトプロテクト設定】を選び、[決定] を押す
メッセージが表示され、ソフトプロテクトの処理が行なわれます。
- 解除するときは【ソフトプロテクト解除】を選んで、[決定] を押します。

お知らせ
- ソフトプロテクトを設定したUSB HDDやDVDディスクは、初期化(⇨44ページ)や録画などすることはできません。ただし、DVD-RAMでは「DVD-RAM物理フォーマット」が実行できます。
- DVD-R(VRまたはHDVRフォーマット)では、ソフトプロテクトの変更(設定／解除)をしても、ディスク残量を消費します。
- DVD-R (VRまたはHDVRフォーマット)はプロテクト設定にかかわらず、初期化はできません。

タイトル情報を見る

1 [クイックメニュー] を押して【タイトル情報】を選び、[決定] を押す

2 [クイックメニュー] を押して以下の項目から選び、[決定] を押す

書き込み可能な以下のディスクのみ、変更などできます。
- 内蔵 HDD
- 本機にセットしてある DVD (DVD/USB 切換が DVD のとき)
- 接続している USB HDD (DVD/USB 切換が USB のとき)

●タイトル名変更

文字入力画面が表示されます。

●チャプター名変更

名前を入力するチャプターを、[«]／[»] で表示させてから選んでください。
文字入力画面が表示されます。

●チャプター名削除

対象のチャプターを、[«]／[»] で表示させてから選んでください。

●ジャンル変更

ジャンルを▲・▼で選び、[決定] を押します。

●録画日時入力

日付の項目に移動します。

●保護設定

選んでいるタイトルの保護を設定します。
保護設定のマーク「🔒」がつきます。
(すでに保護設定されている場合は、メニュー名が「保護解除」になります。)

不要なライブラリ情報を消す

ライブラリ情報は 3000 件まで登録できます。

●タイトル情報を消す

1) 消したいタイトルを選び、[クイックメニュー] を押す

2)【ライブラリ管理】→【タイトル情報削除】を▲・▼で選び、[決定] を押す
メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、[決定] を押します。

●ディスク情報を消す

指定したディスクに含まれるタイトルの情報をまとめて削除します。

1) 消すディスクを選び、[クイックメニュー] を押す

2)【ライブラリ管理】→【ディスク毎の情報削除】を選び、[決定] を押す

3) 削除するディスクの番号を、▲・▼で入力し、[決定] を押す
メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、[決定] を押します。

ライブラリの使いかた・つづき

ライブラリ情報をすべて消す	ライブラリ情報を最初から作りなおしたいときなどに使います。 **1 [ワンタッチメニュー]を押して【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、[決定]を押す** **2 【DVD/USB全情報削除】または【全ライブラリ情報削除】を▲・▼で選び、[決定]を押す** メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、[決定]を押します。 **DVD/USB 全情報削除** 内蔵 HDD のライブラリ情報は残し、USB HDD または DVD ディスクの全ライブラリ情報を削除します。 **全ライブラリ情報削除** 内蔵 HDD、USB HDD または DVD ディスクの全ライブラリ情報を削除します。
ディスク番号を削除する	使わなくなった未ファイナライズの DVD ディスク番号は、削除することで他のディスクの番号として使えるようになります。 **1 [ワンタッチメニュー]を押して【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、[決定]を押す** **2 【強制ディスク番号削除】を▲・▼で選び、[決定]を押す** **3 削除するディスク番号を▲・▼で入力し、[決定]を押す** メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、[決定]を押します。 **お知らせ** ・【強制ディスク番号削除】を実行すると、そのディスクの全タイトルの情報も同時に削除されます。 ・同じディスク番号のディスクが複数ある場合、この機能を実行するとすべて削除されます。
手動でディスクを登録する	本機以外の機器で記録されたディスクをライブラリに登録するには「手動ディスク登録」をしてください。 **1 本機のライブラリに情報を追加したいディスクを、本機に入れる** **2 [ワンタッチメニュー]を押して【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、[決定]を押す** **3 【手動ディスク登録】を▲・▼で選び、[決定]を押す** メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、[決定]を押します。 **お知らせ** ・ディスク登録されていないディスクに追加で記録しても、ライブラリには登録されません。 ・ライブラリの手動ディスク登録をすると、ライブラリ内にディスク番号の同じディスクが複数できることがあります。このときの全ディスク残量は、ディスクごとまたはページごとに表示されます。そのような場合は【ディスク番号変更】(⇨131ページ)することをおすすめします。
ライブラリ機能を使用する／使用しないを選ぶ	未登録のディスクや新規のディスクを本機にいれたときに、ライブラリ起動時に自動的にディスク登録するかどうかを設定できます。 **1 [ワンタッチメニュー]を押して【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、[決定]を押す** **2 【ライブラリ機能】を▲・▼で選び、[決定]を押す** **使わない** 未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されません。また、録画やダビングをしても、新たにライブラリ登録されなくなります。 **使う** 未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されます。 **3 設定する項目を▲・▼で選び、[決定]を押す** **●ライブラリ機能が「使う」に設定された場合、以下の便利な機能があります。** ・ライブラリ画面を開いた状態で、ライブラリ管理に有効な VR または HDVR フォーマットのディスクを挿入すると、自動登録されます。 ・他の機器でダビングや変更を加えたディスクは、本機に挿入し、ライブラリに表示するだけで、ディスク側の最新の状態をライブラリに反映することができます。ライブラリを表示したまま、ディスクを挿入した場合でも、同様に更新されます。

ライブラリ情報をバックアップする	DVDが使用できる状態にしておきます。(➡準備編17ページ) **1** **保存に使うVRフォーマットのディスクを本機に入れる** **2** **[番組ナビ]を押し、【ライブラリ】を選び、(決定)を押す** **3** **(クイックメニュー)を押し、【ライブラリ管理】を選び、(決定)を押す** **4** **【バックアップ作成】を選び、(決定)を押す** メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、(決定)を押します。 お知らせ • ライブラリ情報のバックアップをディスクに保存する場合は、本機以外のライブラリ情報をすでに保存してあるディスクを使わないでください。本機以外のライブラリ情報のバックアップが書き戻せなくなりますので、ご注意ください。
ライブラリ情報のバックアップを本機に上書きする	DVDが使用できる状態にしておきます。(➡準備編17ページ) **1** **上の「ライブラリ情報をバックアップする」で作成した、書き戻したいライブラリ情報を保存してあるディスクを本機に入れる** **2** **[番組ナビ]を押し、【ライブラリ】を選び、(決定)を押す** **3** **(クイックメニュー)を押し、【ライブラリ管理】を選び、(決定)を押す** **4** **【バックアップ書戻し】を選び、(決定)を押す** メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、(決定)を押します。 お知らせ • 本機のライブラリバックアップを、本機以前の機種に書き戻すことはできません。
ディスクの残量を再計算する	**1** **ライブラリ画面の【変更】を選び、(決定)を押す** 「録画品質選択」画面が表示されます。 **2** **項目を◀・▶で選び、数値を▲・▼で変更する** **3** **(決定)を押す** お知らせ • 残量は推定です。TSタイトルの残量の計算基準は画面表示と異なり、約24Mbpsで計算しています。

見終わった録画番組を消す

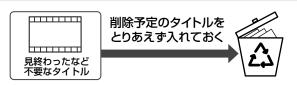
HDD

ごみ箱フォルダを使って削除する

一度削除してしまった番組は、元に戻せないため、削除予定の番組はいったん「ごみ箱」にいれておき、あとでまとめて削除することをおすすめします。タイトルをごみ箱に移動してもHDD内の空き容量は増えません。

《ごみ箱に移動ができないもの》

- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル（開錠するには、⇨126ページ）

ごみ箱に移動する

1 見るナビ画面で、ごみ箱に移動させるタイトルを選び、[ごみ箱へ]を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、(決定)を押します。
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合、ごみ箱のアイコンは、ふたのあいたアイコンに変わります。

フォルダ内のタイトルをすべてごみ箱に移動する

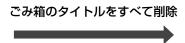
1 見るナビ画面でフォルダを選び、(クイックメニュー)を押す

2 【まとめてごみ箱に送る】を選び、(決定)を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、(決定)を押します。

- 一度に送れるのは、50タイトルまでです。

ごみ箱にあるタイトルをすべて削除する（ごみ箱を空にする）

削除を実行するとキャンセルができませんのでご注意ください。
プレイリストで参照しているパーツをごみ箱へ移動しても再生はできます。ただし、空にしてしまうとプレイリストから削除されます。

《以下の状態の場合ごみ箱を空にできません》

- 予約録画準備中や、録画中
- ダビング中

1 見るナビ画面でごみ箱を選び、(クイックメニュー)を押す

2 【ごみ箱を空にする】を選び、(決定)を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、(決定)を押します。削除中のキャンセルはできません。

- 【ごみ箱を空にする】は、ごみ箱に削除するタイトルがはいっていない場合、表示されません。

メモ　ごみ箱に移動したタイトルは、自動的に削除されるの？

削除されません。ただし、「録画予約（基本的な設定）- 予約オプション設定」の「自動削除：容量不足時」で録画されたタイトルは、HDDの一定の使用容量を超えると、ごみ箱とは無関係に削除されることがあります。

見終わった録画タイトルなど、不要なタイトルを削除する

HDD | USB | HDVR フォーマット | VR フォーマット

ファイナライズ処理をした DVD-R/RW の内容は削除できません。
DVD-R の内容を削除しても、削除した分がディスクの空き容量としてふえることはありません。（⇨ 140 ページ）

≫ 準備

- ドライブ切換 を押して、削除したいパーツが録画されているディスクを選んでおく

タイトルやチャプターを削除する

1 見るナビ画面で消したい番組を選び、クイックメニュー を押す

2 【タイトル削除】を▲・▼で選び、決定 を押す

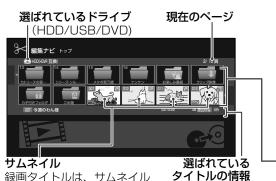
チャプター一覧を表示しているときは【チャプター削除】を選びます。

- 確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押すと、消去されます。

タイトルやチャプターをまとめて削除する（一括削除）

選ばれているドライブ（HDD/USB/DVD）
現在のページ

サムネイル
録画タイトルは、サムネイル（映像のワンシーンを静止画で表示したもの）で表示されます。

選ばれているタイトルの情報

1 編集ナビ を押す

「編集ナビ トップ」画面が表示されます。

> ◀◀/▶▶：前後のページを切り換えます。
>
> トップメニュー/モード：選んでいるパーツのタイトル表示／チャプター表示を切り換えます。

2 パーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

「機能選択」画面が表示されます。

3 【一括削除】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

4 削除したいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

画面下側 (削除対象側) に、カーソルが表示されます。

●すべてのタイトルを選ぶには…

クイックメニュー を押して、クイックメニューから【ディスク内全タイトル選択】を選び、決定 を押します。

5 もう一度、決定 を押す

選んだパーツが、画面下側に表示されます。

6 手順 **4**、**5** をくり返す

見終わった録画番組を消す・つづき

7 【削除開始】を▲・▼・◀・▶で選び、㊍を押す

確認メッセージで【はい】を選び、㊍を押すと削除が始まります。

【いいえ】を選ぶと削除を中止します。

- **一括削除は実行すると取消しできません。実行する前に十分確認をしてください。**

お知らせ

- DVD-RW（Videoフォーマット）では、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ、空き容量がふえます。

ワンポイント

手順 4、5 で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツの情報を確認したい!

「タイトル情報」

1) 確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニューを押す
2)【タイトル情報】を選び、㊍を押す

●選択したパーツの内容を確認したい!

「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」

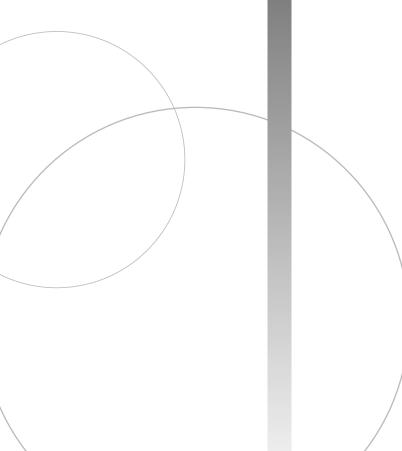
1) クイックメニューを押す
2)【選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー】を選び、㊍を押す

●選択したパーツを取り消したい!

「選択キャンセル」

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニューを押す
2)【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは、【全選択キャンセル】）を選び、㊍を押す

活用する・編集

好きな場面だけを集めて、お気に入りの映像集が手軽に作れます。
「チャプター」や「プレイリスト」などの編集機能について、説明しています。

編集について

知っておきたい！編集のこと

チャプターを作成する

録画したタイトルを必要なシーンなどに応じて、チャプター（章）として分割できます。

見ながら作成する
⇨141ページ

編集ナビで作成する
⇨141ページ

●チャプターを結合する
⇨141、142ページ

●チャプター位置を変更する
⇨143ページ

作成したチャプターに名前をつけたい！

いいえ　はい

タイトル名／チャプター名を変える

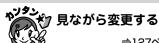
録画したタイトルやチャプターの名前を変えることができます。

⇨127ページ

作成したチャプターのサムネイルを変更したい！

いいえ　はい

サムネイルを変える

録画したタイトルやチャプターの見るナビなどで表示されるサムネイル（画像）を好きなシーン（場面）に変えることができます。

見ながら変更する
⇨127ページ

編集ナビで変更する
⇨128ページ

プレイリストを作成する

必要なシーンだけ集めます。

⇨144ページ

●プレイリストを自動で作成、再生したいときは…
⇨112ページ

作成したプレイリストをタイトル化したり、ダビングしたりしてディスクに残したい！

「活用する・ダビング」章をご覧ください

⇨149ページ

その他の編集機能

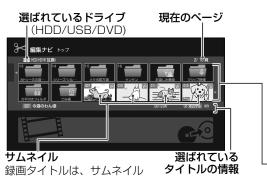
タイトルを結合する

⇨147ページ

DVD-Video 作成用のメニュー背景を登録する
⇨148ページ

「編集ナビ」について

編集ナビの基本操作

チャプター編集やダビングなどの編集機能を使いたいときは、編集したいパーツ（タイトル、チャプターやプレイリスト）を選んでから、機能を選択します。（選択したパーツによっては機能が選べないこともあります。）

選ばれているドライブ（HDD/USB/DVD）　現在のページ

サムネイル
録画タイトルは、サムネイル（映像のワンシーンを静止画で表示したもの）で表示されます。

選ばれているタイトルの情報

機能選択

再生	ダビング
サムネイル設定	タイトル結合
チャプター編集	メニュー背景登録
プレイリスト編集	DVD-Video 作成
一括フォルダ間移動	一括削除

≫ 準備

- USB または DVD を選ぶ場合は、切り換えておく（⇨準備編 17 ページ）
- ドライブ切換 を押して、編集したいパーツが記録されている HDD、USB または DVD を選ぶ

（ディスクは DVD ドライブにセットしておきます。）

1 編集ナビ を押す

2 パーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

 前後のページに移動します。

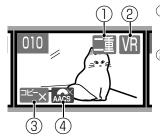
トップメニュー/モード：選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 目的の機能を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

選択した機能の画面が表示されます。

■「機能選択」からできること

機能項目	目的	関連ページ
再生	選択しているパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）の再生をします。	110 ページ
ダビング	内蔵 HDD に録画したタイトルをディスクに保存したいときや、プレイリストをオリジナルのタイトルにしたいときなどに選びます。	150 ページ
サムネイル設定	選択したパーツのサムネイルをお好みの場面のサムネイルに変更するときに選びます。	128 ページ
タイトル結合	選択しているタイトルと、他のタイトルを一つのタイトルにしたいときに選びます。	147 ページ
チャプター編集	選択したパーツのチャプター分割や結合など、チャプター編集をしたいときに選びます。	141 ページ
メニュー背景登録	DVD-Video を作るときに、メニュー画面の背景をお好みの背景にすることができます。お好みの背景を登録したいときに選びます。	148 ページ
プレイリスト編集	見たい場面、またはダビングして残したい場面のタイトルやチャプターを再生順に集めたリスト（プレイリスト）を作成したいときに選びます。	144 ページ
DVD-Video 作成	旅先や結婚式の映像集を作品として配付するなど、他の DVD プレーヤーなどでも再生が可能な DVD-R/RW（Video フォーマット）を作りたいときに選びます。	158 ページ
一括フォルダ間移動	複数のタイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動させたいときに選びます。	125 ページ
一括削除	選択しているパーツを含む、複数のパーツを削除したいときに選びます。削除すると元には戻せません。	135 ページ

■サムネイルに表示されるアイコン

① 二重 ：VR タイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトルです。（このアイコンが表示されるタイトルは、DVD-Video 作成のパーツに登録できないことや、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできないなどの制約があります。）

② TS ：TS 録画されたタイトルです。

TSE ：TSE 録画されたタイトルです。

VR ：VR 録画されたタイトルです。

V ：本機で作成した編集ナビ対応の DVD-R/RW（Video フォーマット）ディスクをいれたときに表示されます。

③ コピー× ※：コピー禁止タイトルです。内蔵 HDD から CPRM 対応のディスクに、一度だけ移動ができます。（ディスクから HDD などにダビングすることはできません。）

ダビング10 ※：ダビング 10 タイトルです。HDD から CPRM 対応のディスクや HDD に、何度かコピーできます。

コピー× ※：ダビング 10 タイトルです。コピーできる回数が 0 になって、一度だけ移動ができるタイトルです。

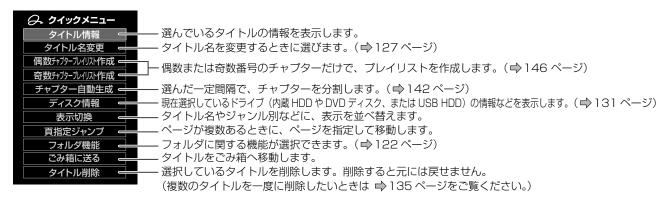
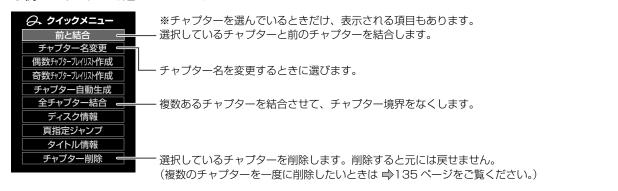
④ AACS ：HDVR フォーマットのディスクにコピーや移動ができないタイトルを表します。（外部チューナーなどから録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、著作権保護技術（AACS）の規定によって、HDVR フォーマットのディスクには移動できません。）

※コピー禁止タイトルやダビング 10タイトルは、内蔵HDDとUSB HDDの間で移動したり、コピーできる回数を減らさずにダビング（移動）したりすることができます。

「編集ナビ」について・つづき

■編集ナビで使えるクイックメニュー

編集に便利なクイックメニューが用意されています。パーツを選んで［クイックメニュー］を押し、項目を選んでから操作します。選んでいるパーツによって、表示される項目は異なります。

●例：タイトルを選んでいるとき

●例：チャプターを選んでいるとき

ディスクや録画タイトル、フォーマットでできる編集の違い

録画したタイトルの可能な編集機能については、以下の表をご参考ください。（ファイナライズした DVD ディスクは編集できません。ディスクに記録されたタイトルを編集したい場合は、ファイナライズを解除（⇨167 ページ）してください。）

	HDD		USB		DVD-RAM/R/RW		
	TS タイトル／TSE タイトル	VR タイトル	TS タイトル／TSE タイトル	VR タイトル	HDVR フォーマット *3	VR フォーマット *3	Video フォーマット *2
チャプター分割	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
チャプター削除	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
チャプター結合	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
チャプター境界シフト	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
タイトル結合	○ *1	○ *1	○ *1	○ *1	○ *1	◎	×
Video タイトル再生範囲化	○ *4	◎	○ *4	◎	◎	◎	×
プレイリスト編集	○ *1	○ *1	○ *1	○ *1	○ *1	◎	×

◎＝可能です。　○＝条件付きで可能です。　× ＝できません。

***1** TS、TSEまたはVRタイトルは、同じ録画タイトル同士でだけ結合が可能です。（例：VRタイトルはVRタイトルとだけ結合が可能）TS、TSEとVRの混在したプレイリストの作成はできません。
***2** DVD-RAMはVideoフォーマットできません。また、DVD-R/RW（Videoフォーマット）へダビングしたときは、タイトル単位での削除はできますが、チャプター単位の削除はできません。削除はファイナライズ前のディスクでだけ可能です。
***3** DVD-R（VRまたはHDVRフォーマット）は、編集回数に限りがありますが、編集回数が上限に達してもファイナライズすることができます。不要なタイトルを削除しても、削除した分が空き容量としてふえることはありません。また、編集作業でチャプターを作成した場合や、「読み込み中」アイコンが画面に表示されるごとに情報が追記され、空き容量が減るのでご注意ください。
***4** TSまたはTSEタイトルの「Videoタイトル再生範囲化」はできますが、Videoフォーマットのディスクに「高速そのまま」や「高速コピー管理」ダビングすることはできません。

チャプターを編集する

見たい場面を頭出ししたり、好きな場面だけを集めてプレイリストを作成したりするには、タイトルを区切ってチャプターを作ります。

●チャプターはなぜ必要？

たとえば 1 本のドラマをチャプター分割しておくと、見たいシーンの頭出しをしたり、好きなチャプターだけを集めて新しいタイトルを作ることができます。
※編集の最小単位がチャプターです。

前回のラストシーン	テーマソング♪	CM	本編	CM	本編

「チャプター分割」して、チャプター境界を作る

チャプター分割する方法は、2 とおりあります。
①録画予約するときに、自動的にチャプター分割する設定をする（➡83 ページ）
②録画中や再生中にチャプター分割をする

録画中や再生中にチャプター分割をする

[チャプター分割/結合] 録画中や再生中にチャプター分割ができます。

●録画中にチャプター分割をする

- 録画中に、チャプター分割をしたい場面で、[チャプター分割/結合]を押す

※ [録画 ●]を押して録画を開始した場合は、チャプター分割をしたい場面で [❚❚] を押しても、チャプターを作れます（➡73 ページ）。

●追っかけ再生中にチャプター分割をする

- 追っかけ再生中にチャプター分割をしたい場面で、[チャプター分割/結合]を押す
  録画を止めることなくシーンを探しながらチャプターが作れます。

●再生中にチャプター分割／結合をする

- 再生中や一時停止中に、チャプター分割をしたい場面で[チャプター分割/結合]を押す

※一時停止中にチャプター結合したい位置に移動し、[チャプター分割/結合]を押すと、結合されます。

録画中にチャプターを作成する(チャプター分割)

1 [ドライブ切換] を押して、録画中の「HDD」または「USB」を選ぶ

2 [W録] を押して、録画中のTS1/TS2またはREを選ぶ

3 [チャプター分割/結合] を押す

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。

- TS または TSE 録画の場合、放送の内容によってはチャプター分割ができなかったり、分割する場所がずれたりすることがあります。

編集画面を使ってチャプター分割する

ロケーター：現在の位置を表示しています。

1 ➡139ページの手順**1**、**2**を行ない、【チャプター編集】を▲・▼・◀・▶で選び、㊍を押す

2 [▶] を押す

左上の画面を見ながら、チャプター分割したい場面をさがします。

- [◀❚スロー]、[スロー❚▶]、[❚❚]、[コマ送り▶❚❚]、[シフト]＋[«]／[»] などの、再生機能ボタンが使えます。

3 チャプター分割したい場面で、[❚❚] を押す

4 【チャプター分割】を▲・▼・◀・▶で選び、㊍を押す

押したところにチャプターの境界が作られ、新しくできたチャプターの先頭場面が、サムネイルとして登録されます。

- [チャプター分割/結合]を押してもチャプター分割されます。

チャプターを編集する・つづき

ワンポイント

効率よくチャプター分割とサムネイルを設定するには？

①カーソルはチャプターの【再生位置に変更】を選ぶ。
②リモコンの［チャプター分割/結合］でチャプター分割し、チャプターのサムネイルにしたい場面で［決定］を押す。
［決定］を押した場面が、チャプターのサムネイルになります。

5 手順2〜4をくり返す

タイムバーの縦線のマーカーが、できたチャプター境界の位置を示します。

●分割したチャプターを結合するには…

以下の2とおりの方法があります。

- 境界の後ろのチャプターを再生するなどして左上の画面に表示し、【前のチャプターと結合】を選び、［決定］を押します。
- 一時停止中に［スキップ］または［スキップ］を押して、結合したいチャプター境界を選び、［チャプター分割/結合］を押します。

●他のチャプターを見るには…

カーソルを下のチャプターの列に▲・▼で移動したあと、チャプターを◀・▶で選びます。

●チャプターの最初と最後の場面を確認するには…

チャプターを選んで［決定］を押すと、そのチャプターの最初と最後の部分を約3秒ずつ再生します。

6 必要なチャプター分割が終わったら、【完了】を選び、［決定］を押す

メッセージが表示され、設定したチャプター境界を保存します。
［戻る］を押しても保存されます。
保存が終わると、「編集ナビ　トップ」画面に戻ります。

お知らせ

- 作成できるチャプターの数が上限を超えたときには、チャプターを結合するなどして数を減らしてください。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(⇨184ページ)

ワンポイント

「サムネイル・チャプター編集」画面で使うと便利なクイックメニュー機能

●一定の間隔でチャプター分割したい!

「チャプター自動生成」
1) ［クイックメニュー］を押す
2) 【チャプター自動生成】を選び、［決定］を押す
3) チャプターを生成する間隔を選び、［決定］を押す
すでに分割されているチャプター境界に関係なく、チャプター分割されます。

●チャプターの名前を変えたい!

「チャプター名変更」
1) 名前を変更したいチャプターを選び、［クイックメニュー］を押す
2) 【チャプター名変更】を選び、［決定］を押す
3) 文字入力画面でチャプター名を入力する

●前後のチャプターをつなげたい!

「前と結合」
1) 前とつなげたいチャプターを選び、［クイックメニュー］を押す
2) 【前と結合】を選び、［決定］を押す

●すべてのチャプターをつなげたい!

「全チャプター結合」
1) チャプターを選び、［クイックメニュー］を押す
2) 【全チャプター結合】を選び、［決定］を押す

お知らせ

- タイトル(オリジナル)の中でチャプター結合をしても、関連するタイトル(プレイリスト)には影響しません。また、タイトル(プレイリスト)の中でもチャプター結合はできます。このとき、元となったタイトル(オリジナル)には影響しません。

メモ

チャプター分割できないのはどんなとき？
ダビング中、早送り / 早戻し中、スロー再生中などはチャプター分割できません。

ダビングしたいディスクに合わせて細かくチャプターを調整する

余計な映像が入らないようにダビングしたいときは、ディスクのフォーマットに合わせて、チャプター境界を細かく設定することができます。

★例：Video フォーマットのディスクにダビングしたいとき

1 ⇨139ページの手順**1**、**2**を行ない、**【チャプター編集】**を▲・▼・◀・▶で選び、㊋を押す

2 （クイックメニュー）を押す

3 **【Videoタイトル再生範囲化】**を▲・▼で選び、㊋を押す

※VR フォーマットまたは HDVR フォーマットのディスクにダビングしたい場合はこの操作は必要ありません。

4 （クイックメニュー）を押し、**【チャプター境界シフト】**を▲・▼で選び、㊋を押す

5 **【GOPシフトモード(Videoタイトル保存用)】**を▲・▼で選び、㊋を押す

※VR フォーマットまたは HDVR フォーマットの場合は、**【フレームシフトモード(VR タイトル保存用)】**を選びます。

6 画面下側のサムネイル一覧から、先頭の位置を変えたいチャプターを選ぶ

7 （1 コマ戻し）/（3 BS-D コマ送り）をくり返し押して、チャプターの先頭にしたい場面を選ぶ

画面左上を見ながら設定します。
ほかにシフトしたいチャプターがある場合は、チャプターを選び、設定します。

- シフトの設定を解除するには、（クイックメニュー）を押して、**【GOP シフトモード解除】**を選び、㊋を押します。

※VR フォーマットまたは HDVR フォーマットの場合は、**【フレームシフトモード解除】**を選びます。

8 設定が終わったら、（戻る）を押す

設定を保存します。

活用する 編集

●Videoタイトル再生範囲化をすると、チャプター分割位置がGOPの先頭に移動します

気に入った場面だけを集める（プレイリスト作成）

HDD　USB　HDVRフォーマット　VRフォーマット

録画したタイトルやチャプターを「オリジナル」、好みのシーンの再生順リストを「プレイリスト」と言います。プレイリストをダビングすると、新しいタイトルになります。

プレイリストを作成したら、以下のことに注意してください。
- 作成したプレイリストは見るナビ画面などで最後に表示されます。
- オリジナルのタイトルやチャプターを削除すると、関連するプレイリストも同時に削除されます。プレイリストのタイトルやチャプターを削除しても、元となるオリジナルのタイトルやチャプターは削除されません。

気に入った場面を集めてプレイリストを作る

選択したパーツの合計容量が確認できます。（100% で片面 DVD ディスク 1 枚分：容量は目安です）。

1 ⇨139ページの手順1、2を行ない、【プレイリスト編集】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 必要なパーツ（タイトルやチャプター）を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

- ▶（5 ダイレクト入力）を押すと、パーツの内容を確認できます。
- フォルダ内のタイトル（またはチャプター）もパーツに選ぶことができます。

3 パーツを入れる場所を◀・▶で選び、決定を押す

選んだパーツがカーソルのあった場所にはいり、元のパーツには⬇がつきます。

4 手順2、3をくり返す

※ TS タイトル（TS）、TSE タイトル（TSE）と VR タイトル（VR）を同じプレイリストに、混在させることはできません。

5 必要なパーツを並べ終わったら、【完了】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

- 戻るを押しても保存できます。
- 保存が終わると、「編集ナビ　トップ」画面になります。
- プレイリストは最初に選んだパーツのあるフォルダまたはルートに保存されます。

●プレイリストからタイトルを作成するには…

【ダビング ▶】を選び、決定を押します。
「編集ナビ　ダビング」画面が表示されるので、手順にしたがってダビングすると、新しいタイトルができあがります。

ワンポイント

片面 DVD ディスクに収まるプレイリストを作る目安を活用！
片面 DVD ディスク 1 枚に収まるプレイリストを作成したい場合、容量バーが 100% より小さくなるように作成します。

お知らせ
- 結合したパーツが不連続の場合、再生中にパーツ境界で一時静止状態になる場合があります（たとえば奇数番号のチャプターを結合したプレイリストなど）。
- プレイリスト編集をして作成したタイトルを再生すると、パーツ境界で編集時の位置とずれることがあります。

ワンポイント

「プレイリスト編集」で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツ(タイトルやチャプター)を取り消したい!

「選択キャンセル」

パーツの選択を取り消すことができます。

1) 選択を取り消したいパーツを選び、クイックメニューを押す

2)【選択キャンセル】を選び、決定を押す

●プレイリストの内容を確認したい!

「プレイリストのつなぎ目確認」

作成しようとしているプレイリストの全パーツのプレビューをします。(タイトルにチャプターがある場合は、チャプターの先頭と最後も再生します。)

●選択したパーツ(タイトルやチャプター)の情報を確認したい!

「タイトル情報」

1) 情報を確認したいタイトルやチャプターを選び、クイックメニューを押す

2)【タイトル情報】を選び、決定を押す

●作ったプレイリストに名前をつけたい!

「タイトル名変更」

プレイリストには、最初に選択したパーツ(タイトル)の名前がつきます。

1) 選んだパーツ(画面下側)のどれかにカーソルを置き、クイックメニューを押す

2)【タイトル名変更】を選び、決定を押す

3) タイトル名を入力する(⇨120 ページ)

●新たにプレイリストを作りたい!

「新規プレイリスト作成」

作成中のプレイリストがあるときは保存されます。そのあと、新たにプレイリストを作成できます。

プレイリスト作成の Q&A

Q: プレイリストを編集しているときに、パーツが追加できない!

A: 以下の場合は、パーツ登録やプレイリスト登録をすることができません。
- 編集しているタイトル(プレイリスト)自身、それに含まれるチャプター(プレイリスト)
- 静止画タイトル、または静止画と動画が混在するタイトルやチャプター
- 録画中のタイトル、または録画準備中
- TS タイトル、TSE タイトルと VR タイトルが混在するプレイリストを作ろうとしたとき

Q: 必要なシーンだけ欲しいときは、プレイリストを作成するのと、いらない部分だけ削除するのと、どちらがおすすめ?

A: プレイリストを作成する方法がおすすめです。ただし、オリジナルのタイトルを削除すると、プレイリストも削除されますのでご注意ください。

気に入った場面だけを集める（プレイリスト作成）・つづき

開始時刻が同じ番組のプレイリストを作る

連続ドラマなど、開始時刻が同じタイトルを自動で集めて、プレイリストを作りたいときに便利です。

1 見るナビ を押す

2 プレイリストを作成したい番組タイトル（オリジナル）を選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を▲・▼で選んだあと 決定 を押し、以下の二つから▲・▼で選び、決定 を押す

【同一月金予約プレイリスト化】
月曜から金曜までの平日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

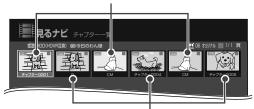
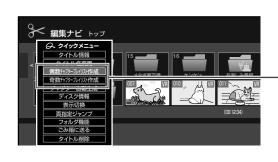
【同一毎週予約プレイリスト化】
同じ曜日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

お知らせ

- 同一の番組の予約録画であっても、録画日時を異なる日時に変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化できなくなります。逆に、同一のチャンネルで、開始時刻と曜日が一致するように変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化ができるようになります。
- 【同一月金予約プレイリスト化】の場合、月から金までそろっていなくても、チャンネルと開始時刻が一致する土日以外の番組をプレイリスト化することができます。
- 同一のフォルダ内の該当タイトル、またはルート上の該当タイトルを対象に作成します。フォルダ内とルート上など、異なった場所にある該当タイトル同士のプレイリスト化はできません。

偶数または奇数番号のチャプターだけでプレイリストを作る（偶数／奇数チャプタープレイリスト作成）

この機能は、選択したタイトルに必要なチャプターと不要なチャプターが、交互に並んでいるときに使うと便利です。（例：本編のチャプターと CM のチャプターが交互に並んでいるときなど）。

【奇数プレイリスト作成】を選ぶと奇数番号のチャプターだけを集めたプレイリストを作成

【偶数プレイリスト作成】を選ぶと偶数番号のチャプターだけを集めたプレイリストを作成

1 編集ナビ を押す

2 タイトルまたはチャプターを▲・▼・◀・▶で選び、クイックメニュー を押す

3 【偶数チャプタープレイリスト作成】または【奇数チャプタープレイリスト作成】を▲・▼で選び、決定 を押す

偶数または奇数番号のチャプターだけで構成されたプレイリストが作成されます。

お知らせ

- 「マジックチャプター（本編）」を「入」で録画したバラエティー番組は、重複部分もチャプター分割するため、本編だけを集められない場合があります。
- 「マジックチャプター（シーン／音楽）」を「入」で録画した番組は、シーンごとや音楽部分でチャプター分割するため、本編だけを集められない場合があります。

その他の編集機能

HDD　USB　HDVRフォーマット　VRフォーマット

編集ナビにはチャプター編集やプレイリスト作成以外にも、便利な編集機能があります。

【タイトル結合】　：二つのタイトルをつなげて、一つにします。
【メニュー背景登録】：DVD ディスクを作成するときに使う、メニュー画面の背景画像を登録します。

- 上記の機能を使う前にパーツの録画方式を確認しましょう。タイトルやディスクのフォーマットによっては使えない機能があります。（⇨140ページ「ディスクや録画タイトル、フォーマットでできる編集の違い」をご覧ください）

二つのオリジナルタイトルをつなげて一つにする（タイトル結合）

二つのオリジナルタイトルを一つにまとめるときに使います。

注意！

- TS、TSE または VR タイトル同士でだけ結合ができます。
- デジタル放送を VR 録画したタイトルは、外部チューナーを録画したタイトルなどと結合することができますが、コピーワンス情報などを含むため、あとで Video フォーマットの DVD ディスクにダビングするときなどに失敗することがあります。

●タイトル結合の使いかたは…

- ドラマやアニメのシリーズものを 1 タイトルにする。 → 連続して見ることができます。
- 好きなアイドルやアーティストが登場しているシーンを一つにする。 → あなただけのオリジナルビデオクリップ集が作れます。

1 **⇨139ページの手順1、2を行ない、【タイトル結合】を▲・▼・◀・▶で選び、㊍を押す**

2 **つなぎたいパーツ(タイトル)を▲・▼・◀・▶で選び、㊍を押す**

3 **パーツを入れる場所を◀・▶で選び、㊍を押す**

画面下側 (結合対象側) にパーツが表示されます。
※同じタイトルは選べません。

4 **【結合開始】を▲・▼・◀・▶で選び、㊍を押す**

確認メッセージで【はい】を選び、㊍を押すと結合が始まります。

お知らせ

- 結合したタイトルには一つ目のタイトル情報や番組説明が引き継がれます。

ワンポイント　手順 2 で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツの情報を確認したい!

「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」

1) クイックメニュー を押す
2)【選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー】を選び、㊍を押す

●選択したパーツの情報を確認したい!

「タイトル情報」

1) 確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2)【タイトル情報】を選び、㊍を押す

●選択したパーツを取り消したい!

「選択キャンセル」

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2)【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、㊍を押す

メモ　コピーできる回数の異なる、ダビング10 タイトル同士を結合したときは？

コピーできる回数が少ない方の表示になります。例：コピーできる回数が 8 回と 3 回のタイトル同士を結合したときは、コピーできる回数が 3 回のタイトルとして、タイトル情報 (⇨131 ページ) に表示されます。

その他の編集機能・つづき

DVD-Video 作成で使う画像を取り込む（メニュー背景登録）

録画したタイトルの画像をメニュー背景として取り込み、DVD-Video 作成 (⇨158 ページ) のメニューテーマの素材にすることができます。

1 ⇨139ページの手順**1**、**2**を行ない、**【メニュー背景登録】**を▲・▼・◀・▶で選び、㊫を押す

2 メニュー背景として取り込みたい画像を選ぶ

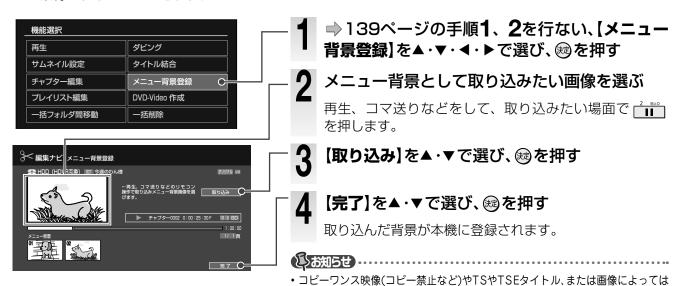
再生、コマ送りなどをして、取り込みたい場面で ⏸ を押します。

3 **【取り込み】**を▲・▼で選び、㊫を押す

4 **【完了】**を▲・▼で選び、㊫を押す

取り込んだ背景が本機に登録されます。

お知らせ

- コピーワンス映像(コピー禁止など)やTSやTSEタイトル、または画像によってはメニュー背景に登録できないことがあります。

ワンポイント

「メニュー背景登録」で使うと便利なクイックメニュー機能

●メニュー背景に名前をつけたい!

「メニュー背景名登録」

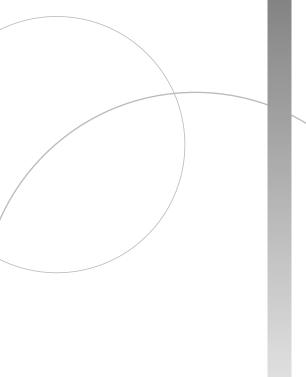
1) 名前をつけたい画像を選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2)【メニュー背景名登録】を選び、㊫を押す

●登録したメニュー背景を削除したい!

「メニュー背景削除」

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2)【メニュー背景削除】（すべて取り消したいときは【全メニュー背景削除】）を選び、㊫を押す

活用する・ダビング

大切な映像は、ディスクに残しておきましょう。
ここでは、ダビング機能について説明しています。

ダビングについて

知っておきたい！ダビングのこと

これからダビングする
タイトルは編集が
終わっているかな？

たとえば…

◆不要なシーンをカットしておく！
◆必要なシーンを集めておく！

編集 ➡138ページ

HDDからDVDにダビングする場合

接続した USB HDD を使ってダビングしたい ➡156ページ

ビデオカメラ、ビデオデッキの映像をダビングしたい ➡161ページ

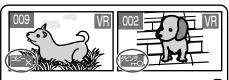
TS タイトル→TSE タイトル化についての注意

TS 録画したタイトル（TS タイトル）を TSE タイトル化するには、内蔵 HDD 内で「画質指定」または「ぴったり［TSE］」で TSE タイトルに変換することをおすすめします。
このとき、TS タイトルをプレイリストなどで編集してから、TSE タイトルに変換しないでください。プレイリストなどの編集は、TSE タイトルに変換後にしてください。プレイリスト編集をした TS タイトルを TSE タイトルに変換すると、タイトルの先頭と終わりの一部分が欠けてしまうことがあります。
※TSE タイトル化できるタイトルは、デジタル放送を内蔵 HDD に録画した TS タイトルのみです。
※TS タイトルから TSE タイトルへ変換するときは、TS タイトルの録画品質によっては、変換できない場合があります。

録画方式	録画先やディスクのフォーマット				
	内蔵 HDD	USB HDD	HDVR フォーマット	VR フォーマット	Video フォーマット
VR 録画	○	A	A	A	B
TS 録画	○	○	A	×	×
TSE 録画	○	○	A	×	×

○：直接、録画することができます。
A：一度、内蔵 HDD に録画してからダビングします。
B：一度、内蔵 HDD に録画してからダビングします。（DVD 互換「入」で記録された、コピー制限のないタイトルに限る。）

コピー制限のあるタイトルについて

コピー制限のあるタイトルには、コピー× または ダビング10 、コピー× のようなアイコンが表示されます。
コピー制限のある番組について詳しくは、⇨60 ページをご覧ください。

こんなタイトルでも、ディスクにダビングできるのかな？

DVD-RAM/R/RW
CPRM対応
(VRまたは HDVRフォーマット)

デジタル放送を記録できるディスクにならば、ダビングできます。
ただし、AACSのアイコンが表示されているタイトルは、HDVR フォーマットのディスクには記録できません。
また、コピー禁止のタイトルは「移動」しかできないから要注意です！

※「AACS」とは、HDVR フォーマットの著作権保護技術です（外部チューナーなどから録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、AACS の規定によって、HDVR フォーマットのディスクには移動できません）。

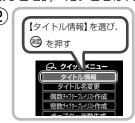
■「コピー」と「移動」の違い

ダビングには、**コピー**と**移動**という二つの方法があります。**コピー**と**移動**は、状況によって選べる場合と自動的に決まる場合があります。

ダビングした後も、タイトルは元のディスクに残ります。

ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

■ コピー可能な回数を調べるには

タイトルがコピーできるかどうか、またはその回数などを調べたいときは、タイトルを選んで【タイトル情報】を表示します。

①
②
③
ワンポイント

ダビング 10 タイトルを2つのタイトルに分けるには

別のタイトルにしたい部分をチャプター分割し、そのチャプターだけを内蔵 HDD 内や USB HDD 内、もしくは内蔵 HDD と USB HDD の間でダビング（移動）すると、元のタイトルのコピー回数を減らさずに、取り出したチャプターが新しいタイトルになります。新しいタイトルはコピーできる残り回数も維持します。

お知らせ

- コピー禁止タイトルから作ったプレイリストを移動したときは、プレイリストに含まれなかった部分だけがダビング元に残ります。
- コピー禁止の部分を含むタイトルやチャプターは、DVDディスクから内蔵HDDへのコピー／移動はできません。

コピー制限のあるタイトルの Q&A

Q: DVD にダビングできない！
A: CPRM 対応のディスクですか？ コピー制限のあるタイトルは、デジタル放送を記録できる CPRM 対応のディスクにしかダビングできません。

Q: CPRM 対応の DVD を使っているのにダビングできない！
A: Video フォーマットしていませんか？ コピー制限のあるタイトルをダビングしたいときは、VR または HDVR フォーマットを選んでください。

Q: ダビング 10 タイトルのチャプターをダビングするときは？
A: ダビングしたいチャプターだけを集めたプレイリストを作ってから、ダビングするのがおすすめです。
ダビング 10 タイトルのチャプターを一つずつダビング (コピー) すると、コピーできる回数も一つずつ減ってしまいます。ダビングしたいパーツだけを集めたプレイリストをダビングした場合は、コピーできる回数はオリジナルのタイトルから一つ減るだけです。ただし、同じパーツで複数選んでいる場合は、その分だけコピーできる回数が減ります。

Q: ダビング 10 タイトルをディスクにダビングしたら、HDD から消えてしまった！
A: ディスクにダビングするときに「移動」を選ぶと、コピーできる回数が残っていても、元のタイトルは削除されます。また、コピーできる残り回数が 0 になると、自動的に移動しかできなくなります。

Q: ダビング 10 タイトルをダビング（移動）したときは？
A: コピーできる回数が残っていても、ディスクにダビング（移動）すると、コピー禁止タイトルになります。

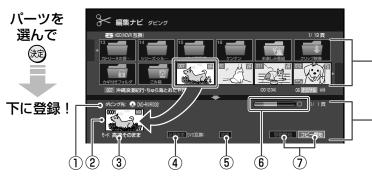
Q: ダビング 10 タイトルを USB HDD にダビングするときは？
A: 内蔵 HDD と USB HDD 間では、コピーできる回数を減らさずに、ダビング 10 タイトルをダビング（移動）することができます。

Q: タイトル情報で、コピー可能な回数が調べられない！
A: コピーワンスタイトルとダビング 10 タイトルを結合したとき、またはプレイリストなどは、何も表示されない場合があります。

ダビング 10 について詳しくは⇨60 ページをご覧ください。

ダビングの準備と操作について

ここでは本機のダビングの操作方法と種類について紹介しています。

ダビング画面について

内蔵 HDD やディスク内のパーツが表示されます。
ここからダビングしたいパーツを選びます。

選んだパーツが表示されます。

①ダビング先	ダビング先には「HDD」、「DVD」、「USB」、「LAN」があります。 ダビング先が「DVD」のときは、ディスクの種類と記録フォーマット（HDVR フォーマットや VR フォーマット、または Video フォーマット）などが表示され、「LAN」のときは選択した機種の名前が表示されます。
②選択パーツ	上段の画面一覧から選択したパーツを表示します。
③モード	選ばれているダビングモードを表示します。
④品質変更	「画質指定」でダビングする画質を設定するときに選びます。
⑤ DVD 互換	「DVD 互換を「切」で録画したタイトルを DVD-R/RW(Video フォーマット) にダビングする」（⇨163 ページ）をご覧ください。
⑥ダビング先の空き容量表示	ダビング先の空き容量を表します。容量の表示は目安です。 例）① ② ③ ④ ① 緑 ： ダビング先のすでに使われている容量を表します。 ② グレー ： 選択したパーツの容量を表します。パーツを追加するたびに、増加します。 ③ 黒 ： 空き容量を表します。 ④ ○ ： 「高速そのまま」、「高速コピー管理」、「画質指定」ダビングが可能であることを表します。 △ ： 「ぴったり」ダビングが可能であることを表します。 ✕ ： ダビング先の空き容量を超えてパーツを選択しているなど、ダビングができないことを表します。
⑦移動開始／コピー開始	**移動開始** ： 選択パーツが移動元のドライブからダビング先に移動します。おもにコピー禁止タイトルのダビングで選択します。 **コピー開始** ： 選択したパーツがダビング先にコピーされます。

■ダビングモードについて

高速そのままダビング

選んだパーツをそのままの品質で、高速ダビングします。ダビングが短時間ですむのが特長です。

高速コピー管理ダビング

コピー管理（ダビング 10 など）されているタイトルをダビングするときに選びます。高速そのままダビング同様に、ダビングが短時間ですみます。

ぴったりダビング

ディスクの空き容量に合わせて、ぴったり入るようにダビングします。画質を自動で調整するのが特長です。
ダビングするパーツ（タイトル）によっては、録画方式（VR または TSE）を選びます。コピー管理されているタイトルもダビングできます。

※ 内蔵 HDD 内でダビングする場合には、「ぴったり容量選択」画面が表示されます。このときは、選ばれた容量のディスクを、HDVR フォーマットした場合を想定して、自動でレートが計算されます。

※ TSE 録画においてハイビジョン放送（HD）の番組を画質レート 2.8Mbps 未満に設定した場合、画質は標準放送画質（SD）に変換されます。

※ 画質レート 2.8Mbps 以上に設定した場合、TSE 録画はハイビジョン放送（HD）として録画されますが、録画時の画質レートが低い場合、映像によってはブロック状のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。そのようなときは、画質レートを上げて録画されることをおすすめします。

※ TSE モードでダビングする場合、動きが速いものなど映像によってはディスクに収まりきれなかったり、エラーになることがあります。そのようなときは、画質レートを下げて、録画・ダビングをお試しください。

※ TSE モードでのダビングでは、ダビング元の映像 / 音声よりも高いレートを本機が指定することがあります。この場合は指定レートよりも低いレートで記録されることがあります。（ディスクの空き容量ぴったりにダビングされず、少ない容量でダビングされます。）

画質指定ダビング

画質や音質を指定してダビングします。画質を手動で調整するのが特長です。
ダビングするパーツ（タイトル）によっては、録画方式（VR または TSE）を選びます。コピー管理されているタイトルもダビングできます。

※ DVD ドライブ側にダビングしたいタイトル（プレイリスト含む）の記録時間が、約 9 時間を超えるものは、「画質指定」および「ぴったり」ダビングはできません。

ご注意

- ぴったりダビングと画質指定ダビングで、ダビング元の映像 / 音声よりも高いレートを指定しても、ダビングしたタイトルの映像 / 音声は高くなりません。

ダビング先別の「できること」

ディスクの種類や記録フォーマットの違いによって、以下のような差があります。
内蔵 HDD から各ディスクへのダビングのときに、ご参考ください。

• 内蔵 HDD からダビングできる DVD-R/RW は、ファイナライズ処理をしてないものに限ります。

■ダビング元が内蔵 HDD のとき、ダビング先別「できること」

		高速そのまま	高速コピー管理	ぴったり	画質指定
内蔵 HDD	コピーフリー	TS TSE VR	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
	ダビング 10	×	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
	コピー禁止※3	×	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
HDVR※1 フォーマット	コピーフリー	TS TSE VR	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
	ダビング 10	×	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
	コピー禁止※3	×	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
VR フォーマット	コピーフリー	VR	VR	TS TSE VR※6	TS TSE VR※8
	ダビング 10	×	VR	TS TSE VR※6	TS TSE VR※8
	コピー禁止※3	×	VR	TS TSE VR※6	TS TSE VR※8
Video フォーマット	コピーフリー	VR※2※4	×	×	×
	ダビング 10	×	×	×	×
	コピー禁止※3	×	×	×	×
USB HDD	コピーフリー	TS TSE VR	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
	ダビング 10	×	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
	コピー禁止※3	×	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
ネット de ダビング対応機器	コピーフリー	VR※4	TS TSE※9	×	×
	ダビング 10	×	TS TSE※9	×	×
	コピー禁止※3	×	TS TSE※9	×	×

• コピー禁止タイトルやダビング１０タイトルを DVD にダビングする場合は、CPRM 対応のディスクが必要です。

× ＝ダビング不可

※ 1：DVD-R/RW/RAM の場合、3倍速以上対応のディスクのみ
※ 2：DVD 互換「入」で録画したタイトルのみ可能です
※ 3：コピー禁止タイトルは、移動のみ可
※ 4：コピーのみ可
※ 5：VR と TSE は、ぴったりダビング [VR] のみ可
※ 6：ぴったりダビング [VR] のみ可
※ 7：VR と TSE は、画質指定ダビング [VR] のみ可
※ 8：画質指定ダビング [VR] のみ可
※ 9：詳しくは、⇨164 ページをご覧ください

- ダビング元の TS 録画したタイトルの内容や情報によっては、ディスクにダビング（移動）できないことがあります。
- 長時間録画した TS タイトルは、「画質指定」ダビングができない場合があります。
- フォーマットに関して詳しくは、⇨42 ページをご覧ください。
- DVD-R DL（片面２層）は、HDVR ／ VR ／ Video フォーマットに対応しています。（Video フォーマットの場合は、編集ナビの「DVD-Video 作成」のみ対応しています。）
- TS から TSE に画質指定ダビングをすると、タイトルの先頭と最後の箇所が一部欠けてしまいます。内蔵 HDD 内で TS タイトルから画質指定ダビングで TSE タイトルに変換後、詳細な編集をすることをおすすめします。

ダビングするときの Q&A

Q: ダビングするとフォルダはどうなるの？

A: – HDD からディスクや USB HDD にダビングする場合は、あらかじめダビング先に同じ名前のフォルダを作っておくと、タイトルは同じ名前のフォルダにダビングされます。同じ名前のフォルダが無い場合は、ルート上にダビングされます。
– ディスクや USB HDD から HDD にダビングする場合は、自動的に同じ名前のフォルダを作り、その中にダビングされます。ただし、ダビングした後の合計が 24 フォルダを超える場合は、ルート上にダビングされます。

Q: TS タイトルのプレイリストを作ってから内蔵 HDD 内で TSE タイトルに画質指定ダビングしたら、タイトルの先頭箇所と最後の箇所が欠けてしまった！

A: TS から TSE に画質指定ダビングをすると、タイトルの先頭と最後の箇所が一部欠けてしまいます。HDD 内で TS タイトルから画質指定ダビングで TSE タイトルに変換後、詳細な編集をすることをおすすめします。

Q: ダビングしたいタイトルがディスクの容量よりも大きい場合は？

A:「ぴったり」または「画質指定」モードで、１枚のディスクに収まるようにダビングできます。また、ディスクに入る大きさにチャプター分割し、「高速そのまま」または「高速コピー管理」ダビングで、複数のディスクにチャプターをダビングすることもできます。

Q: HDD からディスクへ「高速そのまま」ダビング中にできることは？

A: HDD への録画、または HDD へ録画しておいたタイトルの再生ができます。ただし、移動中はできません。ダビングよりも予約録画が優先されるため、ダビング中に予約録画の開始時刻が近づくと、ダビングが中止される場合があります。ただし、HDD から DVD-R へダビングするときは、ダビングが優先されます。
ダビング中に録画をしているときは「見るナビ」などの画面を表示できません。

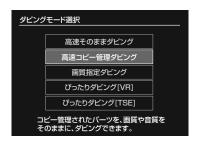
ダビングする

≫ 準備

- ドライブ切換 を押して、ダビングしたいタイトルが記録されている HDD または DVD を選んでおく
- DVD にダビングする場合は、DVD ドライブにディスクを入れておく
- DVD/USB 切換で、DVD を使用できるようにしておく（⇨準備編 17 ページ）

機能選択

再生	ダビング
サムネイル設定	タイトル結合
チャプター編集	メニュー背景登録
プレイリスト編集	DVD-Video 作成
一括フォルダ間移動	一括削除

タイトルやチャプターをまとめてダビングできます。
そのままダビングするだけでなく、DVDに入りきる
ように品質を調整するダビングも可能です。

容量の表示は目安です

- 片面 2 層の DVD-R DL（8.5GB）ディスクは、1 層目と 2 層目を合わせた空き容量の表示になります。

カーソル

1 編集ナビ を押す

2 ダビングしたいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

« / »	前後のページに移動します。
レッド（モード）	選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 【ダビング】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 ダビング先を▲・▼で選び、決定を押す

- 【LAN】へのダビングは、⇨164 ページをご覧ください。

5 ダビングモードを▲・▼で選び、決定を押す

選んだパーツが、画面下段（ダビング対象側）にはいります。

- 選択したパーツによっては、ダビングモードやダビング先が限定されます。

※ **DVD ドライブ側にダビングしたいタイトル（プレイリスト含む）の記録時間が、約 9 時間を超えるものは、「画質指定」および「ぴったり」ダビングはできません。**

- 最初に選択したパーツだけをダビングするときは、手順 **9** に進みます。

6 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

- AACS アイコンが表示されているタイトルは、HDVR フォーマットへのダビング（移動）はできません。
- パーツの内容を確認するときは、▶ を押します。プレビュー画面が表示されます。（■ を押すとプレビューを終了します。）

7 パーツを入れる場所を◀・▶で選び、決定を押す

画面下段（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

8 手順6、7をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

●ダビングできるか確認するには…

ダビング先の残量表示を確認します。
○：ダビングできます。
△：「ぴったり」ダビングが可能です。
×：ダビングできません。

表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。
「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。
「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに設定を変更することによって、ダビングできる場合があります。

9 【コピー開始】を▲・▼・◀・▶で選び、㊌を押す

コピーが禁止された（コピーワンス）パーツなど、選択したパーツによっては【移動開始】しか選べません。
確認メッセージで【はい】を選び、㊌を押すと、ダビングが始まります。

- ダビングの終了予定時刻よりも前に録画予約がある場合は、ダビングは開始できません。
- タイトルごとに進行状況の%などが、画面と本体表示窓に表示されます。

※ DVD-R/RW（Video フォーマット）を他のプレーヤーなどで再生したいときは、このあとファイナライズ処理をします。（⇨166 ページ）
DVD-R/RW（VR または HDVR フォーマット）も、各フォーマット対応の他のプレーヤーなどで再生したいときはファイナライズ処理をします。（⇨167 ページ）

ワンポイント

手順 7、8 で使うと便利なクイックメニュー機能

●パーツの情報を確認したい!

「タイトル情報」

1) 確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニューを押す
2) 【タイトル情報】を選び、㊌を押す

●選択したパーツの内容を確認したい!

「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」

1) クイックメニューを押す
2) 【選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー】を選び、㊌を押す

●選択したパーツを取り消したい!

「選択キャンセル」

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニューを押す
2) 【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、㊌を押す

ワンポイント

手順 9 で決定のあとに使うと便利な機能

●ダビングが終了したら自動的に本体の電源を「切」にしたい!

「終了後電源切る」

1) ダビング中に、クイックメニューを押す
2) 【終了後電源切る】を選び、㊌を押す

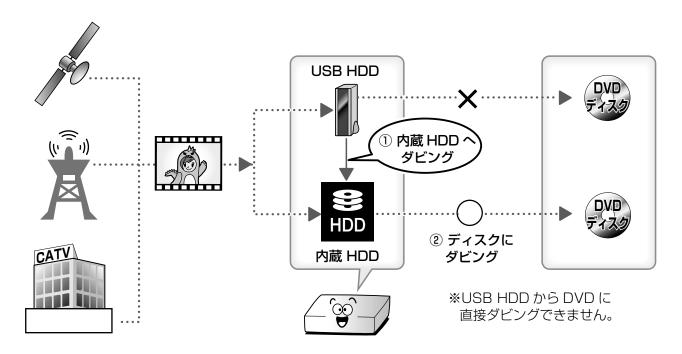
※【終了後電源切る】を選んでいても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

●開始したダビングを中止したい!

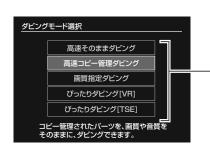
「ダビング中止」

1) ダビング中に、クイックメニューを押す
2) 【ダビング中止】を選び、㊌を押したあと、メッセージに従って【はい】を選び、㊌を押す

USB HDD を使ってダビングする

本機と USB HDD を接続しているときは、USB HDD にダビングしたり、USB HDD に録画した番組を内蔵 HDD にダビングしたりできます。

■USB HDD を使った、タイトル別の「できること」

		コピーフリー	ダビング 10	コピー禁止
USB ←→ HDD	コピー	○	○ コピーできる回数が 一つ減ります。	×
	移動	○	○ コピーできる回数は 減りません。	○
USB ←→ USB ※1	コピー	○	○ コピーできる回数が 一つ減ります。	×
	移動	○	○ コピーできる回数は 減りません。	○
USB → DVD	コピー	× USB から DVD へ直接ダビングすることはできません。 一度、内蔵 HDD にダビングしてから、DVD にダビングしてください。		
	移動			
USB → LAN	コピー	× USB から、直接 LAN を使ってダビングすることはできません。 一度、内蔵 HDD にダビングしてからダビングしてください。		
	移動			

※ 1 「画質指定」または「ぴったり」ダビングはできません。

≫ 準備

- を押して、「DVD から USB に切換」を選び、決定を押す
- ドライブ切換 を押して、ダビングしたいタイトルが記録されている HDD または USB を選んでおく

1 編集ナビ を押す

2 ダビングしたいパーツ(タイトル、チャプターまたはプレイリスト)を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

前後のページに移動します。

選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 【ダビング】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 ダビング先を▲・▼で選び、決定を押す

- USB から【LAN】へ、直接ダビングすることはできません。

5 ダビングモードを▲・▼で選び、決定を押す

選んだパーツが、画面下段(ダビング対象側)にはいります。

- 選択したパーツによっては、ダビングモードやダビング先が限定されます。
- 最初に選択したパーツだけをダビングするときは、手順 **9** に進みます。

6 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

7 パーツを入れる場所を◀・▶で選び、決定を押す

画面下段(ダビング対象側)に、カーソルが表示されます。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

8 手順**6**、**7**をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

9 【コピー開始】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

コピーが禁止された(コピーワンス)パーツなど、選択したパーツによっては【移動開始】しか選べません。
確認メッセージで【はい】を選び、決定を押すと、ダビングが始まります。

- ダビングの終了予定時刻よりも前に録画予約がある場合は、ダビングは開始できません。
- タイトルごとに進行状況の%などが、画面と本体表示窓に表示されます。

●ダビングできるか確認するには…

ダビング先の残量表示を確認します。
○:ダビングできます。
△:「ぴったり」ダビングが可能です。
×:ダビングできません。

表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。

DVD ビデオディスクを作る

他のプレーヤーで再生できる DVD ビデオディスクを作る（DVD-Video 作成）

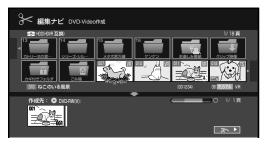
Video フォーマットの DVD-R/RW にダビングしてからファイナライズという処理をして、いろいろな機器で再生できるような DVD ビデオディスクをつくることができます。デジタル放送などのコピー制限のあるタイトルは、DVD-Video 作成できません。

お知らせ

- DVD互換【切】で録画したタイトル(二カ国語放送などの音声多重放送や、Videoフォーマットのディスクには記録できない解像度のもの)でDVD-Video作成をしたいときは、⇨163ページをご覧ください。
- 4:3と16:9の画面比が混在するタイトルではDVD-Video作成ができません。⇨162ページをご覧ください。

ご注意

- DVD-R で DVD-Video 作成するときは、新規のディスクでしかできません。作成後はファイナライズ済みとなるので、内容の追加、削除、修正は一切できません。また、書込みを途中で中止すると、その DVD-R は使用できなくなります。
- DVD-RW では、録画された内容があっても消去されますのでご注意ください。本機能で書き込んだ内容に追加、削除、修正はできません。空き容量がある場合は、ファイナライズを解除すれば新たに追加することもできます。
- DVD-Video 作成中に予約録画の開始時刻になると、内蔵 HDD に録画する場合だけ実行されます。ただし、メニューテーマ作成中は実行されません。

Videoフォーマット

≫ 準備

- 本機に未使用の DVD-R または DVD-RW を DVD ドライブに入れておく
- DVD/USB 切換で、DVD を使用できるようにしておく（⇨準備編 17 ページ）

1 ⇨154ページのダビングの手順**1**、**2**を行ない、【DVD-Video作成】を▲・▼・◀・▶で選び、㊡を押す

選んだパーツが、画面下段に表示されます。

●DVD-R DL（2層）に書き込む場合

クイックメニュー を押し、【2 層（DL）ディスクを使用】を選びます。
- 1 層ディスクに戻すときは、同じ手順で【1 層ディスクを使用】を選びます。

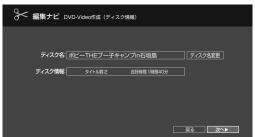
2 更にパーツ（タイトルまたはチャプター）を上段から▲・▼・◀・▶で選び、㊡を押す

3 画面下段でパーツを入れる場所を◀・▶で選び、㊡を押す

選んだパーツが、カーソルの位置にはいります。

4 手順**2**、**3**をくり返す

- ディスクの空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

5 【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、㊡を押す

6 各項目を設定する

設定内容は、選択時に画面に表示される説明をご覧ください。

- 「全テスト」は「パーツテスト」よりも時間がかかります。DVD-RW の場合は、【全テスト】を選択していても、【パーツテスト】として実行されます。

7 【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

8 書き込む内容を確認し、【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び(決定)を押す

【ディスク名変更】を選び(決定)を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- **手順 6 で「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。⇨手順 10 へ。**

9 タイトルメニューまたはチャプターメニューのデザインを▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

タイトルメニューテーマまたはチャプターメニューテーマを選びます。

「メニュー背景登録」（⇨148 ページ）で、オリジナルのメニュー背景を作成したときは、下記の「お好みのトップやチャプターメニューを設定しよう！」もご覧ください。

デザインを選び、(サブモード)を押すと、トップ（またはチャプター）画面のプレビューが確認できます。

10 確認メッセージで【はい】を◀・▶で選び、(決定)を押す

書込みが始まります。進行状況が画面と本体表示窓に表示されます。選んだパーツの書込みの最後に、ファイナライズが自動的に行なわれます。

書込みが終了すると、「続けてもう 1 枚同じ DVD-Video を作成しますか。」というメッセージが表示されます。【はい】を選ぶと、同じ内容の DVD-R/RW を作ることができます。

ワンポイント

お好みのトップやチャプターメニューを設定しよう！

お好みのトップやチャプターメニューを使って、DVD-Video を作成することができます。

●オリジナルのメニュー背景を使いたい!

「メニュー背景登録」（⇨148 ページ）で取り込んだメニュー背景用画面はタイトルメニューテーマ選択画面で表示されます。

オリジナルのメニュー背景を選び、(サブモード)を押すと、プレビューが表示されます。プレビュー画面が表示されているときに、さらに(サブモード)を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。メニューテーマの文字色について詳しくは、「メニューテーマの文字色を設定する」（⇨160 ページ）をご覧ください。

DVD-Video 作成の Q&A

Q: DVD-Video 作成ができない！

A: TS/TSE タイトルなど、コピー制限のある番組を録画したタイトル、または DVD 互換モードを「切」で録画したタイトルは DVD-Video 作成できません。

※ DVD 互換モードを「切」で録画したタイトルを DVD-Video 作成したい場合は、DVD 互換を【入 (主)】または【入 (副)】を選んで HDD に「画質指定ダビング」でダビング（コピー）し直すと、DVD-Video 作成できるパーツになります。

メニューテーマの文字色を設定する(色設定)

背景が写真などの場合は、文字を見えやすくするために文字の下に敷く「背景台座」、ディスク名、タイトル名、チャプター名、時間、ページ番号などの「文字色」、完成したディスクでタイトルなどを選択するカーソルの色を決める「選択色」、「決定色」を設定することができます。

1 「DVD-Video作成(タイトルメニューテーマ選択)」を表示しているときに、ページを▲・▼・◀・▶で切り換え、取り込んだメニュー背景を▲・▼・◀・▶で選び、[トップメニュー/モード]を押す

プレビュー画面が表示されます。

2 [トップメニュー/モード]を押す

DVD-Video作成(色設定)画面が表示されます。

3 画像と説明を見ながら各項目を▲・▼・◀・▶で設定し、【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

プレビュー画面が表示されます。

●背景台座をつける

▲・▼・◀・▶で「背景台座」を【あり】にします。色は背景の画像に応じて白系にするか黒系にするかを【白】【黒】から選択し、どの程度背景の画像が透けて見えるかの比率である「透明度」を【50%】【70%】【90%】から選びます。数字が大きいほど下にある画像が透けて見えますが、一番上にのる文字が読みにくくなります。

▲背景台座がない場合、タイトル名が読みにくい

▲背景台座があるので、タイトル名が読みやすい

●文字色を選択する

12色の中から▲・▼・◀・▶で文字の色を選択します。「背景台座」が白い場合は、黒などの濃い色の文字を選択します。

●選択色と決定色を選択する

再生時にタイトルメニューやチャプターメニューに表示されるカーソルの色です。選択時の「選択色」と、決定したときに一瞬表示される「決定色」を選択します。

●設定した結果を確認する

【登録】で色設定を完了すると、プレビュー画面に戻ります。確認した結果再度変更したい場合は、手順2、3をくり返してください。

DVD-Video作成中と作成後について

●書込みを途中で中止したいときは

[クイックメニュー]を押して、【DVD-Video作成中止】を選び、(決定)を押す

お知らせ

- DVD-Rの書込みを中止すると、ほとんどの場合ディスクは使用できなくなります。
- 処理の中止ができない場合もあります。

●パーツ選択でメッセージが表示されたときは

画面比の混在などの有無を確認するために、書込み前テストをおすすめします。内容のメッセージが表示されることがあります。コピー禁止部分が含まれるか、画面比が途中で切り換わっている場合は、選択をキャンセルしてください。不確かな場合は、書込み前テスト(【パーツテスト】または【全テスト】)を選択してください。

お知らせ

- パーツの選択を取り消すには、DVD-Video作成(パーツ選択)で取り消すパーツを選び、『クイックメニュー』を押して【選択キャンセル】を選び、(決定)を押してください。これをしないで書込みを続行すると、途中でエラーが起こり、そのディスクは使えなくなることがあります。

HDD

・ビデオカメラを再生するときは、AC アダプターを使ってください。録画中にバッテリーが消耗すると、正しくダビングできないことがあります。

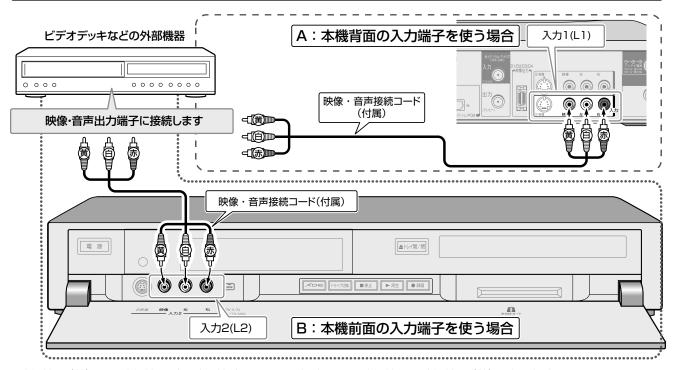
ビデオデッキやビデオカメラなどを接続して、外部機器からの映像を本機でダビングします。

※ ハイビジョンビデオカメラの映像は、ハイビジョンのままダビングすることはできません。SD（標準画質）としてダビングされます。

※ DVD ディスクには直接ダビングできません。内蔵 HDD に録画してから、DVD ディスクにダビングしてください。

ビデオデッキやビデオカメラと接続する

本機とビデオやビデオカメラなどの電源を切ってから接続してください。

はじめに、本機と外部機器を接続します。A、Bどちらかの方法で接続してください。

・映像端子（黄）と S 映像端子が同時に接続されている場合は、S 映像端子→映像端子（黄）の順で優先されます。
・外部機器から録画するときに入力音声の種類を選ぶときは、「録画機能設定」の「ライン音声選択」をご覧ください。（⇨182 ページ）

接続したビデオデッキなどからダビングする

≫ 準備

• 内蔵 HDD に録画したあとに、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは、以下の準備をしておく
①接続した機器側で希望する音声を選んでおく（例：二カ国語放送のときに日本語を選んでおく）
②「DVD 互換モード」（➡ 45 ページ）で、「入 (主音声)」か「入 (副音声)」どちらかを選んでおく

1 **[入力切換] をくり返し押し、外部機器を接続した入力端子に合わせて「L-1」または「L-2」を表示させる**

2 **外部機器を再生状態にしたあと、[録画 ●] を押して、ダビングをはじめる**

・ダビングを終了するときは、[■] を押します。

お知らせ

・本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声や、ダビングした映像・音声が乱れる場合があります。
・録画が禁止されている映像（コピー禁止）は、録画先に関係なく、録画できません。
・録画が制限されている映像（コピーワンス）は、内蔵HDDに録画したあと、VRフォーマットのディスク（CPRM対応）にダビングできます。ただし、著作権保護技術（AACS）の規定によってHDVRフォーマットのディスクにはダビングできません。

その他のダビング機能を使う

ダビングモードを変更する

お好みでダビングモード（⇨152 ページ）を変更できます。
選んだディスクやタイトルによっては、変更できない場合があります。

1 赤 を押す

2 ダビングモードを選び、決定を押す

ダビングモードが切り換わります。

「画質指定」ダビングで「画質」や「音質」を変更するには

画面下の【**品質変更**】を選び、決定を押して「録画品質選択」を表示します。画質と音質を、【**個別指定**】でお好みの設定値に変えるか、または、あらかじめ設定してある 5 種類の組み合わせから選んで変更します。

●設定してある画質・音質に切り換える

1 【個別指定】または設定1～5のいずれかを▲・▼で選ぶ

ダビング先によって表示は異なります。
※時間は目安です。

設定 1～5 の値を変更するときに選びます。

2 決定を押す

選択した画質・音質に設定されます。

●画質・音質の組み合わせを作るには…

1 【個別指定】を▲・▼・◀・▶で選ぶ

2 項目（【録画方式】、【画質モード】、【レート】、【音質】）を◀・▶で選ぶ

録画方式で「TSE」を選んだときは、音質の設定はできません。

3 設定を▲・▼で変更し、決定を押す

お知らせ

- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 録画方式（VRまたはTSE）のMN（画質モード）で設定できる範囲などについては、「記録可能時間一覧表」（⇨172、173ページ）をご覧ください。

4：3と16：9の画面比が混在するタイトルをダビングする

放送によっては、画面比が 4：3 の部分と 16：9 の部分が混在する番組があります。録画したタイトルは DVD-Video 規格の制限によって、画面比が混在するタイトルは、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできません。このようなタイトルをダビングしたいときは、ダビングする前に下記のどちらかの操作を行なってください。

- **設定メニューから【録画機能設定】＞【Video フォーマット記録時設定】＞【画面比】の順に選び、【4：3 固定】または【16：9 固定】を選び、決定を押す**
- **4：3 と 16：9 の境目でチャプターを分割し、4：3 または 16：9 だけのプレイリストを作成する**

お知らせ

- 録画された映像は、GOPと呼ばれる15フレーム(0.5秒)の圧縮の単位ごとに4：3か16：9かの属性が記録されますが、一つのGOPの中で画面比が4：3から16：9に変わった場合、そのGOPの属性は4：3となります。このため、チャプター分割しようとしているフレームが映画などの16：9の本編であっても、4：3と表示される区間があることになりますが、これは異常ではありません。

DVD互換を「切」で録画したタイトルをDVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングする

DVD 互換を「切」で録画した音声多重放送のタイトルや、Video フォーマットのディスクに記録できない解像度で録画されたタイトルなどは、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできません。DVD 互換を「入（主）」または「入（副）」に設定したあと、HDD 内に「画質指定ダビング」（コピー）し、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできるパーツを作成します。

※ Video フォーマットに記録できるタイトルは、コピー制限のない、VR タイトルのみです。

●ダビングモードが「ぴったり」または「画質指定」のときに「DVD互換」の設定を変えるには

1 **画面下の【変更】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

2 **【入（主）】または【入（副）】を▲・▼で選び、決定を押す**

選択した「DVD 互換」が設定されます。

再生中の映像を録画する（ラインUダビング）

コピーの禁止されていないディスクの映像を、再生しながら録画することができます。静止や早送り、スローなども含め、ダビング中に画面に表示されるそのままの状態（上下や左右の黒部分を含む、テレビ側がフル表示の状態で表示される内容）が録画されます。
他社機器などで作成した、「見るナビ」に未対応の DVD-R/RW（ファイナライズ済み）の内容を、内蔵 HDD にダビングしたいときにご利用ください。

≫ 準備

- ダビングしたいタイトルがはいったディスクをセットする

1 **入力切換 をくり返し押して、入力に「ラインU」を選ぶ**

黒画面になります。

2 **ドライブ切換 を押して「HDD」を選び、録画● を押す**

録画が始まります。

元の映像比率でダビングしたいときは、以下の設定をします。

①ダビングしたい映像が【16：9 スクィーズ映像】のとき
→【TV 画面形状】の設定を【16：9 ワイド】にする

②ダビングしたい映像が【4：3 映像】のとき（上下に黒帯があるものも含む）
→【TV 画面形状】の設定を【4：3 ノーマル】にする

【TV 画面形状】について詳しくは、➡準備編 33 ページをご覧ください。

3 **ドライブ切換 を押して「DVD」を選び、ダビングしたい番組を再生する**

4 **再生が終わったら、■ を押す**

再生が停止し、黒画面に戻ります。

5 **ドライブ切換 を押して「HDD」を選び、■ を押す**

録画が停止します。

お知らせ

- 次の組み合わせでダビングができます。
- 内蔵HDD→内蔵HDD、DVDディスク→内蔵HDD、USB HDD→内蔵HDD
- ラインUダビング先の音声は、すべてステレオ方式で記録されますが、録画実行中は音声出力が切り換えられます。

活用する ダビング

メモ ライン U ダビングできないのはどんなとき？

市販の DVD ビデオディスクや音楽用 CD、コピー制限のあるタイトル、TS や TSE タイトル（TS や TSE タイトルを含むプレイリストなど）、「見るナビ」などの画面表示はライン U ダビングできません。

同一ネットワーク上の機器にダビングする（ネット de ダビング）

ダビング元が内蔵 HDD で、ダビング先に【LAN】を選んだとき、同一ネットワーク上の機器にダビングすることができます。

この機能を使うには以下の条件が必要です。
- 当社製レコーダーにダビングする場合は、ネット de レック、またはネット de ダビング対応機種であること。
- 本機と同一サブネット接続されていること (同一のルーターに接続されている、またはクロスケーブルで直結している、など)。

■「ネット de ダビング」について

ダビング先の機器によって、ダビングできるタイトルは異なります。

「ネット de レック」または「ネット de ダビング」に対応する機種については、
それぞれの取扱説明書、または下記ホームページをご覧ください。
http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

■ダビングできるタイトルについて

本機に録画したタイトルを編集すると、ネットを使ったダビングができなくなります。ご注意ください。

	ネット de レック対応機器	ネット de ダビング対応機器
本機のチューナーで録画したTSタイトル	○	×
ハイビジョンカメラから録画したTSタイトル	×	×
本機のチューナーで録画したTSEタイトル	×	×
スカパー！ HD チューナーから録画したTSEタイトル	○	×
チャプターを削除するなど、編集したTSEタイトル	×	×
コピー制限のあるVRタイトル	×	×
コピー制限のないVRタイトル	×	○

※ TSE タイトルと VR タイトルなど、異なるタイトルを同時にダビングすることはできません。
※ コピー制限のあり／なしが混在したタイトルは、ダビングすることはできません。

≫準備

- **必要な接続と設定をする。**
  接続：⇨準備編 13 ページ
  設定：⇨準備編 48 ～ 53 ページ

※ 本機と対応機器の「アドレス / プロキシ」の設定も必要です。また、イーサネット利用設定を「利用する」に設定してください。
- **ダビング先機器の電源を入れ (必要に応じてディスクを入れ)、停止状態にする。**

※ ダビング先の機器で、ナビ画面などが表示されている場合は、表示を消してください。

1 ドライブ切換 を押し、「HDD」を選んでおく

2 編集ナビ を押す

3 ダビングしたいパーツを▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 【ダビング】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

5 ダビング先に【LAN】を選び、決定を押す

選んだパーツによって、表示される画面は異なります。

< VR タイトルを選んだ場合>

< TS/TSE タイトルを選んだ場合>

6 ネットワーク機器名、またはダビング先を選び、決定を押す

- 選んだパーツによって、ダビングモードは自動的に決まります。
- 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを選んで登録します。

7 【コピー開始】または【移動開始】を選び、決定を押す

ダビング終了後の電源について、確認画面が表示されます。電源を切る場合は【はい】を、切らない場合は【いいえ】を選び、決定を押します。
- 手順にしたがってダビングしてください。

●ダビングを開始したあとで、ダビング終了後に本機とダビング先の機器の電源について設定する

（ダビング先の機器では設定できません。）

1)ダビング中に、 を押す
2)【終了後電源切る（両方）】または【終了後電源入り継続（両方）】を選び、決定を押す

※ TS/TSE タイトルを一つだけ、または複数あるうちの最後のタイトルをダビングしているときにこの操作を行っても、設定を変更することはできません。

お知らせ

- ダビング終了後に電源を切る設定をしていても、予約録画が開始するなどの理由で、電源が切れないことがあります。
- ネットdeダビング中に予約録画が開始されると、ネットdeダビングは中断されます。予約録画終了後に、ネットdeダビングをやり直してください。
- ネットdeダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをおすすめします。
- スカパー！ HD対応チューナーから録画したタイトルは、ダビング先機器によっては、視聴またはネットdeダビングできない場合があります。
- チャプター境界のあるTS/TSEタイトルは、ネットdeダビングすると、チャプター境界がなくなります。ダビング後に編集することをおすすめします。
- ダビング10タイトルは、ダビング（移動）を選んでも、ダビング先ではコピー禁止タイトルとなります。

ネット de ダビングの Q&A

Q: ネット de ダビングできない！

A: 以下のような場合、または以下のようなタイトルはネット de ダビングできません。

– ダビング元に内蔵 HDD 以外を選んだ場合
– ダビング先とダビング元で、ネット de ダビングの設定が合っていない場合
– ダビング先がネット de レック、またはネット de ダビング対応機ではない
– タイトルを結合したり、チャプターを削除した TSE タイトル
– 本機から対応機にダビングするときに、対応機側でナビ画面やスタートメニュー（ぷちまど含む）などが表示されている。
– 上記以外にも、ダビング先や元の DVD ドライブ（HD DVD ドライブ含む）に HDVR フォーマットディスクが入っている場合は、ネット de ダビングができないことがあります。

- 将来の機種と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に #5 などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。
- 機種によっては、一部のドライブにダビングできない場合があります。また、対応機器から本機にネット de ダビングする場合は、ダビング先は内蔵 HDD しか選べません。
- ダビング先のディスクが DVD-R（VR フォーマット）のときは、ディスクの状態によっては、ダビングが中断される場合があります。

他のプレーヤーで再生できるようにする（ファイナライズ）

ダビングしたDVDディスクをファイナライズ処理することで、他のDVDプレーヤーでも再生できるようになります。

HDVRフォーマット　VRフォーマット　Videoフォーマット

≫準備

- ディスクを入れ、停止中に［ドライブ切換］を押して、「DVD」を選ぶ
- ［スタートメニュー］を押して【DVD管理】を選び、［決定］を押す

1 【ファイナライズ／解除】を▲・▼で選び、［決定］を押す

2 各項目を設定する

設定の内容は、選択時に画面に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

- 「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、「再生開始」と「1タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

3 【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す

4 ディスクに書き込む内容を確認したら、【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す

【ディスク名変更】を選んで［決定］を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- 手順**2**で「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。⇨**手順6へ**

5 タイトルメニューまたはチャプターメニューのデザインを▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す

タイトルメニューテーマまたはチャプターメニューテーマを選びます。

- 「メニュー背景登録」（⇨148ページ）で、オリジナルのメニュー背景を作成したときは、左記の「お好みのトップやチャプターメニューを設定しよう！」もご覧ください。
- デザインを選び、［モード］を押すと、トップ（またはチャプター）画面のプレビューが確認できます。

6 確認メッセージの【はい】を◀・▶で選び、［決定］を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
【はい】【いいえ】を選び、［決定］を押してください。
ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- DVD-R/RW（Videoフォーマット）は、記録をした本機自身では、ファイナライズ処理前でも再生できますが、他の機器ではファイナライズ処理をしていないとディスクが認識されず、使用できません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（⇨184ページ）

ワンポイント

お好みのトップやチャプターメニューを設定しよう！

お好みのトップやチャプターメニューを使って、DVD-Videoディスクを作成することができます。

●オリジナルのメニュー背景を使いたい!

「メニュー背景登録」（⇨148ページ）で取り込んだメニュー背景用画面はタイトルメニューテーマ選択画面で表示されます。

オリジナルのメニュー背景を選び、［モード］を押すと、プレビューが表示されます。プレビュー画面が表示されているときに、さらに［モード］を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。メニューテーマの文字色について詳しくは、「メニューテーマの文字色を設定する」（⇨160ページ）をご覧ください。

メモ　ファイナライズは解除できるの？　DVD-RWは、ファイナライズを解除することができます。DVD-Rは一度ファイナライズしたら解除することはできません。ご注意ください。

VRまたはHDVRフォーマットのディスクをファイナライズする

DVD-R/RW（VRまたはHDVRフォーマット）もファイナライズすることができます。ファイナライズすることで、より多くのDVDプレーヤーやレコーダーなどで、再生できるようになります。ただし、本機以外の機器で再生するときは、VRまたはHDVRフォーマット、各ディスクに対応している機器のみです。

※ DVD-RAMは、ファイナライズすることはできません。

≫ 準備

- **ディスクを入れ、［ドライブ切換］を押して「DVD」を選ぶ**
- **［スタートメニュー］を押したあと【DVD管理】を選び、［決定］を押す**

1 【ファイナライズ／解除】を▲·▼で選び、［決定］を押す

2 メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、［決定］を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。

- 電源を切る場合は【はい】を、切らない場合は【いいえ】を選び、［決定］を押してください。

ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズを実行できません。

ファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をしたDVD-RWのファイナライズを解除し、追記できるようにします。

≫ 準備

- **ディスクを入れ、［ドライブ切換］を押して「DVD」を選ぶ**
- **［スタートメニュー］を押したあと【DVD管理】を選び、［決定］を押す**

1 【ファイナライズ／解除】を▲·▼で選び、［決定］を押す

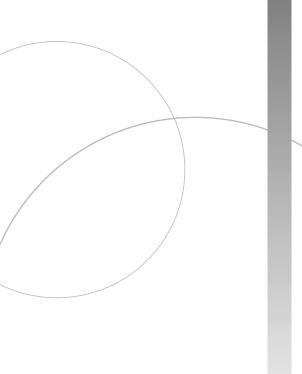
2 メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、［決定］を押す

ファイナライズ解除の処理が始まります。

お知らせ

- DVD-Rはファイナライズをすると、解除することはできません。
- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズ解除を実行できません。
- 本機以外で実行したDVD-RWのファイナライズは解除できないことがあります。
- ファイナライズを解除すると、タイトル・チャプターのサムネイルが変わることがあります。

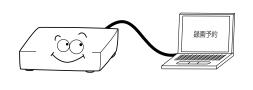
さまざまな情報

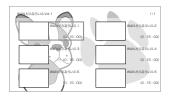
記録可能時間、各機能やディスクなどに関するお知らせなどを、詳しく説明しています。
各項目の操作の際に、合わせてお読みください。
また、本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。
お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

ネット de ナビの機能について

「ネット de ナビ」とは、Web 画面で本機の操作や設定などができる機能です。
本機と LAN で接続できるパソコンが必要です。
ブロードバンド常時接続の環境であれば、e メールで外出先などから録画予約をすることもできます。

ネットdeナビでできること

パソコンで録画予約の閲覧

本体の録画予約をパソコンから閲覧する機能です。

パソコンから DVD-Video メニュー用背景を登録

パソコンから本体に好きな画像を登録して、DVD-Video 作成時のメニューの背景として利用できます。

パソコンでタイトル情報編集

本体の「見るナビ」のように、HDD やディスクに録画した内容を一覧表示する機能です。タイトル名や番組説明など、タイトル情報全般を変更できます。

e メールで録画予約

外出先などから e メールで録画予約ができます。

パソコンでライブラリ確認

本体の「ライブラリ」情報を表示、並べ替えする機能です。本体に記憶されているタイトル名や録画日時など、タイトルごとの情報を利用して、見たいディスクや空きのあるディスクが探せます。

お知らせ

- お客様のネットワーク環境や、接続方法などによって、利用できる機能が異なります。詳しくは、⇨準備編 12、13 ページをご覧ください。

■準備：ネット de ナビの設定

ネットワークに接続する(➡準備編 13ページ)

▼

ネットワーク機能の設定をする(➡準備編 48ページ)

▼

ネットdeナビを起動し、設定する(➡準備編 50ページ)

ブロードバンド常時接続のパソコンと接続してネットdeナビを使う場合の設定です。

以下の機能を利用するには、基本のネット de ナビ設定以外に、追加の設定や環境が必要です。

e メールで録画予約をする	「ネット de ナビ設定」の「メール録画予約機能の設定」(➡準備編 52 ページ)

●メインメニュー画面について

画面左のメニューからも同様に操作できます。

メインメニュー画面に戻ります。

?ヘルプをクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

メニュー	機能について
録画予約一覧	「番組ナビー録画予約一覧」の内容を表示できます。
おまかせ設定	「おまかせ自動録画設定」の設定や変更ができます。
リスト一覧	「見るナビータイトルリスト一覧」の表示、タイトル情報の変更ができます。
フォルダ設定	「見るナビ」のフォルダ機能の設定ができます。
Video 作成ツール	DVD-Video 作成用の背景（メニューテーマ）を設定できます。
キーワード設定	よく使う文字を最大 40 件までキーワード登録できます。
ライブラリ	「ライブラリ」情報の表示や、ライブラリ情報をパソコンにファイル出力することができます。
ネット de ナビ設定	ネット関連機能に必要な各種設定を行ないます。

「ネット de ナビ」機能について、詳しくは http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/ をご覧ください。

記録可能時間一覧表

以下の表は RD-Z300 での記録可能時間を表しています（記録時間を保証するものではありません）。
表の内容は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■VR 記録時間表（DVD：VR フォーマット）

※ HDVR フォーマットの DVD に VR 記録をしたときは、記録時間は異なります。

音質レート	DM1 (192kbps)						DM2 (384kbps)						L-PCM						備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	568	32	08	06	14	57	492	24	07	00	12	56	273	02	03	52	07	09	
1.4	430	01	06	07	11	18	385	00	05	28	10	06	236	27	03	20	06	11	
2.0	308	03	04	22	08	05	284	15	04	02	07	27	194	10	02	44	05	05	*1
2.2	283	20	04	01	07	26	263	04	03	43	06	54	184	03	02	36	04	49	*2
2.4	262	17	03	43	06	52	244	49	03	28	06	25	174	55	02	28	04	34	
2.6	244	08	03	27	06	24	228	56	03	14	06	00	166	40	02	21	04	21	
2.8	228	21	03	14	05	59	214	59	03	02	05	38	159	09	02	14	04	09	
3.0	214	28	03	02	05	37	202	39	02	51	05	18	152	17	02	08	03	58	
3.2	202	11	02	51	05	17	191	39	02	42	05	01	145	59	02	03	03	48	
3.4	191	14	02	42	05	00	181	46	02	34	04	45	140	11	01	58	03	39	
3.6	181	24	02	33	04	44	172	52	02	26	04	31	134	50	01	53	03	31	
3.8	172	32	02	26	04	30	164	48	02	19	04	18	129	52	01	49	03	23	
4.0	164	29	02	19	04	18	157	27	02	13	04	07	125	15	01	45	03	16	
4.2	157	10	02	12	04	06	150	43	02	07	03	56	120	58	01	41	03	09	
4.4	150	28	02	07	03	55	144	33	02	02	03	46	116	57	01	38	03	02	*3
4.6	144	19	02	01	03	46	138	51	01	57	03	37	113	12	01	35	02	57	*4
4.8	138	38	01	57	03	37	133	36	01	52	03	29	109	41	01	32	02	51	
5.0	133	24	01	52	03	28	128	44	01	48	03	21	106	22	01	29	02	46	
5.2	128	32	01	48	03	21	124	12	01	44	03	14	103	16	01	26	02	41	
5.4	124	01	01	44	03	14	119	58	01	41	03	07	100	19	01	24	02	36	
5.6	119	49	01	40	03	07	116	02	01	37	03	01	97	33	01	21	02	32	
5.8	115	52	01	37	03	01	112	20	01	34	02	55	94	55	01	19	02	28	
6.0	112	11	01	34	02	55	108	52	01	31	02	50	92	26	01	17	02	24	
6.2	108	44	01	31	02	49	105	36	01	28	02	45	90	05	01	15	02	20	
6.4	105	29	01	28	02	44	102	32	01	26	02	40	87	50	01	13	02	16	
6.6	102	25	01	25	02	40	99	39	01	23	02	35	85	42	01	11	02	13	
6.8	99	32	01	23	02	35	96	54	01	21	02	31	83	40	01	09	02	10	
7.0	96	48	01	21	02	31	94	19	01	18	02	27	81	44	01	08	02	07	
7.2	94	13	01	18	02	27	91	52	01	16	02	23	79	53	01	06	02	04	
7.4	91	46	01	16	02	23	89	32	01	14	02	19	78	07	01	05	02	01	
7.6	89	26	01	14	02	19	87	19	01	12	02	16	76	25	01	03	01	58	
7.8	87	14	01	12	02	15	85	12	01	11	02	12	74	48	01	02	01	56	
8.0	85	07	01	11	02	12	83	12	01	09	02	09	73	15	01	00	01	53	*5
8.2	83	07	01	09	02	09	81	17	01	07	02	06							
8.4	81	12	01	07	02	06	79	27	01	06	02	03							
8.6	79	22	01	06	02	03	77	42	01	04	02	00							
8.8	77	38	01	04	02	00	76	01	01	03	01	58							
9.0	75	57	01	03	01	58	74	25	01	01	01	55							
9.2	74	21	01	01	01	55	72	53	01	00	01	53							*6

*1 DD D/M2 時の LP の画質モード　*2 DD D/M1 時の LP の画質モード　*3 DD D/M2 時の SP の画質モード
*4 DD D/M1 時の SP の画質モード　*5 L-PCM 時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

- 内蔵 HDD および DVD-RAM を初期化状態で連続記録した場合（内蔵 HDD では 9 時間の録画をくり返した場合）の記録可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 記録後の残量は、本一覧表に書かれた時間から記録時間を引いた時間にはなりません。
- 記録された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- DVD-R に記録する場合や、HDVR フォーマットのディスクに VR タイトルのみ記録した場合は、記録できる容量が少なくなります。
- 記録後の内蔵 HDD および DVD-RAM/DVD-R/DVD-RW、USB HDD の残量は、本機の状態表示機能（⇨53 ページ）で確認できます。
- 記録できる最大タイトル数（HDD/USB：792、HDVR フォーマット：198、VR フォーマット：99、Video フォーマット：99）を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで記録できません。
- DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192Kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384Kbps となっています。
- VR 録画の AT モードでの録画とぴったりダビングでは、9.2 ～ 2.0 のレート範囲を選択します。
- VR 録画の AT4.7GB モードは、DVD-RAM（VR フォーマット）を基準にレートを計算しています。

■TSE 記録時間表（HDVR フォーマット）

音質レート	AAC 音声 1 本分（最大 5.1ch 時）								AAC 音声 2 本分（最大 5.1ch × 2 音声時）※								備考
	HDD		DVD-RAM (HDVR)		DVD-R DL (HDVR)		DVD-R (HDVR)		HDD		DVD-RAM (HDVR)		DVD-R DL (HDVR)		DVD-R (HDVR)		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	468	14	06	37	11	56	06	17	359	09	05	04	09	09	04	48	
1.4	370	04	05	13	09	25	04	57	298	25	04	12	07	35	03	59	
2.0	276	01	03	53	07	01	03	41	234	06	03	17	05	57	03	07	
2.2	256	00	03	36	06	30	03	25	219	32	03	05	05	34	02	55	
2.4	238	41	03	21	06	04	03	11	206	41	02	54	05	15	02	45	
2.6	223	34	03	08	05	41	02	59	195	15	02	44	04	57	02	36	
2.8	210	15	02	57	05	20	02	48	185	01	02	35	04	41	02	27	
3.0	198	26	02	47	05	02	02	38	175	48	02	27	04	27	02	20	
3.2	187	52	02	38	04	46	02	30	167	27	02	20	04	15	02	13	
3.4	178	22	02	30	04	31	02	22	159	52	02	14	04	03	02	07	
3.6	169	47	02	22	04	18	02	15	152	56	02	08	03	52	02	01	
3.8	162	00	02	16	04	06	02	09	146	35	02	02	03	42	01	56	
4.0	154	53	02	10	03	55	02	03	140	44	01	58	03	34	01	52	
4.2	148	22	02	04	03	45	01	58	135	21	01	53	03	25	01	47	
4.4	142	23	01	59	03	36	01	53	130	21	01	49	03	18	01	43	
4.6	136	52	01	54	03	28	01	48	125	42	01	45	03	10	01	39	
4.8	131	45	01	50	03	20	01	44	121	23	01	41	03	04	01	36	
5.0	127	01	01	46	03	12	01	40	117	20	01	38	02	58	01	33	
5.2	122	36	01	42	03	06	01	37	113	34	01	34	02	52	01	29	
5.4	118	29	01	39	02	59	01	33	110	01	01	31	02	46	01	27	
5.6	114	38	01	35	02	53	01	30	106	42	01	28	02	41	01	24	
5.8	111	02	01	32	02	48	01	27	103	34	01	26	02	36	01	21	
6.0	107	38	01	29	02	43	01	25	100	37	01	23	02	32	01	19	
6.2	104	27	01	27	02	38	01	22	97	49	01	21	02	28	01	17	
6.4	101	27	01	24	02	33	01	20	95	11	01	19	02	24	01	15	
6.6	98	37	01	22	02	29	01	17	92	41	01	17	02	20	01	13	
6.8	95	56	01	19	02	25	01	15	90	18	01	15	02	16	01	11	
7.0	93	23	01	17	02	21	01	13	88	03	01	13	02	13	01	09	
7.2	90	59	01	15	02	17	01	11	85	54	01	11	02	09	01	07	
7.4	88	42	01	13	02	14	01	09	83	52	01	09	02	06	01	05	
7.6	86	31	01	11	02	10	01	08	81	55	01	07	02	03	01	04	
7.8	84	27	01	10	02	07	01	06	80	04	01	06	02	00	01	02	
8.0	82	28	01	08	02	04	01	04	78	17	01	04	01	58	01	01	
8.2	80	35	01	06	02	01	01	03	76	35	01	03	01	55	01	00	
8.4	78	47	01	05	01	58	01	01	74	57	01	01	01	53	00	58	
8.6	77	04	01	03	01	56	01	00	73	24	01	00	01	50	00	57	
8.8	75	25	01	02	01	53	00	59	71	54	00	59	01	48	00	56	
9.0	73	50	01	00	01	51	00	57	70	28	00	58	01	46	00	55	
9.2	72	20	00	59	01	49	00	56	69	05	00	56	01	44	00	53	
9.4	70	52	00	58	01	46	00	55	67	45	00	55	01	42	00	52	
9.6	69	29	00	57	01	44	00	54	66	29	00	54	01	40	00	51	
9.8	68	08	00	56	01	42	00	53	65	15	00	53	01	38	00	50	
10.0	66	51	00	55	01	40	00	52	64	04	00	52	01	36	00	49	
10.5	63	49	00	52	01	35	00	49	61	17	00	50	01	32	00	47	
11.0	61	03	00	50	01	31	00	47	58	44	00	48	01	28	00	45	
11.5	58	31	00	47	01	27	00	45	56	23	00	46	01	24	00	43	
12.0	56	11	00	45	01	24	00	43	54	13	00	44	01	21	00	41	
12.5	54	02	00	44	01	20	00	41	52	12	00	42	01	18	00	40	
13.0	52	03	00	42	01	17	00	40	50	20	00	40	01	15	00	38	
13.5	50	11	00	40	01	15	00	38	48	36	00	39	01	12	00	37	
14.0	48	28	00	39	01	12	00	37	46	59	00	38	01	10	00	36	
14.5	46	51	00	37	01	09	00	35	45	28	00	36	01	07	00	34	
15.0	45	21	00	36	01	07	00	34	44	03	00	35	01	05	00	33	
15.5	43	56	00	35	01	05	00	33	42	43	00	34	01	03	00	32	
16.0	42	36	00	34	01	03	00	32	41	27	00	33	01	01	00	31	
16.5	41	21	00	33	01	01	00	31	40	16	00	32	00	59	00	30	
17.0	40	11	00	32	00	59	00	30	39	09	00	31	00	58	00	29	

※本体に表示される記録時間・残量時間はこちらで計算しています。

■TS 記録時間表（HDVR フォーマット）

放送のレート	HDD		DVD-R		備考
	時間	分	時間	分	
17（地上デジタル放送のとき）	41	15	00	31	TS 画質のレートは放送によって異なります。
24（BS ハイビジョン放送のとき）	29	16	00	21	

機能の設定と変更

本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

例：「チャンネル / 入力設定」を選んだとき

例：「チャンネル / 入力設定」⇨「デジタル放送設定」を選んだとき

1 （スタートメニュー）を押す

2 【設定メニュー】を▲·▼で選び、（決定）を押す

3 設定したい項目のグループを▲·▼で選び、（決定）を押す

• 目的の項目になるまで、この手順をくり返します。

4 ⇨同ページ以降の説明を参照して、▲·▼·◀·▶などで設定し、（決定）を押す

同じグループの他の項目を設定するときは、手順 **3**、**4** をくり返します。

• 他のグループに移るには、（戻る）を押してから、手順 **3**、**4** を行ないます。

※ 一部、（戻る）が効かないメニューがあります。その場合は（終了）を押して画面を閉じ、再度手順 **1** から行なってください。

5 （終了）を押す

画面が消え、設定は完了です。

お知らせ

• 「設定メニュー」は、録画中、別タイトル再生中、TVお好み再生中、追っかけ再生中、ダビング中には使えません。
• 「設定メニュー」は『クイックメニュー』からも、選べる場合があります。

●ディスクやフォーマットを表すマーク

マーク	説明	マーク	説明	マーク	説明	マーク	説明
HDD	内蔵ハードディスク	HDVRフォーマット	HDVR フォーマットのディスク	DVD-R（VRフォーマット）	VR フォーマットで使用している DVD-R	DVDビデオ	DVD ビデオディスク
DVD-RAM	DVD-RAM	VRフォーマット	VR フォーマットのディスク	DVD-RW（VRフォーマット）	VR フォーマットで使用している DVD-RW	CD	音楽用 CD
DVD-RW	DVD-RW	Videoフォーマット	Video フォーマットのディスク	DVD-R（Videoフォーマット）	Video フォーマットで使用している DVD-R	USB	USB HDD
DVD-R	DVD-R			DVD-RW（Videoフォーマット）	Video フォーマットで使用している DVD-RW		

はじめての設定／管理設定

設定メニュー	設定項目
カギ付きフォルダ設定 カギ付きフォルダを使う、使わないを設定します。	⇨126 ページをご覧ください。
ジャンル設定 よく使うジャンル名を登録しておけます。ここで登録したジャンル名が、「番組ナビ」の「My ジャンル番組リスト」、「My ジャンル設定」の「ジャンル選択」画面（⇨101 ページ）などに表示されます。	**1【設定 1】～【設定 10】から変更したい項目を▲·▼で選び、（決定）を押す** ジャンルグループの選択画面が表示されます。 **2【すべてのジャンルから選択】を選んだあと、登録したいジャンルを含むグループを、▲·▼·◀·▶で選ぶ** ジャンル名の選択項目に移動します。 **3 ジャンル名を▲·▼·◀·▶で選び、（決定）を押す** 選んだジャンルが選んだ項目の場所に設定されます。 **4 手順 1 ～ 3 をくり返してジャンル名を登録する** 登録が終わったら、（戻る）を押して「はじめての設定／管理設定」のメニューに戻る

•「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨174 ページをご覧ください。

設定メニュー	設定項目
HDD ／ディスク管理	
HDD 初期化 HDD 内蔵 HDD を初期化します。 内蔵 HDD は通常初期化する必要はありませんが、HDD 自身が何らかのトラブルで正常に使用できなくなった場合は、初期化をすることで元どおり使用可能になる場合があります。	**1【開始】を◀・▶で選び、決定を押す** **2 メッセージを確認し、【開始】を◀・▶で選び、決定を押す** お知らせ •「HDD初期化」を実行すると、カギ付きフォルダ設定は【入(表示)】となり、暗証番号は「0000」になります。また、内蔵HDD内に録画してあるタイトルと、それまでのライブラリ情報や番組表がすべて消去されます。
DVD-RAM 物理フォーマット DVD-RAM DVD-RAM の物理フォーマットを実行します。 何度初期化をしても正しく認識されなかったり、使用しているうちに認識されなくなった DVD-RAM に対して行なってください。（使用可能になることを保証するものではありません。）	**1【はい】を◀・▶で選び、決定を押す** メッセージが表示されます。画面にしたがって操作を進めてください。 お知らせ • ディスクに問題がない場合は、物理フォーマットはしないでください。 • 途中で物理フォーマットに失敗したディスクを使用する場合は、物理フォーマットを最初からやり直す必要があります。
記録用 USB 登録設定 USB	本機と USB HDD を接続したら、まずここで登録設定を行います。⇨準備編 17 ページをご覧ください。
DVD ダビング速度 HDD DVD-RAM DVD-RW DVD-R 「高速そのまま」ダビング、「高速コピー管理」ダビング（⇨152 ページ）をする際のダビングの速さを設定します。	**高速**：高速でダビングします。 **低速（静音）**：速度は少し遅くなりますが、ダビングの時の動作音がおさえられます。
高速起動設定 本機の電源を入れたときに、高速で起動するかどうかを設定します。	**切**：高速で起動しません。待機時に、表示窓に時刻を表示しません。 **入**：高速で起動します。待機時に、表示窓に時刻を表示します。
未使用時自動電源 OFF 節電のため、本機を操作しないときに、自動で電源を切るかどうかを設定します。	**利用する（30 分 /1 時間 /2 時間 /3 時間 /6 時間）：** 本機を操作しないときに、録画や再生など、最後に本機を操作してから、設定した時間が経過すると、自動で電源が切れます。 **利用しない：** 本機を操作しないときに、自動で電源を切りません。
ソフトウェアのダウンロード	
放送からの自動ダウンロード	この設定をすれば、デジタル放送の放送局から送信される自動ダウンロード用のソフトウェアを自動的にダウンロードすることができます。 ⇨準備編 56 ページをご覧ください。
サーバからのダウンロード開始	東芝サーバーからソフトウェアのダウンロードをします。 ⇨準備編 56 ページをご覧ください。
ソフトウェアバージョン	現在の本機のソフトウェアのバージョンが表示されます。
デジタル放送のお知らせ	デジタル放送に関わるお知らせをここで読むことができます。 • 受信後まだ読まれていないお知らせがあるとき、本体表示窓に✉マークが点灯し、本機で選局したテレビ番組を見ているときの放送画面には、ℹ マークが表示されます。
放送局からのお知らせ	放送局から送られてくるお知らせを表示します。地上デジタル放送で 7 通まで、BS デジタル／ 110 度 CS デジタル放送で 24 通まで表示が可能です。表示数の上限を超えた場合は日付の古いものから削除されます。（未読のものも削除されます。）
本機に関するお知らせ	本機に関する情報を表示します。表示数の上限を超えた場合は日付の古いものから削除されます。（未読のものも削除されます。）
ボード	110 度 CS デジタル放送のご案内やお知らせを表示します。110 度 CS デジタル放送のそれぞれに対し、現在送信されているものが 50 通まで表示されます。
お楽しみ番組情報のクリア	本機が学習したお楽しみ番組の情報をすべて削除します。削除したあとは、また新たにお好みの番組を学習します。（⇨93 ページ）
設定を出荷時に戻す	時刻設定の日付・時刻、リモコンモード、記録用 USB 登録設定などを除いた各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。 • DVD/USB 切換で、DVD を選んでおく必要があります。（準備編⇨17 ページ） •「デジタル放送設定」－「視聴設定」の「暗証番号設定」で暗証番号を登録していた場合は、その暗証番号の入力が必要になります。
はじめての設定	⇨準備編 20 ～ 31 ページをご覧ください。

機能の設定と変更・つづき

	設定メニュー	設定項目
チャンネル／入力設定	**デジタル放送設定**	⇨準備編 38 ページ～をご覧ください。
	地上デジタル放送受信感度	⇨準備編 32 ページをご覧ください。
	BS・110 度 CS アンテナ電源設定	⇨準備編 43 ページをご覧ください。
	アンテナ出力切換設定 本機とテレビなどを接続しているときに、アンテナ出力端子から送られる信号の増幅機能（ブースター）を、本機の電源に合わせて、入／切するかどうかを設定します。	**入** ： 本機の電源が「切」状態でも、信号の増幅機能（ブースター）は、「入」のままです。 **切** ： 本機の電源が「切」状態では、信号の増幅機能（ブースター）も「切」になるため、消費電力は押さえられますが、接続したテレビを見ることができない場合があります。
	ライン入力名設定 本機に接続している外部機器に合わせて機器名の表示を設定します。設定した機器名は番組ナビー録画予約一覧の「CH」などに表示されます。	**L1** ： 入力 1 に接続した外部機器名を設定します。 **L2** ： 入力 2 に接続した外部機器名を設定します。 • 設定無し／ DTV ／ CS ／ 110CS ／ BS-A ／ BS-D ／地上 D ／ CATV ／ VTR1 ／ VTR2 ／ VTR3 ／ LD ／ CAM ／ゲーム…からそれぞれ選択します。
ネット機能設定	**イーサネット / ネット de ダビング設定**	⇨準備編 48 ページ～をご覧ください。
	イーサネット利用設定	⇨準備編 48 ページ～をご覧ください。
DVDプレイヤー設定	**DVD ディスクメニュー言語** DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語のディスクメニューのうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	**英語** ： 英語でディスクメニューを表示します。 **日本語** ： 日本語でディスクメニューを表示します。 **その他** ： ディスクメニューを表示する言語が選べます。 (決定)を押したあとで、以下の手順 1 ～ 4 の操作をします。 お知らせ • 該当する言語のディスクメニューがない場合は、ディスクで指定された言語で表示されます。
	DVD 音声言語 DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。	**英語** ： 英語で音声を再生します。 **日本語** ： 日本語で音声を再生します。 **その他** ： 音声を再生する言語が選べます。 (決定)を押したあとで、以下の手順 1 ～ 4 の操作をします。 お知らせ • ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。
	DVD 字幕言語 DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	**英語** ： 英語で字幕を表示します。 **日本語** ： 日本語で字幕を表示します。 **字幕なし** ： 字幕を表示しません。 **その他** ： 字幕を表示する言語が選べます。 (決定)を押したあとで、以下の手順 1 ～ 4 の操作をします。 お知らせ • ディスクによっては、ディスクで決められている言語になります。 • ディスクによっては、『メニュー』でディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選ぶものがあります。

「その他」の言語の選びかた

1. **「言語コード表」（⇨準備編 62 ページ）で、希望の言語のコードを確認する**
2. **コードの第 1 字を▲・▼で選ぶ**
   例
   DVD字幕言語
   ▲
   J A
   ▼
3. **カーソルを◀・▶で移動させ、コードの第 2 字を▲・▼で選ぶ**
4. **(決定)を押す**

	設定メニュー	設定項目
DVDプレイヤー設定	**DVD D レンジコントロール** DVDビデオ 夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能です。	**切** ： D レンジコントロール機能が働きません。 **入** ： D レンジコントロール機能が働きます。 お知らせ • ドルビーデジタルで記録された市販のDVDビデオのときだけ、この機能が働きます。 • この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。
	ムービーボイス DVDビデオ 再生するときの音量を全体的に上げる機能です。 映画などのセリフを聞きやすくするために使用します。	**切** ： ムービーボイス機能が働きません。 **入** ： ムービーボイス機能が働きます。 お知らせ • ドルビーデジタルで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。 • この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。
	カラオケボーカル DVDビデオ 市販の DVD カラオケ対応ディスクで再生ボーカルを出力するかしないかを設定します。	**切** ： ボーカル（歌声）を出力しません。 **入** ： ボーカル（歌声）を出力します。 お知らせ • ドルビーデジタルマルチチャンネルで記録されたDVDカラオケのときだけ、この機能が働きます。

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨174 ページをご覧ください。

DVD プレイヤー設定(つづき)

設定メニュー	設定項目

DVD パレンタルロック

DVDビデオ

パレンタルロックに対応した市販の DVD ビデオには、あらかじめ規制レベルが設定されています。規制レベルの内容および規制方法はディスクによって異なります。たとえばディスク全体が再生できない場合のほか、過激な暴力シーンをカットしたり、別のシーンに自動的に差し替えたりなどして再生されます。

お願い

・ディスクによっては、パレンタルロックに対応しているかどうかの区別がつきにくいものがあります。設定したパレンタルロックの機能が働くことを必ず確認してください。

入：パレンタルロック機能を働かせたり、設定の内容を変えたりするときに選びます。
決定を押したあとで、以下の手順 1 〜 3 の操作をします。

切：パレンタルロック機能は働きません。
決定を押したあとで、以下の手順 1 の操作をします。

1 番号ボタンで 4 けたの暗証番号を入力し、決定を押す
初めてお使いになる場合は、番号ボタンで 4 けたの暗証番号を入力し、設定します。
・番号を入れまちがえたときは、決定を押す前に 全削除/クリア先頭 を押して、入力し直します。

2 表を参照して、設定したい規制レベルの国／地域のコードを入力する
1) コードの第 1 字を▲・▼で選ぶ
2) カーソルを◀・▶で移動させ、コードの第 2 字を▲・▼で選ぶ

国／地域	コード	国／地域	コード	国／地域	コード	国／地域	コード
オーストラリア	AU	フランス	FR	オランダ	NL	スウェーデン	SE
ベルギー	BE	ドイツ	DE	ノルウェー	NO	スイス	CH
カナダ	CA	インドネシア	ID	フィリピン	PH	台湾	TW
中国	CN	イタリア	IT	ロシア	RU	タイ	TH
中国香港	HK	日本	JP	シンガポール	SG	イギリス	GB
デンマーク	DK	マレーシア	MY	スペイン	ES	アメリカ	US
フィンランド	FI						

3 設定したい規制レベルを▲・▼で選ぶ

地域コード　J P　視聴制限レベル　レベル8　登録

選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックのレベルを上げるか【切】にしないかぎり、再生できなくなります。たとえばレベル 7 を設定すると、レベル 8 以上はロックされ再生できなくなります。

4 【登録】を◀・▶で選び、決定を押す
【US】以外を選んだ場合のレベル設定は将来のために用意されたものです。適切な設定レベルは、実際にパレンタルロックに対応した市販の DVD ビデオをお買い上げになられたときに、お客様ご自身で動作させてご確認ください。
【US】を選んだときの規制レベルは、次のように対応しています。
レベル 7：NC-17　**レベル 6**：R　**レベル 4**：PG13
レベル 3：PG　**レベル 1**：G

●パレンタルロックの規制レベルを変えるには

手順 1 〜 4 を行なう

●暗証番号を変えるには

1 【入】または【切】を選び決定を押し、暗証番号入力画面で 10/+ 戻る/スキップ を 4 回押し、さらに決定を押す
暗証番号が解除されます。

2 番号ボタンで新しい 4 けたの暗証番号を入力する

3 決定を押す

お知らせ

・DVDパレンタルロックの暗証番号は、「デジタル放送設定-視聴設定」の「暗証番号設定」での暗証番号とは別のパレンタルロック専用の番号です。お間違いのないようにしてください。

DVD ビデオタイトル停止

Videoフォーマット　DVDビデオ

一つのタイトルが終わったら再生をやめるか、そのまま続けるかを設定します。

無：一つのタイトルが終わっても、そのまま次のタイトルを再生します。
有：一つのタイトルが終わったら、ディスクの作りに応じた動作をします。
・本機でダビングした未ファイナライズの DVD-R/RW の場合は、次のタイトルが再生されます。ただし次のタイトルがない場合、再生が停止します。

操作・表示設定

画面表示設定

画面表示

本機の動作状態（「▶」など）を画面に表示するかどうかを設定します。

切：「▶」などの動作状態を画面に表示しません。
入：「▶」などの動作状態を画面に表示します。

透過度

メニューやアイコンなどの画面表示の濃さを変えて、下の画像が透けて見えない度合いを選びます。

透過しない／やや透過／透過する

スタートアップ

電源を入れたときに自動的に表示するスタートアップ画面の有無を設定します。

切：スタートアップ画面を表示しません。
入：動画：電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示します。
入：メニュー：電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示したあと、スタートメニューを表示します。

お知らせ

・「レグザリンク(HDMI連動)設定」を【利用する】に設定した場合、【入：メニュー】に設定していても、電源を入れたときにスタートメニューは表示されません。(【入：メニュー】は、【入：動画】と同じ動作になります。) また、スタートアップ設定の変更もできません。
・高速起動設定にしている場合は、【入：メニュー】と【入：動画】を選んでいても、動画が表示されません。

さまざまな情報

操作・表示設定（つづき）

設定メニュー	設定項目
画面表示設定（つづき）	
つぎこれ表示レベル設定 再生が終わったときに、つぎこれを表示するかどうかを設定します。	**レベル 1（すべて）**：つぎこれとサーバー情報を表示します。 **レベル 2（サーバー情報のみ）**：サーバー情報のみ表示します。 • 本機をネットワーク接続していない場合は、サーバー情報は表示されません。
ブラウン管保護 テレビ画面の焼付き軽減のために、再生画像の一時停止状態や GUI 表示（「見るナビ」画面など）が無操作で約 15 分続くと、テレビ画面などに戻る機能です。	**切**：ブラウン管保護機能は働きません。 **入**：ブラウン管保護機能が働きます。 •【入】にしておくと、本機がフリーズしても 15 分ほど放置しておくと復帰できる場合があります。 • この機能は、テレビ画面の焼付き防止を保証するものではありません。
バックカラー 放送のないチャンネルを選んだときなど、映像入力信号のないときの画面の色を選びます。	**切**：色を設定しません。 **黒**：黒の画面色が設定されます。 **青**：青の画面色が設定されます。 お願い • 受信の状態などによっては、映像が見えるときにバックカラーが働いたり、映像が見えないときにバックカラーが解除されたりすることがあります。バックカラーの途切れが気になるときは【切】にしてください。 お知らせ • デジタル放送の場合は、この機能は働きません。
時刻設定	⇨準備編 36 ページをご覧ください。
TV 画面形状 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ USB 接続しているテレビの画面形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。	⇨準備編 33 ページをご覧ください。
映像出力切換設定 接続しているテレビやビデオシステムに合わせて、本機からの映像出力（解像度）の対応範囲を設定します。	**切換可：** リモコンの 解像度切換 で D1（無点灯／480i）→ D2（480p）→ D3（1080i）→ D4（720p）→ D5（1080p）→ D1…と映像出力の切換えができます。 **HDMI 優先：** 本機に接続している HDMI 対応機器が対応している解像度だけに切り換えます。本体表示窓の「HDMI」表示が点灯しているときは、リモコンの 解像度切換 で接続している機器の対応している範囲内で切り換えることができます。 （HDMI 出力をしていないときは、【切換可】と同様に切り換えることができます。）
1080p 出力設定 1080p 解像度出力のコマ数（フレームレート）を設定します。1080/24p の表示に対応しているモニターと接続することで、毎秒 24 コマの映像コンテンツを 24 コマのまま出力することができます。 この機能を利用する場合は、あらかじめ解像度を 1080p に切り換えておいてください。	**60**：通常の設定です。 **24**：24 コマのまま 1080p 解像度で出力します。 お知らせ • 映画ソフトの多くは毎秒24コマ、ビデオソフトは毎秒30コマまたは60コマで記録されています。ビデオソフトは映画ソフトの一部では、「24」に設定すると動きがカクカクしたり、垂直解像度が低下したりすることがあります。このような現象が起きたときは、設定を「60」にしてください。 •「24」に設定すると、HDMIで1080p出力しているときのみ、24コマで出力します。 • ディスクや状態によっては、24コマ出力されない場合があります。 • 通常の再生時より、再生開始が遅れたり、動作が異なる場合があります。
レグザリンク（HDMI 連動）設定 HDMI ケーブルを使って、「レグザリンク（HDMI 連動）」に対応する当社製テレビと接続する場合に、連動機能を利用するかどうかを設定します。	**利用しない**：連動機能が働きません。 **利用する**：連動機能が働きます。 詳しくは、⇨準備編 37 ページをご覧ください。 お知らせ • レグザリンク（HDMI連動）機能が使えるのは、対応する機種のみです。 • 設定を【利用する】にした場合、スタートメニューや「ぷちまど」が表示される設定状態でも、電源を入れたときには表示されなくなります。（『スタートメニュー』ボタンを押すと表示されます。） • 接続機器や接続状態によっては、機能が働かないことがあります。 • 新たにレグザリンク（HDMI連動）対応機器をテレビに接続したときに、機能が働かないことがあります。すべての機器の電源を入れ直すと、正常に機能する場合があります。
リモコンモード リモコンのモードを設定します。2 台目、3 台目の当社製レコーダーを使うときに、それぞれ異なったリモコンモードに設定すれば、誤操作の防止に役立ちます。	DR1 ／ DR2 ／ DR3 設定の詳細は、⇨準備編 55 ページ「当社製レコーダーを 2、3 台使うときのリモコン設定」をご覧ください。

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨174 ページをご覧ください。

再生機能設定

設定メニュー	設定項目
静止画 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ USB 一時停止させたときの画像の解像度を設定します。	**自動**　：通常はこの設定にします。動きのある画像でもぶれずに一時停止します。 **フレーム**　：動きのない画像を、特に高解像度で一時停止させたいときに選びます。
映像調整選択 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ USB	**標準／設定１／設定２／設定３** 画質の設定を４種類のうちから選びます。 お知らせ • XDEをオンにした場合は選べません。また、選択している設定内容は無効になります。
映像調整 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ USB	**設定１／設定２／設定３** 調整した画質の設定をそれぞれに記憶できます。 **1 記憶する番号（設定１～３）を▲・▼で選び、決定を押す** （画面：設定メニュー　設定１　設定２　設定３） **2 調整項目を▲・▼で選び、値を◀・▶で調整する** **明るさ**　(0) 暗くなる ⇔ 明るくなる (14) **コントラスト**　(－7) 淡くなる ⇔ 濃くなる (7) **色の濃さ**　(－7) 薄くなる ⇔ 濃くなる (7) **色調**　(－7) 赤色が強くなる ⇔ 緑色が強くなる (7) **カラーエンハンス**　(－7) 特定の色が淡くなる ⇔ 特定の色が濃くなる (7) **エッジ強調**　切／１／２ 映像の輪郭を際立たせる効果を切り換えます。 **3 調整が終わったら、決定を押す** お知らせ • XDEをオンにした場合は無効になります。 • D端子出力、S1端子出力、映像端子からの出力時には映像調整は無効となります。
プログレッシブ変換 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ USB 市販のDVDビデオの記録内容には、一般的にフィルム素材（フィルム映像を24コマ／秒で記録）とビデオ素材（映像情報を30コマ／秒で記録）の２種類があります。映像の種類に合わせて設定します。	**自動**　：通常の設定です。映像の種類がフィルム素材かビデオ素材かを自動的に判別し、それぞれ適した方法でプログレッシブ出力に変換します。 **ビデオ**　：映像をフィルター処理し、プログレッシブ出力に変換します。一般放送やビデオカメラで撮影された映像を見るのに適しています。 **フィルム**：フィルム素材の映像を最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。映画番組などを見るのに適しています。 お知らせ • 映像によっては、輪郭がギザギザになったり、映像が二重にぶれて見えることがあります。
DVI使用時設定 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ USB DVI機器（モニター）に接続したとき、HDMI出力で使用するRGBの幅を選びます。	**標準**　：RGBレンジが16－235のモニターをお使いのときに選びます。 **フルレンジ**：RGBレンジが0－255のモニターをお使いのときに選びます お知らせ •「標準」で黒が薄くなったときや「フルレンジ」で暗部が黒くなり過ぎたときは、設定を変えてください。

機能の設定と変更・つづき

再生機能設定（つづき）

設定メニュー	設定項目
再生 DNR HDD / HDVRフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / DVDビデオ / USB ノイズを低減して再生する設定を選びます。 ▲・▼で、設定する項目を選び、◀・▶で、【入】または【切】を設定します。 • DNRとは、Digital Noise Reduction（デジタル ノイズ リダクション）の略です。	**3D-DNR** **切**： この機能は働きません。 **入**： 映像信号に混入している全体的なノイズを低減します。 **モスキート NR** **切**： この機能は働きません。 **入**： MPEG 圧縮時に映像の輪郭部分に発生するモスキート（ちらつき）ノイズを低減します。 **ブロック NR** **切**： この機能は働きません。 **入**： MPEG 圧縮時に動きの激しい映像で画面の一部がブロック状にみえるノイズ（ブロックノイズ）を低減します。 お知らせ • XDEをオンにした場合は無効になります。 • HDMI端子からの出力時にのみ有効です。 • ディスクや場面によって、DNR効果がわかりにくいことがあります。 • 設定を【入】にしたときに、場面によっては、細かな画像が見えにくくなることがあります。 • D端子出力、S1端子出力、映像端子からの出力時には、再生DNRは無効となります。 • 設定を【入】にしたときに、ディスクや場面によっては残像が発生したり、輪郭部のノイズが増加したりすることがあります。このときは設定を【切】にしてください。 • DVDビデオディスクおよび録画したタイトルを再生したときに働きます。
デジタル音声出力 光 アンプなどの外部機器を、本機の「ビットストリーム／ PCM（光）端子」に接続してあるとき、どの音声方式を出力するかを設定します。 出力される音声の種類については、⇨準備編 35 ページをご覧ください。	**ビットストリーム**： ドルビーデジタル、DTS、AAC のデコーダーを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。 ドルビーデジタル、DTS、AAC のコンテンツを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。 **PCM**： 2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。 ドルビーデジタル、AAC のコンテンツを再生すると、音声を PCM（2ch）に変換して出力します。
デジタル音声出力 HDMI HDMI 端子付き機器を、本機の HDMI 出力端子に接続してあるとき、どの音声方式を出力するかを設定します。 出力される音声の種類については、⇨準備編 35 ページをご覧ください。	**自動**： ドルビーデジタル、DTS、AAC、リニア PCM のデコーダーを内蔵した HDMI 機器を本機に接続しているとき。 ドルビーデジタル、DTS、AAC のコンテンツを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。接続した HDMI 機器がドルビーデジタル、AAC に対応していないときは、音声をリニア PCM に変換して出力します。 **ダウンミックス PCM**： 2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。 ドルビーデジタル、AAC のコンテンツを再生すると、音声を PCM（2ch）に変換して出力します。
ワンタッチスキップ設定 HDD / HDVRフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / DVDビデオ / CD / USB （ワンタッチスキップ）を押したときにスキップする幅を選びます。	**5 秒：10 秒：30 秒：5 分** お知らせ • (例)スキップする幅を「5秒」に設定した場合、実際にスキップする幅は以下のようになります。 • 3秒→8秒→13秒→18秒(1回目は2秒少なくなります。)
ワンタッチリプレイ設定 HDD / HDVRフォーマット / VRフォーマット / Videoフォーマット / DVDビデオ / CD / USB （ワンタッチリプレイ）を押したときに戻る幅を選びます。	**5 秒：10 秒：30 秒：5 分** お知らせ • (例)戻る幅を「5秒」に設定した場合、実際に戻る幅は以下のようになります。 • 7秒→12秒→17秒→22秒(1回目は2秒多くなります。)
HDD/RAM/USB タイトル再生設定 HDD / DVD-RAM / USB 最後に再生を停止した場所をタイトルごとに記憶させるかどうかを選びます。	**タイトル毎レジューム**： 最後に再生を停止した場所をタイトルごとに記憶させ、次回はそこから再生します。 **タイトル連続再生**： 内蔵 HDD、DVD-RAM または USB HDD それぞれの中にあるタイトル（オリジナル、プレイリスト）を通して再生できます。停止位置は最後の一箇所を記憶します。 タイトルごとの停止位置の記憶はせず、内蔵 HDD、DVD-RAM、USB HDD それぞれに一つずつになります。 お知らせ • タイトル連続再生を設定していても、「追っかけ再生」の際に一度再生を停止して、再び再生を始めたときは、その録画タイトルの先頭から再生になります。
スチル集再生速度 DVD-RAM / VRフォーマット 静止画集を再生するときの、静止画 1 枚あたりの表示時間を設定します。	**1 秒：2 秒：3 秒：5 秒：10 秒：ディスク指定値**

録画機能設定

設定メニュー	設定項目
録画品質設定 HDD DVD USB 録画や「画質指定」ダビングするときの画質と音質を組み合わせて(5 とおりまで)、録画先ごとにあらかじめ決めておけます。(⇨58 ページ) デジタル放送を内蔵 HDD や USB に高画質で録画する場合は リモコンの W録 を押して、「TS1」または「TS2」を選択することで TS 画質を選択できます。 ここでの設定は、通常録画、および録画予約時の初期値として使うことができます。	**画質・音質の組合せを作る** **1 組合せを変更したい設定(1 〜 5)を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す** **2 項目(「録画方式」、「録画モード」、「レート」、「音質」)を◀・▶で選ぶ** **3 設定を▲・▼で変更し、決定を押す** **録画品質を選ぶ** **1 ▲・▼・◀・▶で、録画先(HDD/USB)の録画予約の初期値に指定したい設定(1 〜 5)の HDD/USB 欄を選び、決定を押す** ※DVD/USB 切換で DVD を選んでいるときは、USB の欄は DVD に変わります。 **2【登録】を選び決定を押す** お知らせ • 組合せの変更は、停止中、「ライブラリ」画面、録画予約画面、ダビング画面などからでもできます。変更はそれぞれ一時的なものですが、【設定1〜5の初期値を変更】を選んで変更すると、本機の設定が更新されます。 • 録画方式を「TSE」に設定すると、録画モードと音質は設定できません。 • 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。 • 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。 • 録画方式(VRまたはTSE)のMN(画質モード)で設定できる範囲などについては、「記録可能時間一覧表」(⇨172、173ページ)をご覧ください。
録画映像効果設定	
録画映像モード HDD ライン入力からの映像信号の明るさを調整します。(本機の「再生機能設定」の「映像調整」(⇨179 ページ)で調整しきれない場合に使用してください。)	お願い この設定は録画される映像信号に影響し、録画後に設定を変更しても録画済みの映像は元に戻りませんのでご注意ください。 ビデオテープからダビングするときなど、事前に画像の記録状態が確認できる場合は、まずしばらく再生して明るさの全体的な傾向を確認し、その上で設定することをおすすめします。 **ライン入力1、ライン入力2** **標準**：外部入力からの信号の明るさを、自動的に調整して録画します。通常はこの設定でご使用ください。 **モード1**：画面が明るすぎた場合に暗くして録画します。 **モード2、3、4**：数字が大きくなるにしたがって徐々に明るくなります。明るさの調整にご使用ください。
録画解像度設定 HDD VR 録画の際に設定されている画質(モード/レート)にあわせて、最適な解像度で録画するか、できるかぎり高い解像度で録画するかどうかを設定します。	**最適解像度：** 画質(モード/レート)によって、レートが高い場合は高い解像度が、低い場合は低い解像度が利用されます。 DVD 互換モードの設定※によって、異なる解像度が利用されます。 **高解像度：** LP モード同等の 2.0Mbps 以上の画質は、すべて最も高い解像度に固定されます。 DVD 互換モードの設定に関わらず、同じ解像度が利用されます。

参考：画質レートと録画解像度の対応表

画質(レート)	最適解像度		高解像度
	DVD 互換モード		DVD 互換モード
	切(VR フォーマット用)	入(Video フォーマット用)	切/入(VR/Video フォーマット用)
9.2〜4.0	720 × 480(フル D1)	720 × 480(フル D1)	720 × 480(フル D1)
3.8〜3.0	544 × 480(3/4D1)	352 × 480(1/2D1)	
2.8〜2.0	480 × 480(2/3D1)		
1.9〜1.0	352 × 240(SIF)	352 × 240(SIF)	352 × 240(SIF)

※「Video フォーマット記録時設定」(あとで DVD-R/RW(Video フォーマット)にダビングすることを前提とした設定)の「DVD 互換モード」が【入】ならば Video フォーマット、【切】ならば VR フォーマットと判断します。

さまざまな情報

機能の設定と変更・つづき

録画機能設定（つづき）

設定メニュー	設定項目
TS 録画自動振り替え設定 HDD USB TS で録画予約した番組が他の番組と重なるなど、録画に失敗しそうなときに、使用していない TS1 または TS2 に自動で振り替えるかどうかを設定します。	**切**　：自動で W 録を振り替えません。 **入**　：自動で W 録を振り替えます。 **入（隣接保護）**：連続した番組の録画で、先に来る番組の末尾が次の番組の録画開始でできるだけ欠けないように、自動で W 録を振り替えます（先に来る番組が、地上デジタル放送、ＢＳデジタル放送のＮＨＫのチャンネルの番組でのみ有効です）。 •「入（隣接保護）」に設定すると、おまかせ自動録画を設定していても、自動予約されないことがあります。
マジックチャプター設定 HDD USB 録画する番組それぞれに適した位置で、自動的にチャプター分割をするかどうかを設定します。 ここで選択した項目（入／切）は「番組ナビ－録画予約（詳しい設定）」画面で、はじめに選ばれている設定になります。 お知らせ • TS2で録画するときは、マジックチャプター機能は働きません。	**本編** **切**：マジックチャプター（本編）を設定しません。 **入**：録画する番組の本編とCMの切り換わり目でチャプター分割をします。 **シーン／音楽** **切**：マジックチャプター（シーン／音楽）を設定しません。 **入**：録画する番組のジャンルに合わせて、映像の切り換わり目や音楽の前後など、それぞれの番組に適した位置でチャプター分割をします。
ライン音声選択 HDD 本機に接続している外部機器から録画するときに音声を設定します。	**ステレオ**：ステレオで記録します。 **L**　：左チャンネルの音声だけを記録します。 **R**　：右チャンネルの音声だけを記録します。 **主+副**　：二カ国語放送などを二重音声で録画するときに選択します。
DVD-RW 記録フォーマット設定 DVD-RW DVD-RW の初期化をするときの記録フォーマットの初期表示を設定します。（⇨44 ページ）	**Videoフォーマット**：Videoフォーマットが選択されます。 **VRフォーマット**　：VRフォーマットが選択されます。 **HDVRフォーマット**：HDVRフォーマットが選択されます。
Videoフォーマット記録時設定	
DVD 互換モード HDD VR 録画するときに、DVD-Video 規格に記録できるようなかたち（映像や音声などの情報）で録画をするかどうかを設定します。 HDD に録画したタイトルを DVD-R/RW にダビングするときや DVD-Video を作成する際に必要となる設定です。	**切**　：DVD-Video作成を前提としません。画質・音質の設定によってはDVD-Video作成ができない場合もあります。 **入（主音声）**：DVD-R/RW（Videoフォーマット）に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の主音声だけを左右のチャンネルに記録します。 **入（副音声）**：DVD-R/RW（Videoフォーマット）に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の副音声だけを左右のチャンネルに記録します。 お知らせ • 画質のマニュアルレートが2.0から3.8のときは、【入】に設定すると、【切】の場合よりも画質が下がる場合があります。 •『クイックメニュー』からもDVD互換モードが設定できます。 • 録画後にDVD 互換モードを【入】にして高速そのままダビングしても効果はありません。 • デジタル放送では、録画時と同じ音声出力となります。
画面比 HDD DVD-R/RW にダビングするときの画面比を設定します。	**4：3固定**　：画面比を4：3で固定します。 **16：9固定**　：画面比を16：9で固定します。 お知らせ • DVD-R/RW（Videoフォーマット）には、レート1.4Mbps以下で画面比16：9のパーツはダビングできません。画面比を変更してからダビングしてください。
録画のりしろ初期設定 HDD USB 「番組ナビ － 録画予約（詳しい設定）」画面での、予約録画の前後をそれぞれ約 5 秒間ふやして録画する機能を使うかどうか設定します。 デジタル放送は、地域によっては最大 4 秒の映像の遅れが発生することがあります。この設定をすれば、映像の遅れが発生しても録画が欠けないように対応することができます。	**切**：予約にのりしろはつきません。 **入**：予約にのりしろがつきます。 （例）録画のりしろ設定 19:00　20:00 【切】のとき　予約番組　録画される時間（時間どおり録画） 【入】のとき　予約番組　録画される時間（前後約 5 秒ずつ余分に録画される） お知らせ • 別の予約との重複や隣接することで録画番組の後ろが欠けた場合は、後ろ側の「のりしろ」もつきません。
タイトルサムネイル設定 HDD USB 録画したタイトルの先頭からどのくらい経過した場面をタイトルのサムネイルにするかを選びます。	**0 秒：3 秒：10 秒：35 秒：1 分：5 分** お知らせ • サムネイルは他の場面にも変更できます。⇨127ページをご覧ください。

各機能やディスクに関するその他のお知らせ

本機の機能やディスクについての制限事項、お知らせです。各項目の操作で疑問があったときに、お問い合わせの前にお読みください。

■DVD-RAM について

- ディスクがよごれている状態で「DVD-RAM 物理フォーマット」をすると、物理フォーマットに失敗する場合があります。また、物理フォーマットできても、記録に失敗しやすいディスクになります。必ず事前によごれを確認し、必要に応じてディスクをクリーニングしてください。クリーニングをしても取り除けない傷やよごれがある場合、物理フォーマットはしないでください。
- ディスク内部の欠陥数が、本機の管理上限を超えた場合、物理フォーマットをしても使用できません。

■DVD-R/RW について

- DVD-R/RW にダビングするときは、タイトルの属性によっては異なるタイトルに分割されることがあります。また「他のプレイヤーで再生できる DVD ビデオディスクを作る（DVD-Video 作成）」で DVD-R/RW に書き込んだ場合と、サムネイルの位置が変わることがあります。
- DVD-R/RW（Video フォーマット）にはレート 1.4Mbps 以下で画面比 16:9 のパーツはダビングできません。画面比を変更してからダビングしてください。
- 「高速そのまま」で DVD-R/RW にダビングするとき、アスペクト比（画面比）は「Video フォーマット記録時設定（画面比）」で固定されます。
- 予約録画の準備中では、DVD-RW のファイナライズ解除を実行できません。
- プレイリストの構造が複雑な場合やパーツが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によっては DVD-R/RW（Video フォーマット）に正しく書き込めないことがあります。

■録画について

- 「L-PCM」の音質モードで、音声多重放送を録画したときは、ステレオ音声（主＋副）として記録されます。
- 録画中に同じ TS1、TS2 または RE を使う予約録画の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消してください。
- VR 録画でレート設定をおおよそ 4.0Mbps より低くした場合、いろいろな速さの再生が正しく働かないことがあります。また、他のレート設定よりノイズが多く発生し、画質も下がります。
- DVD ディスクの再生中に内蔵 HDD への予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止する場合があります。
- DVD ディスクへのダビング時には、「DVD」での各ナビ画面は表示できません。（「HDD」に切り換えてください。）
- 内蔵 HDD の残量が少なくなると、録画予約の時間に対して残量に余裕があっても、W 録（同時録画）ができなかったり、録画が途中で止まったり、後の予約録画のほうが実行されたりすることがあります。大切な録画の前には「録画実行チェック」（⇨86 ページ）で確認することをおすすめします。また、長時間 TS 録画するときにもこのようなことが起こる場合があります。

■番組表について

●iNETでの制限事項

- 「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明はサーバーから提供されるデータが異なるため、同一の内容にならない場合があります。また、サーバーから提供されるデータは取得した時期やサイトによっても内容は異なります。
- 「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明は、起動する状況や画面によって、表示される内容が異なります。録画予約一覧では予約設定時の内容または、一日 1 回更新された内容が、見るナビ、ライブラリ、編集ナビでは、録画時の内容が表示されます。
- ネットワークの通信状況によっては、番組情報が更新あるいは取得できない場合があります。
- 番組データは本機の設定を変えたり、HDD を初期化したりしたときなどに、一度空の状態になります。次回番組表や番組リストを表示するときにデータを取得し、再表示ができます。（再表示できるまで数分かかります。待ち時間は環境によって異なります。）
- iNET の「スポーツ延長」機能は、本機に接続している外部チューナー（スカパー！や CATV チューナーなど）には、対応していません。

●デジタル放送の番組表での制限事項

- 番組表取得のため、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態（リモコンで電源を切った状態）にしてください。
- デジタル放送の場合、番組についての情報（番組名や放送時間など）が放送電波の中にはいって送られてきます。本機はその番組情報を取得して、番組表表示やジャンル検索、予約などに使用します。そのため、番組情報の取得ができていないときには、番組表が正しく表示されないといったことが起きます。番組情報の取得は電源待機時に行なわれます。（本体の電源プラグを抜いている場合や、「番組ナビチャンネル設定」で各デジタル放送の「番組表表示」のチェックマークをすべてはずしている場合（⇨100 ページ）には、番組情報は一切取得できません。）
- 本機が対応していない放送サービスや番組データのないチャンネルは、番組表に表示されません。
- お買い上げ後、デジタル放送のチャンネル設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかることがあります。
- 番組表で表示できるのは、最大 7 日後までですが、チャンネルや放送メディアによって異なる場合があります。

●その他の制限事項

- 番組表の番組名や放送時間と、番組説明の内容とは一致しないことがあります。
- 番組説明を表示するとき、予約情報や録画結果には、番組名は最大 48 文字（DVD ディスクの場合は 32 文字）、番組説明は最大 400 文字（全角換算）までです。
- 番組表と、番組リスト、検索結果、番組説明の結果がそれぞれ異なる場合があります。番組表や検索結果、番組説明、予約画面で表示される番組のジャンルを表す記号（マーク）は目安です。
- 「人名／テーマ検索」で表示される人名選択リストは、情報提供サイトで作成したものです。番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。また、人名の正しい読みが特定できない場合には、実際の読みとは異なる見出しに入る場合があります。
- 番組情報の内容、更新のタイミング、予約状況や本機の動作状態によっては、「番組追っかけ」機能が正しく働かない場合があります。
- 番組表から選択して予約した番組の予約時刻やチャンネルを変更した場合、正しい番組名や番組説明が表示されないことがあります。

●免責事項

- 番組ナビは DEPG 機能に番組内容を表示する機能を提供するもので、表示する内容や利用結果に対して当社は責任を負いません。
- 検索結果や「お気に入り」「シリーズ」などの番組リストの結果は指標としてお使いください。結果については保証いたしません。
- イーサネット（ネットワーク）を利用する設定にした場合、機器はサーバーと通信し、お使いの機器に設定されたチャンネルやキーワード、録画予約、検索キーワードなどの情報に基づいて、サーバーから番組名や番組説明などのデータを機器に送信します。サーバーには、お客さまのアクセスログが残ることがありますが、この情報で個人を特定することはありません。
  これらの情報は、お客さまのさらなる便宜を図るためや、サービスとして利用する場合があります。情報の取扱いについては東芝の個人情報保護方針（http://www.toshiba.co.jp/privacy/）をご覧ください。
- ダウンロードした番組表のデータには再放送番組の情報（人名や番組説明など。また再放送番組は番組タイトルが異なる場合があります。）が含まれていない場合があります。
- iNET などのネットワークサービスを前提とするデータの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止されたり終了されたりする場合があります。

●番組検索について

- キーワード検索では、以下の点にご注意ください。
  — 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  — 空白（全角、半角）をはさんで文字列を指定すると、AND 検索になります。パソコンの検索等で一般的に利用される正規表現や、ワイルドカード、OR 検索はありません。
  — ひらがな、カタカナ、漢字、英字を区別します。
  — 全角／半角は区別しません。
  — 大文字／小文字は区別しません。
- デジタル放送と iNET、どちらの番組データであるかによって、検索条件に以下の違いがあります。
  — 記号の検索（＋、－、＝、！、＃、＄、％、￥、{ } など）
  — デジタル放送：する／ iNET：しない
- iNET でのキーワード検索の条件（全角／半角の区別をしない、など）はサーバーの都合で変更することがあります。
- 番組表の中に含まれていないキーワードの場合は検索できません。

●おまかせ自動録画について

- おまかせ自動録画では、以下の場合、「お気に入り」「シリーズ」番組リストにある番組でも自動的に予約登録を行ないません。予約をしたい場合は、番組リストから手動で予約をしてください（録画できない場合もあります）。
  — 視聴年齢制限で制限されている番組
  — 未契約チャンネルの番組

— 録画禁止の番組
- キーワードの設定には以下の点にご注意ください。
  — 自動録画予約は、設定された録画優先度順に、同じ優先度のときはリスト番号の順に実施されます。
  — キーワードが番組説明に含まれていても「お気に入り」「シリーズ」にはいらない場合があります。読みがな（最大5文字）をキーワード設定しても、検索される場合があります。
  例）「とうしばた」で「東芝太郎」が検索されます。
  — 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  — 大文字／小文字は区別しません。
  — 全角／半角は区別しません。
  — 「お気に入り」「シリーズ」番組リストの番組検索の対象はテレビ放送番組だけです。ラジオ、データ放送番組は対象外となります。
  — 「お気に入り」と「シリーズ」ではキーワード欄に半角や全角スペースを入れて単語を並べると、下の表のように検索が行なわれます。

	お気に入り	シリーズ
1・2番目キーワード欄（OR検索）	スペース間はAND検索	スペースは無視
3番目キーワード欄（NOT検索）	スペース間はOR検索	

  — シリーズ番組の検索では、番組表の性質上、シリーズ番組リストに追加されない場合があります。キーワードを短くしたり（例：自然大紀行アジア編→自然大紀行）、おまかせ自動録画の種類を「お気に入り」に変更するなどしてお試しください。
  — 番組データ更新時と、「おまかせ自動録画設定」画面の【登録】を押したときに該当番組を検索し、自動で録画する設定にしていた場合は、自動で録画予約されます。その後キーワードを変更して登録しなおしても、登録済みの予約は削除されません。自動録画をする設定でキーワードを頻繁に変えて登録すると、その分の予約が蓄積されます。
- 「おまかせ自動録画設定一覧」で表示される「検索数」は、更新のタイミングによっては、録画予約一覧や番組リストの表示内容と一致しないことがあります。

●番組追っかけについて

- 番組追跡がうまくいかない場合（失敗すると、録画予約一覧画面に 追？ マークが表示されます）、予約名を変更すると、番組追跡が正しく機能することがあります。
  （例）
  予約名：自然大紀行アジア編
  番組名：自然大紀行日本編
  例の場合、予約名を「自然大紀行」に変更すると、番組追跡ができるようになる場合があります。

■ネットワーク動作環境

本機は、IEEE（米国電気電子技術者協会）802.3 規格に準拠しています。
番組ナビ機能（iNET）をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。
- DEPG機能や、番組情報、番組説明取得機能を利用するには、インターネット常時接続が必要（ブロードバンド接続を必須）
  — ハブ機能を持ったブロードバンドルーター
  —（DHCP 機能搭載を推奨）
  — 有線の LAN 接続が家庭の環境で困難な場合
  — 無線 LAN アクセスポイントと本機につなぐ無線 LAN コンバーター（市販品）

■ライブラリについて

- 本機で記録されたディスクを本機以外の機器で編集すると、ライブラリ情報が消えたり、本機での動作に影響したりする場合があります。
- ライブラリのディスク名とタイトル名は、全角で32文字、半角で64文字までです。これより長い場合、末尾が登録されません。

■再生について

- 作ったフォルダを録画予約時に記録先として設定できます。
- 本機でフォルダを設定したディスクを、フォルダ機能に対応していない当社機器や他社機・パソコン等で使用すると、フォルダ分類が失われたり、タイトルがルート上に出たりすることがあります。
- ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンを「TITLE（タイトル）」ボタンと呼んでいる場合があります。
- 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。
- タイムサーチできるのは、内蔵HDDやUSB HDD、DVD-RAM/R/RW、市販のDVDビデオディスクでは現在選択している同じタイトル内、音楽用CDでは現在選択している同じトラック内です。
- TSまたはTSEタイトルの場合、再生中に一時的に再生が停止したり、コマ落ちしたりすることがあります。また、黒画面が入ったり、画像が乱れたりすることがあります。
- TSまたはTSEタイトルの場合、音声がしばらく出ず、その後音声が乱れたあと復帰することがあります。
- 複数の映像・音声を含むTSタイトルまたは、二つの音声を含むTSEタイトルのオリジナルの再生と、プレイリストにした同タイトルの再生では、チャプター境界などを再生するときや、レジューム再生やスキップしたときの映像・音声が異なることがあります。
- マルチビューなどの複数の映像と音声を含むTSタイトルを再生しているときに、映像切換や音声切換をすると、映像または音声だけが切り換わるなど、受信時とは異なる組み合わせで再生されることがあります。

■編集／ダビングについて

- チャプターをつなぐと、以降のチャプターはチャプター番号がくり上がります。
- タイトル（オリジナル）の中でチャプター分割をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。
- チャプター分割で設定された位置と実際の再生時のチャプターの切り換わり位置に、若干のずれが生じることがあります。
- 内蔵HDDでチャプター編集したタイトルをDVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングした場合は、チャプター境界の位置がDVD-Video規格の制限によって変更される場合があります。
- 名前をつけられるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。
- チャプター名変更は、ファイナライズ前のDVD-R/RWでもできます。
- 保護設定されたタイトルや静止画を含むタイトルは、結合できません。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトルは、ダビングできません。

■CATV連動機能の制限事項について

- CATV専門チャンネルのすべての番組表の表示と連動予約ができる機能ではありません。
- すべてのCATVサービス局を対応するものではありません。対応CATVサービスや地域については、
  http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/
  をご覧ください。
- CATVチューナーの仕様によって、正しく動作できない場合や、特定チャンネルのみ正しいチャンネルの録画ができない場合があります。対応チューナーや 制限事項については、
  http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/
  をご覧ください。
- 番組表に表示される内容は番組データ配信元からの情報であり、各CATVサービスでのメンテナンス日時、放送内容の変更、複数のチャンネルの複合編成など、実際に放送される内容と異なる場合があります。
- 番組表が表示できても、CATVサービスとのご契約の状況により、正しく録画できない場合があります。CATVサービスとのご契約をご確認のうえ、設定してください。
- 本サービスの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止されたり終了されたりする場合があります。

■高速起動設定について

- 「高速起動」設定を「入」にすると、電源「切」状態から「入」にしたときに、通常よりも早く本体が起動します。ただし、本機の状態などによっては、高速起動にならない場合もあります。
- 「高速起動」設定を「入」にすると、電源終了時間は「切」設定のときに比べて時間がかかることがあります。
- 高速起動中に表示された番組表データは、表示内容が変更される場合があります。

■ソフトウェアのバージョンアップについて

本機のソフトウェアを書き換えて更新することによって、機能アップや機能の改善などができます。ソフトウェアをバージョンアップするには以下の方法があります。
- 放送局がデジタル放送の電波の中にソフトウェアを入れて送信し、それをダウンロードすることによってバージョンアップする。（「放送からの自動ダウンロード」には本機が地上デジタル放送またはBSデジタル放送を受信できる環境と設定が必要です。）
- 東芝サーバーからLAN端子を使ったイーサネット通信で、ソフトウェアのダウンロードをすることによってバージョンアップする。詳しくは、⇨準備編 56 ページをご覧ください。

テレビ画面に表示されるメッセージ

テレビ画面に以下のような内容のメッセージが表示された場合の対応についてご紹介します。
（メッセージの内容は、実際に画面に表示される文言とは一部異なる場合があります。）

メッセージの内容	ここをお調べください
■録画状態に問題があり録画も再生もできません。	・録画した番組データが破損、または異常のために録画に失敗した可能性があり、ディスクが読み書きできなくなっています。この状態になると録画内容のダビングなどが一切できなくなります。この状態から回復するにはディスクを初期化してください。ただし、初期化をすると、録画内容はすべて消去されます（ディスクによっては初期化できない場合があります）。 ・⇨準備編 58 ページにある免責事項に基づき、データの復旧・補償は一切応じかねますことをご了承願います。
■ディスクに問題があり、再生以外できません。	・ディスク上で何らかのトラブルが発生していますので、ディスクを初期化してください。**ただし、初期化をすると、録画内容はすべて消去されますので、あらかじめご了承ください。**
■ディスクの読み込みができません。別のディスクでもお試しください。	・ディスクの認識が正常にできておりませんので、ディスクの入れ直しを行なってください。ディスクの入れ直しでも改善されない場合は、別のディスクでも試してみてください。
■ディスクがよごれている可能性があります。	・ディスクの記録面にホコリやよごれがついていないか確認してください。また、別のディスクでも試してみてください。
■このディスクは初期化できませんでした。ご使用になれません。	・ディスクのトラブルの可能性があります。複数枚のディスクで同じメッセージが表示されるときは、本体異常の可能性があります。
■記録できないパーツが含まれているため、中止します。	・DVD 互換モードを入（主音声）にして、画質指定ダビングを行なってください。高速・無劣化でのダビングはできません。
■ DVD 互換モードが切で録画されたパーツのためダビングできません。	・DVD 互換モードを入（主音声）にして、内蔵 HDD 内で画質指定ダビングを行なってください。その後、ディスクにダビングをしてください。
■コピープロテクション情報を検出しました。	・コピー禁止の情報が含まれているデータです。録画したデータの情報を確認してください。
■ IP アドレスを取得できませんでした。DHCP を使わない設定で運用してください。	・IP アドレスを取得できていない状態ですので、DHCP を使わずに IP アドレスなどを手動で設定してください。
■ DNS サーバーからの応答がありません。DNS サーバーのアドレスを確認してください。	・DNS サーバーアドレスが正しく取得できていません。PC での設定値を確認するか、またはご契約されているプロバイダーに確認していただき、正しい DNS サーバーアドレスを設定してください。
■ DNS サーバーを利用した名前の解決ができません。	・ご契約されているプロバイダーに確認していただき、正しい DNS サーバーアドレスを設定してください。
■ルーターからの応答がありません。ルーターとの接続を確認してください。	・ルーターとつながっていない状態にありますので、接続を確認してください。LAN ケーブルを抜き差しすると改善される場合があります。
■ディスクトレイ、又は扉の異常です。	・電源が待機状態の時に、本体の『トレイ開／閉』を押して強制排出を行なってください。どうしても取り出せない場合は、本体異常の可能性があるため、⇨207 ページをご覧になり、修理をご用命ください。
■ HDD の認証情報に異常を検出しました。	・物理的、あるいは何らかのトラブルによって、HDD の内容または接続情報に異常を検出した状態です。 ・正常に認識させるためには HDD を初期化してください。ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
■録画できる信号がありません。	・録画可能な信号が入力されていない状態です。接続やアンテナレベルを確認してください。
■再生できませんでした。	・ディスクの読み取りに失敗している状態です。 ① HDD の場合は、いちど、電源コンセントを入れ直してください。それでも改善されない場合は HDD を初期化してください。 ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。 ② DVD の場合は、ディスクの記録面によごれやホコリがないか確認し、何度か入れ直してください。また、別のディスクでも試してみてください。 ・本機で登録していない USB HDD を接続して、コピー制限のあるタイトルを再生していませんか。 本機に接続した USB HDD に録画したり再生したりする場合は、あらかじめ登録する必要があります。 本機以外で登録した USB HDD の内容を再生したい場合は、登録した機器に接続してください。
■録画に失敗しました。	・ディスクへの記録に失敗している可能性があります。 何度も起こってしまう場合、HDD の記録状態に異常が発生していることが考えられます。HDD の初期化を行なってみてください。ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
■録画を開始できません。ディスク情報を確認してください。	・録画できない条件が発生しています。ディスク情報を見て、記録時間、残量、タイトル数、ディスク保護を確認してみてください。
■正常に電源が切られませんでした。録画内容が失われた可能性があります。	・強制終了か、または正常に電源が切られなかった可能性があります。録画内容を確認してください。
■ HDD の内容が複雑になりました。必要な内容をバックアップの上、HDD を初期化してください。	・HDD 内に細かいパーツが多くなり複雑化しています。早めに HDD 初期化を行なってください。ただし、HDD の内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
■切換え可能な別フォーマットがあります。切換えにはクイックメニューのディスク管理で、フォーマット優先表示を選択決定後、ディスクを入れなおしてください。	・本機、または対応機で DVD を HDVR フォーマットにしたディスクを、HDVR フォーマット非対応機で VR 録画タイトルを記録した可能性があります。 ・本機では両方のフォーマットに記録されている内容を、同時に見ることができません。詳しくは、「ディスクのフォーマットを切り換える」（⇨45 ページ）をご覧ください。

表示窓に表示されるメッセージ

表示窓に「ALERT」などのメッセージが表示されたら

表示例 ALERT

本体表示窓には、本機の状態を表すさまざまなメッセージが表示されます。ここでは、おもなメッセージやエラーの表示について説明します。

特定の操作をすれば、消すことができます

表示	内容
ALERT	テレビ画面に何らかのメッセージが表示されています。 →テレビ画面を確認してみてください。（詳しくは⇨185 ページをご覧ください。）
LOCK	トレイロック中であることを示します。 →トレイロックを解除すると UNLOCK と表示されます。（⇨15 ページ）
H-ID-1 H-ID-2 H-ID-4	HDMI接続時のエラーです。HDMIケーブルが接触不良、または故障している可能性があります。 →HDMI ケーブルを抜き差ししたり、本機と接続機器の電源を入れなおしたりしてください。 →HDMI セレクターを使用している場合は、セレクターを使わずに直接接続してください。

本機での内部処理が終了すれば消えます。しばらくお待ちください

表示	内容
WAIT	電源投入時などの、本機内部での動作処理中です。
UPDATE	ソフトウェアバージョンアップ中です。

本体内部に異常があります

表示	内容
ERXXXX	本体内部異常のエラーです。（ERXXXX の「XXXX」は英数字４桁） →本体の電源ボタンを 10 秒以上押し続けると、電源が切れます。電源を入れ直して正常に起動する場合は、しばらく様子を見てください。電源を入れ直しても、再び「ERXXXX」などと表示される場合は、本体内部で異常が発生している可能性があります。「東芝 DVD インフォメーションセンター」にお問い合わせください。（⇨裏表紙）

頻繁にエラーが表示される場合や、上記の操作をしてもエラー表示が消えない場合は

本体異常をはじめ、ディスクやケーブル類の不具合、または本機と接続機器との相性などさまざまな原因が考えられます。状況の確認を含め、「RD シリーズサポートダイヤル」または「東芝 DVD インフォメーションセンター」にご相談ください。（⇨裏表紙）
ご依頼の際には、エラー番号や症状などを詳しくお知らせください。

※リモコンや本体での操作を受け付けない場合には、性急に電源プラグを抜いたりしないでください。本体の電源ボタンを押し続ければ電源を切ることができます。（⇨200 ページ）

※電源が「入」のときに電源プラグを抜いたりすると、本機に著しい障害を及ぼす可能性があります。電源プラグを抜く前に、必ず本体の電源を切ってください。

表示窓に「□」が点灯したら

表示例

「□」が点灯しているときは、電源が「切」状態でも、番組表データの取得などで内部処理中であることを表します。また、起動が遅くなります。

「□」が点灯中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になります。

表示アイコン一覧

電源を入れたときなどに表示されるアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
読込み中	ディスクの読み込み・記録の終了時に表示されます。	処理中	ディスクの取り出し・本機の終了時に表示されます。
準備中	電源を「入」にしたとき、本機が使える状態になるまで表示されます。	■・・・	高速起動しているときに表示されます。

番組表や番組に関するアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
TS1	TS1 で録画予定、または録画中の番組	PPV	ペイ・パー・ビュー番組
TS2	TS2 で録画予定、または録画中の番組		視聴年齢制限が設定されている番組
RE	RE で録画予定、または録画中の番組		現在に一番近い毎予約
	デジタル放送からの、未読のお知らせ		二番目以降の毎予約
DT	デジタル放送による番組データ	終	「番組追っかけ」を【する】に設定していて、番組が終わって約一週間（または二回）以内の毎予約
NK	日刊編集センター情報による番組データ（iNET）	終	「番組追っかけ」を【する】に設定していて、番組が終わって約一週間（または二回）以上経過した毎予約
	スカパー！による番組データ（iNET）	追（青色）	番組追跡の結果、予約時間が自動で変更された番組
ステレオ	ステレオ音声放送	追（緑色）	番組開始時刻をリアルタイム追跡中（デジタル放送のみ）
二重	二重音声放送	追？	番組追跡に失敗した予約 最大録画可能時間を超えた予約
モノラル	モノラル放送	追×	手動で予約するなど、追跡対象外となった予約 「番組追っかけ」を【しない】に設定している予約
SS	サラウンドステレオ放送	TS1	おまかせ自動録画などで、自動的に録画予約された番組
16:9	画面の横と縦の比が 16：9 の番組	TS1	W 録自動振り替えで、W 録が変更になった番組
HD	デジタルハイビジョン放送	お気に入り	おまかせ自動録画の【お気に入り】で検索された番組
SD	デジタル標準テレビ放送	シリーズ	おまかせ自動録画の、【シリーズ】で検索された番組
切換可	複数の映像・字幕・音声などがある番組	お楽しみ	おまかせ自動録画の、【お楽しみ番組】で検索された番組

見るナビや編集ナビに表示されるアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
TS	TS タイトル（「TS」で録画された番組）	▶途中	再生して、途中で止めたタイトル
TSE	TSE タイトル（録画品質「TSE」で録画された番組）	二重	VR タイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトル
VR	VR タイトル（「RE」で録画された番組）	コピー×	コピーワンス（放送から一回だけ録画可能）番組を録画した、コピー禁止タイトル
V	本機の見るナビに対応した、DVD-R/RW(Video フォーマット) ディスクに記録されたタイトル	ダビング	コピー回数が最大９回残っている、ダビング１０タイトル
オリジナル	録画した、そのままのタイトル	コピー×	コピーできる回数が０になり、移動しかできなくなった、ダビング１０タイトル
プレイリスト	タイトルやチャプターから、好きなシーンだけ集めたもの（再生順を決めるリスト）		保護されているタイトル
NEW	録画したあと、一度も再生していないタイトル		自動削除の対象になっているタイトル
NEW	「お楽しみ番組」で録画され、一度も再生していないタイトルの中で、特におすすめなタイトル	AACS	HDVR フォーマットのディスクにコピーや移動ができないタイトル

困ったときの解決法

故障かな…？と思ったときや、操作ができずに困ったときなどは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

●表示窓にメッセージなどが表示されるときは？ ⇨ 186 ページ
●困っている内容から調べたいときは？ ⇨ 188 ページ
●用語がわからないときは？ ⇨ 201 ページ

東芝 DVD サポートページ

よくあるお問い合わせやトラブル情報について
以下のホームページでも掲載しています。
合わせてご活用ください。

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
電源	電源が入らない	• 電源プラグが抜けていませんか。 →コンセントに差し込んで電源を入れてください。 • 停電で電源が切れていませんか。 →安全保護装置が働いていることがあります。その際は、再度コンセントに差し込んで電源を入れてください。	準 19 —
	電源を入れて画面が表示されるまでに時間がかかる	• 本機が起動している途中であり、正常に動作しています。	—
	電源「切」状態のときに動作音がする	• 電源が「切」状態でも、本機内部では録画予約メールの取得や番組データの取得などの動作をしていることがあるため、ファンが回転します。	—
テレビとの接続	テレビに映像が出ない	• 本機とテレビをつなぐ接続コードが抜けている、または抜けかけていませんか。 →接続を確認し、再度接続しなおしてください。 • テレビ側の入力切換が間違っていませんか。 →本機と接続している入力端子にテレビの入力切換を合わせてください。 • HDMI 端子と D 端子両方を使って接続し、出力制限のあるディスクを再生している場合は、HDMI 端子のみで接続してください。	準 8、9 準 19 操 20 —
	本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった	• アンテナ線を本機→テレビに接続したときや、分配器を使って接続した場合、受信電波レベルが減衰してしまうことがあります。この場合、市販のブースターを使うと改善されることがあります。 • アンテナ線が劣化していませんか。販売店にご相談ください。	準 32 —
	本機を接続したら、テレビが映らないことがある	•【アンテナ出力切換設定】が【切】になっていませんか。【アンテナ出力切換設定】が【切】になっていると、本機の電源が入っていない状態では、テレビで放送を受信できない場合があります。 →設定メニューから【チャンネル / 入力設定】＞【アンテナ出力切換設定】＞【入】の順に選ぶと、本機の電源が入っていなくても、テレビを見られるようになります。	操 176
	D 端子を使ってテレビと接続したが、きれいな映像が出ない	• 解像度切換 を押して、接続したテレビの D 端子（D1 ～ 4）に合わせて解像度を切り換えてください。	準 34
	テレビにハイビジョン映像を映したい	• 一番のおすすめは、HDMI 端子での接続です。HDMI で接続していただくと、無劣化でハイビジョン映像が表示されます。HDMI 端子がない場合でも、D 端子が搭載されていて、D3、D4 まで対応していれば、ハイビジョン映像を表示できます。	準 8、34
	テレビと本機、どちらでも有料チャンネルを見たい	• 契約は B-CAS カードごとになります。テレビでも本機でも、それぞれ有料チャンネルを視聴したい場合はそれぞれに契約が必要になります。	—
	地上デジタル放送を見たいけれど、テレビが対応していない	• 本機は地上デジタルチューナーを内蔵している為、地域やご自宅の環境が整っていれば、本機を通して地上デジタル放送を見ることができます。	—

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
テレビとの接続	ＨＤＭＩケーブルで接続したが、映像や音声が出ない／急に出なくなった	• 設定メニューから、以下の設定を確認してください。 →映像が映らない場合、[解像度切換]を押して出力を切り換えてください。その後、「映像出力切換設定」を【HDMI 優先】に設定してください。 →音声が出ない場合、「デジタル音声出力　HDMI」を【自動】に設定してください。	操 178 操 180
		• 本体表示窓に「HDMI」と点灯しているか確認してください。点灯していない場合は、再度接続しなおしてみてください。	操 10
		• HDMI 対応テレビの電源を入れ直してください。	—
		• 本機または HDMI 対応テレビの電源が「入」状態のときに、HDMI ケーブルを接続しなおしてみてください。	準 8
		• HDMI 対応テレビの電源を入れてから約 30 秒後に、本機の電源を「入」にしてみてください。	—
		• HDMI 規格に準拠したケーブルを使っているか確認してください。	準 8
表示	画面右上に [i] マークが表示されている	• 未読のデジタル放送のお知らせ（放送局からのお知らせ／本機に関するお知らせ）があるときに表示されます。	操 175
		• お知らせを読みたいときは、設定メニューから【はじめての設定 / 管理設定】－【デジタル放送のお知らせ】の順に選んでください。お知らせを表示するとマークは消えます。	操 175
	チャンネル表示や再生マークなどが画面に表示されない	• 停止中に[スタートメニュー]を押し、【設定メニュー】を選んで[決定]を押します。【操作・表示設定】－【画面表示設定】を順に選び、【画面表示】を「入」にすると表示されるようになります。	操 177
放送全般	映像が不安定になる	• 地上デジタル放送を受信しているとき、アンテナからはいる電波が強すぎて、映像が受信できない、またはノイズが出る場合があります。そのときには、地上デジタル放送受信感度の設定を【モード 2】にしてみてください。	準 32
		• 市販の放送波対応ブースターを使うと改善されることがあります。	準 32
デジタル放送全般	デジタル放送だけ映らない / 映りが悪い	• 電波の種類（BS、110 度 CS、地上デジタル）に適合したアンテナを使用していますか。	準 6、7
		• アンテナ線がはずれている、またははずれかけていないか確認してください。	—
		• アンテナの向きがずれていませんか。 →アンテナの向きを調整してください。	準 44
		• B-CAS カードが正しく挿入されていますか。	準 18
		• 積雪や豪雨、雷などで電波が弱くなっていませんか。 →気象状況が改善されるまでお待ちください。降雨対応放送（BS・CS のみ）の場合、映像の品質は通常に比べて悪くなります。	操 70
		• 市販の放送波対応ブースターを使うと改善されることがあります。	準 32
	アンテナレベルを確認したい	• 設定メニューの【チャンネル / 入力設定】－【デジタル放送設定】－【初回設定】－【受信設定】の順に選び、【地上 D アンテナレベル】または【BS・110 度 CS アンテナレベル】を選ぶと、確認できます。	準 44
	データ放送が録画できない	• 本機ではデータ放送を録画することはできません。	操 14
	有料放送が視聴できない	• B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 • 有料放送の視聴には、事前に放送事業者との契約が必要です。	準 18
	引越しをしたら、データ放送や文字スーパー表示が表示されなくなった	• データ放送用の地域設定は正しいですか。 →「郵便番号と地域の設定」を行なってください。	準 41
	視聴年齢制限のある番組を視聴 / 録画したい	• 暗証番号と年齢制限の設定が必要です。 →暗証番号を設定したあと、視聴年齢を設定してください。年齢を制限しない場合は、【20 歳（制限しない）】を選んでください。	準 42
	視聴設定の暗証番号を忘れてしまった	• 視聴設定の暗証番号は、パレンタルロックやカギ付きフォルダの暗証番号と異なり、忘れてしまったときはご自身で変更することができないため、有料での対応となります。	準 42
		→暗証番号を忘れた場合は、「RD シリーズサポートダイヤル」にご連絡ください。	裏表紙

困ったときの解決法・つづき

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
BS・CSデジタル放送	BS・CS デジタル放送が映らない	•個人で BS・110 度 CS デジタル放送対応アンテナを接続した場合は、「BS・110 度 CS アンテナ電源設定」を【パワーセーブ】に設定してください。	準 43
		•BS・110 度 CS デジタル放送対応アンテナを使用していますか。BS デジタル放送のみを受信する場合でも、従来の BS アンテナでは受信できない場合があります。	準 6
		•アンテナ線やアンテナプラグが劣化、またはショートしていないか確認してください。	—
		•BS･110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナ線や分配器、分波器、ブースターなどを使用しているか確認してください。	準 6、32
		•風や振動で、アンテナの向きが変わっていませんか。アンテナを調整し、【BS・110 度 CS アンテナレベル】でアンテナレベルが最大になる角度にしてください。	準 44
		•着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰が考えられます。BS・110 度 CS デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがありますので、その際は、天候の回復をお待ちください。	—
		•放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止している場合があります。	—
	雪や大雨のときに、放送を受信できない	•天候の影響で BS、CS デジタル放送が受信できなくなることがあります。降雨対応放送が行なわれているときは、クイックメニューから【信号切換】-【降雨対応放送切換】を選んでください。	操 70
地上デジタル放送	突然、地上デジタル放送が映らなくなった	•お住まいの地域で、デジタル放送用周波数再編（リパック）が行われた可能性があります。 →設定メニューの【チャンネル／入力設定】－【デジタル放送設定】－【初回設定】－【チャンネル設定】－【地上 D 自動設定】を順に選び、【初期スキャン】または【再スキャン】を行ってください。	準 38
	地上デジタル放送が受信できない	•UHF アンテナはありますか。 →地上デジタル放送は UHF 帯を使用するので、UHF アンテナが必要です。	準 6
		•UHF アンテナを接続した上で地上デジタル放送が映らないときは、初期スキャンを行ってください。 ① (スタートメニュー) を押し、【設定メニュー】を選んで (決定) を押す ②【チャンネル / 入力設定】－【デジタル放送設定】－【初回設定】－【チャンネル設定】－【地上 D 自動設定】－【初期スキャン】の順に選び、地域を選択する	準 38
		•アンテナの方向は正しいですか。 →アンテナレベルの数値が小さい場合は、アンテナの方向調整をしてください。	準 44
		•B-CAS カードは正しく挿入されていますか。	準 18
		•初期スキャンを行ないましたか。	準 38
		•お住まいの地域で放送は行なわれていますか。 →地上デジタル放送が行なわれているかを、もよりの放送局にお問い合わせください。	準 6
		•CATV や共聴システムご使用の場合は地上デジタル放送に対応（パススルー方式）になっていますか。 →CATV の場合は、ご契約の CATV 会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問合せください。	—
	イーサネット通信ができない（LAN 端子を使った双方向サービスができない）	•LAN 端子は正しく接続されていますか。	準 13
		•イーサネット利用設定を【利用する】に設定してください。	準 48
	通信速度が遅い、不安定	•LAN ケーブルが長すぎる場合、通信速度が遅くなることがあります。	—
		•接続機器の使用状況によっては、通信速度が遅くなる場合があります。（データ量が多い場合など）	—
		•通信環境によるもの（ADSL の場合、電話局から遠いなど）ではありませんか。	—
		•回線が混んでいると、通信速度が遅くなることがあります。	—

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
外部機器との接続	ケーブルテレビ（CATV）で地上デジタル放送を受信したい	• CATV パススルー方式でサービスが行なわれていれば、受信できます。受信できるのは「UHF、VHF、ミッドバンド（MID：C13 ～ C22）帯、スーパーハイバンド（SHB：C23 ～ C63）帯」です（トランスモジュレーション方式には対応しておりません）。詳しくは、提供の CATV 会社にお問い合わせください。	準 10
	DVI 端子がついたモニターとつなぎたい	• 本機の HDMI 出力端子と DVI 入力機器（モニターやプロジェクターなど）と接続するときは、HDMI-DVI 変換ケーブルが必要です。ただし、接続する機器やケーブルによっては、映像が出ないことがあります。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。	—
	コントロールアンプなどを接続したい	• 本機のデジタル音声出力を、5.1ch 対応の AV アンプ などに光ケーブルで接続すれば、5.1ch のシアターサラウンドを使用することができます。	準 15
USB HDDとの接続	ドライブ切換 を押しても、USB HDD を選べない	•「DVD/USB 切換」機能で、DVD から USB HDD に切り換えてください。	準 17
	USB HDD を使用できない	• USB HDD の電源が入っていますか。 →USB HDD の電源を入れたあと、本機の電源を入れてください。	準 16
		• USB HDD が正しく接続・設定されていますか。 →正しく接続・設定してください。	準 16、17
		• 本機で USB HDD を登録しましたか。 →USB HDD を使用するには、本機と接続したあと、登録する必要があります。	準 17
	USB HDD に録画できない	• USB HDD に十分な空き容量がありますか。 →空き容量が少ない場合は、番組を内蔵 HDD にダビングしたり、削除したりして増やしてください。	操 134 156
	USB HDD に録画した番組が消えてしまった	• USB HDD を使用中に、停電や雷などの瞬間的な停電、USB HDD の電源プラグを抜く、ブレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。 →このような場合、録画した番組が消える場合があります。録画した番組がすべて消えた場合や、USB HDD が動作しない場合は、USB HDD を登録し直してください。	準 17
	USB HDD に録画予約した番組が、内蔵 HDD に録画されていた	• USB HDD が無効になっていませんか。 →USB HDD を正しく接続しているか、または USB HDD の電源が入っているかどうかをご確認ください。 • DVD/USB 切換が「DVD」になっていませんか。 → ドライブ切換 を押し、「DVD から USB に切換」を選んで 決定 を押してください。 • 本機に登録されていない USB HDD を接続していませんか。 →USB HDD を登録するか、本機に登録済みの USB HDD を接続してください。	準 16 準 17 準 17
視聴	映像が伸びてしまったり、画面内におさまらなかったりする	• 設定メニューから【操作・表示設定】－【TV 画面形状】を選び、お使いのテレビに合わせて画面比を変更してください。 • DVD-R/RW(Video フォーマット) に 16：9(ワイド) の映像を録画したときは切り換わりません。 •【4：3 ノーマル】に設定しても DVD ビデオディスクや録画モードによっては【4：3LB】に切り換わることがあります。 • オートワイド機能に対応している端子で接続してください。ワイドテレビと接続するときは、画面比（画面の横・縦比）の異なった映像を自動的に識別する機能（オートワイド）を持つ、テレビの S1（または S2）、D 端子または HDMI 映像入力端子と接続してください。 • ワイド放送や市販の DVD ビデオディスクのなかには、映像がフルモードで記録されたものがあります。このような場合には、S1（または S2）、D 端子または HDMI 映像端子で接続していると、再生時にワイドテレビ画面で自動的に 16:9 の画面比で映像を表示します。 • 本機で設定できないときは、テレビ側で設定してください。	準 33 — — 準 34 準 34 —
	デジタル放送の録画中に他のデジタル放送を視聴したい	• RE 側で録画をしている場合は TS2 側で視聴が可能です。 • TS1 側で録画している場合は TS2 側で視聴が可能です。 • TS2 側で録画している場合は TS1 もしくは RE 側で視聴が可能です。 ※ デジタル W 録を行っている場合は別チャンネルの視聴ができません。	— — —

困ったときの解決法・つづき

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
ディスク	8cm の DVD を使いたい	• 8cm の市販 DVD-Video の再生は可能ですが、DVD-R/RW/RAM については、記録・再生いずれも対応していません。	—
	静止画（JPEG）を記録した CD/DVD を再生したい	• 静止画（JPEG）の記録または再生には対応していません。	—
	DVD+R/RW を使いたい	• DVD+R/RW には対応していません。	—
	DVD のリージョンコードを変更したい	• 本機で作成された DVD には、リージョンコードは付きません。	—
	2 層の DVD-R に、コピーワンス番組を記録したい	• CPRM 対応のディスクを、VR フォーマットすると記録できます。	操 55
番組表	番組表が表示されない	• 番組ナビから【番組ナビ設定】－【番組ナビチャンネル設定】の順に選び、表示したい放送に「番組表表示」のチェック（✔）がはいっているかどうか、ご確認ください。 • 番組表データを受信するまでは表示されません。設定してからはじめて受信するまでに一日程度かかることがあります。 • 常時通電の状態にしていますか。 →電源コードを抜いたり、電源プラグを抜いていたりすると、番組表データを受信することができません。長期的にお使いにならない場合を除き、常時通電状態でお使いください。	操 100 — —
	iNET から番組表を取得したい	• iNET から番組表を取得する場合は、本機がインターネット常時接続環境に接続している必要があります。	準 13、48
	CATV やスカパー！の番組表を使いたい	• CATV やスカパー！の番組を番組表に表示するには追加設定が必要です。 ① 本機がブロードバンド常時接続環境につながっている。 ② 番組表情報取得先が iNET に設定されている。 ③ 番組表に表示するチャンネルの追加設定が済んでいる。	準 45 ～ 47
	デジタル放送の番組表が受信できない	• デジタル放送の番組表は、放送電波の中に入って送られてきます。本機でデジタル放送が視聴できない状態や、本体の電源プラグを抜いている場合は番組表の更新・取得ができません。 •「番組ナビチャンネル設定」で登録のチェックが外れている場合や、チャンネル設定でスキップされている場合にも、番組表は表示されません。 **※ 番組表の取得のためには、最低でも一日「3 時間」以上は電源を待機状態にしてください。**	— 操 100
	BS・110 度 CS デジタル放送アンテナと接続したところ、放送は受信できたが番組表が表示されない	• 番組表を表示するには、番組ナビから【番組ナビ設定】－【番組ナビチャンネル設定】の順に選び、BS デジタルまたは 110 度 CS デジタルの「番組表表示」にチェック（✔）を入れてください（番組表データを受信するまでに、しばらく時間がかかることがあります）。	操 100
	デジタル放送の番組表がところどころ抜けている	• デジタル放送の受信状況などによって起こるもので、故障ではありません。 • 番組表を表示中に [サブメニュー] を押して、【番組表更新】を選び、最新の番組データを取得すると、「歯抜け」状態が改善されることがあります。 • また、番組データを正しく取得するには、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態にしておくことが必要です。	— 操 99 —
録画予約	録画予約ができない	• 時計の時刻設定はしていますか。 →時刻設定をしてください。 • 予約内容がいっぱいになっていませんか。 →不要な予約を取り消してください。	準 36 操 87
	日時を指定して録画予約をしたい	① [番組ナビ] を押し、【録画予約一覧】を選んで [決定] を押す ② 画面右上の【新規予約】を選び、[決定] を押す ③ 日付や時間など各項目を設定する ④ すべて変更終了したら、【登録】を選び、[決定] を押す 続けて予約する際は手順 1 ～ 4 を繰り返し、すべて完了した場合は、[番組ナビ] または [終了] を押して終了する	操 78

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
録画予約	録画予約の予約名を変更したい	① 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選んで 決定 を押す ② 変更したい予約を選び、決定 を押す ③「録画予約（基本的な設定）」画面で 青 を押す ④ 文字入力画面に切換わるので、タイトル名を変更し、登録する	—
	G コード予約したい	• G コード予約の機能はありません。	—
	予約をキャンセルしたい	① 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選んで 決定 を押す ② キャンセルしたい予約を選び、クイックメニュー を押す ③【予約キャンセル】を選び、決定 を押す ④ 確認メッセージが出てきたら、「はい」を選び、決定 を押す	操 87
	予約録画終了後に電源が切れるようにしたい	• 電源が待機状態で予約録画が始まった場合、終了時刻に何も作業をしていないと自動的に電源が切れます。 • 電源を入れていた場合は、録画中に クイックメニュー を押し、【録画終了時刻 / 電源設定】を選んで 決定 を押すと、終了後電源【切る】の表示が出ます。そのまま 決定 を押すと、設定完了です。 ※ 設定をしていても、録画終了時刻に再生動作や編集などの操作をしていると、電源が切れません。	— 操 87
録画	コピーワンス放送を録画したい	• 内蔵 HDD または USB HDD に録画できます。録画したタイトルは、記録可能な DVD ディスクに一度だけ移動することができますが、ディスクから HDD に移動する事はできません。	操 55、60
	ダビング 10 放送を録画したい	• 内蔵 HDD または USB HDD に録画できます。録画したタイトルは、記録可能な DVD ディスクに 9 回コピーして、最後の 1 回は移動することができますが、ディスクから HDD に移動する事はできません。	操 55、60
	デジタル放送を、ハイビジョンのまま録画したい	• 内蔵 HDD または USB HDD に、TS または TSE 録画してください。	操 57
	録画中に、録画予約をキャンセルしたい	• 予約録画中は、録画予約をキャンセルできません。現在の録画が終了してから、予約キャンセルしてください。	—
	DVD に直接録画したい	• DVD ディスクに直接録画することはできません。一度 HDD に録画してから、DVD ディスクにダビングしてください。	—
	複数番組を同時に録画したい	• TS1 と TS2、TS1※と RE、TS2 と RE の同時録画が可能です。 ※ RE 側でデジタル放送を録画している時は TS1 側で録画を実行することが出来ません。	操 24、74
	通常録画中に、終了時刻を設定したい	① 録画している「W 録」を選び、クイックメニュー を押す ②【録画終了時刻 / 電源設定】を選び、決定 を押す ③ ▲・▼ボタンで終了させたい時刻に変更し、決定 を押す ※ 現在時刻より 5 分以降の時刻にしか設定できません	操 74
	おまかせ自動録画を設定したはずなのに、「録画予約一覧」に番組が表示されない	• おまかせ自動録画は、最長 2 日以内の番組を、設定した自動録画時間の範囲（合計）で自動的に録画予約します。2 日以内になってからご確認ください。	操 90
	内蔵 HDD に録画ができない	• DVD ドライブまたは USB HDD が選ばれていませんか。 → ドライブ切換 を押して、「HDD」に切り換えてください。 • 内蔵 HDD の空き容量が足りなくなっていませんか。 →不要なタイトルを消去するか、またはとっておきたいタイトルを DVD-RAM や USB HDD などにダビング（移動）してください。 • 停電などで HDD に保護がかかっていませんか。 →必要なタイトルを DVD-RAM や USB HDD などにダビングしたあと、HDD の初期化をしてください。	操 22 操 134 操 150 操 175

困ったときの解決法・つづき

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
録画	録画が止まらない	• ナビ画面などが表示されていませんか。 →ナビ画面などが出ていると■を押しても止まりません。 • 現在どのドライブ（HDD/USB）が選ばれていますか。 →HDDに録画しているのであれば「HDD」、USBに録画しているのであれば「USB」に切り換えてください。 • 現在どの「W録」が選ばれていますか。 →録画をしているW録に合わせて、リモコンのW録を押して「TS1」、「RE」または「TS2」に切り換えてください。 • リモコンの『チャンネル切換／通常』スイッチが「チャンネル切換」側になっていませんか。 →「通常」側に切り換えて■を押してください。	— 操73 操73 操5
	画質レート（録画モード）を変更したい	■設定1～5に設定されている画質から選ぶ方法 ① 録画及び再生停止中に クイックメニュー を押す ②「録画品質設定」で決定を押す 【例】HDDの品質を設定1（出荷時SP（4.6）D/M1）に変更 ③ 設定1のHDD側にカーソルを合わせて決定を押す ④ 設定画面右下の「登録」を選び、決定を押す ■設定1～5の値を変更する方法 ① 録画及び再生停止中に クイックメニュー を押す ②「録画品質設定」で決定を押す 【例】設定3を、VR　MN8.0　L-PCMに変更 ③ 設定3（TSE　MN12.0　　　）にカーソルを合わせて決定を押す ④ 録画方式（左の項目）にカーソルを合わせて▲・▼で「VR」に変更 ⑤ 録画モード（中央左の項目）が「MN」であることを確認 ⑥ レート（中央右の項目）にカーソルを合わせて▲・▼で「8.0」に変更 ⑦ 音質（右の項目）にカーソルを合わせて▲・▼で「L-PCM」に変更 ⑧ 全ての項目の設定が完了後、決定を押す ⑨ 設定画面右下の「登録」を選び、決定を押す	操59、79、84
	自動でCMをカットしたい	• CMのオートカット機能は搭載していません。ただし、マジックチャプター（本編）を利用し、おまかせプレイリストを作成することにより、擬似的にCMがないタイトルを作成することは可能です。	操83、182
	デジタル放送を録画する時に、マジックチャプターを使いたい	• TS1ではマジックチャプター機能は働きますが、TS2では働きません。	操83
	TSE録画が失敗する	• TSEの直接録画は、TSでの録画よりも電波の影響を受けやすく、受信状態によっては正しく録画できない、または失敗することがあります。 • TSE録画をするときには、一度TS録画で内蔵HDDに記録し、HDD内でダビングしてTSEタイトル作成することをおすすめします。特にダビング10番組の場合は、異なるレートでダビングが可能になるので、より便利に使えます。 • TSE録画においてハイビジョン放送（HD）の番組を画質レート2.8Mbps未満に設定した場合、画質は標準放送画質（SD）に変換されます。 • 画質レート2.8Mbps以上に設定した場合、TSE録画はハイビジョン放送（HD）として録画されますが、録画時の画質レートが低い場合、映像によってはブロック状のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。そのようなときは、画質レートを上げて録画されることをおすすめします。	— — 操12、57、72、84
	二カ国語の主音声／副音声を両方とも記録したい	• HDDに「RE」を使って記録する場合は、「DVD互換モード」の設定を「切」にしてください。 ※ デジタル放送の場合は流れてくる音声信号によってDVD互換モードが「切」でも二ヶ国語で録画出来ない場合があります。	操13、182
	マジックチャプター機能が働かない	•「TS2」で録画する場合やジャンルによっては、マジックチャプター機能が働かない場合があります。 • チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。	操83 操80、205

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
録画	市販のDVDビデオの映像を録画したい	• 市販されているほとんどのDVDビデオなどは、録画禁止処理がされているため、録画はできません。	—
	TVお好み再生ができない	• 録画中のW録ではTVお好み再生ができません。	操108
	ネットdeレックでREGZAから本機に録画したとき、終了後に電源が切れない	• 終了後に電源が切れるように設定していても、録画に失敗したときや、録画を中断した場合は、電源が切れません。	—
再生	DVDやCDの再生ができない	• 「HDD」が選ばれていませんか。 → ドライブ切換 を押して、「DVD」に切り換えてください。 • 「USB」が選ばれていませんか。 → クイックメニュー を押し、「USBからDVDに切換」を選んで 決定 を押してください。	操113 準17
	市販のDVDを再生しているときに、音声/音多 を押しているのに音声が日本語に切り換わらない	• DVDビデオに日本語の音声がはいっているかどうかご確認ください。 • 日本語の音声がはいっているのにもかかわらず、音声/音多 を何度か押しても切り換わらないときは、DVDのトップメニュー画面から音声を切り換えてください。 ※ リモコンのボタンでの切換えはディスクによっては制限されている場合があります。	操115
	内蔵HDDに録画したタイトルが、再生できない	• 「DVD」または「USB」が選ばれていませんか。 → ドライブ切換 を押して、「HDD」に切り換えてください。	操110
	録画した字幕放送の字幕を入/切したい	• TS録画したタイトルで、字幕の入/切が可能なタイトルであれば、再生中に切り換えることができます。 ① 再生中に クイックメニュー を押す ② 「信号切換」を選び、決定 を押す ③ 「字幕切換」を選び、決定 を押す ④ 入/切を選択し、▲・▼で字幕を選ぶ	—
	作成したDVDビデオディスクの番組説明が表示できない	• 本機で作成したディスクの番組説明を表示するには、見るナビや編集ナビ画面を表示し、対象のタイトルにカーソルを合わせた状態で 番組説明 を押してください。	操52
	録画したはずのタイトルが見つからない	• 正しい録画先を選んでいますか。 →内蔵HDDに録画したタイトルであれば「HDD」に、USB HDDに録画したタイトルであれば「USB」に切り換えてください。ただし、USB HDDに録画予約しても、USB HDDが無効な状態であると、内蔵HDDに録画されます。 • 自動削除対象になっているタイトルではありませんか。 →削除したくないタイトルは、自動削除を【しない】に設定して録画するか、タイトルを保護してください。 • デジタル放送の録画実行時に、受信状態が悪いなどの理由で、受信エラーが発生した場合は、録画が実行されないことがあります。	操110 操82 —
	他の機器で作成したディスクが再生できない	• 他の機器で作成されたディスクは互換性が低く、再生できない場合があります。	—
	JPEG画像の再生ができない	• CD-DAフォーマットで記録されたCD-RやCD-RWは再生できますが、JPEG画像などが記録されているディスクの再生はできません。	—
	海外で購入したDVD ビデオディスクを再生したい	• 以下のディスクは再生可能です。 —映像方式がNTSCで記録されている。 —DVDビデオの場合、リージョンコード／番号が「ALL」または「2」を含んでいる。（ディスクのジャケットなどに記載されています。）	操56
	市販のDVDビデオが再生できない	• リージョンコード/番号が「ALL」または「2」を含んでいますか（ディスクのジャケットなどに記載されています。） 上記以外の番号のディスクは再生できません。リージョン番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。リージョン番号がない（規格を満たしていない）場合は再生できません。	操56

困ったときの解決法・つづき

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
再生	再生していた映像が、突然止まってしまった	・HDVR フォーマットの DVD を再生中に、ネット de レックが始まった場合は、終了するまで再生することができません。	操 107
	他の機器で録画した、USB HDD のタイトルが再生できない	・コンテンツ保護のため、コピー制限のあるタイトルは再生できません。	—
	本機で録画した USB HDD のタイトルが再生できない	・録画したあとで、USB HDD の登録を解除していませんか。 →登録を解除してしまうと、USB HDD を接続しても、コピー制限のあるタイトルを再生できなくなります。また、再登録する場合は、USB HDD が初期化されるのでご注意ください。	準 17
	市販の HD DVD、ブルーレイディスクが再生できない	・本機は HD DVD、ブルーレイディスクに対応していません。	—
	再生をすると勝手にチャンネルが切り換わる	・リモコン右側面の切換スイッチが「チャンネル切換」になっていませんか。 →「通常」に切換えてください。	操 5
	画面の右側に目盛りのようなものが出ている	・現在表示している映像の画質が確認できる、「ビットレート表示」という機能が働いています。 →表示を消すには、ナビ画面や設定画面を表示していないときに［クイックメニュー］を押し、【ビットレート非表示】を選んで［決定］を押してください。 ※ ビットレート表示の機能は TS チューナー及び録画済の TS タイトルでは使用出来ません。（表示もしません）	操 117
	早送りが何段階あるか知りたい	・四段階あります。 →早送り / 早戻しのボタンを押す回数によって、切り換えることができます。（ディスクによっては制限される場合があります。）	操 114
ナビ画面	操作の途中で、ナビ画面が突然終了してしまった	・ネット de レックを利用する設定になっている場合、編集ナビなどで画面表示中や編集中であっても、相手機器からネット de レックの録画開始の要求があると、自動的に画面を終了し、可能な限り録画開始の準備をします。また、画面が終了後、すぐに編集ナビなどを再度表示しようとすると、録画に失敗します。 ※ プレイリストの保存中、ディスクの読込み中、ダビング中、TS2 で録画中など、ネット de レックを開始できない場合があります。ネット de レック開始前には、本機の録画予約や編集作業がネット de レックと重ならないように確認することをおすすめします。	操 107
削除	タイトルを削除したい	① ［見るナビ］を押し、削除したいタイトルを選ぶ ② ［クイックメニュー］を押し、【タイトル削除】を選んで［決定］を押す ③ 確認メッセージが表示されたら、【はい】を選ぶ	操 134 〜 136
	チャプターを削除したい	① ［見るナビ］を押し、削除したいチャプターが入ったタイトルを選ぶ ②『モード』を押し、チャプター一覧の表示に切り換える ③『クイックメニュー』を押し、【チャプター削除】を選び、［決定］を押す ④ 確認メッセージが表示されたら、【はい】を選ぶ	操 135 〜 136
	フォルダを削除（解体）したい	① 見るナビ、または編集ナビを表示し、［クイックメニュー］を押す ②【フォルダ機能】を選び、［決定］を押す ③【フォルダ設定】を選び、［決定］を押す ④ 削除したいフォルダを選び、［クイックメニュー］を押す ⑤【フォルダ解体】を選んで［決定］を押す フォルダが解体されると、フォルダ内にタイトルやプレイリストが入っていた場合はルート上（フォルダの外）に表示されます。	操 124

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
編集	プレイリストを編集しているときに、パーツを追加できない	• 以下の場合は、パーツ登録やプレイリスト登録をすることができません。 —編集しているタイトル（プレイリスト）自身、それに含まれるチャプター（プレイリスト） —静止画タイトル、または静止画と動画が混在するタイトルやチャプター —録画中のタイトル、または録画準備中	操 145
	タイトルを結合できない	• 以下のタイトルは、結合することができません。 —保護設定されたタイトル —静止画を含むタイトル —結合すると 9 時間を超える VR タイトル —結合すると約 24 ～ 27 時間を超える TS または、TSE タイトル —TS タイトルと VR タイトルなど（TS タイトルは TS タイトルと、VR タイトルは VR タイトルと、TSE タイトルは TSE タイトルとだけしか結合できません）	操 140、147
	チャプターを結合したい	① 編集ナビを押す。 ② 結合したいチャプターが入っているタイトルを選び、決定を押す ③【チャプター編集】を選び、決定を押す ④ 結合したいチャプター画面を選び、クイックマーク を押す ⑤【前と結合】または【全チャプター結合】から結合方法を選び、決定を押す	操 140 ～ 142
ダビング	ファイナライズしたら、解除できなくなった	• DVD-R ディスクは、一度ファイナライズしたら解除することができませんのでご注意ください。	操 167
	DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングができない	• ダビングしたいタイトルが以下の条件にあてはまるときは、DVD-R/RW（Video フォーマット）にはダビングできません。 —選択したパーツが TS または TSE タイトル —Video フォーマットでは記録できない解像度で録画されたタイトル —コピー制限のあるタイトル —DVD 互換モードを【切】で録画したタイトル	操 42、45、150
	Video フォーマットの DVD-R/RW に、画質を変換してダビングしたい	• 直接 Video フォーマットのディスクに、画質変換ダビングすることはできません。一度 HDD から HDD へ画質変換ダビングを行い、それを DVD-R/RW に高速ダビング、または DVD-Video 作成をします。	操 163
	コピー× が表示されているタイトルを、ダビングしたい	• CPRM 対応の VR または HDVR フォーマットのディスクに、1 回だけ「移動」ができます。DVD ディスクにダビングしたコピー禁止タイトルは、コピーも移動もできません。	操 60、151
	録画した ダビング 、 コピー× が表示されているタイトルのダビングができない	• コピーできる回数に制限のあるタイトルを表します。 ダビング（コピー）するたびに、コピー可能な回数が減っていき、表示が コピー× に変わると「移動」しかできなくなります。DVD ディスクにダビングしたタイトルは、ディスクからはコピーも移動もできなくなります。 →コピー可能な回数を確認してください。 • CPRM 対応のディスクを使っていますか。 →デジタル放送などを記録できる CPRM 対応のディスクを用意してください。 • Video フォーマットで初期化していませんか。 →DVD-R/RW（Video フォーマット）には、コピーも移動もすることができません。VR または HDVR フォーマットで初期化してください。	操 61 操 55 操 42
	録画した TS タイトルを、TSE タイトルに変換できない	• TS タイトルから TSE タイトルへの変換は、TS タイトル録画時の放送の受信状態によっては、正しく変換できない場合があります。	—

困ったときの解決法・つづき

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
ダビング	ネット de ダビングできない	• 以下のような場合、または以下のようなタイトルはネット de ダビングできません。 —ダビング元が内蔵 HDD 以外の場合 —ダビング先に DVD-R/RW（Video フォーマット）を選んだ場合 —ダビング先がネット de ダビング対応機ではない —上記以外にも、ダビング先や元の DVD ドライブ（HD DVD ドライブ含む）に HDVR フォーマットディスクが入っている場合は、ネット de ダビングができないことがあります。 • 将来の機種と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に #5 などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。 • 機種によっては、一部のドライブにダビングできない場合があります。また、対応機器から本機にネット de ダビングする場合は、ダビング先は内蔵 HDD しか選べません。 • ダビング先のディスクが DVD-R（VR フォーマット）のときは、ディスクの状態によっては、ダビングが中断される場合があります。	操 164、165 — — —
	DVD-Video 作成ができない	• 以下のタイトルは DVD-Video 作成できません。 —TS または TSE タイトル —コピー制限のある番組を録画したタイトル —DVD 互換モードを【切】で録画したタイトル →DVD 互換モードを「入」にするため、HDD 内で画質指定ダビング（ぴったりダビング）を行う必要があります。 ① 編集ナビ を押す ② ダビングしたいタイトルを選び、決定を押す ③ 機能選択で【ダビング】を選び、決定を押す ④ ダビング先切換で【HDD】を選び、決定を押す ⑤ 記録時間がオーバーしていなければ、ダビングモード選択で【画質指定ダビング】を選び、決定を押す ⑥【品質変更】を選び、決定を押す ⑦ 記録画質と同じ画質を選び、決定を押す ⑧ DVD 互換右の【変更】を選び、決定を押す ⑨【入（主）】または【入（副）】を選び、決定を押す ⑩【コピー開始】を選んで決定を押すと、ダビングが開始されます。 ※ 手順 3 で【ぴったりダビング】を選択すると、DVD 片面 4.7GB に入りきる最大の画質が自動で選択されます。 ※【ぴったりダビング】を選択すると、記録時間によっては元画質より高い画質に設定されることがありますが、実際の画質はよくなりません。	操 158
	ダビングしたディスクが、他の機器で再生できない	• 他の機器は、そのディスクの種類やフォーマットに対応していますか。 →対応する他の機器で再生するには、ファイナライズが必要な場合があります。 ① ファイナライズしたいディスクを挿入する ② ドライブ切換 を押し、「DVD」に切り換える ③ スタートメニュー を押す ④【DVD 管理】を選び、決定を押す ⑤【ファイナライズ / 解除】を選び、決定を押す ⑥ メッセージに従い、操作する	操 166、167
	ライン U ダビングできない	• 以下の場合はライン U ダビングできません。 —市販の DVD ビデオディスクの内容 —コピー制限のあるタイトル —TS または TSE タイトル、またはそれらを含むタイトル（プレイリスト）など —音楽用 CD や見るナビなどの画面表示 —L-PCM 96kHz 音声で記録された DVD ビデオディスク	操 163
	PAL 方式のビデオテープに記録された内容を、HDD にダビングできない	• 本機では PAL 方式の入力信号をダビングすることはできません。録画およびダビング可能な信号方式は日本国内で標準の NTSC 方式のみです。	—

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
リモコン	リモコンが効かない	• **リモコンモードが合っていない。** **→リモコンのボタンを押したときに、本体表示窓に「DR-1」「DR-2」「DR-3」のいずれかが表示される場合は、本機とリモコンのリモコンモードを合わせてください。** • リモコンの電池を入れ換えたときや、本体の時刻表示が点滅したときには、それぞれのリモコンモードを確認してください。 • 本機のリモコン操作がオフになっている。 →リモコンを使えるように、オフ設定を解除してください。 • **『チャンネル切換／通常』スイッチが目的の操作に合っていない。** **→操作に合わせてスイッチを切り換えてください。（通常の操作時は「通常」側）** • 数字などはリモコンの シフト といっしょに押してみてください。 • シフト ボタンを利用する必要がある主なケース —タイトル再生時、1/20 スキップやワンタッチスキップ / リプレイをしたいときに、左右カーソル移動や左右ページ移動などが動作してしまう場合。 → シフト を押しながら、目的の操作ボタンを押します。 —文字入力画面で、入力した文字を全削除するとき。 —本機を通してテレビ放送を視聴中に、直接チャンネル番号を入力してチャンネルを切り換える場合。 —『CH 番号入力』を使わずに、直接チャンネル番号を入力したい場合。 —データ放送の入力画面で、数字を入力する場合。 • シフトロックしていませんか。 →無操作で約 1 分経つと、シフトロックは自動的に解除されます。手動で解除する場合は、 シフト を 3 秒以上押してください。	準 55 — 準 55 操 5 操 5 操 5
時計	時計表示が「0:00」で点滅している	• 時刻設定をしてください。 • コンセントを抜いた後、1 分以上経過してからコンセントを入れて時計表示が再び「0:00」で点滅するときは、内蔵電池が消耗している場合があります。 →販売店または「東芝 DVD インフォメーションセンター」にご連絡ください。	準 36 裏表紙
	時刻がずれている	• 設定メニューから【操作･表示設定】－【時刻設定】を選び、変更します。また、「ジャストクロック」を設定すると、自動で時刻を合わせます。	準 36
	表示窓に時刻が表示されない。	• 高速起動設定が「切」になっていませんか。 →高速起動設定が「切」になっている場合は、表示窓に時刻が表示されません。	操 175
表示窓	表示窓の明るさを変えたい	**電源「入」の状態で、 表示/履歴 を3秒以上押し続けるたびに、表示窓の明るさが切り換わります。** 普通の明るさ ──► 減光 ──► 消灯	—
	「ERXXXX」が表示されている	• 本体の電源ボタンを 10 秒以上押し続けると、電源が切れます。電源を入れ直して正常に起動する場合は、しばらく様子を見てください。電源を入れ直しても、再び「ERXXXX」などと表示される場合は、本体内部で異常が発生している可能性があります。「東芝 DVD インフォメーションセンター」にお問合せください。	裏表紙

困ったときの解決法・つづき

	こんなときは	ここを調べてください	ページ
本体の異常	**本機底面が熱い**	• 本機の底面の温度が高くなることがありますが、性能・品質には問題ありません。本機の底面を手で触れると熱く感じる場合があります。移動させるときなど、底面を触れる際には、電源プラグを抜いて 5 分以上経ってから移動させてください。	—
	リモコンのボタンにも本体のボタンにも反応しなくなった	**■注意** **電源が入ったままコンセントから電源プラグを抜いたりしないでください。機器の更なる異常・故障につながります。また、以下の操作を正常動作時（特に画面右上に「読込み中」「処理中」が表示されている時）に行わないでください。この作業は非常時のための機能であり、機器自体やディスクに障害が発生する可能性があるため、強制終了を行う前に RD シリーズサポートダイヤルで状況の確認を行ってください。** • 15 分以上そのままの状態でお待ちください。場合によっては復帰する可能性があります。15 分以上経過しても復帰しない場合は、本体に異常が発生している状態であることが考えられます。以下の操作を行ってください。 ① 本体の「電源」ボタンを 10 秒以上押しつづけてください。強制終了となり、電源が切れます。 ② その後、数分してから電源を入れ、正常に動作するかどうか確認してください。 **上記の操作をしても電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。**	裏表紙
その他	**本機のソフトウェアバージョンを確認したい**	① （スタートメニュー）を押す ②【設定メニュー】を選び、（決定）を押す ③【はじめての設定 / 管理設定】を選び、（決定）を押す ④【ソフトウェアのダウンロード】を選び、（決定）を押す メニュー最下部の選択できない項目がソフトウェアバージョンです。	操 175
	自動削除が行われる条件を知りたい	• 自動削除対象のタイトルは、HDD の全体容量が 65%を超えたとき、予約録画開始前と番組データ更新時に自動削除されます。	操 82

■アフターサービスをご依頼になる前に

• 本機を修理に出す前に、内蔵 HDD の内容とライブラリ情報を VR フォーマットのディスクにダビングし、バックアップしてください。修理の際に内蔵 HDD の記録内容が消える場合があります。内蔵 HDD が異常になった場合でも、再生できるものはダビングしてください。修理の依頼をされるときは、付属の診断カルテへの記入をお願いします。なお、破損・消失した記録内容の復旧はできませんので、あらかじめご了承ください。

総合さくいん・用語解説

数字・アルファベット順

110度CS中継器切換　準備編44

110度CSデジタル放送　操作編14、19、21、66

1125i(1080i)
デジタルハイビジョン放送(HD)の一つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を奇数番目と偶数番目で半分に分けて交互に描くインターレース(とび越し走査)方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

1125p(1080p)
デジタルハイビジョン放送(HD)の一つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を描くプログレッシブ(順次走査)方式です。
インターレース方式のように交互に描かないので、ちらつきが少なくなります。

3けたチャンネル番号入力　操作編66

525i(480i)
1/60秒ごとに525本の走査線を奇数番目と偶数番目で半分に分けて交互に描くインターレース(とび越し走査)方式です。

525p(480p)
1/60秒ごとに525本の走査線を描くプログレッシブ(順次走査)方式です。
インターレース方式のように交互に描かないので、ちらつきが少なくなります。

750p(720p)
デジタルハイビジョン放送(HD)の一つで、1/60秒ごとに750本の走査線を描くプログレッシブ(順次走査)方式です。
インターレース方式のように交互に描かないので、ちらつきが少なくなります。

AAC　準備編35　操作編57、180
音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格である、Advanced Audio Codingの略です。
地上デジタル/BSデジタル/110度CSデジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4倍ほど圧縮効率が高くなっています。

AACS（Advanced Access Content System）　準備編61　操作編50、139、151
HDVRフォーマットで採用されている著作権保護規格のことです。
暗号化の仕組みやコンテンツ運用の枠組みなどが規定されています。

A-Bリピート　操作編116

AT　操作編12、79

B-CASカード　準備編18、41
デジタル放送（地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送）を受信するために必要なカードです。
有料放送やデータ放送の双方向サービスなどの放送サービスを利用するためにも必要となります。
また、このカードはデジタル放送の番組などの著作権保護にも利用されます。

BS・110度CSアンテナ電源設定　準備編43

BS中継器切換　準備編44

BSデジタル放送　操作編14、19、21、66

BS放送
衛星放送のことで、BSとはBroadcasting Satelliteの略です。静止衛星から直接家庭に電波が送られるので、きれいな画面で受信することができます。

CATV　準備編10、26～28、45～47　操作編104
ケーブルテレビ(有線放送)のことです。

CATV連動　準備編28、47　操作編104

CHコード　準備編47

CPRM（Content Protection for Recordable Media）　準備編61　操作編40、55、60、151
デジタル放送コピー制限のある番組に対する著作権保護技術のことです。コピー制限のある番組は、CPRMに対応した機器とディスクで録画できます。

DHCP
サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

DLNA　準備編53
Digital Living Network Allianceの略で、ホームネットワーク内でデジタルAV機器同士やパソコンを相互に接続し、動画、音楽、写真などのコンテンツを有線・無線のLANを通して相互利用する機能を提供するための共通仕様を策定するために設立された団体のことです。
一般的には、DLNAが定めた仕様「相互接続ガイドライン」(DLNAガイドライン)のことを指しています。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。
音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

DVD互換モード　操作編45、83、163、182

DVD初期化　操作編44

DVDファイナライズ　操作編166、167

DVDダビング速度　操作編175

DVD-RAM物理フォーマット　操作編175

DVD-R/RW（VRまたはHDVRフォーマット）ファイナライズ　操作編167

DVD-RW記録フォーマット設定　操作編182

DVD-Video作成　操作編158

DVI使用時設定　操作編179

D映像端子　準備編8、9、34
コンポーネント(色差)ビデオ信号と制御信号を一つにまとめた端子で、デジタル放送やDVDプレーヤーなどに対応しています。
色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の三つの信号に分け、それぞれの専用回路で信号処理し、画面に映すときに合成するので、より自然に近い映像が楽しめます。

GOPシフトモード(Videoタイトル保存用など)　操作編143

HDD（内蔵ハードディスク）　準備編58　操作編54

HDD初期化　操作編175

HDD/RAM/USBタイトル再生設定　操作編180

HDMI　準備編8、15、34
デジタルHDTV映像信号とデジタルオーディオ信号を1本のケーブルで伝送する新しいAV信号の伝送方式です(High Definition Multimedia Interface)。
HDMI端子のある機器同士を接続すれば、高画質・高音質な映像と音声をデジタル伝送できます。

HDMI接続　準備編8、15

HD/SD
デジタル放送の画質は、HD（デジタルハイビジョン）、SD（デジタル標準)の二つがあります。
本機では、この二つの画質を判別し、本体の表示窓に表示します。

HDVRフォーマット(HDVR)　操作編42～45、57、140、153
DVDディスクの記録方式(フォーマット)の一つです。
デジタル放送番組を録画したり、内蔵HDDなどからタイトルをダビングしたいときは、この方式でDVDディスクを初期化します。デジタル放送を録画できるのは、CPRMに対応したディスクのみです。

iNET　準備編31、45、47　操作編183

IPアドレス
インターネットなどのネットワークに接続されたコンピューターを識別する番号のことです。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てられるのが一般的です。

L-PCM(リニアPCM)
圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた音声信号です。CDでは、44.1kHz/16bitで記録されているのに対し、DVDでは48kHz/16bit～96kHz/24bitで記録されていますので、CDよりも高音質での再生が可能です。

MACアドレス
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、イーサネットアドレスやハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

MPEG
Moving Picture Experts Groupの略で、映像/音声圧縮方法の国際標準です。
DVDビデオの映像やビデオCDの映像／音声はこの方式で記録されています。

Myジャンル　操作編75、101

PCM(Pulse Code Modulation)
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

RE　操作編12、22～24、58、78

S映像出力
映像信号をカラー(C)信号と輝度(Y)信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。

S端子　準備編8、9、34

TS　操作編12、23、42、57、140、153
デジタル放送から送られてくる信号をそのままに録画する方式です。ハイビジョン画質や5.1ch音声をそのままの高品質で録画することができます。ただし、録画先は内蔵HDDとHDVRフォーマットで初期化したディスクに限られています。
TS録画をした番組は、「TSタイトル」として保存されます。

TS録画自動振り替え設定　操作編182

TSE　操作編12、23、42、57、140、153
デジタル放送を録画する方式で、任意の録画品質を選ぶことができます(ハイビジョン画質や5.1chの音声を録画できますが、記録する映像、音声の数などに制限があります)。
録画または録画予約するときに、「W録」で「RE」を選び、録画品質で「TSE」を選びます。
TSE録画をした番組は、「TSEタイトル」として保存されます。

TVお好み再生　操作編108

TV画面形状　準備編33

USB HDD(USB)　準備編16、17、58　操作編16、55、60、153、156

総合さくいん・用語解説・つづき

た

な

は

総合さくいん・用語解説・つづき

仕様

	型名		RD-Z300	
一般	電源		AC100V 50/60Hz	
	外形寸法		幅 431 ×高さ 72 ×奥行 342mm（突起含まず）	
	質量		5.2kg	
	内蔵 HDD 容量		320GB	
	使用温度範囲		5℃～ 35℃	
	動作姿勢		水平	
	信号方式		NTSC カラーテレビジョン方式	
	半導体レーザー		波長 650nm/780nm	
	時計表示		24 時間デジタル表示	
	時間精度		クォーツ方式（月差約± 30 秒程度）	
	リモコン	フルリモコン	SE-R0382	
		シンプルリモコン	SE-R0392	
電力	動作時消費電力		44W（BS アンテナ電源供給時 51W）	
	高速起動待機時消費電力 （高速起動設定：入） 表示点灯		アンテナ出力切換設定：入	3.0W
			アンテナ出力切換設定：切	2.6W
	待機時消費電力 （高速起動設定：切） 表示消灯		アンテナ出力切換設定：入	1.0W
			アンテナ出力切換設定：切	0.5W
	年間消費電力量（区分名）		**60.1kWh/ 年（b）**	
記録	記録可能ディスク	DVD-RAM ディスク	片面：4.7GB ／両面：9.4GB*	
		DVD-RW ディスク	片面：4.7GB*	
		DVD-R ディスク	1 層：4.7GB ／ 2 層：8.5GB*	
	フォーマット	DVD ディスク	DVD-VR 規格／ DVD-Video 規格／ HD DVD-VR 規格	
	録画方式		MPEG2、MPEG4 AVC	
	録音方式		ドルビーデジタル M1/M2、リニア PCM、AAC	
	録画予約件数	ユーザー予約	64 件／ 2 カ月	
		おまかせ自動予約	60 件	
		終了時刻設定用	2 件	
	録画可能オリジナルタイトル数（タイトルやチャプターの最大数は目安です）	HDD/USB HDD	タイトル数・792 ／チャプター数・約 3900	
		HDVR フォーマット	タイトル数・198 ／チャプター数・約 1900	
		VR フォーマット	タイトル数・99 ／チャプター数・約 900	
	ライブラリ登録件数		3000 件まで	
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル	VHF（1 ～ 12）、UHF（13 ～ 62）、CATV（C13 ～ 63）	
		BS デジタル	BS000 ～ BS999	
		110 度 CS デジタル	CS000 ～ CS999	

仕様・つづき

	型名		RD-Z300
接続端子	入力端子	地上デジタル（VHF/UHF）	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110 度 CS アンテナ	75 Ω　F 型コネクター（最大 DC15V、4W）
		映像	1.0V(p-p)（75 Ω）、同期負、ピンジャック ×2 系統（背面 1、前面 1）
		入力端子 S 映像 (入力 1 のみ S1/S 対応)	（Y）1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負／（C）0.286V（p-p）（75 Ω）、ミニ DIN4 ピン× 2 系統（背面 1、前面 1）
		音声	2.0V（rms）、入力インピーダンス 22kΩ 以上、ピンジャック（L、R）× 2 系統（背面 1、前面 1）
	出力端子	地上デジタル（VHF/UHF）	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110 度 CS アンテナ	75 Ω　F 型コネクター
		映像	1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負、ピンジャック ×1 系統（背面 1）
		S1 映像	（Y）1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負／（C）0.286V（p-p）（75 Ω）、ミニ DIN4 ピン× 1 系統（背面 1）
		D1/D2/D3/D4	14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ　出力信号 D1/D2/D3/D4 Y 出力 1.0V（p-p）（75 Ω）、CB 出力 0.7V（p-p）（75Ω）、CR 出力 0.7V（p-p）（75 Ω）
		音声	2.0V（rms）、出力インピーダンス 2.2kΩ 以下、ピンジャック（L、R）× 1 系統（背面 1）
		音声（ビットストリーム / PCM）	光コネクター× 1 系統（背面 1）
		HDMI	19 ピン type A 端子（背面 1）
	その他の端子	LAN ポート（LAN）	100BASE-TX/10BASE-T × 1（背面 1）
		USB	USB 端子× 1 系統（背面 1）（1 系統あたり最大 500mA）
		制御端子	CATV 連動ケーブル接続用（背面 1）

• 意匠、仕様、ソフトウェアなどは製品改良のため予告なく変更することがあります。
• 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
• 本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。
※国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。
（**It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this product in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.**）

ディスク容量に関して
• HDD、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-R の容量は 1GB=10 億バイト、として計算しています。
• 実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用によって、物理的な容量より少なくなります。

年間消費電力量
• 「省エネ法」において、ハードディスクや VTR など内蔵記録機能の種類別に定められた算出式および、一般家庭での 1 日の平均使用時間から算出した、1 年間に使用する電力量です。（一般家庭での平均使用時間は 1 日あたり、平均ハードディスク録画時間は 2 時間、平均ハードディスク再生時間は 1 時間、平均 DVD 動作時間は 0.5 時間、平均待機時間 (電子番組表データ取得時間を含む) は 20.5 時間とみなしています）

区分名
• 「省エネ法」では、DVD レコーダーに内蔵された録画装置（ハードディスクや VTR など）、ハードディスクの記憶容量、および付加機能の有無等に基づいた区分を行っています。その区分の名称を表します。

商品の保証とアフターサービス　必ずお読みください

保証書（別添）

・保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

・当社は、ハイビジョンレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
・補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
・修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～持込修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	ハイビジョン レコーダー
形名	RD-Z300
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　　）　―

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝 DVD インフォメーションセンター

フリーダイヤル **0120-96-3755**
受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は
ナビダイヤル **0570-00-3755（通話料：有料）**

PHS や IP 電話などからのご利用は
03-6830-1855（通話料：有料）

・「東芝 DVD インフォメーションセンター」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

■新商品などの商品選びや、お買いあげ後の基本的な取扱方法および編集やネットワークなどの高度な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

B-CAS カード ID 番号記入欄

●下欄に B-CAS カードの ID 番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。

商品のお問い合わせに関して

① 基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

東芝 DVD サポートページをご覧ください

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

② 商品選びのご相談や、お買いあげ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

・新製品などの商品選びのご相談
・各種ケーブルの接続などのご相談
・リモコン設定／時刻合わせ等の基本的な設定
・内蔵チューナーのチャンネル設定
・電子番組表の設定
・録画／再生／削除などの基本操作
・表示窓に「ER XXXX」などが表示されたとき

注）ネットワーク接続設定を除きます。

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

0120-96-3755

（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は	ナビダイヤル（通話料：有料）	**0570-00-3755**
PHS や IP 電話からのご利用は	（通話料：有料）	**03-6830-1855**
FAX	（有料）	**03-3258-0470**

③ 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法

・ネットワークに関してのご相談
・録画／編集などの高度な操作について
・その他の RD ／ AK シリーズの機能に関してのご相談

上記についてのお問い合わせは

『RD シリーズサポートダイヤル』

ナビダイヤル（通話料：有料） **0570-00-0233**

（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00（12:30 ～ 13:30 は休止）

●「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
●お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検

★長年ご使用のハイビジョン レコーダーの点検を！

このような症状はありませんか	● 再生しても音や映像が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物がはいった	● ディスクが傷ついたり、取り出しができない ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる ● その他の異常や故障がある	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

株式会社 **東芝**

デジタルプロダクツ＆サービス社

〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

Ⓓ GX1D00007182